

第9期こさい高齢者プラン（老人福祉計画・
介護保険事業計画）策定のためのアンケート
調査結果報告書

令和5年3月

湖西市

目次

I	調査概要	1
1	調査目的	1
2	調査設計	1
3	報告書を見る際の注意点	1
II	高齢者一般・要支援認定者・総合事業対象者調査結果	3
1	属性について	3
2	調査票の記入者について	5
3	家族や生活状況について	6
4	からだを動かすことについて	12
5	食べることについて	25
6	毎日の生活について	35
7	地域での活動について	47
8	たすけあいについて	73
9	健康について	85
10	認知症にかかる相談窓口の把握について	102
11	介護保険サービスについて	107
12	総合事業について	110
13	権利擁護について	112
14	その他について	119
III	要介護認定者調査結果	139
1	属性について	139
2	調査対象者について	141
3	主な介護者の方について	185
IV	調査票	199
	高齢者一般調査・在宅要支援認定者調査	199
	総合事業対象者調査	215
	在宅要介護認定者調査	231

I 調査概要

1 調査目的

令和5年度にこさい高齢者プランの見直しを行うにあたり、湖西市の介護保険制度への意識や実態を把握し、高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定の基礎資料とすることを目的に実施しました。

2 調査設計

1. 調査対象

高齢者一般調査：湖西市在住で65歳以上の方

在宅要支援認定者調査：湖西市在住で要支援認定を受けている方

総合事業対象者調査：湖西市在住で総合事業の対象となっている方

在宅要介護認定者調査：湖西市在住で要介護認定を受けている方

2. 調査方法

郵送配付・郵送回収

3. 調査期間

令和5年1月10日（火）～1月27日（金）

4. 回収状況

	発送数	有効回収数	有効回収率
高齢者一般調査	500票	410票	82.0%
在宅要支援認定者調査	400票	305票	76.3%
総合事業対象者調査	341票	271票	79.5%
在宅要介護認定者調査	800票	498票	62.3%

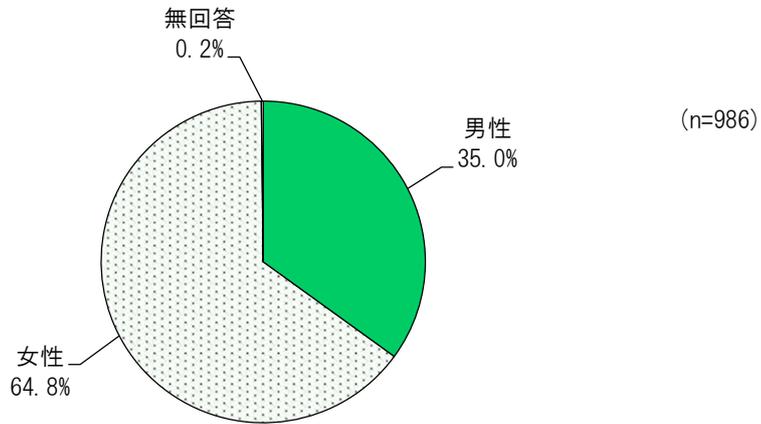
3 報告書を見る際の注意点

- (1) 基数となるべき実数は調査数、nとして記載しています。
- (2) 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。
そのため、百分率の合計が100%にならないことがあります。
- (3) 1つの質問に2つ以上答えられる複数回答可能な設問の場合、回答比率の合計が100%を超える場合があります。

Ⅱ 高齢者一般・要支援認定者・総合事業対象者調査結果

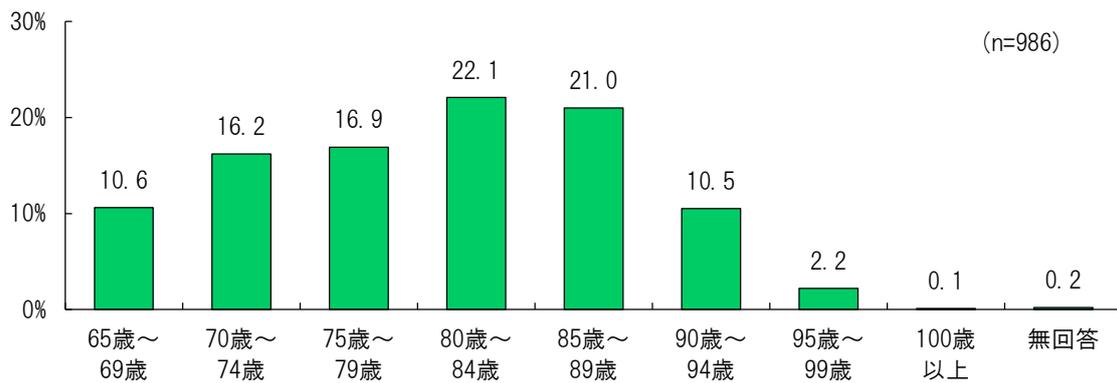
1 属性について

1. 性別



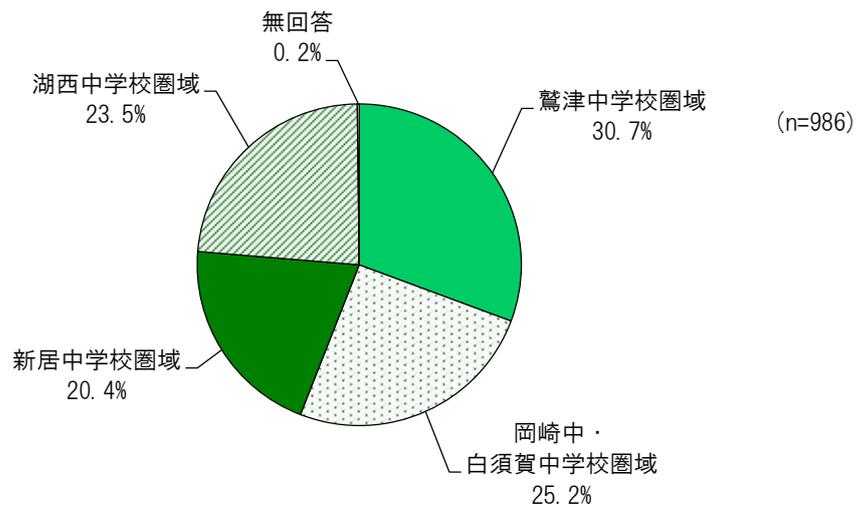
性別は、「男性」が35.0%、「女性」が64.8%となっています。

2. 年齢



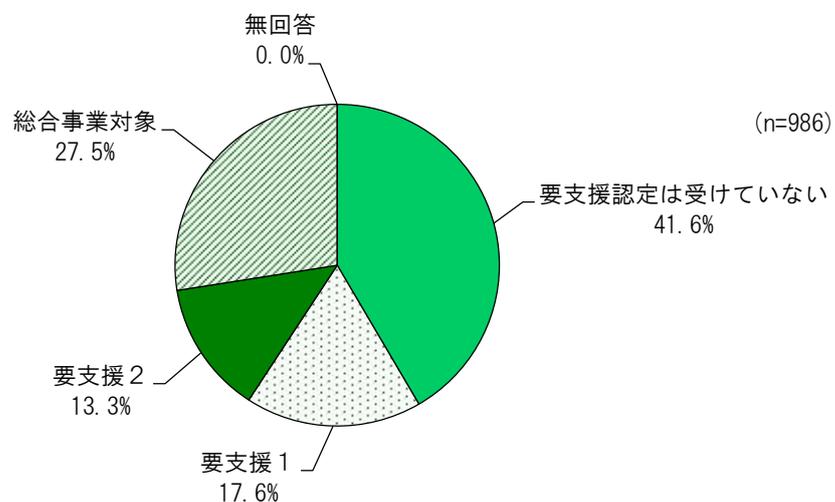
年齢は、「80歳～84歳」が22.1%と最も多く、次いで「85歳～89歳」が21.0%、「75歳～79歳」が16.9%などとなっています。

3. 日常生活圏域



日常生活圏域は、「鷺津中学校圏域」が30.7%、「岡崎中・白須賀中学校圏域」が25.2%、「新居中学校圏域」が20.4%、「湖西中学校圏域」が23.5%となっています。

4. 要支援認定

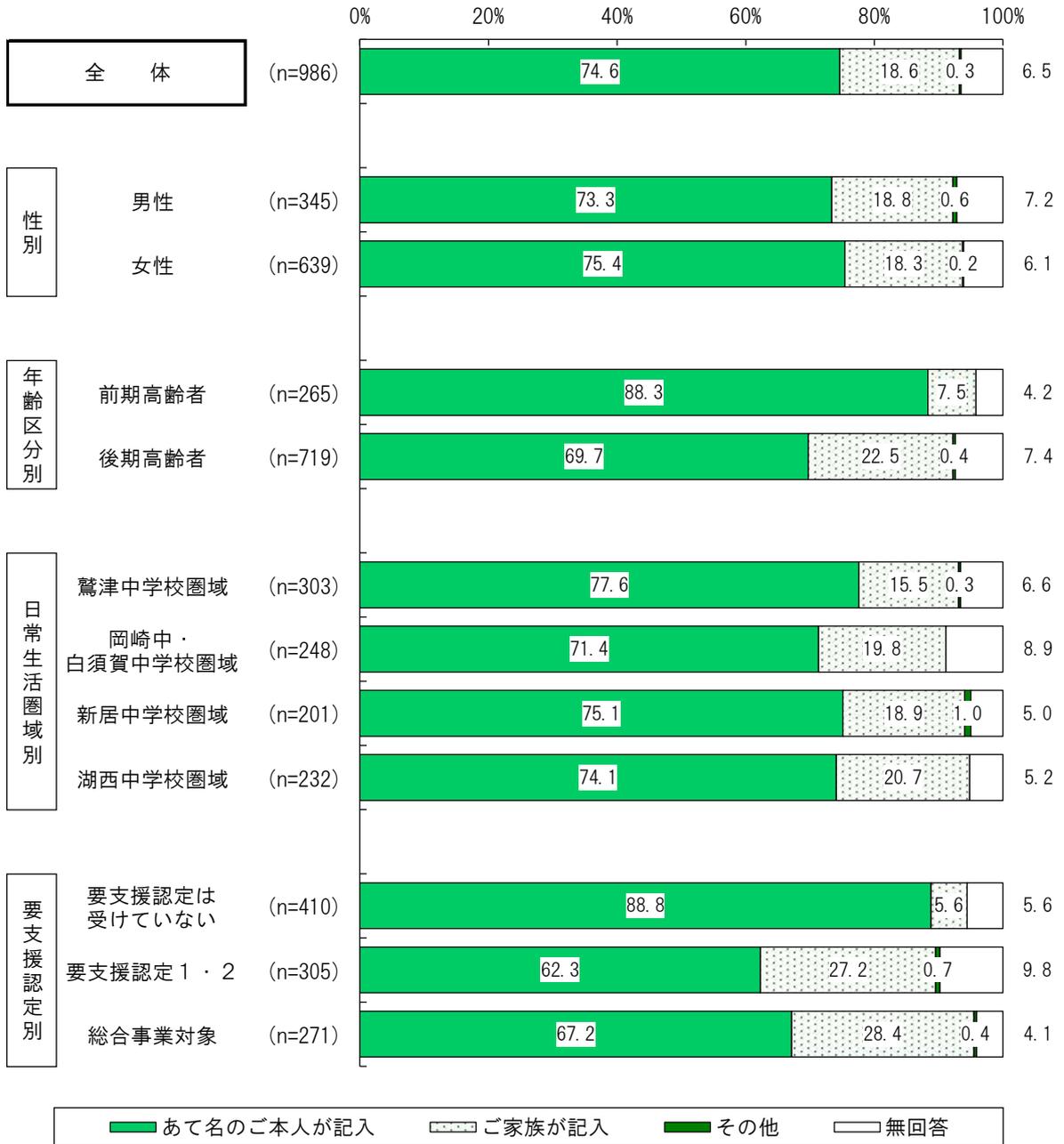


要支援認定は、「要支援認定は受けていない」が41.6%、「要支援1」が17.6%、「要支援2」が13.3%、「総合事業対象」が27.5%となっています。

2 調査票の記入者について

1. 調査票を記入した人

(1) 調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。

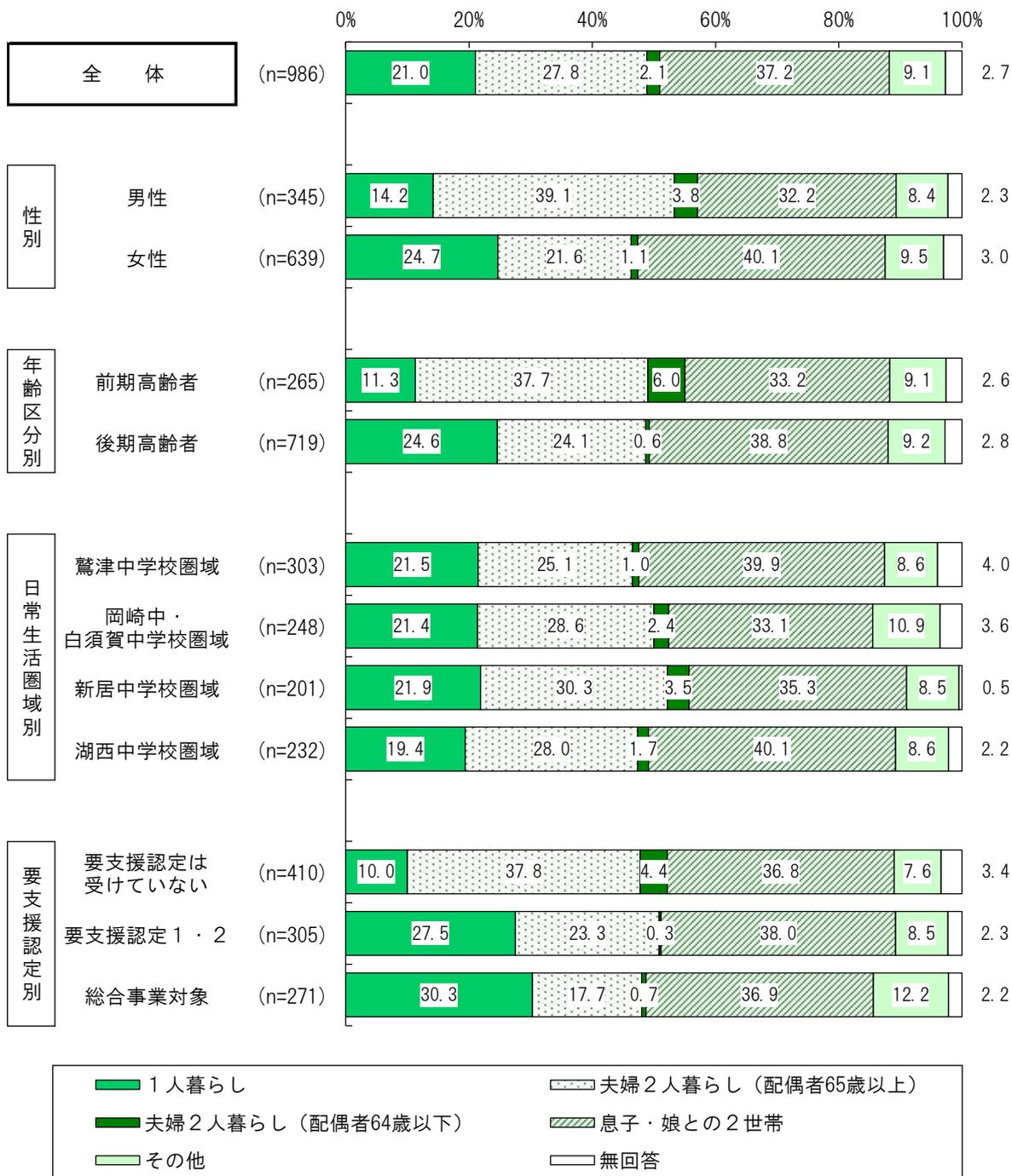


調査票を記入した人は、「あて名のご本人が記入」が74.6%、「ご家族が記入」が18.6%などとなっています。

3 家族や生活状況について

1. 家族構成

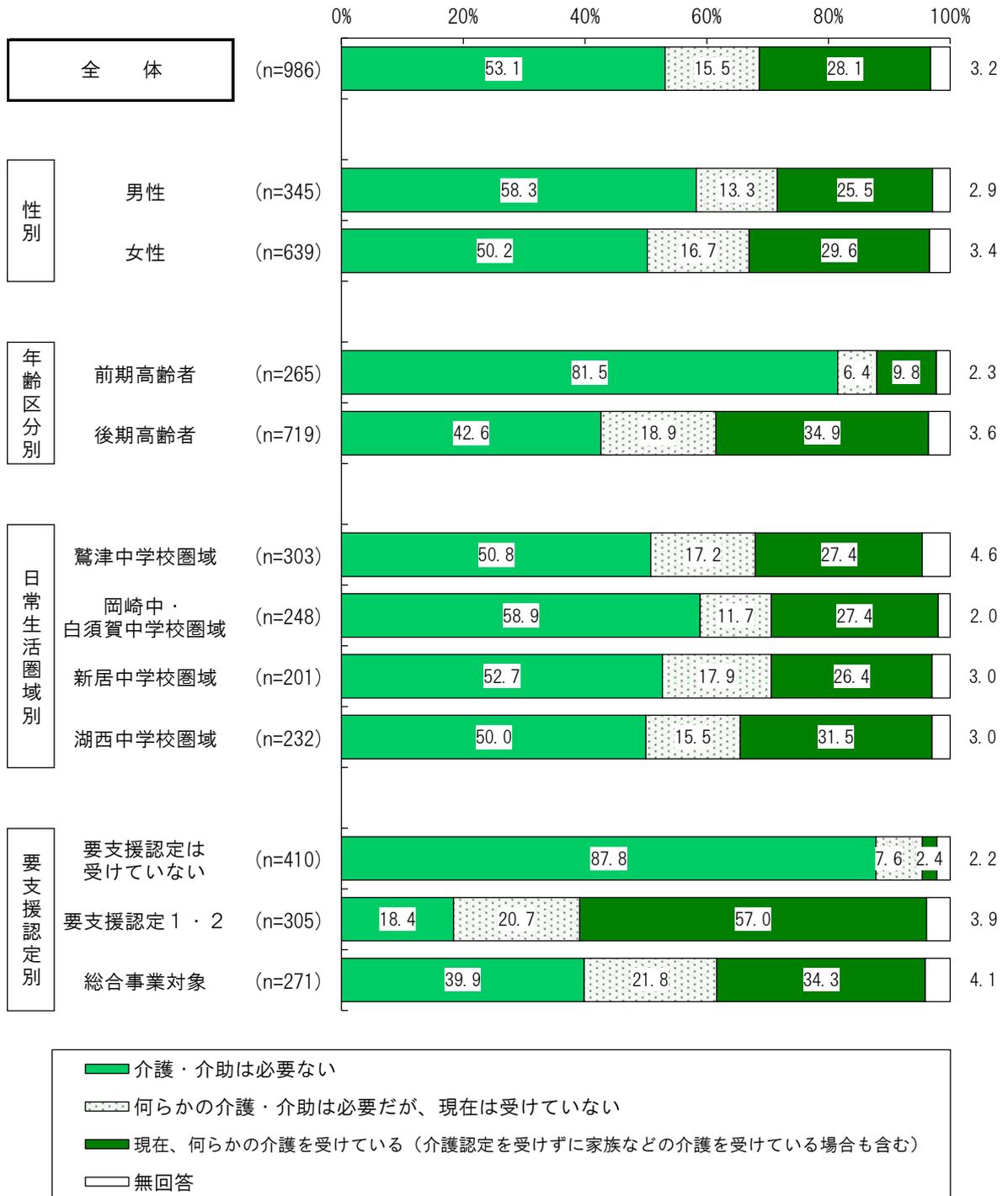
(1) 家族構成をお教えてください。(1つを選択)



家族構成は、「息子・娘との2世帯」が37.2%と最も多く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が27.8%、「1人暮らし」が21.0%などとなっています。

2. 介護・介助の必要性

(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(1つを選択)

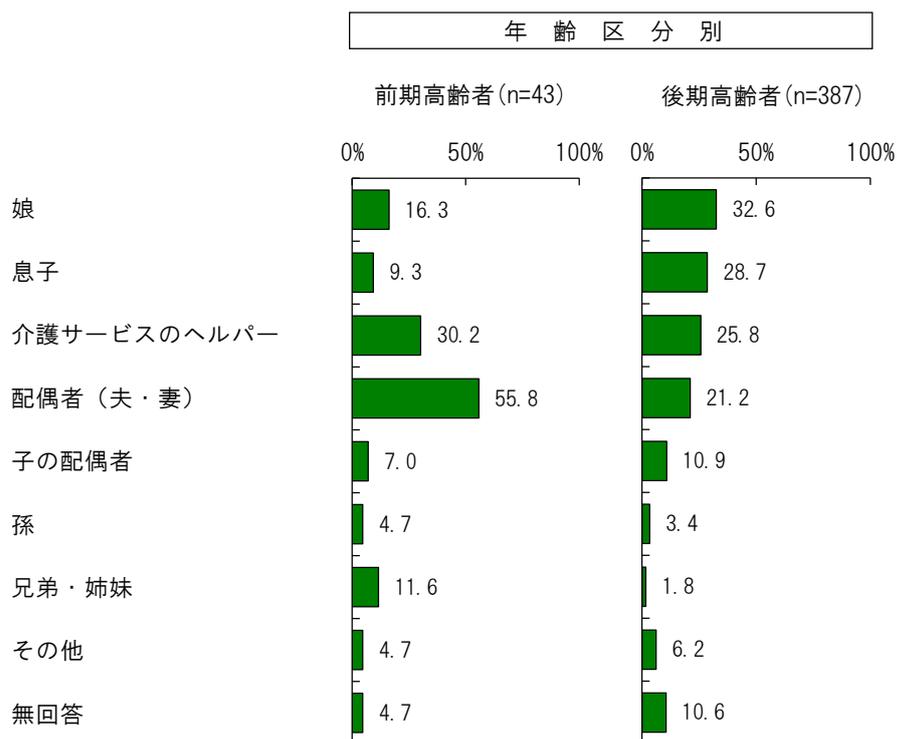
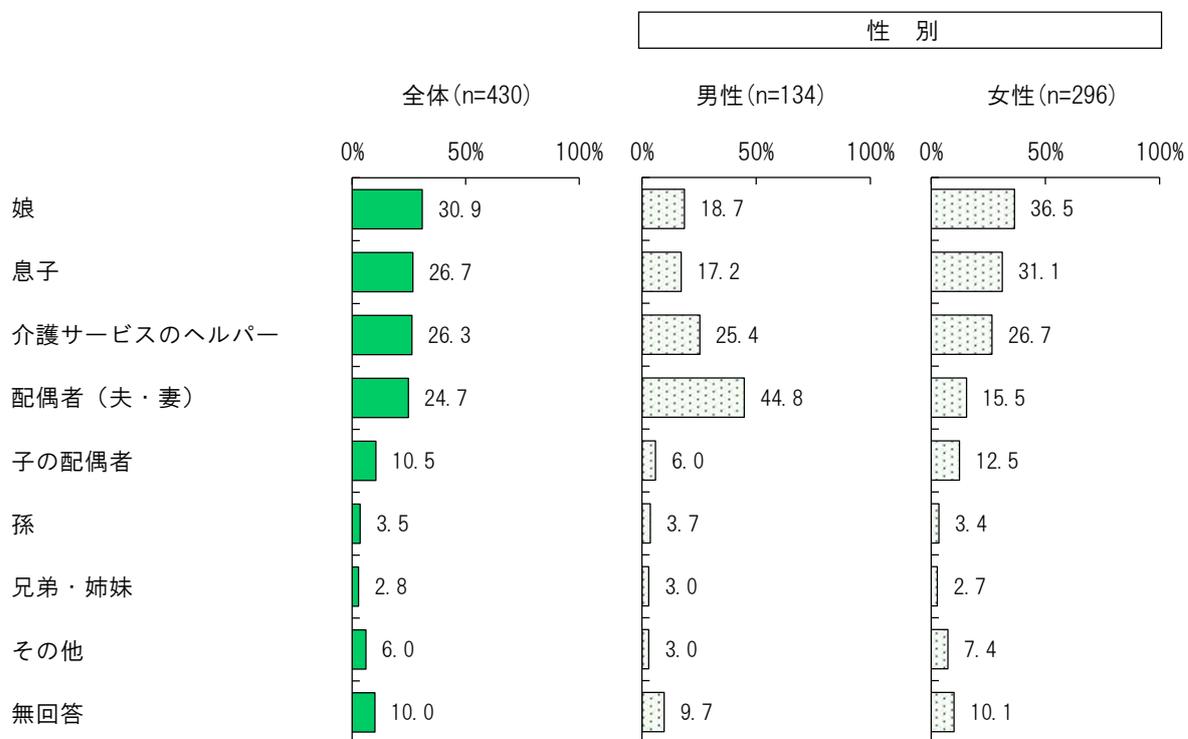


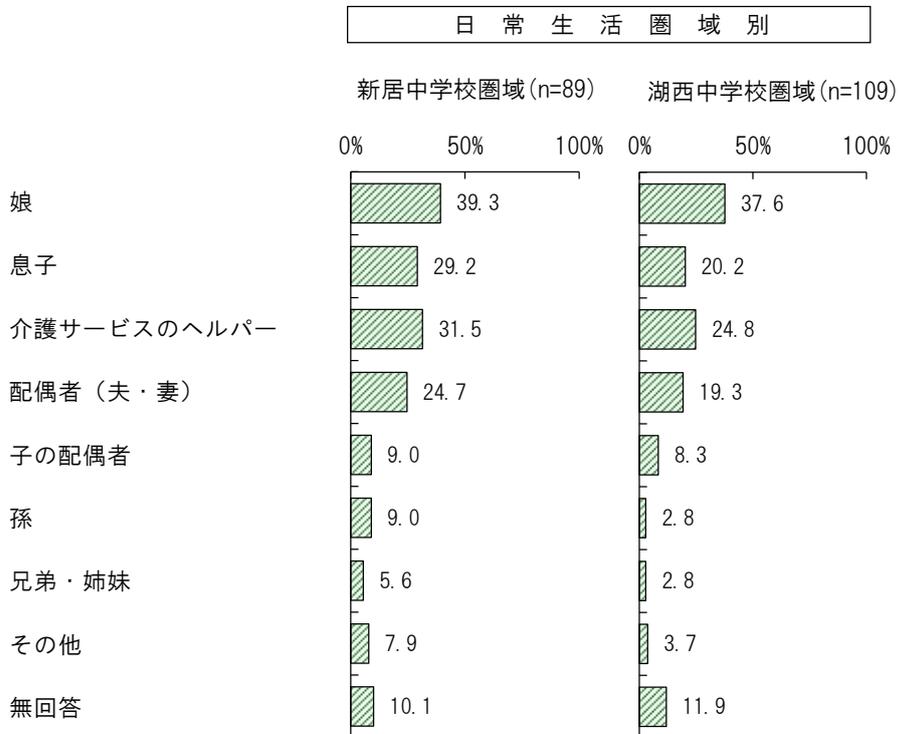
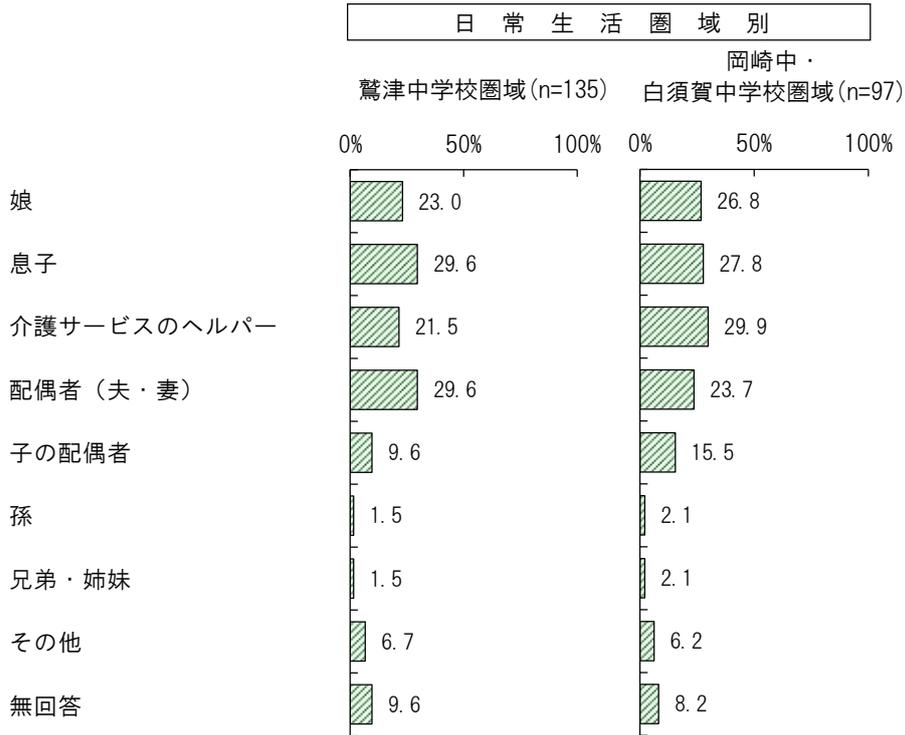
介護・介助の必要性は、「介護・介助は必要ない」が53.1%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が15.5%、「現在、何らかの介護を受けている (介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が28.1%となっています。

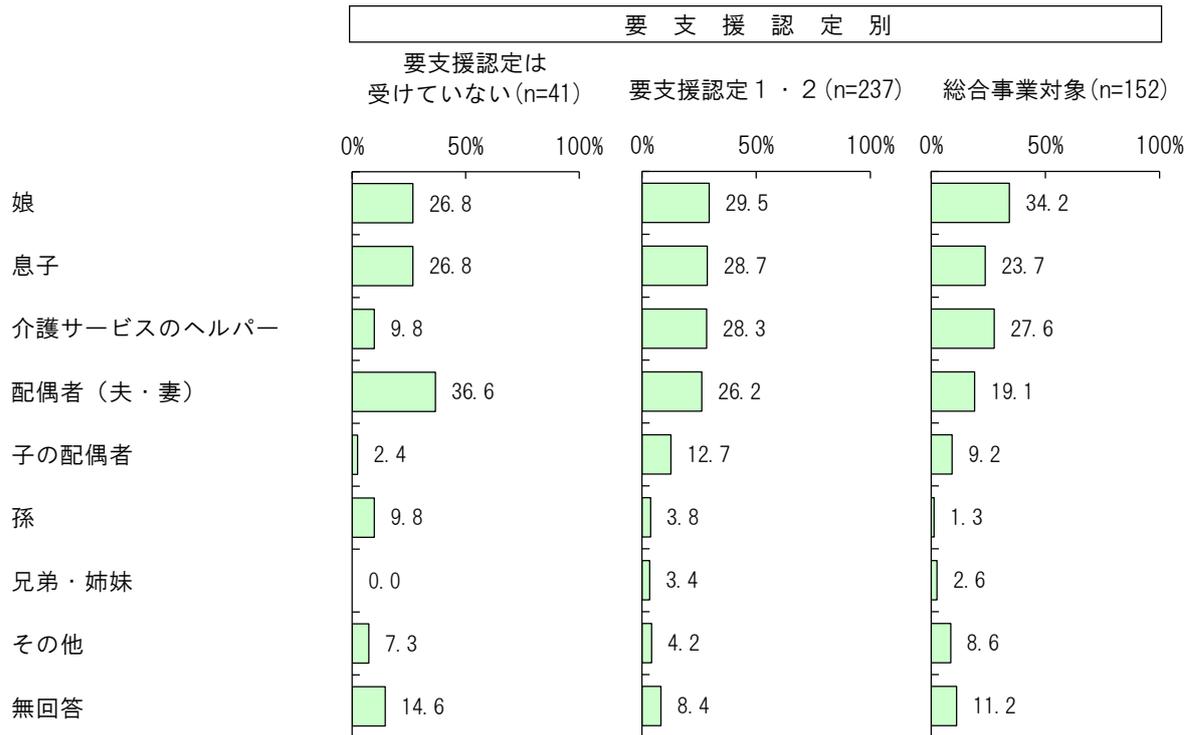
3. 介護、介助を受けている人

問1(2)で「2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」
 「3. 現在、何らかの介護を受けている」を選択した方

(3) 主にどなたの介護、介助を受けていますか。(いくつでも)







介護、介助を受けている人は、「娘」が30.9%と最も多く、次いで「息子」が26.7%、「介護サービスのヘルパー」が26.3%などとなっています。

性別にみると、「男性」では「配偶者(夫・妻)」が44.8%と最も多くなっています。

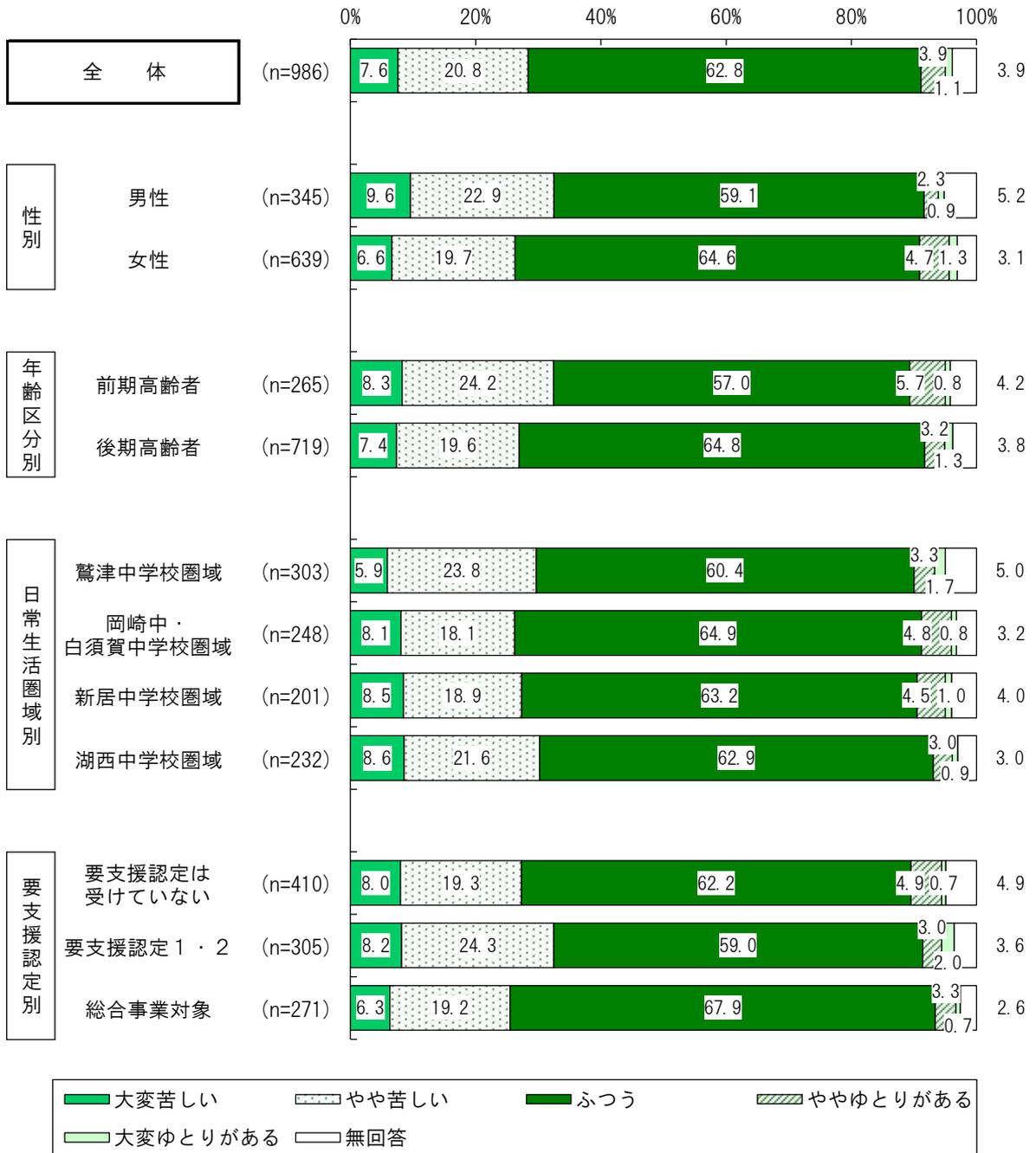
年齢区分別にみると、「前期高齢者」では「配偶者(夫・妻)」が55.8%と最も多くなっています。

日常生活圏域別にみると、「岡崎中・白須賀中学校圏域」では「介護サービスのヘルパー」が29.9%と最も多くなっています。

要支援認定別にみると、「要支援認定は受けていない」では「配偶者(夫・妻)」が36.6%と最も多くなっています。

4. 経済的な暮らしの状況

(4) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つを選択)

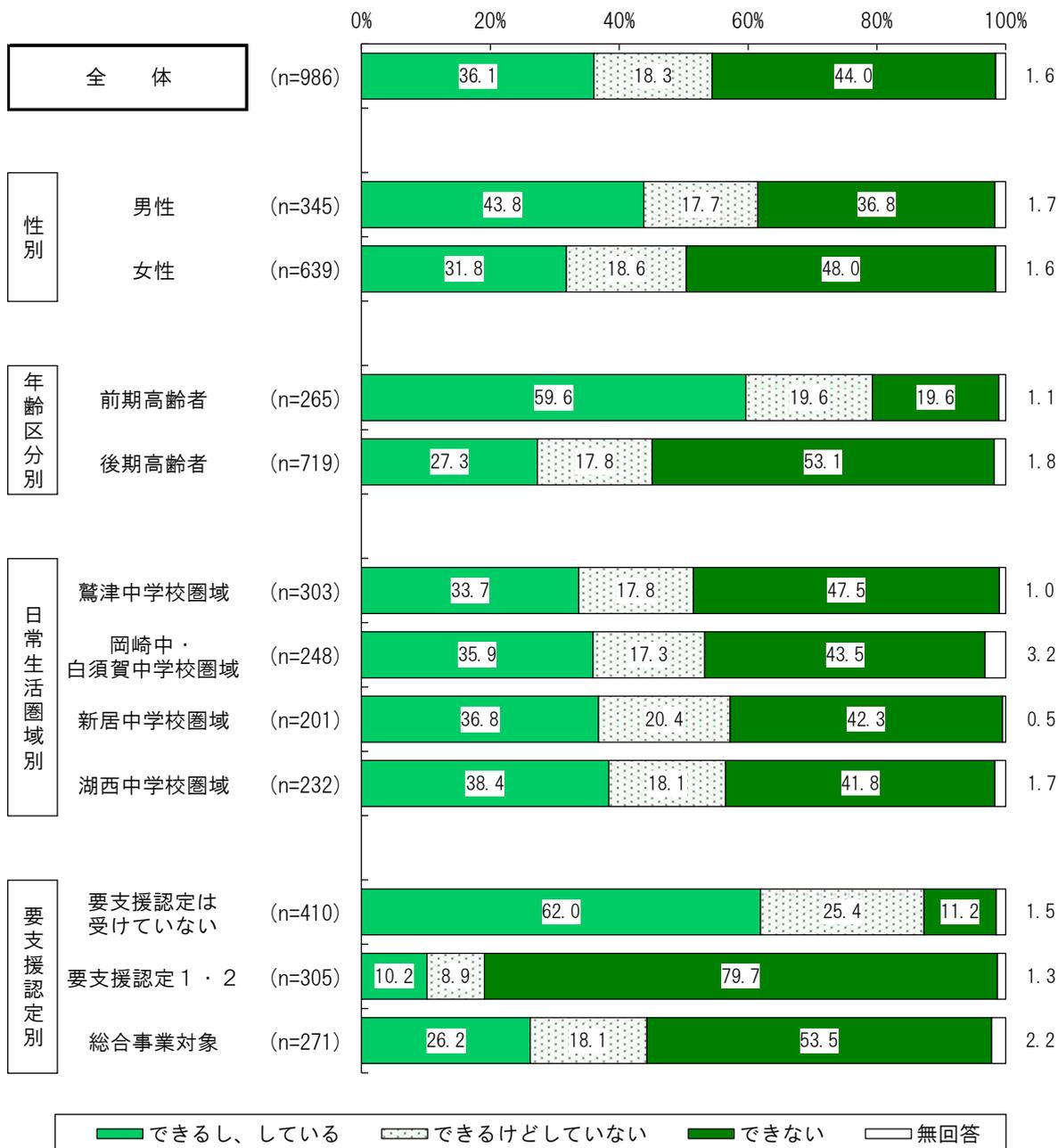


経済的な暮らしの状況は、「ふつう」が62.8%と最も多く、次いで「やや苦しい」が20.8%、「大変苦しい」が7.6%などとなっています。

4 からだを動かすことについて

1. 階段の昇降

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(1つを選択)



階段の昇降は、「できるし、している」が36.1%、「できるけどしていない」が18.3%、「できない」が44.0%となっています。

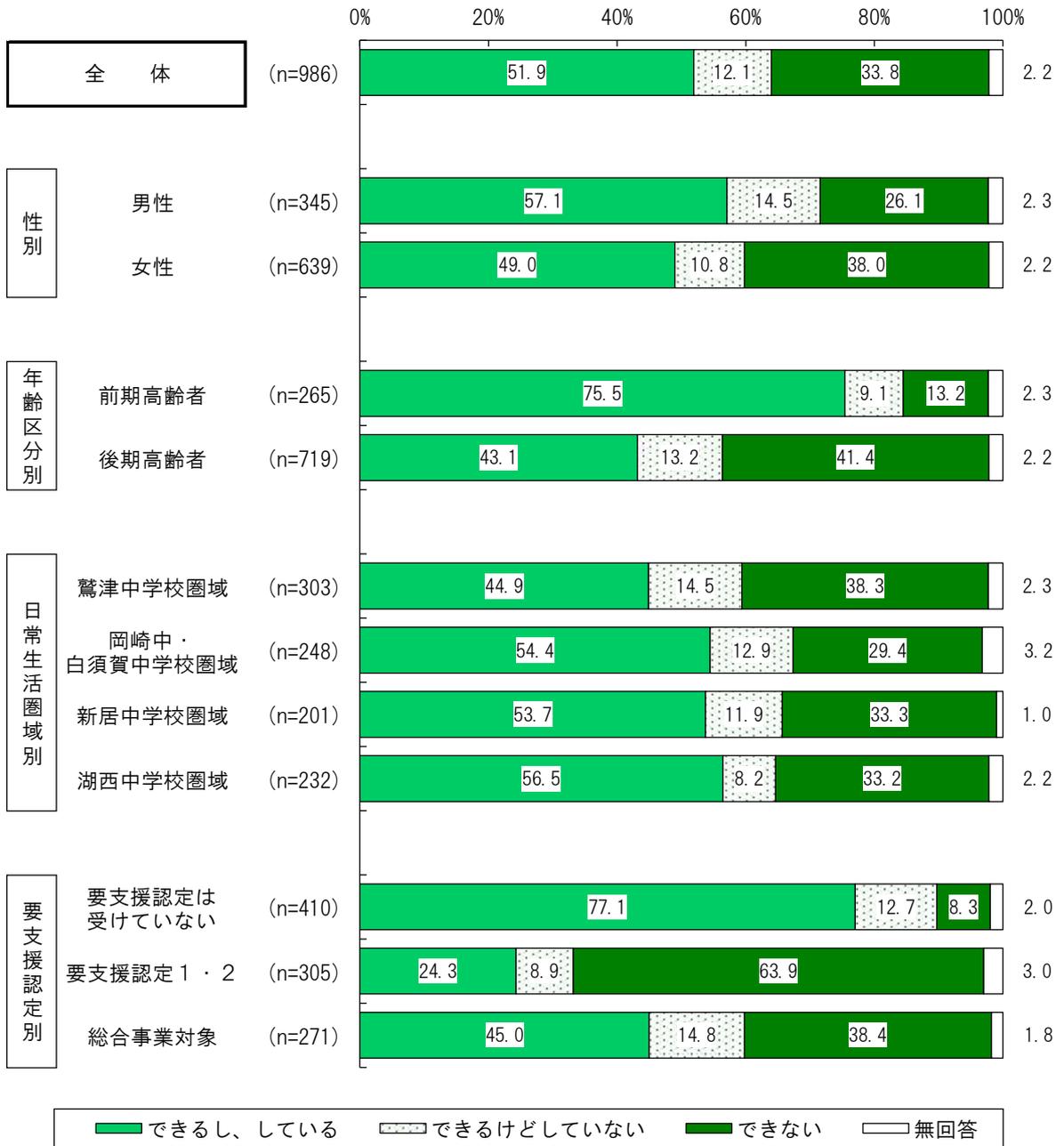
性別にみると、「男性」では「できるし、している」が43.8%と最も多くなっています。

年齢区分別にみると、「前期高齢者」では「できるし、している」が59.6%と最も多くなっています。

要支援認定別にみると、「要支援認定は受けていない」では「できるし、している」が62.0%と最も多くなっています。

2. 椅子からの起立

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つを選択)

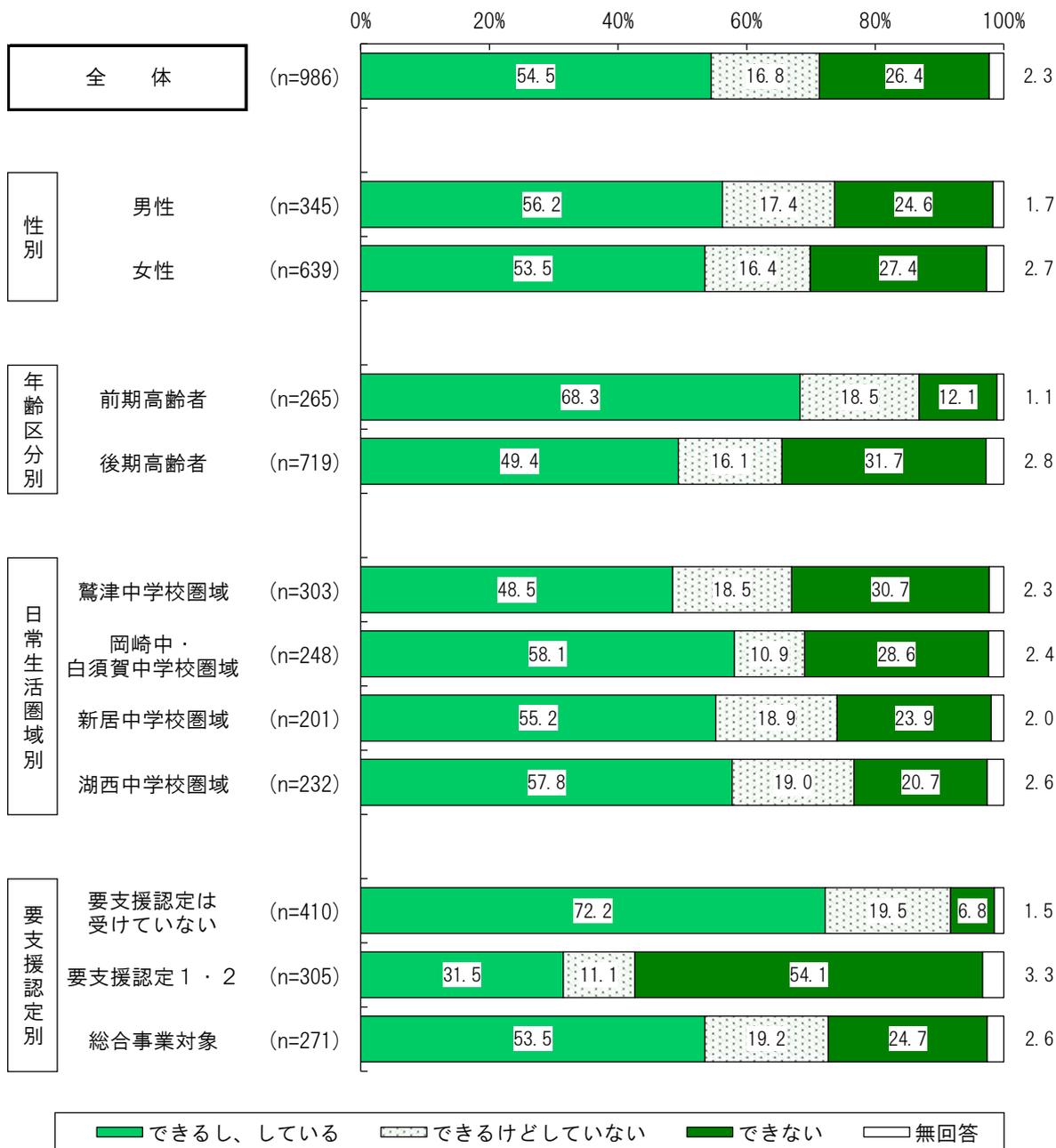


椅子からの起立は、「できるし、している」が51.9%、「できるけどしていない」が12.1%、「できない」が33.8%となっています。

要支援認定別にみると、「要支援認定1・2」では「できない」が63.9%と最も多くなっています。

3. 15分位続けて歩くこと

(3) 15分位続けて歩いていますか。(1つを選択)

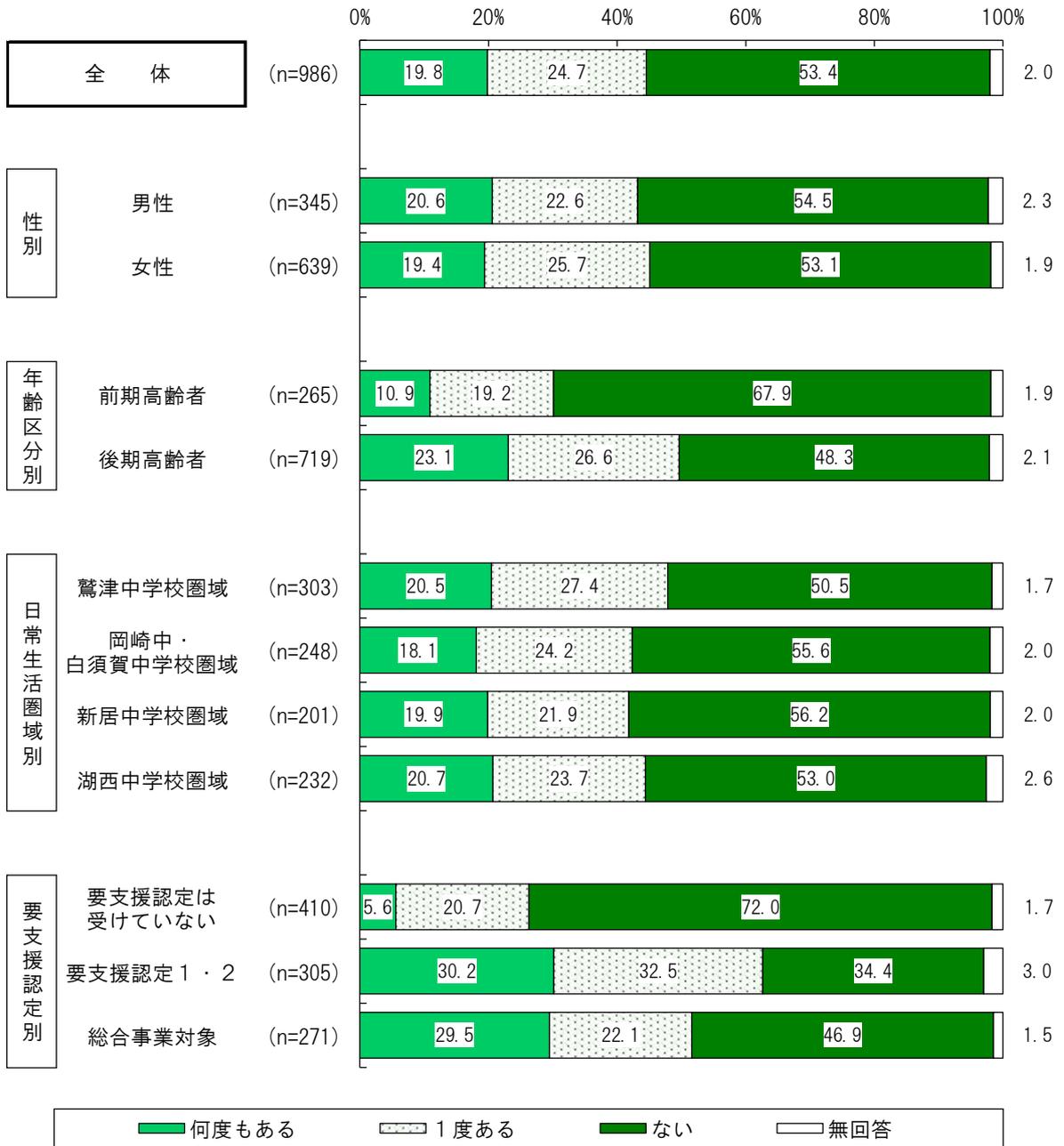


15分位続けて歩くことは、「できるし、している」が54.5%、「できるけどしていない」が16.8%、「できない」が26.4%となっています。

要支援認定別にみると、“要支援認定1・2”では「できない」が54.1%と最も多くなっています。

4. 過去1年間に転んだ経験

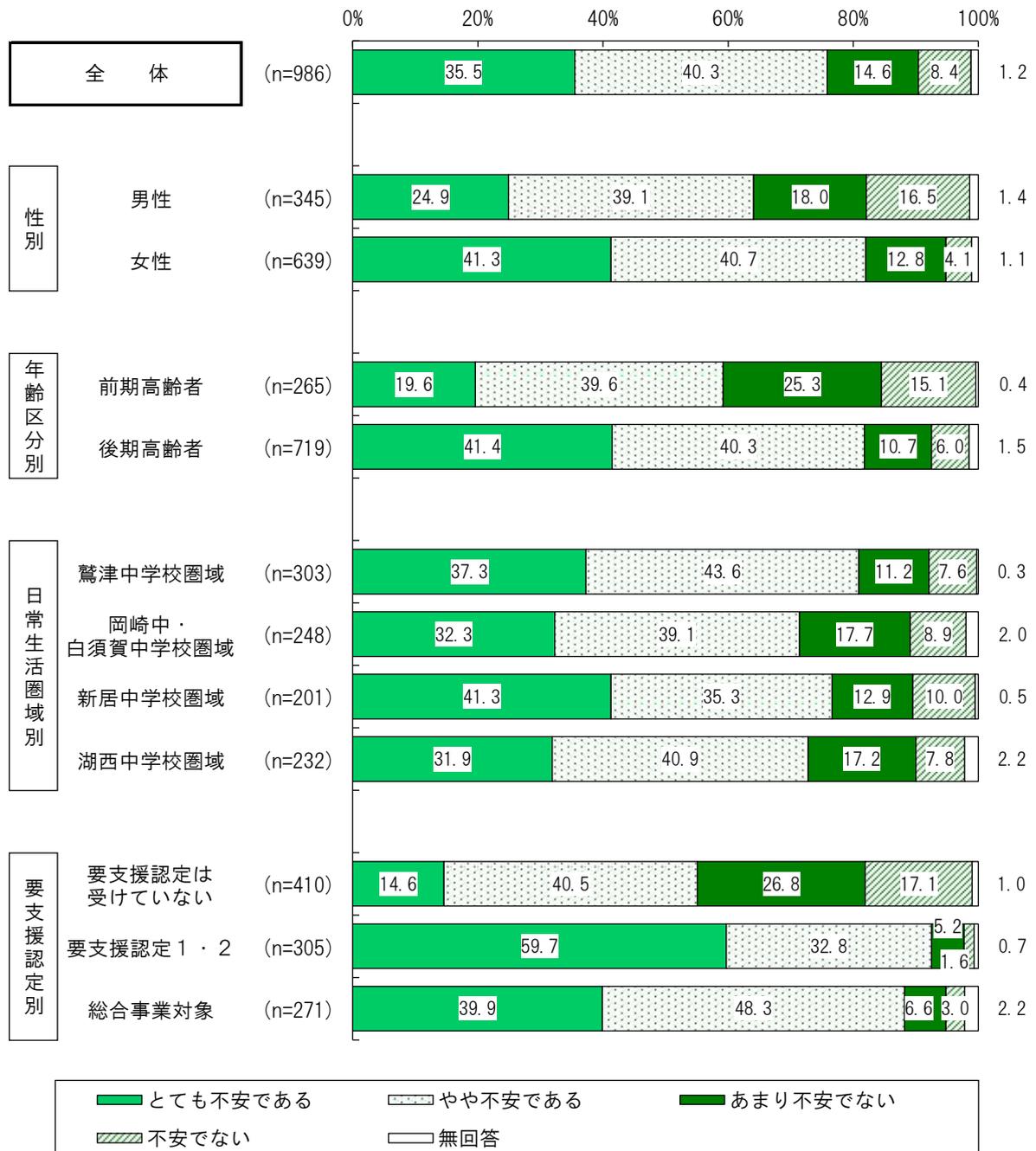
(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つを選択)



過去1年間に転んだ経験は、「何度もある」が19.8%、「1度ある」が24.7%、「ない」が53.4%となっています。

5. 転倒に対する不安の感じ方

(5) 転倒に対する不安は大きいですか。(1つを選択)



転倒に対する不安の感じ方は、「とても不安である」が35.5%、「やや不安である」が40.3%、「あまり不安でない」が14.6%、「不安でない」が8.4%となっています。

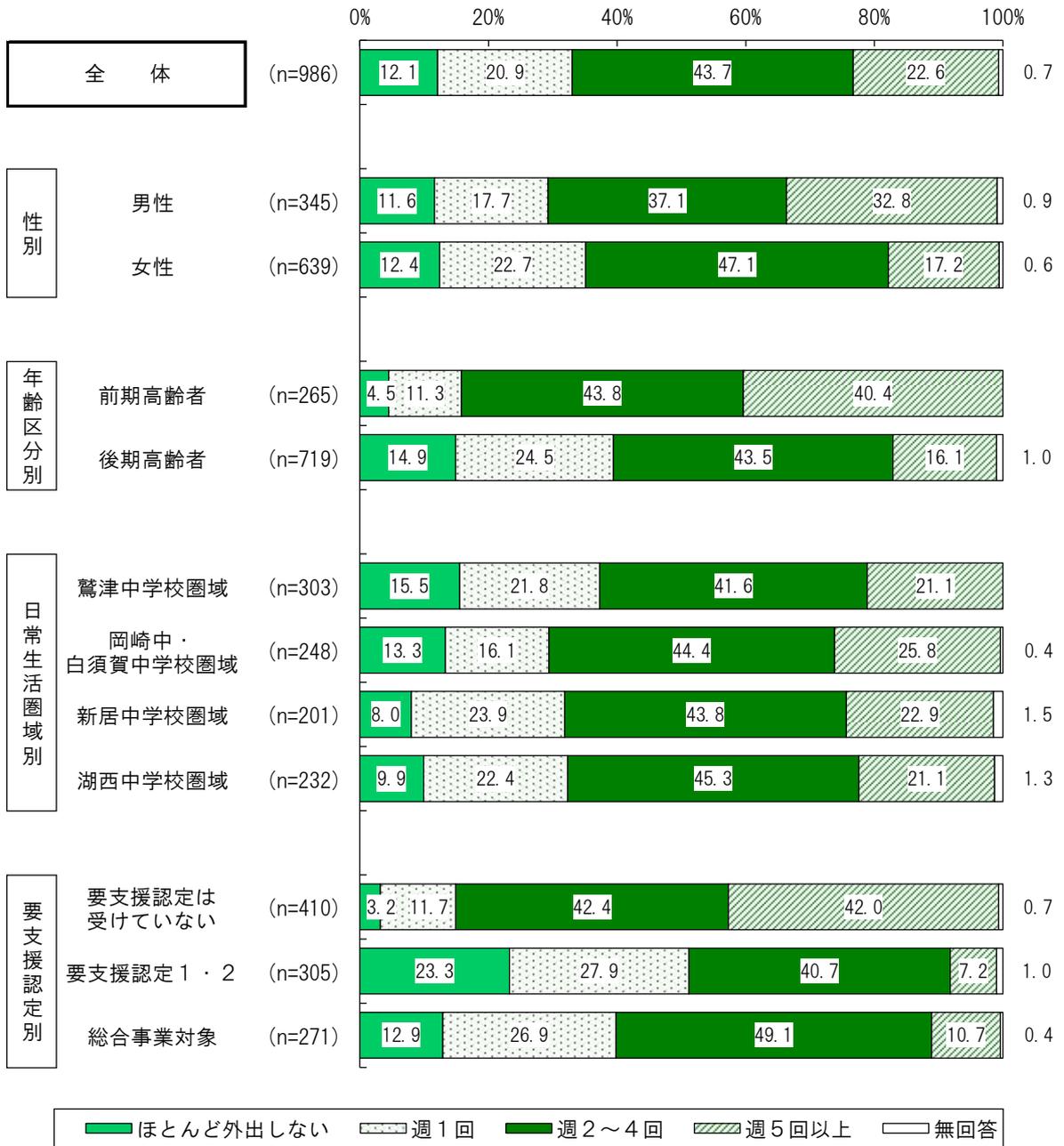
年齢区分別にみると、「後期高齢者」では「とても不安である」が41.4%と最も多くなっています。

日常生活圏域別にみると、「新居中学校圏域」では「とても不安である」が41.3%と最も多くなっています。

要支援認定別にみると、「要支援認定1・2」では「とても不安である」が59.7%と最も多くなっています。

6. 1週間の外出頻度

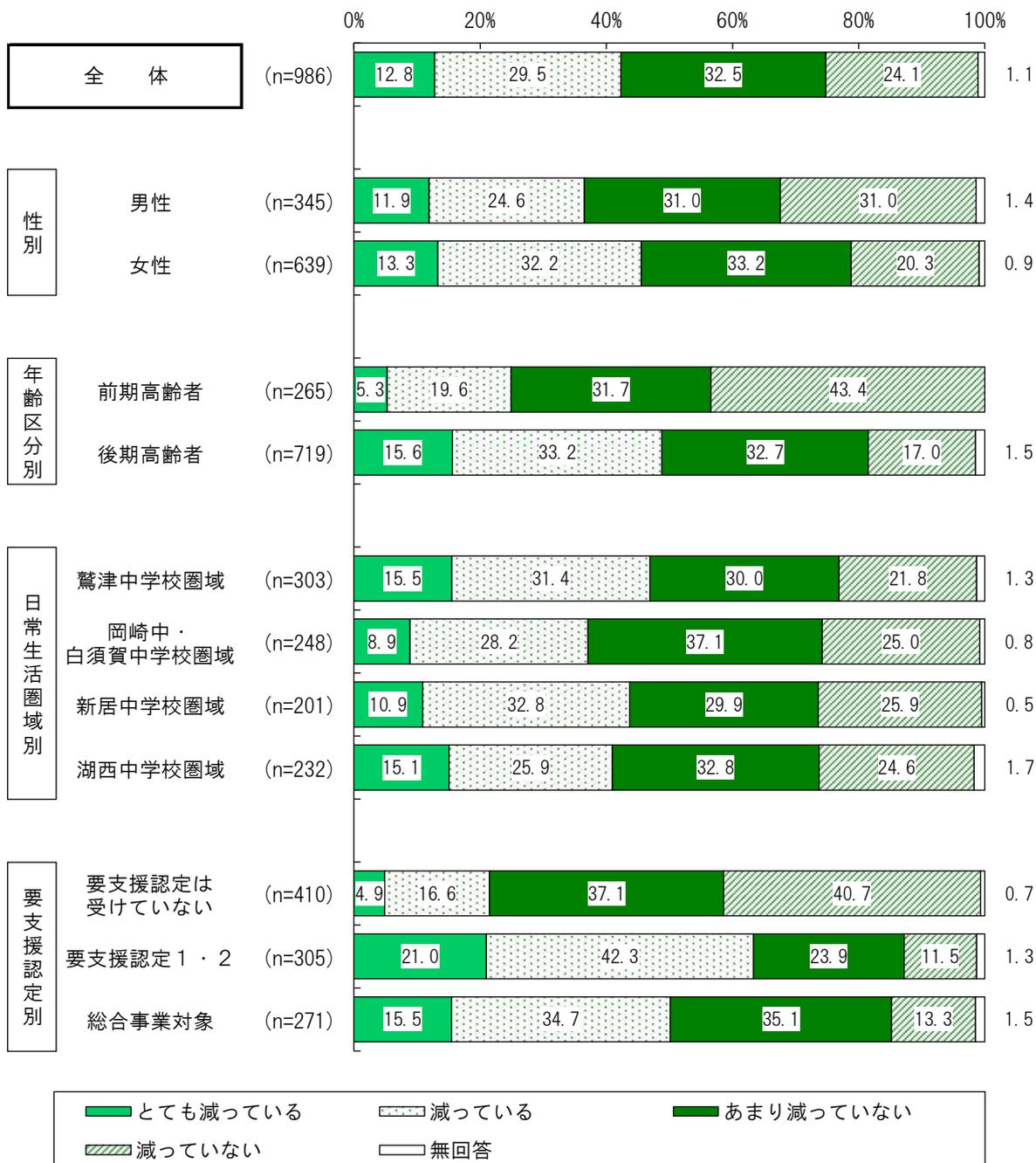
(6) 週に1回以上は外出していますか。(1つを選択)



1週間の外出頻度は、「ほとんど外出しない」が12.1%、「週1回」が20.9%、「週2~4回」が43.7%、「週5回以上」が22.6%となっています。

7. 昨年と比べて外出頻度

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つを選択)



昨年と比べて外出頻度は、「とても減っている」が12.8%、「減っている」が29.5%、「あまり減っていない」が32.5%、「減っていない」が24.1%となっています。

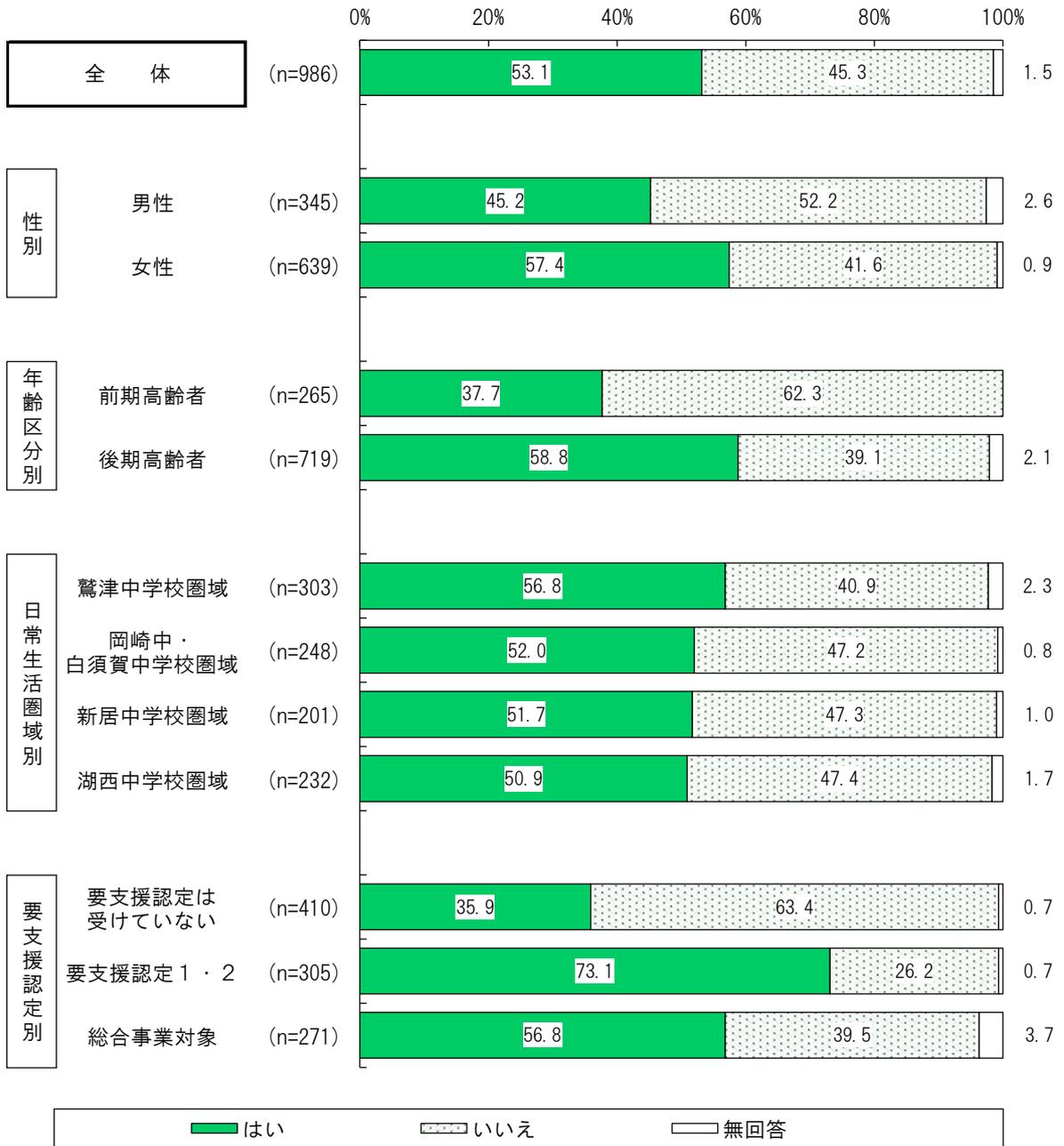
年齢区分別にみると、「前期高齢者」では「減っていない」が43.4%と最も多くなっています。

日常生活圏域別にみると、「鷺津中学校圏域」と「新居中学校圏域」では「減っている」が最も多くなっています。

要支援認定別にみると、「要支援認定は受けていない」では「減っていない」が40.7%と最も多くなっています。また、「要支援認定1・2」では「減っている」が42.3%と最も多くなっています。

8. 外出を控えているか

(8) 外出を控えていますか。(1つを選択)

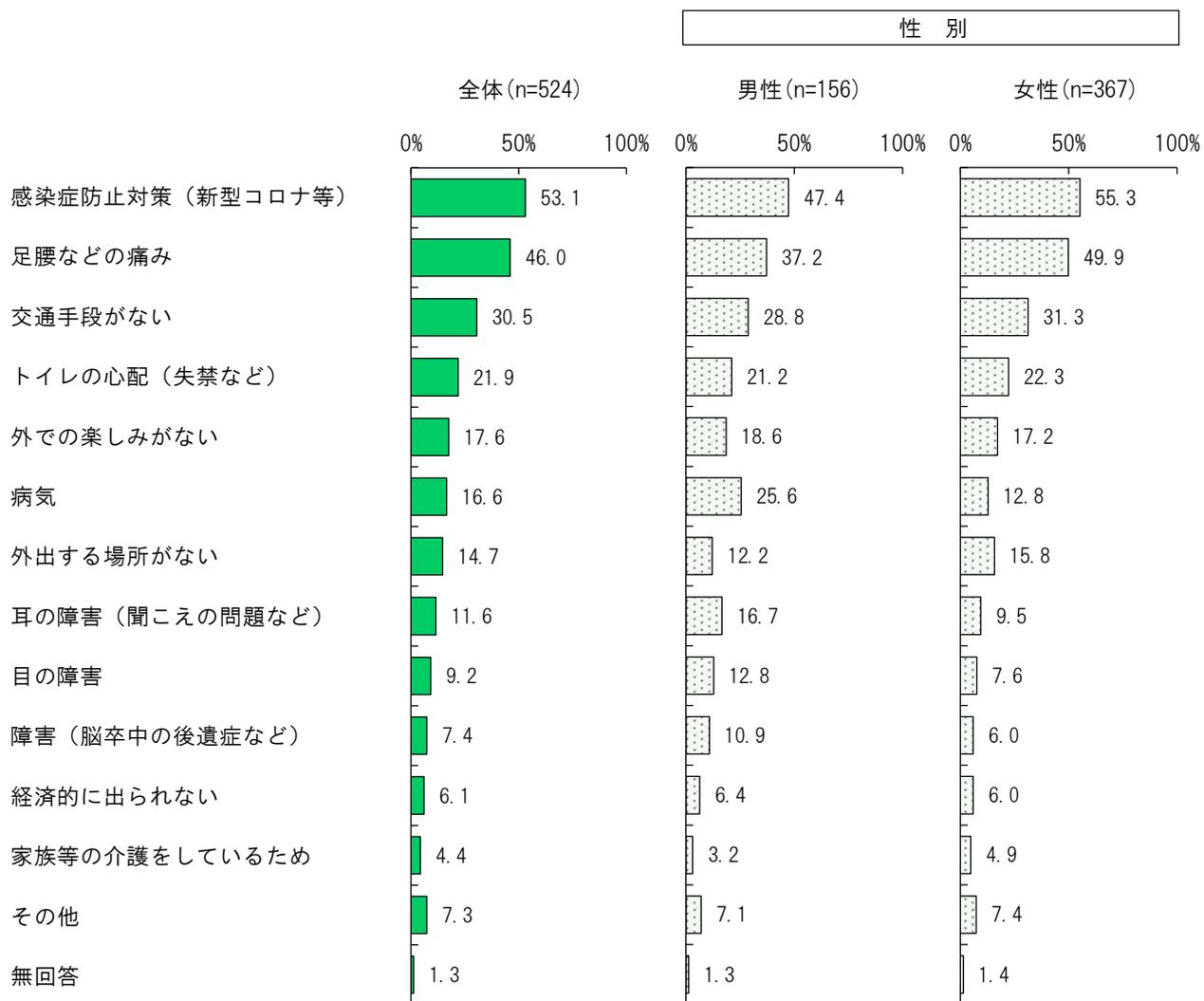


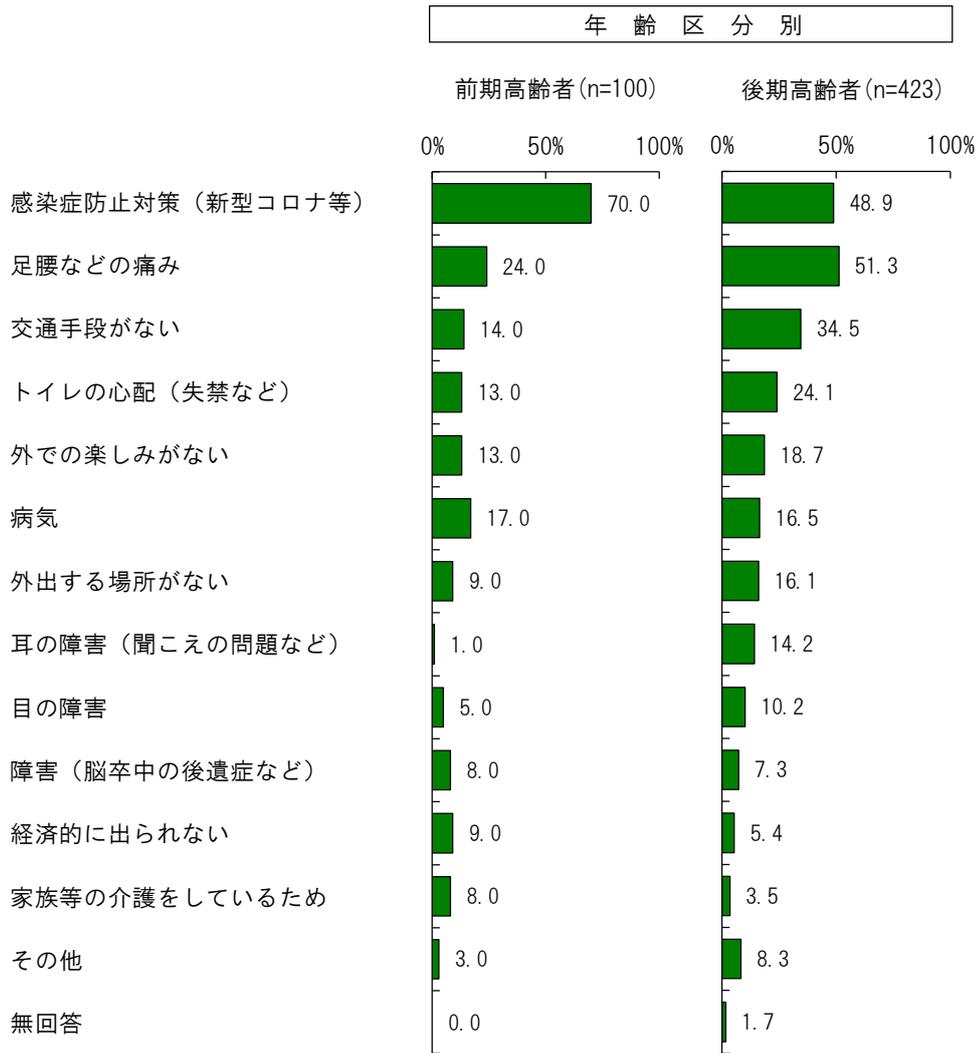
外出を控えているかは、「はい」が53.1%、「いいえ」が45.3%となっています。
 性別にみると、「男性」では「いいえ」のほうが52.2%と多くなっています。
 年齢区分別にみると、「前期高齢者」では「いいえ」のほうが62.3%と多くなっています。
 要支援認定別にみると、「要支援認定は受けていない」では「いいえ」のほうが63.4%と多くなっています。

9. 外出を控えている理由

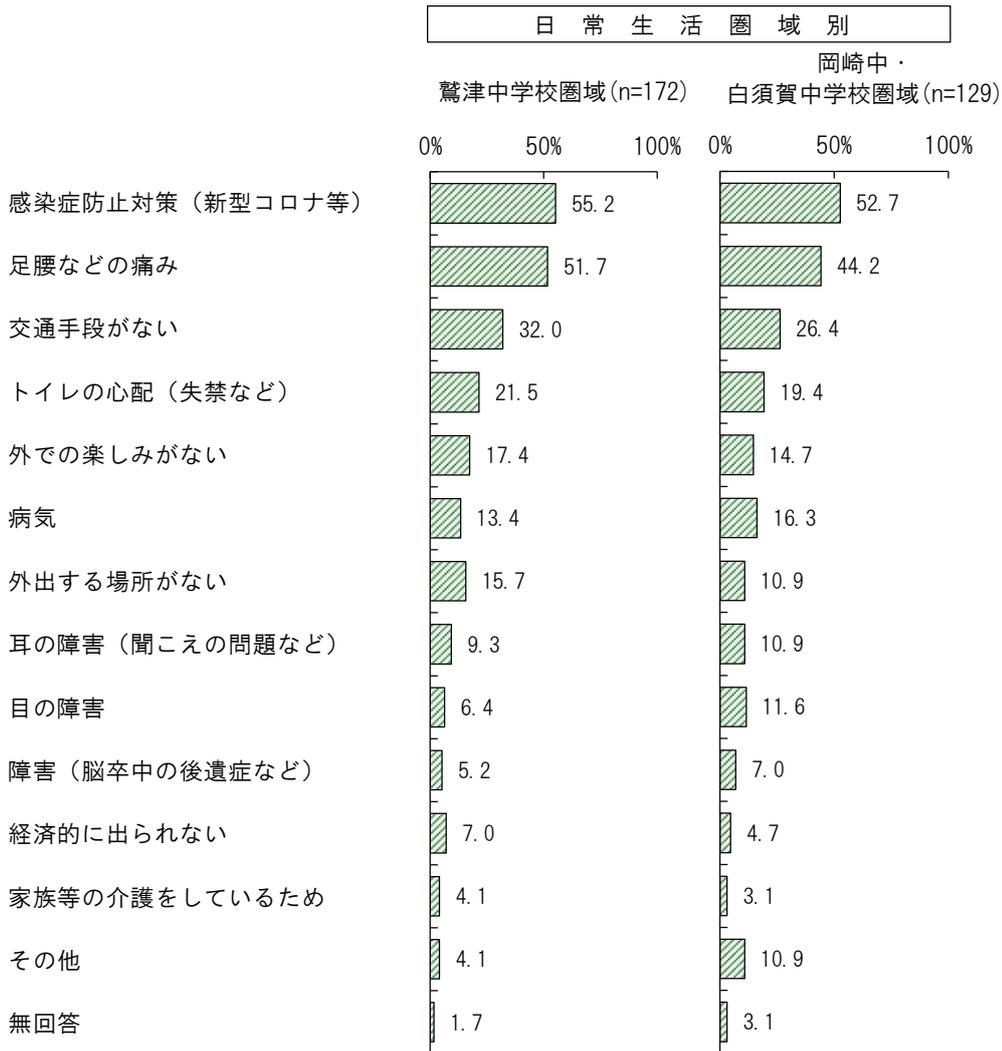
問2(8)で「1. はい」を選択した方

(9) 外出を控えている理由は、次のどれですか。(いくつでも)



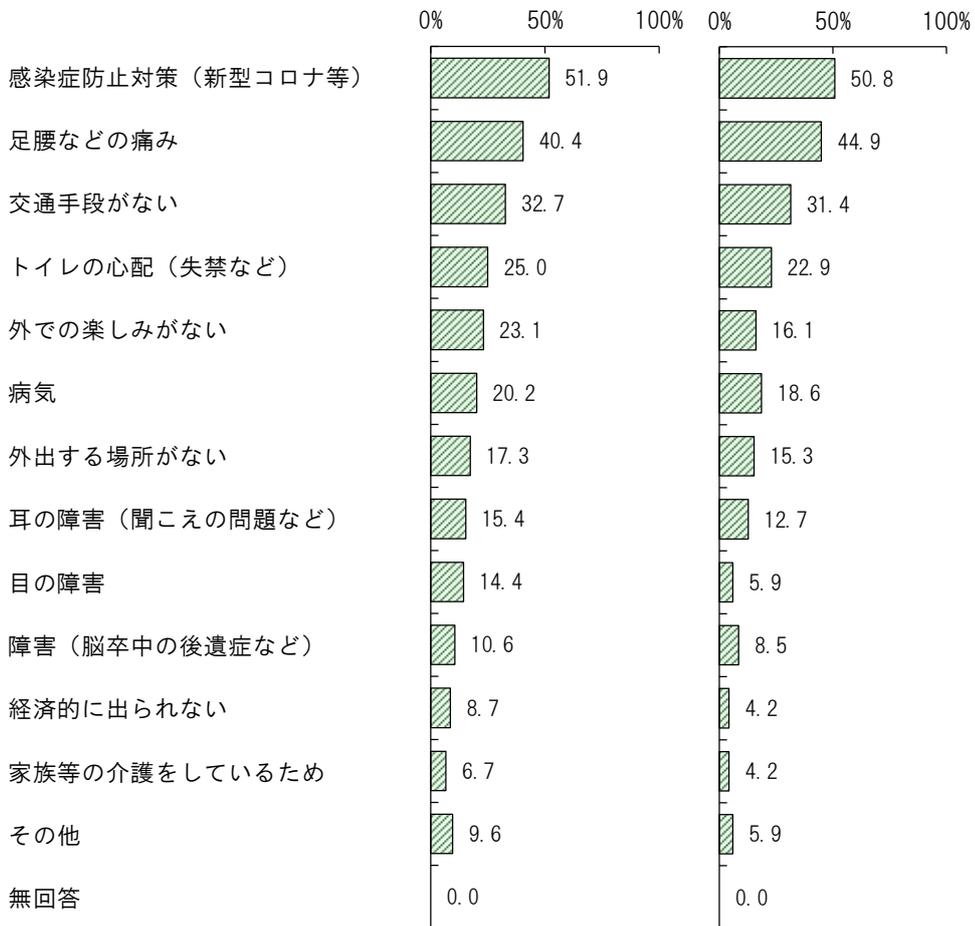


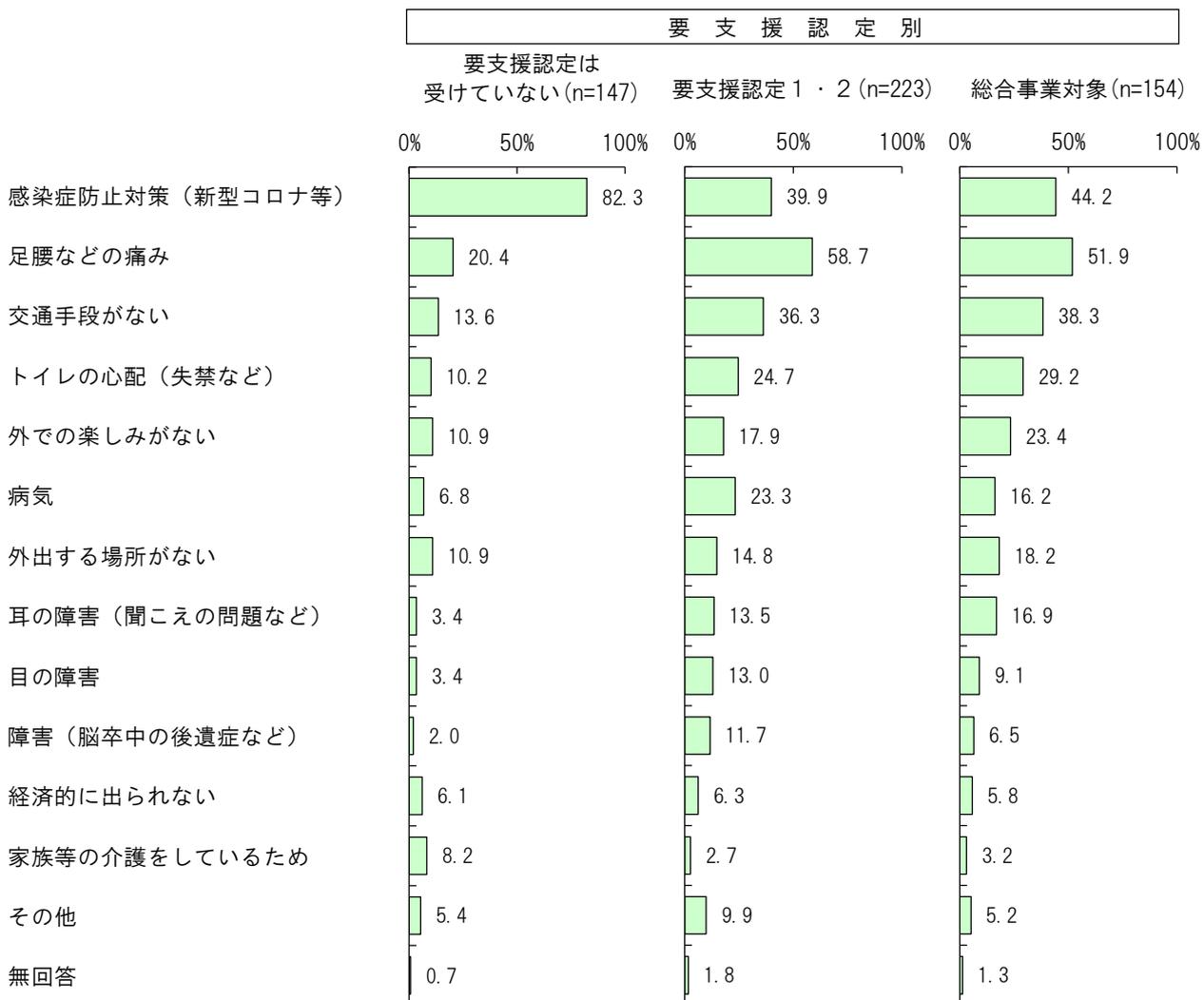
Ⅱ 高齢者一般・要支援認定者・総合事業対象者調査結果



日常生活圏域別

新居中学校圏域(n=104) 湖西中学校圏域(n=118)





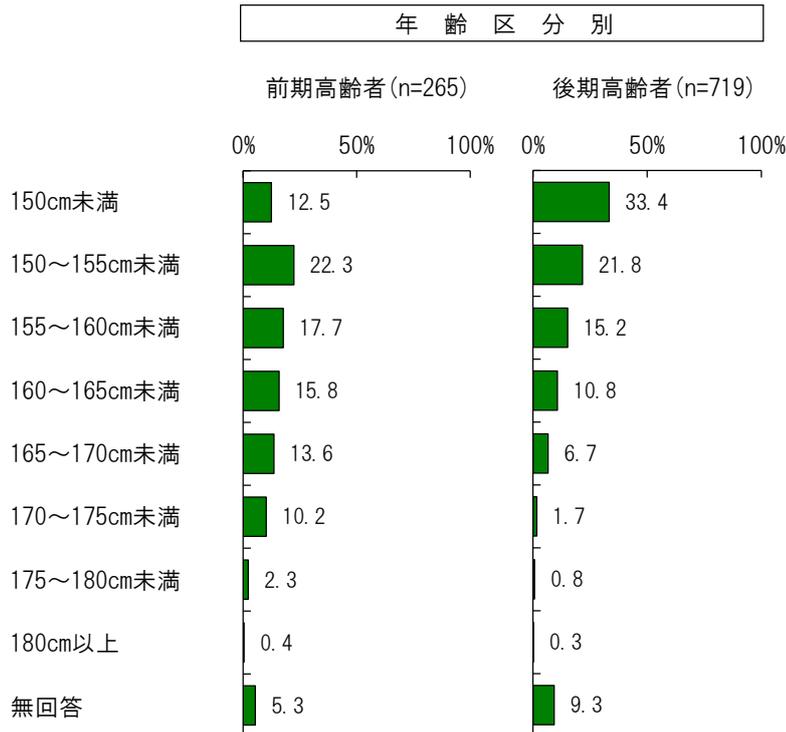
外出を控えている理由は、「感染症防止対策（新型コロナ等）」が53.1%と最も多く、次いで「足腰などの痛み」が46.0%、「交通手段がない」が30.5%などとなっています。

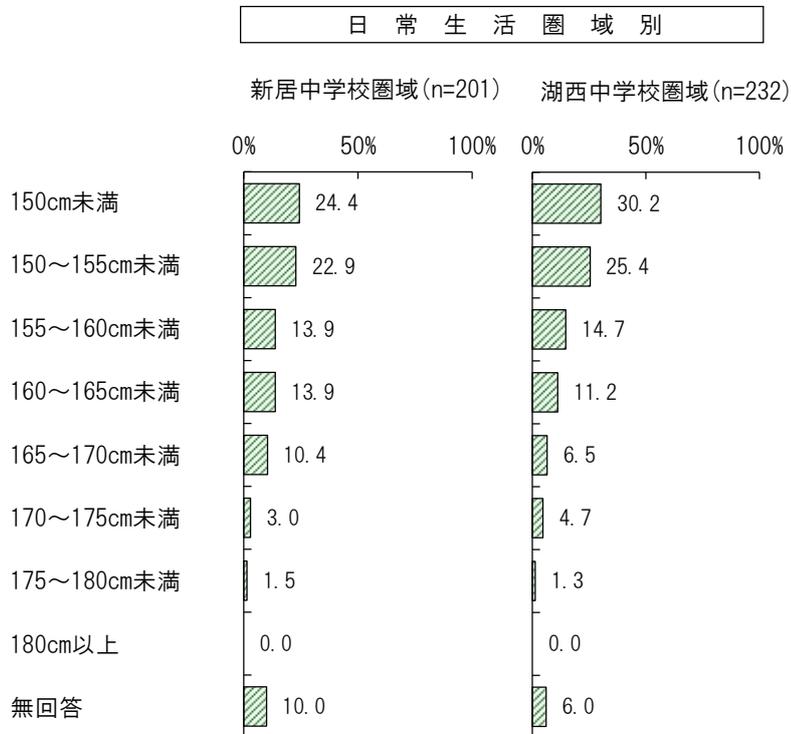
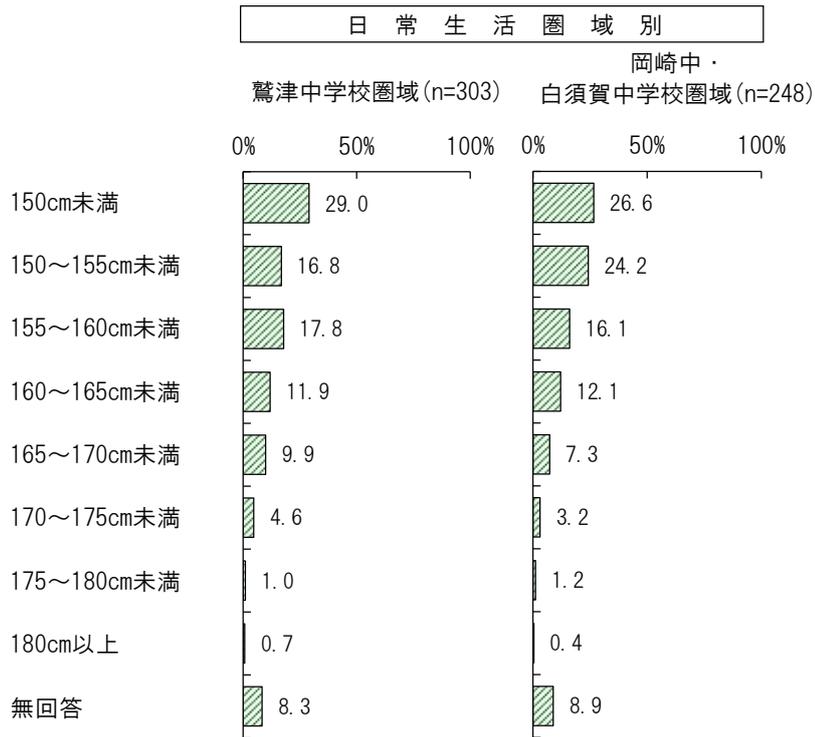
年齢区分別にみると、「後期高齢者」では「足腰などの痛み」が51.3%と最も多くなっています。要支援認定別にみると、「要支援認定1・2」と「総合事業対象」では「足腰などの痛み」が最も多くなっています。

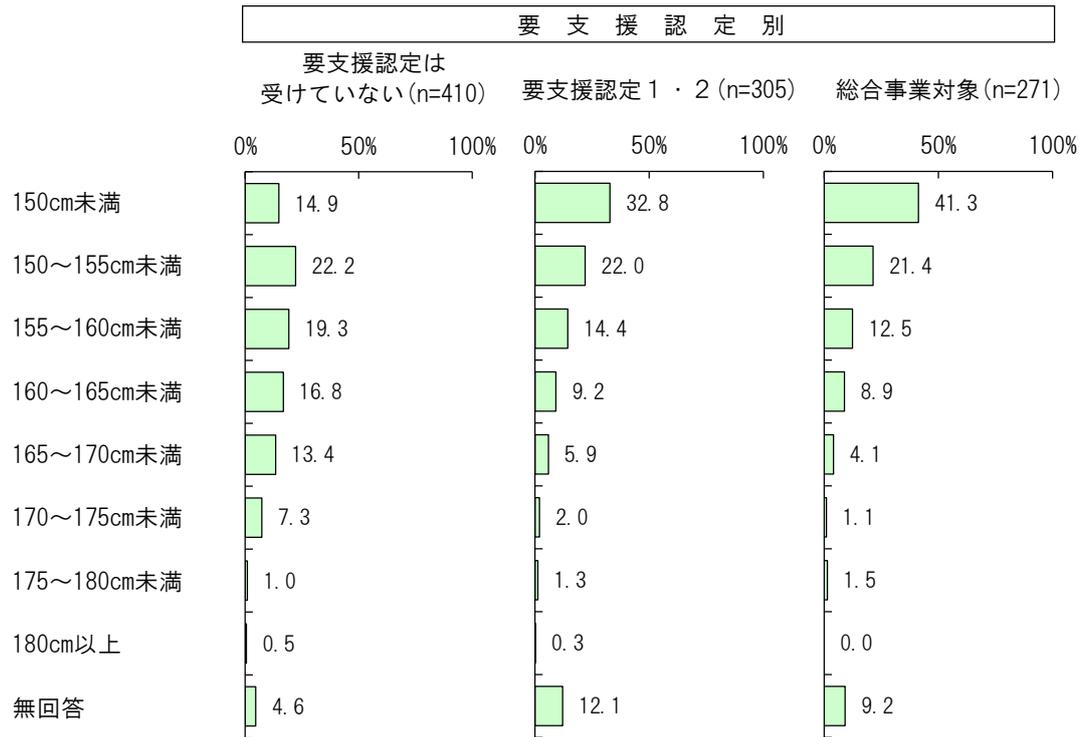
5 食べることについて

1. 身長

(1) 身長



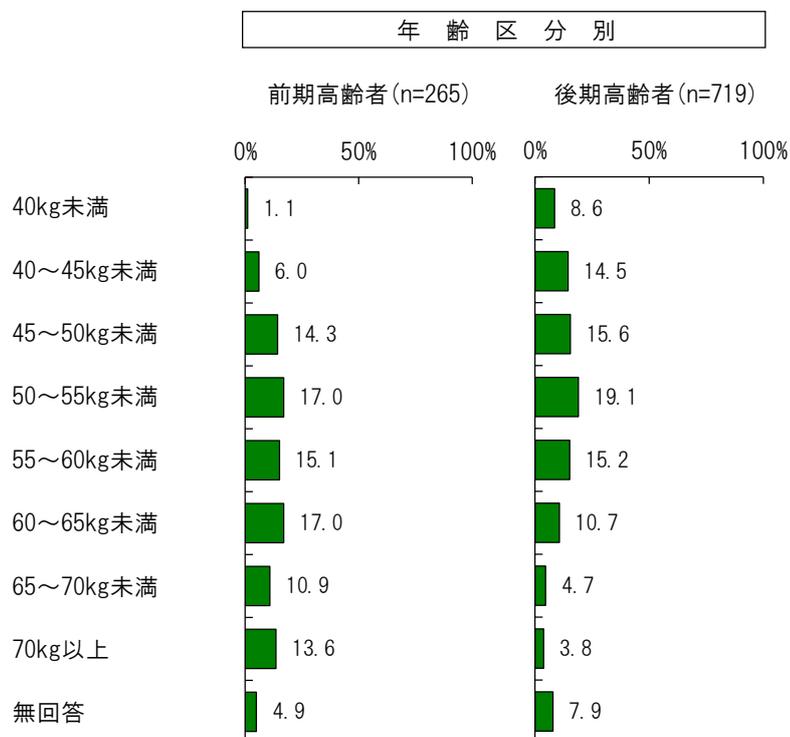
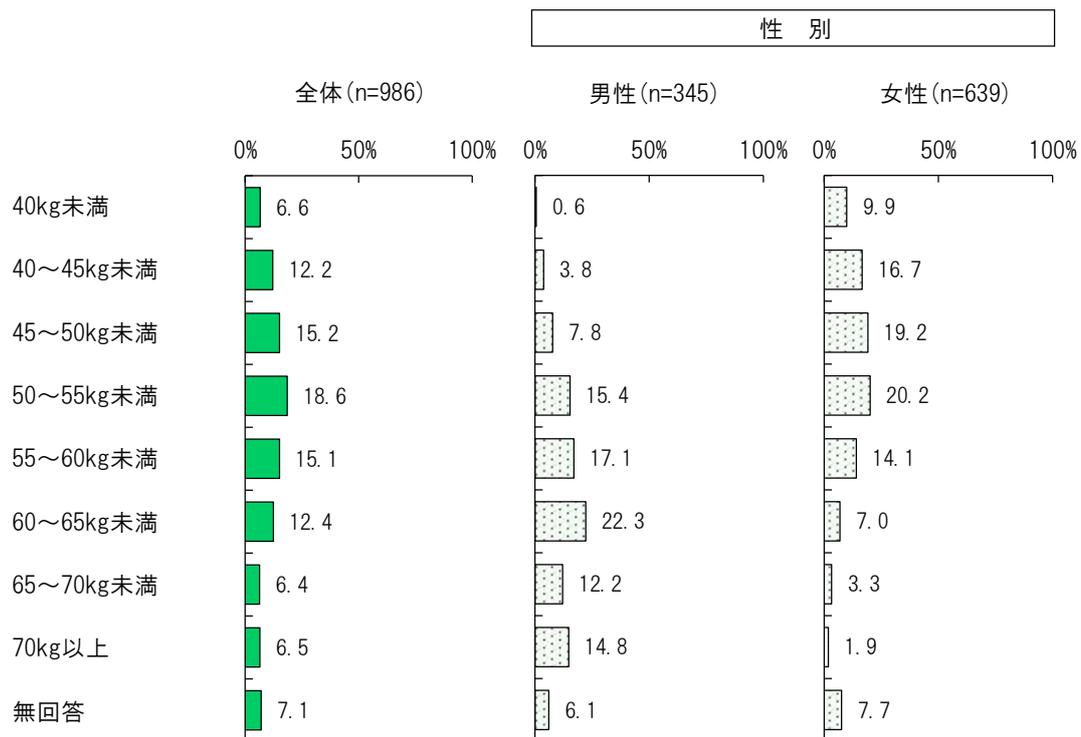


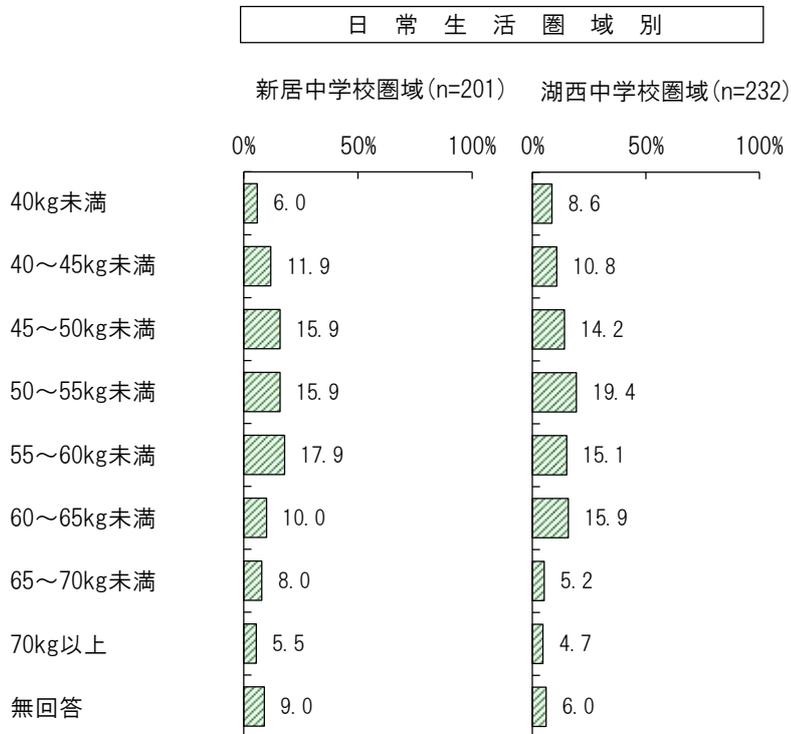
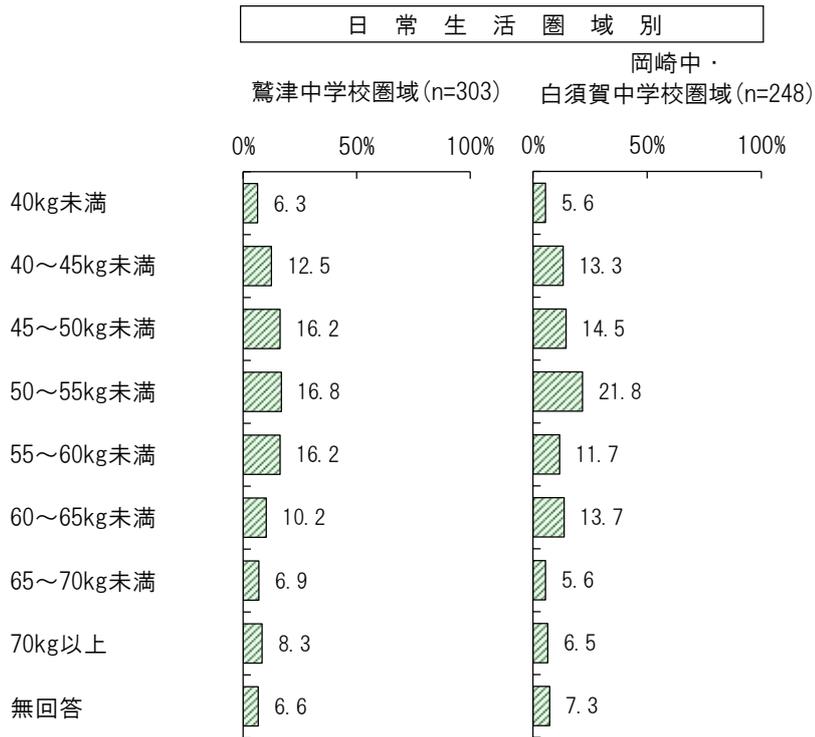


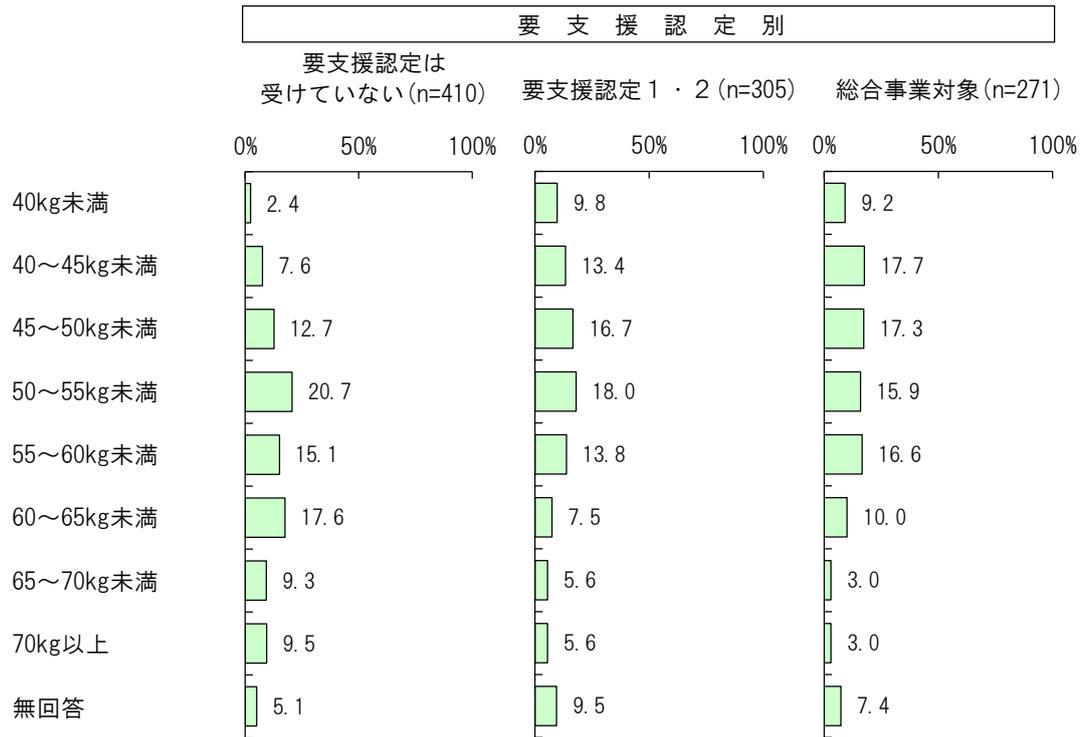
身長は、「150cm未満」が27.7%と最も多く、次いで「150～155cm未満」が21.9%、「155～160cm未満」が15.9%などとなっています。

2. 体重

(1) 体重



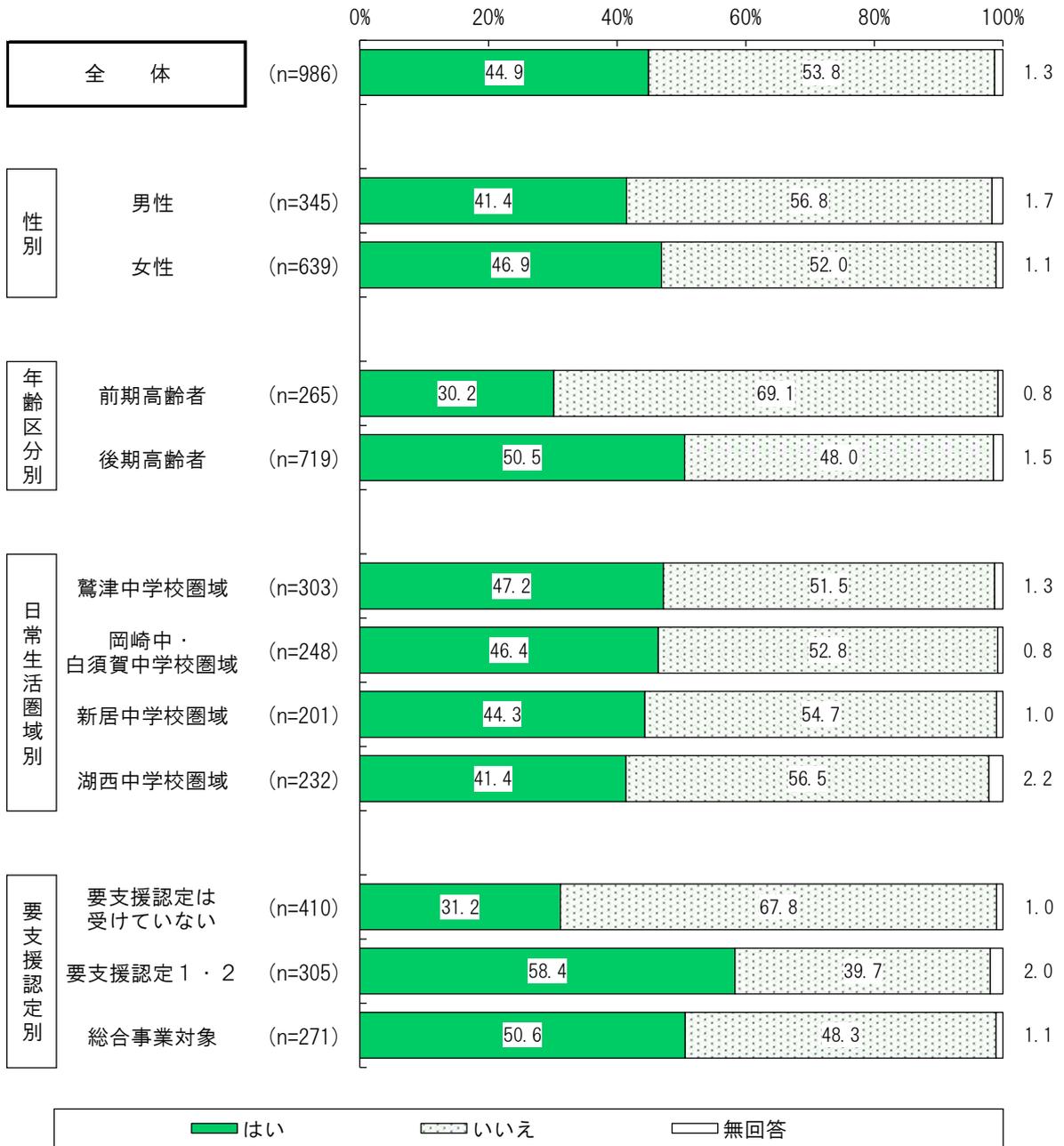




体重は、「50～55kg未満」が18.6%と最も多く、次いで「45～50kg未満」が15.2%、「55～60kg未満」が15.1%などとなっています。

3. 半年前と比べて固いものの食べにくさ

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(1つを選択)



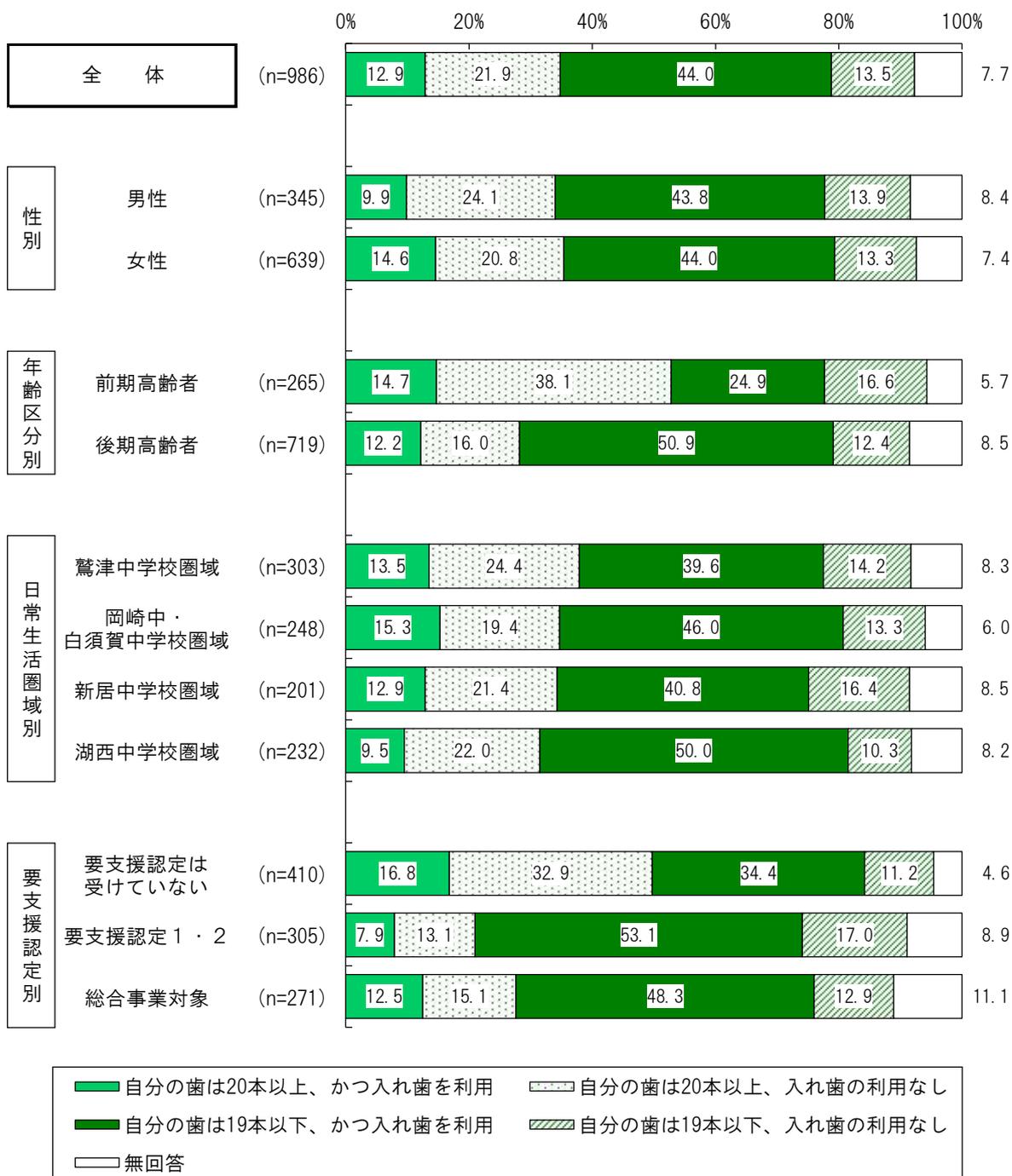
半年前と比べて固いものの食べにくさは、「はい」が44.9%、「いいえ」が53.8%となっています。

年齢区分別にみると、“後期高齢者”では「はい」のほうが50.5%と多くなっています。

要支援認定別にみると、“要支援認定1・2”と“総合事業対象”では「はい」のほうが多くなっています。

4. 歯の数と入れ歯の利用状況

(3) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です）。（1つを選択）

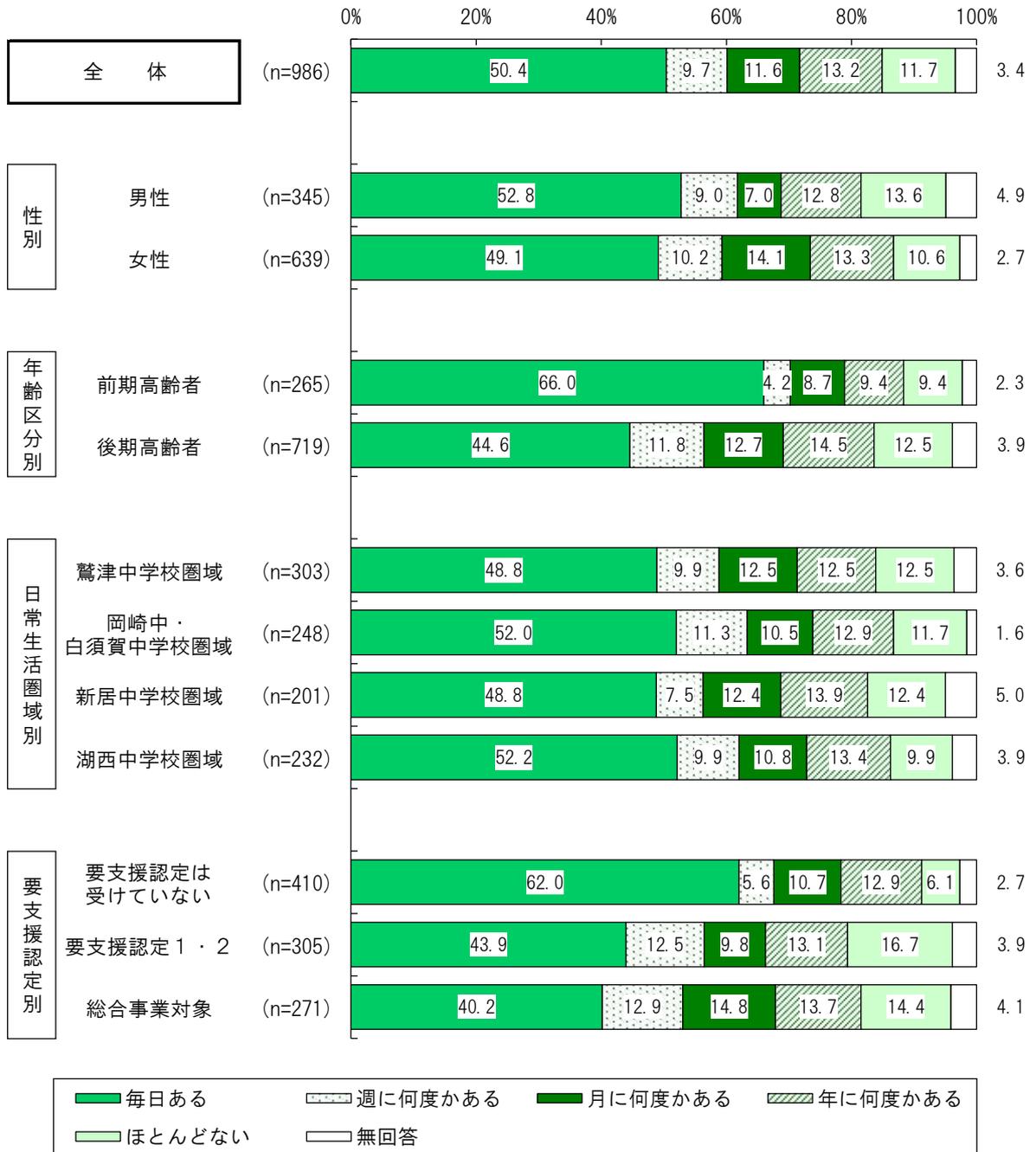


歯の数と入れ歯の利用状況は、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が12.9%、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が21.9%、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が44.0%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が13.5%となっています。

年齢区別にみると、「前期高齢者」では「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が38.1%と最も多くなっています。

5. 誰かと食事をとる機会

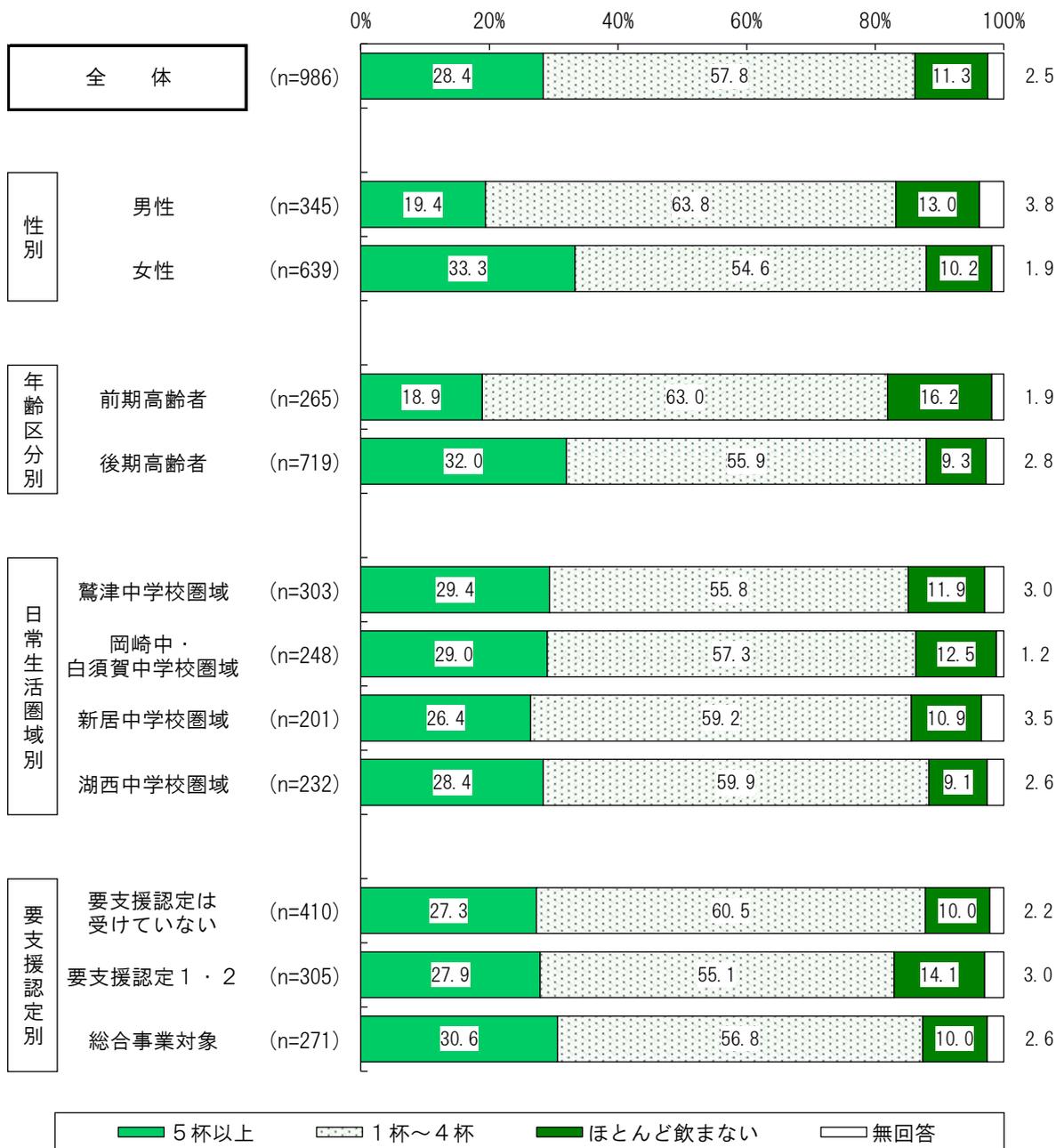
(4) どなたかと食事をとる機会がありますか。(1つを選択)



誰かと食事をとる機会、**「毎日ある」**が50.4%と最も多く、次いで**「年に何度かある」**が13.2%、**「ほとんどない」**が11.7%などとなっています。

6. 1日に飲む緑茶の量

(5) 緑茶を1日何杯飲んでいきますか。(1つを選択)

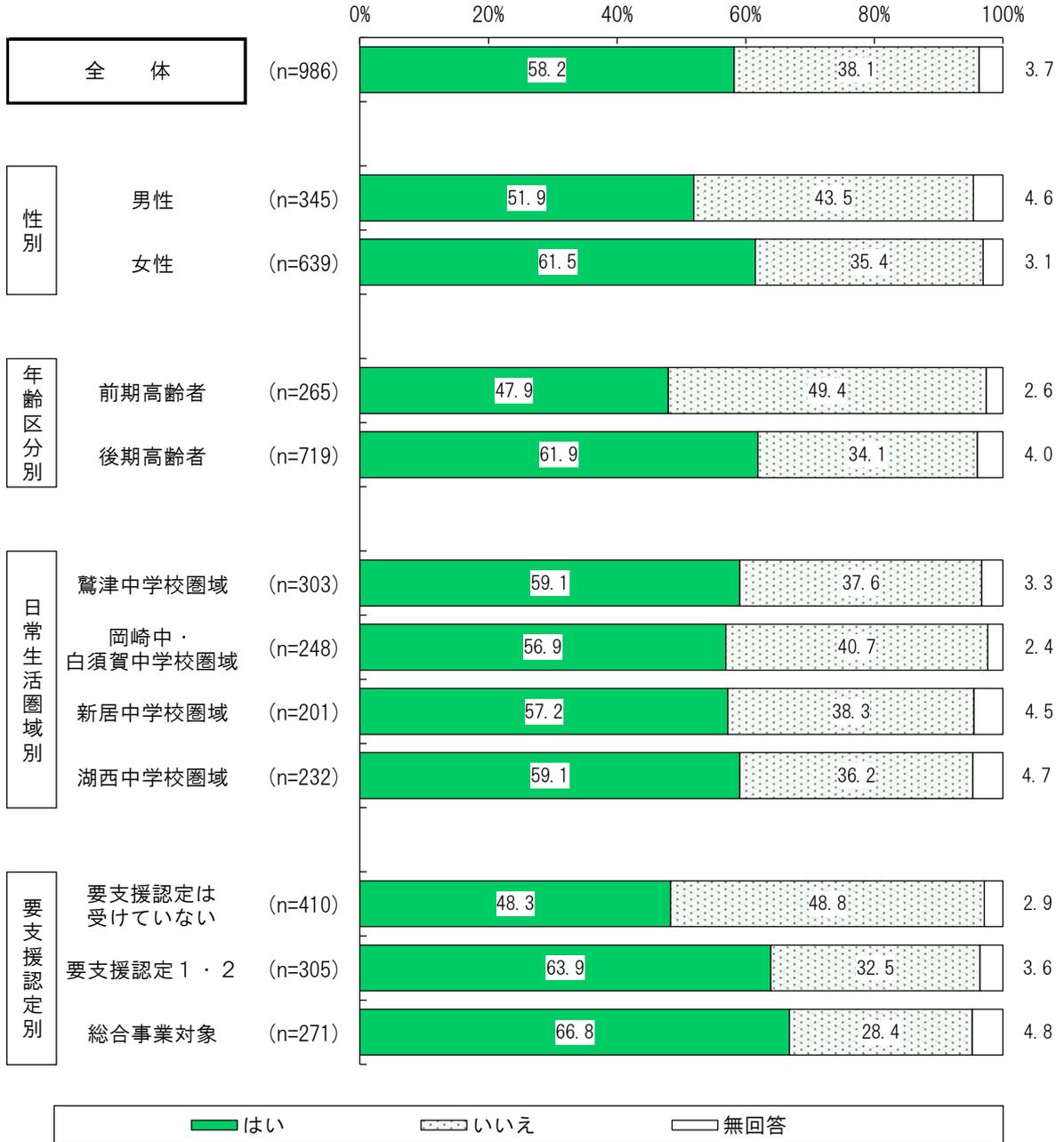


1日に飲む緑茶の量は、「5杯以上」が28.4%、「1杯~4杯」が57.8%、「ほとんど飲まない」が11.3%となっています。

6 毎日の生活について

1. 物忘れが多いと感じるか

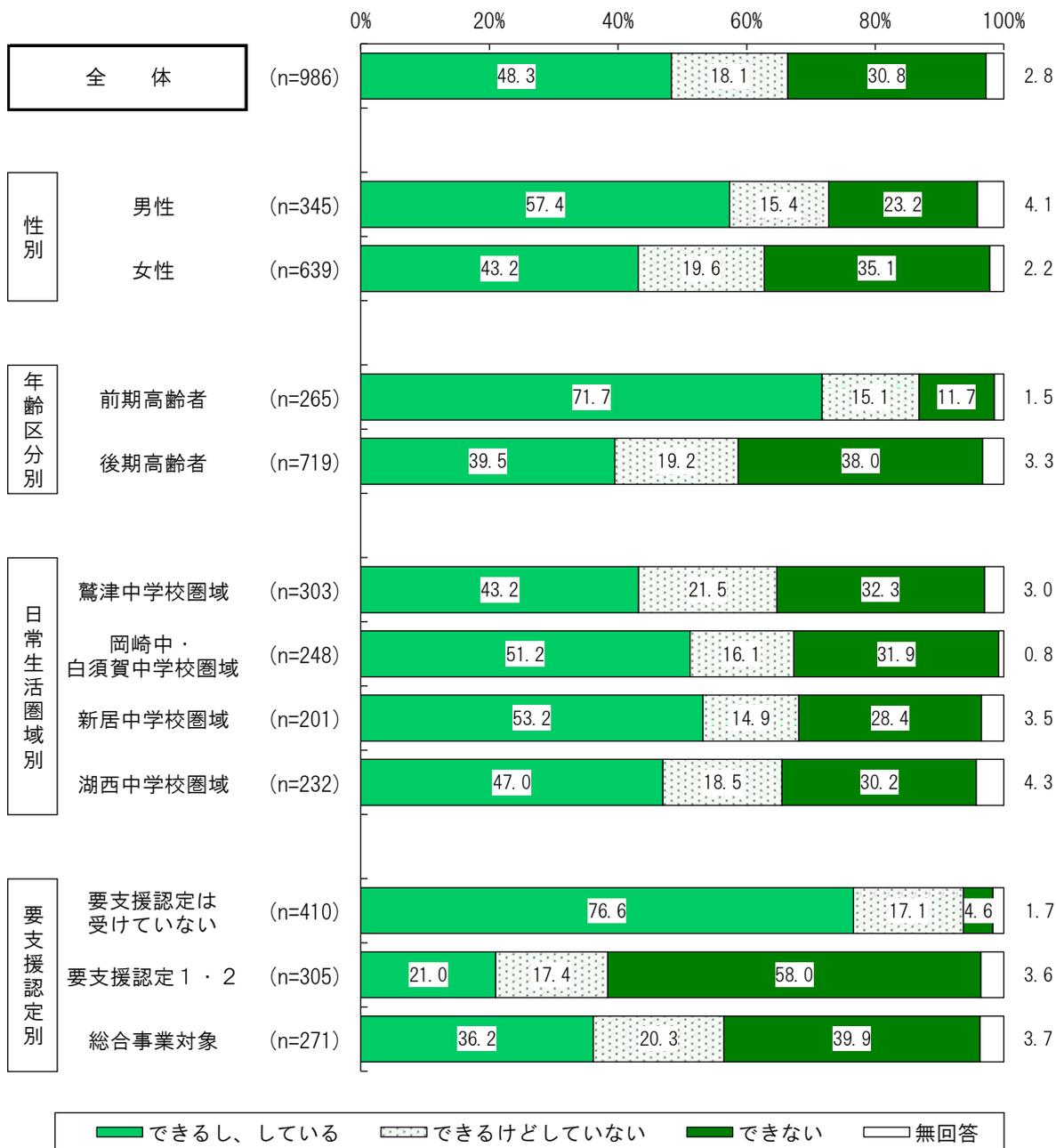
(1) 物忘れが多いと感じますか。(1つを選択)



物忘れが多いと感じるかは、「はい」が58.2%、「いいえ」が38.1%となっています。
 年齢区分別にみると、“前期高齢者”では「いいえ」のほうが49.4%と多くなっています。

2. バスや電車を使って1人での外出

(2) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）。（1つを選択）

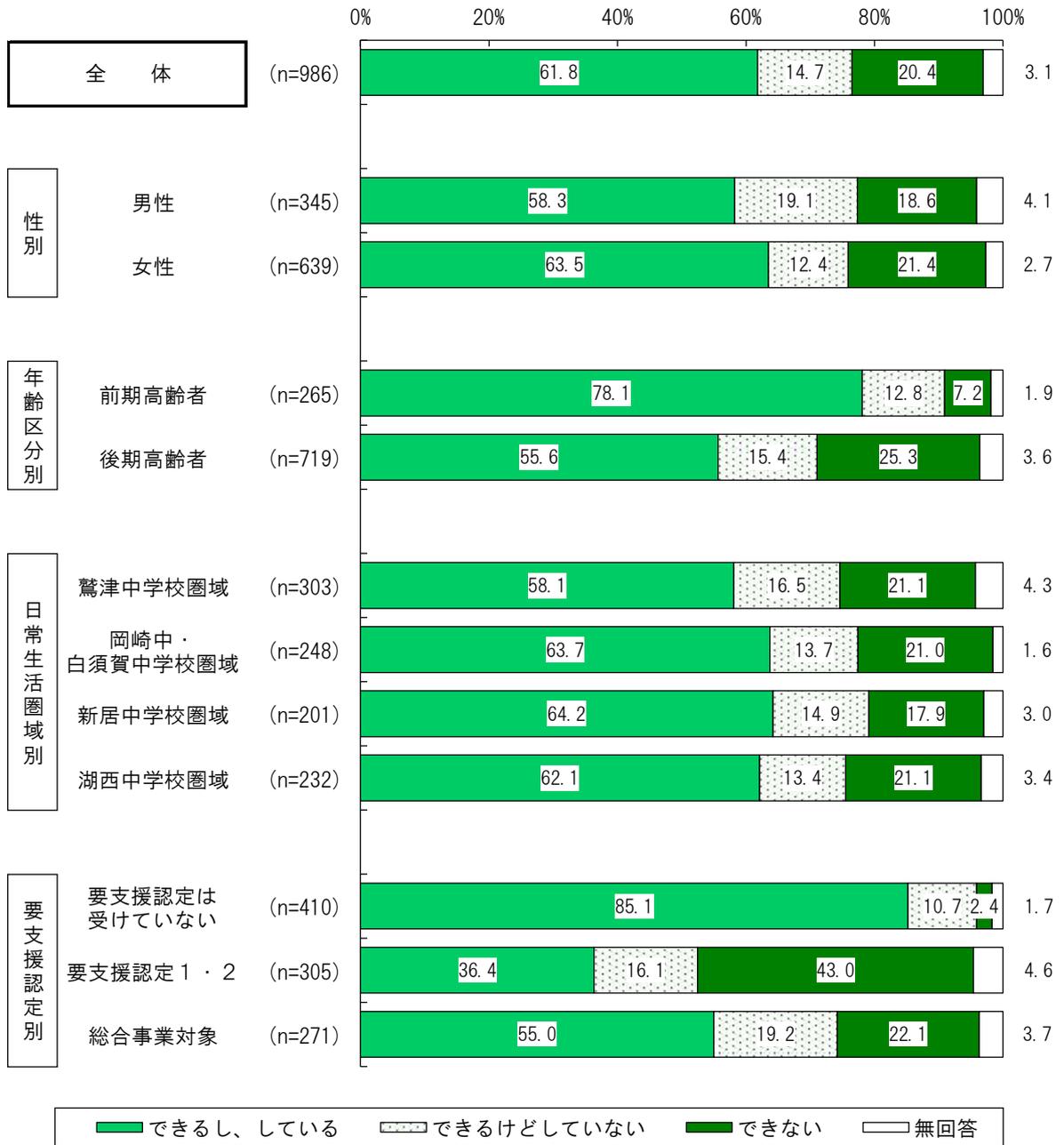


バスや電車を使って1人での外出は、「できるし、している」が48.3%、「できるけどしていない」が18.1%、「できない」が30.8%となっています。

要支援認定別にみると、“要支援認定1・2”と“総合事業対象”では「できない」が最も多くなっています。

3. 自分で食品・日用品の買物

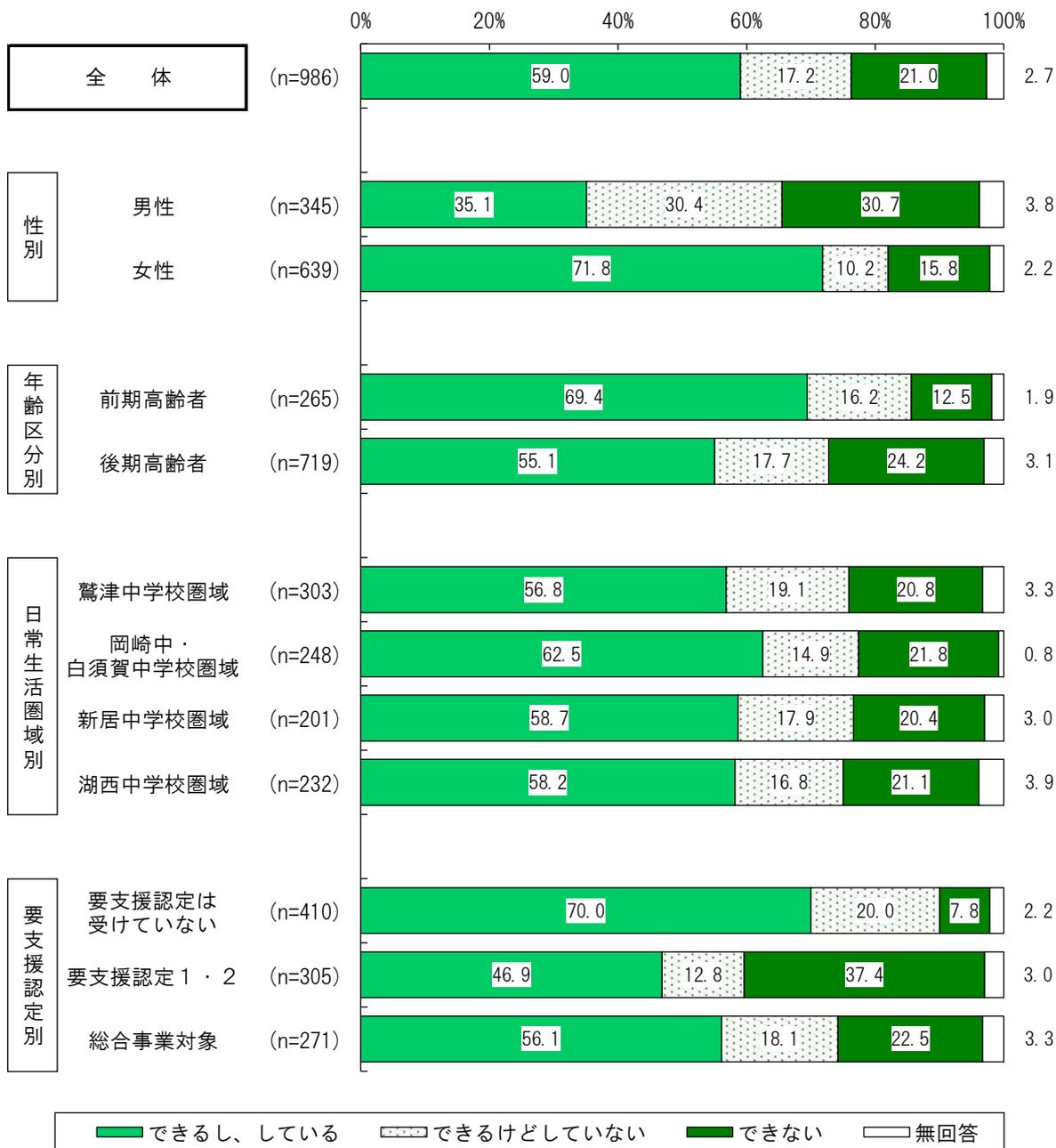
(3) 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(1つを選択)



自分で食品・日用品の買物は、「できるし、している」が61.8%、「できるけどしていない」が14.7%、「できない」が20.4%となっています。

4. 自分で食事の用意

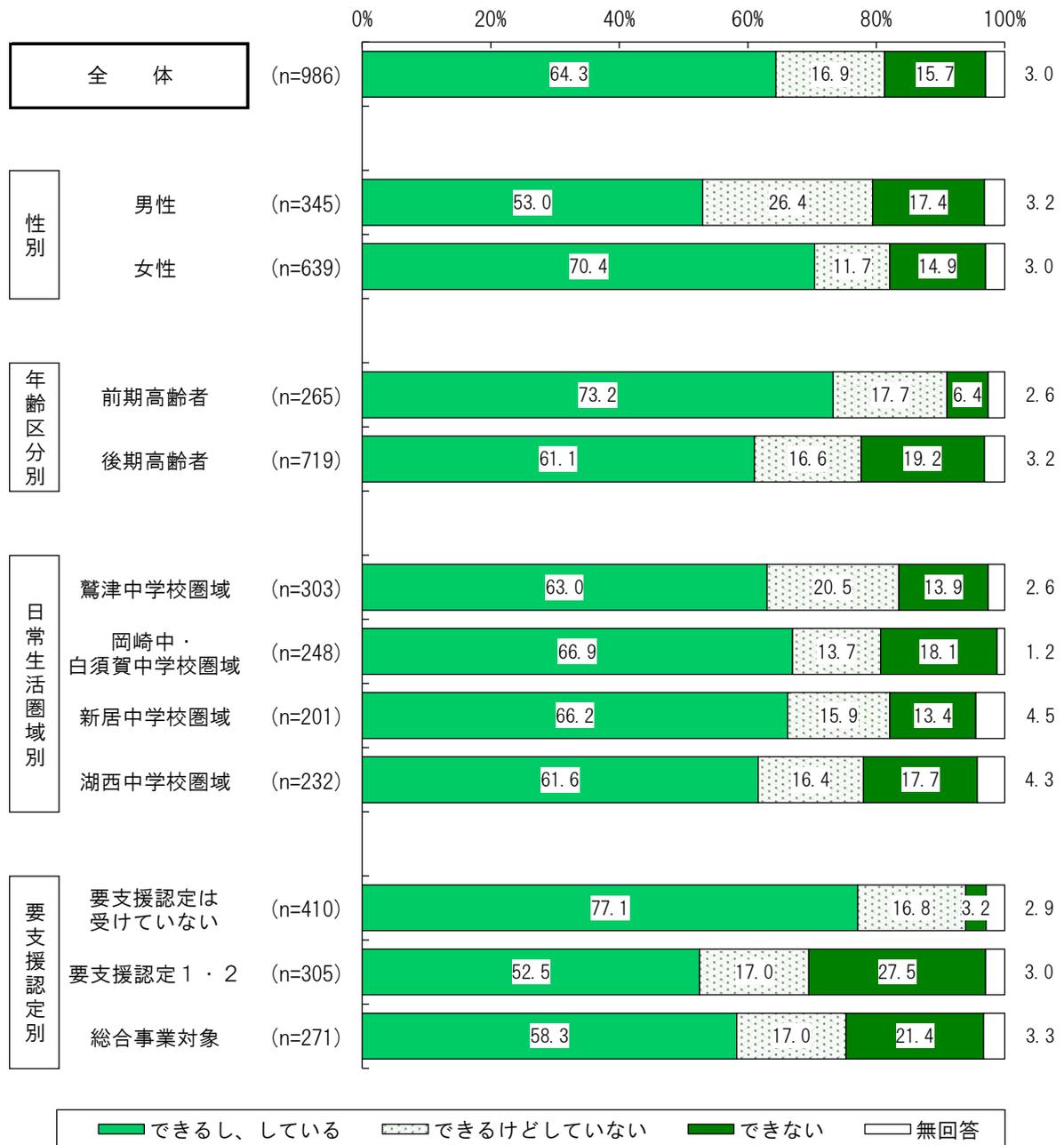
(4) 自分で食事の用意をしていますか。(1つを選択)



自分で食事の用意は、「できるし、している」が59.0%、「できるけどしていない」が17.2%、「できない」が21.0%となっています。

5. 自分で請求書の支払い

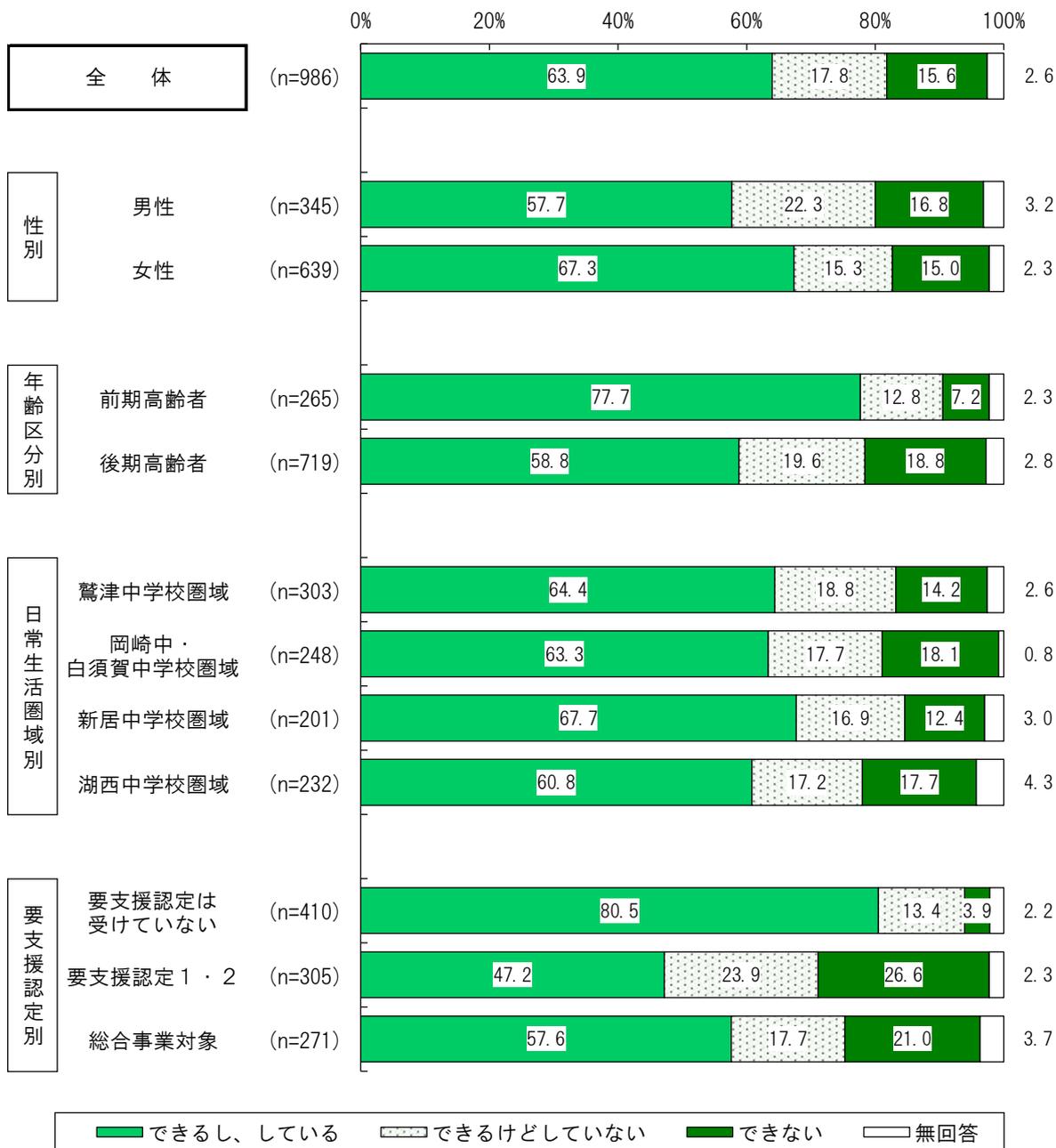
(5) 自分で請求書の支払いをしていますか。(1つを選択)



自分で請求書の支払いは、「できるし、している」が64.3%、「できるけどしていない」が16.9%、「できない」が15.7%となっています。

6. 自分で預貯金の出し入れ

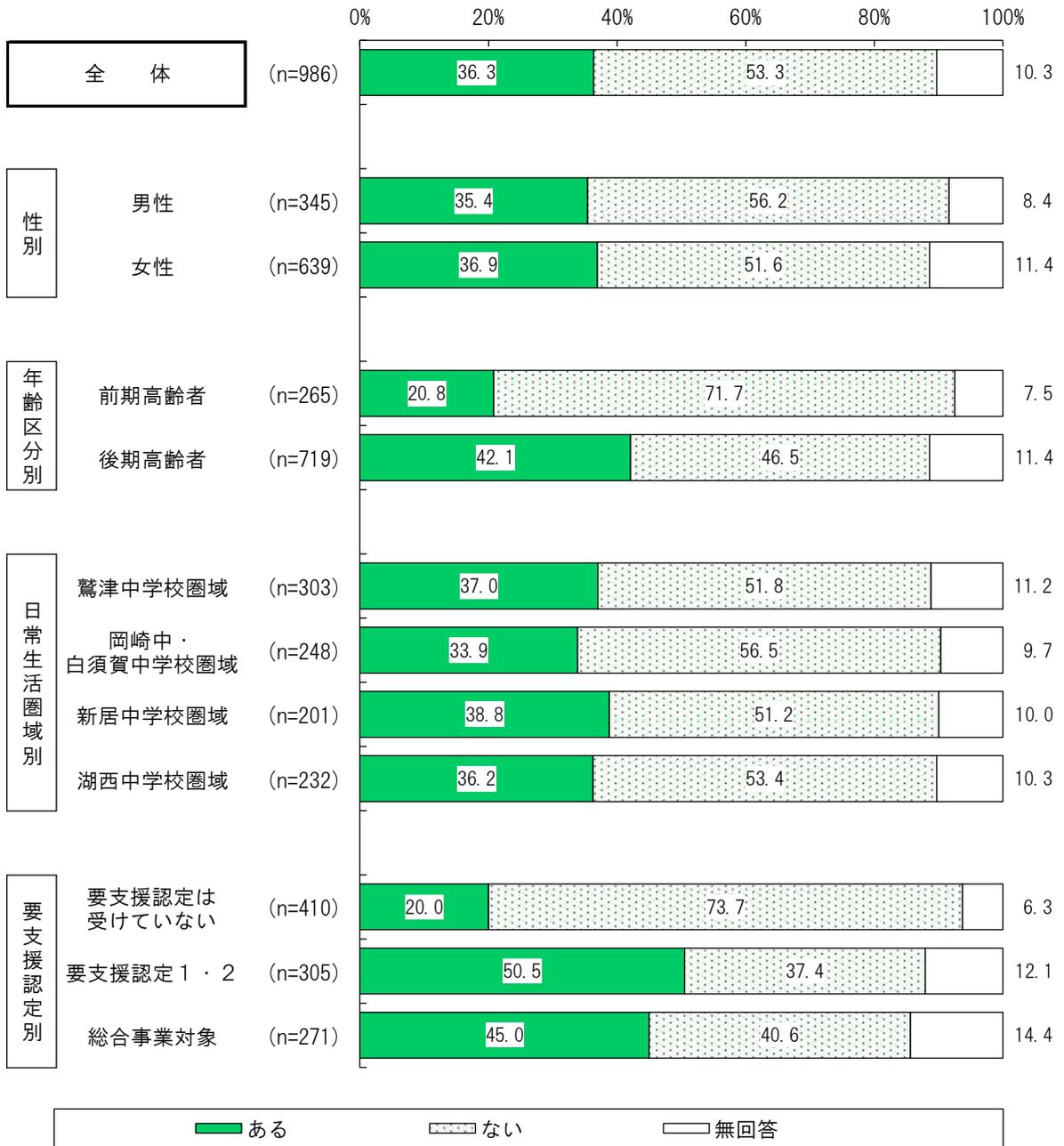
(6) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(1つを選択)



自分で預貯金の出し入れは、「できるし、している」が63.9%、「できるけどしていない」が17.8%、「できない」が15.6%となっています。

7. 生活における困りごとの有無

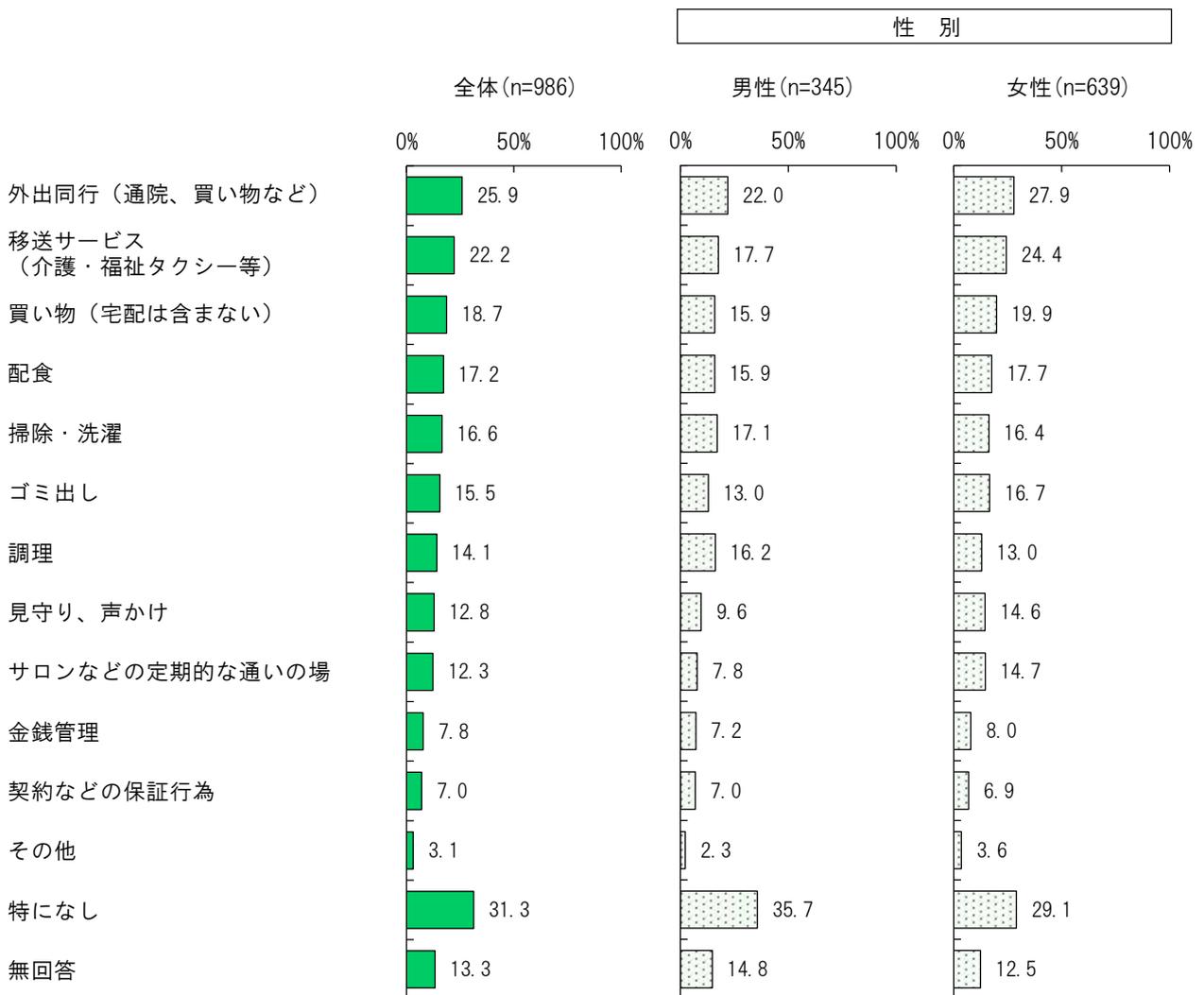
(7) 生活における困りごとにはありますか。(1つを選択)

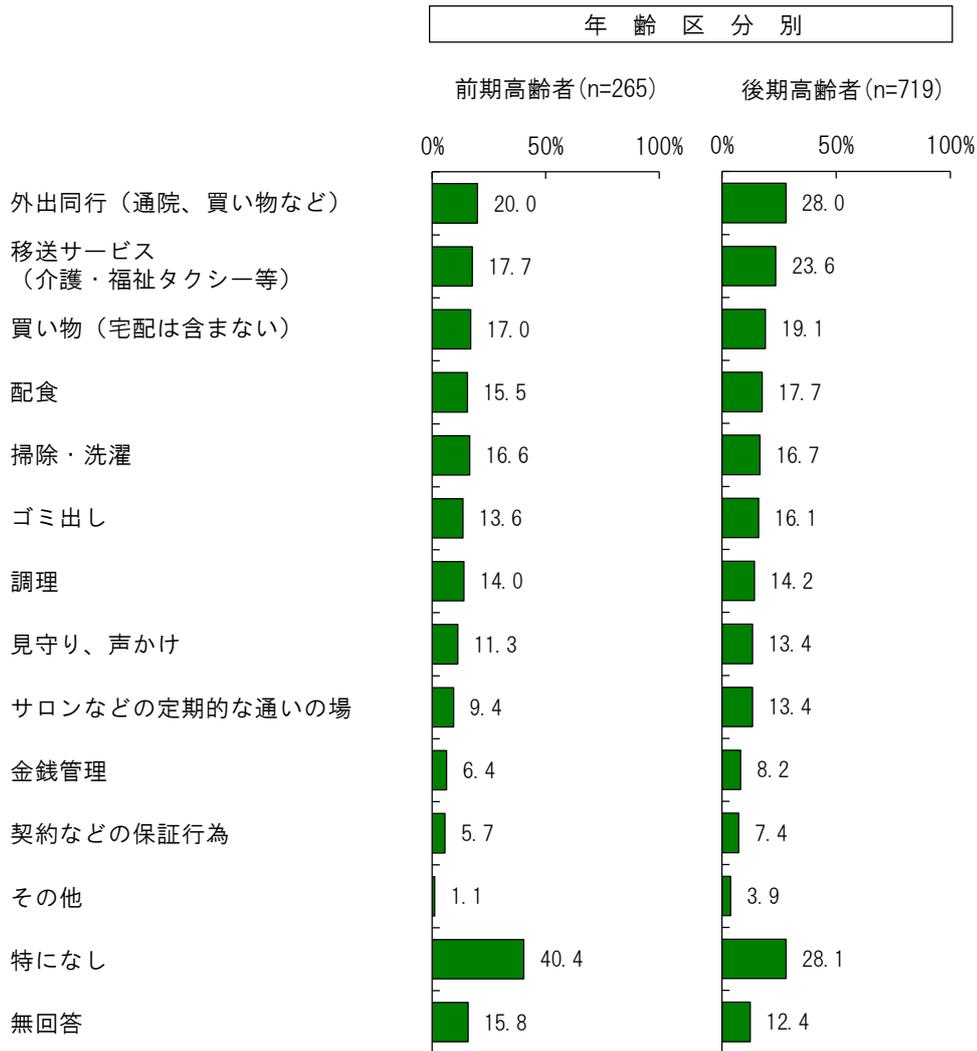


生活における困りごとの有無は、「ある」が36.3%、「ない」が53.3%となっています。
 要支援認定別にみると、“要支援認定1・2”と“総合事業対象”では「ある」のほうが多くなっています。

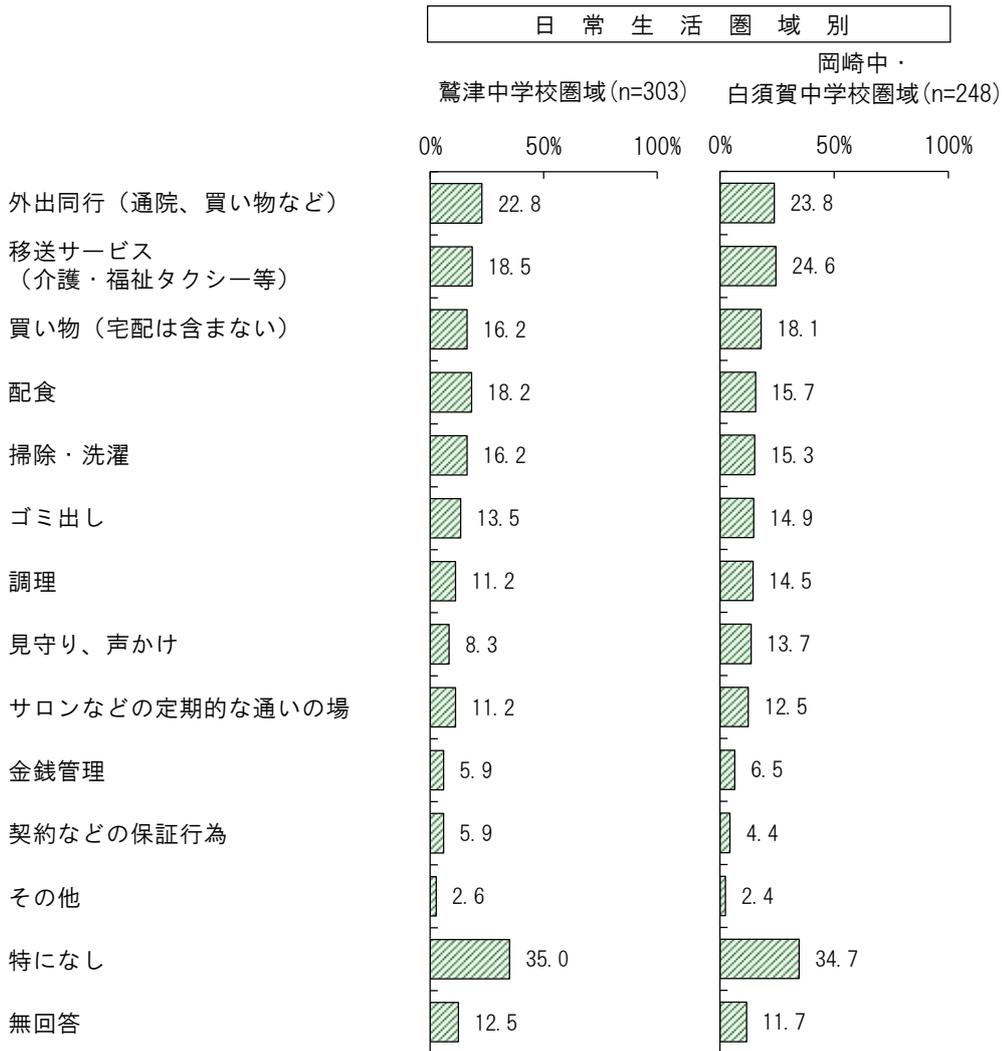
8. 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

(8) 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください。（いくつでも）



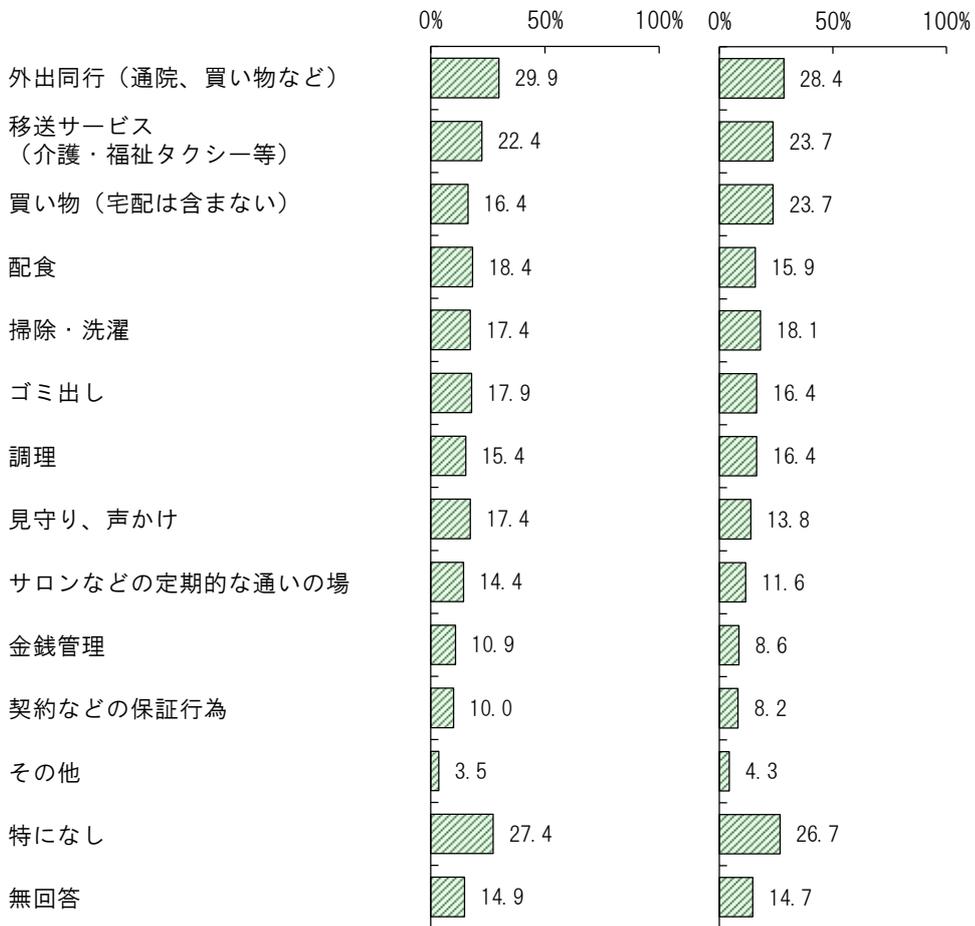


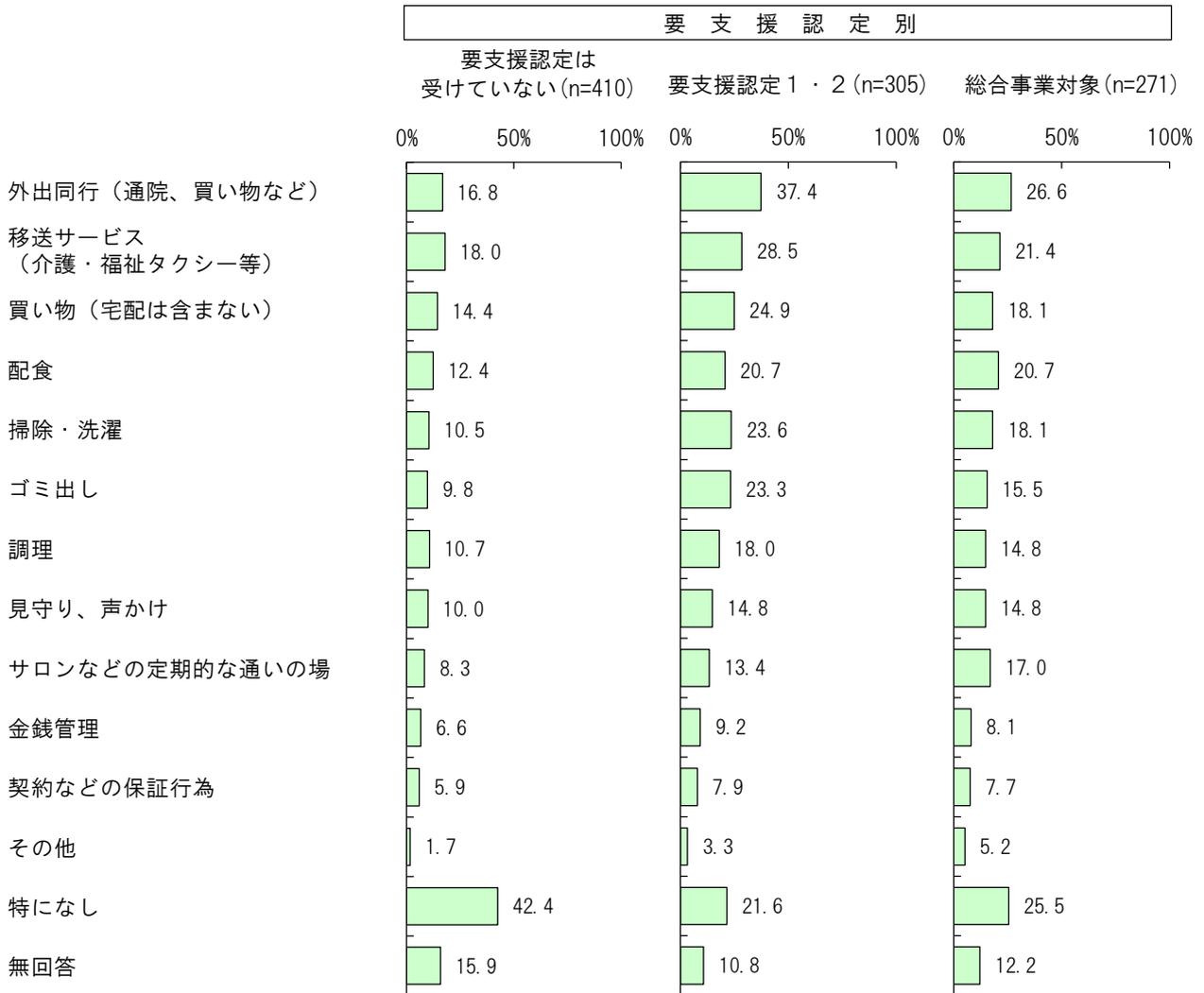
Ⅱ 高齢者一般・要支援認定者・総合事業対象者調査結果



日常生活圏域別

新居中学校圏域 (n=201) 湖西中学校圏域 (n=232)





今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスは、「外出同行 (通院、買い物など)」が25.9%と最も多く、次いで「移送サービス (介護・福祉タクシー等)」が22.2%、「買い物 (宅配は含まない)」が18.7%などとなっています。また、「特になし」が31.3%となっています。

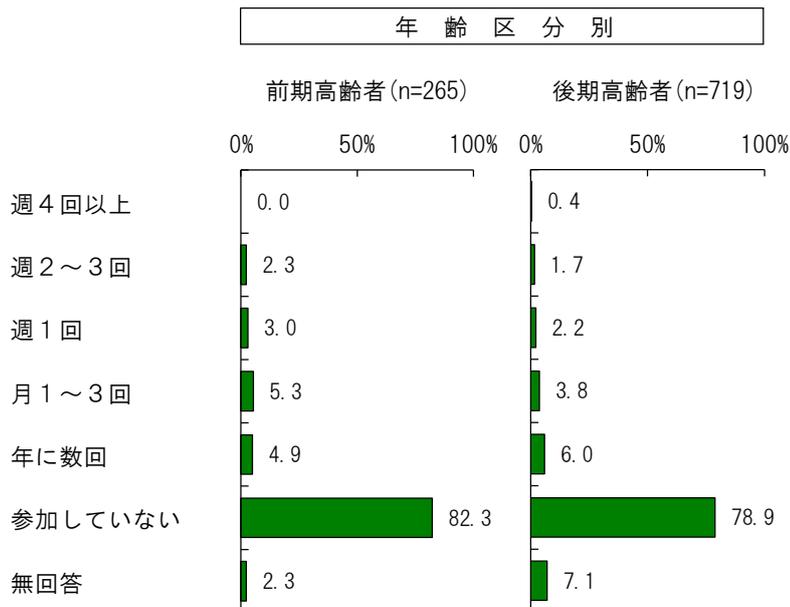
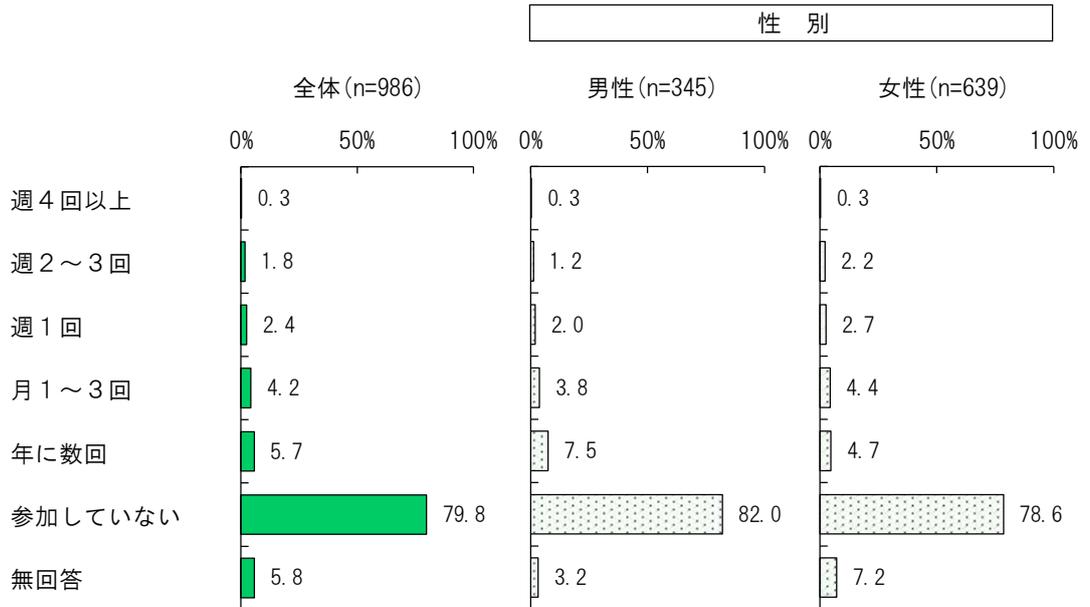
7 地域での活動について

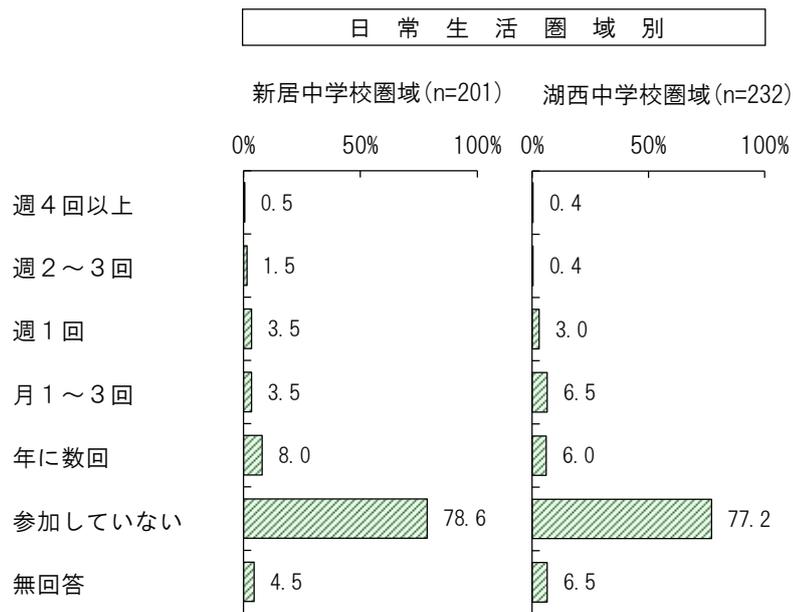
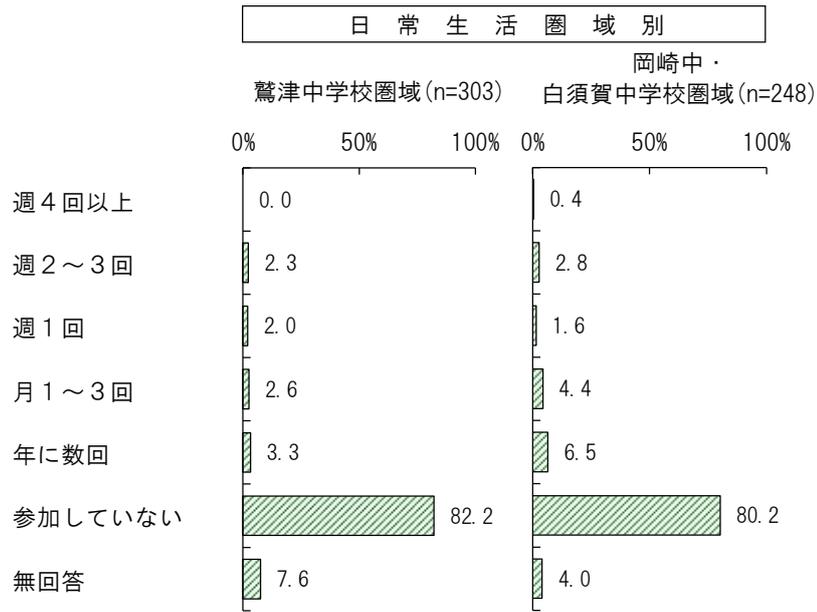
1. ボランティアのグループの参加頻度

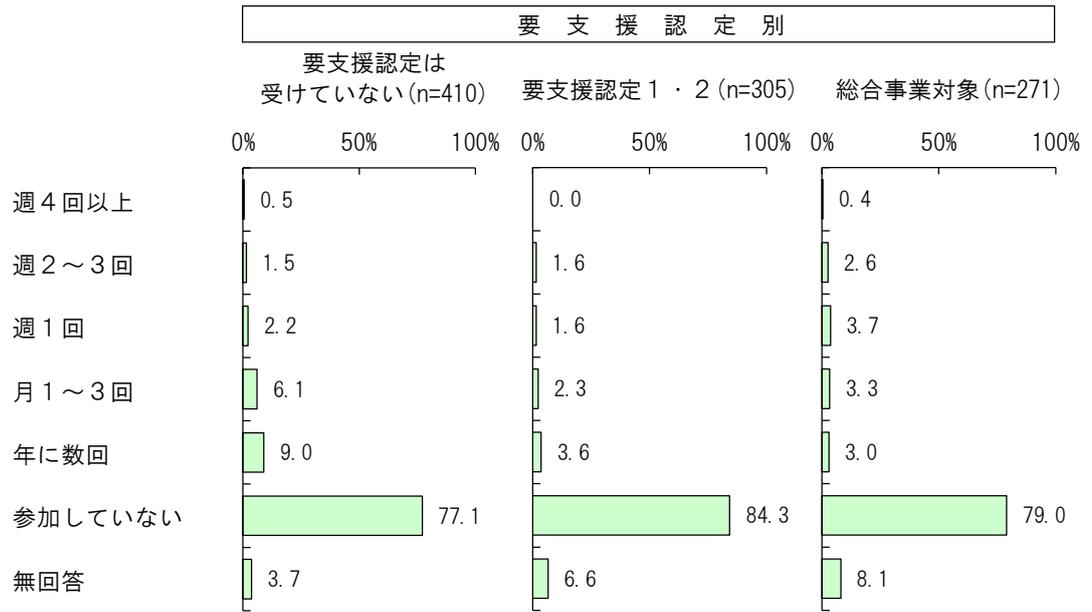
(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

※①～⑧それぞれに回答してください。(それぞれ1つに○)

①ボランティアのグループ







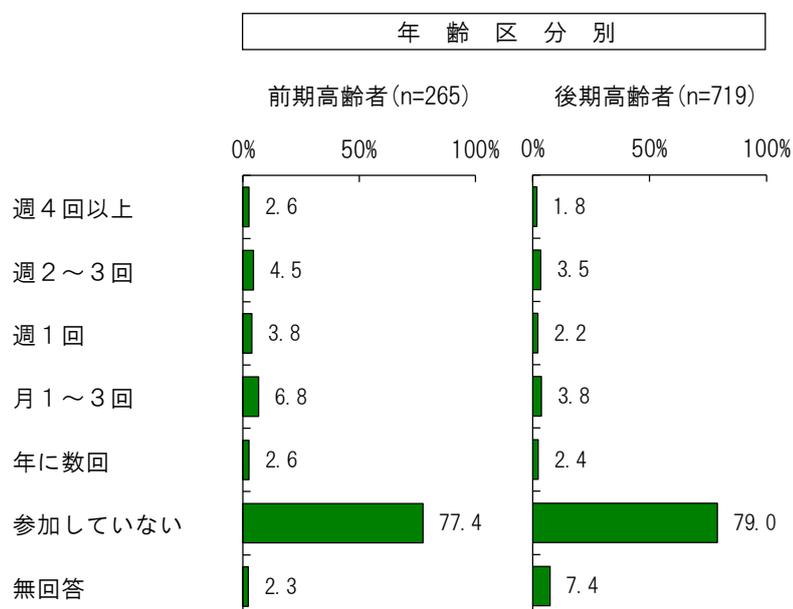
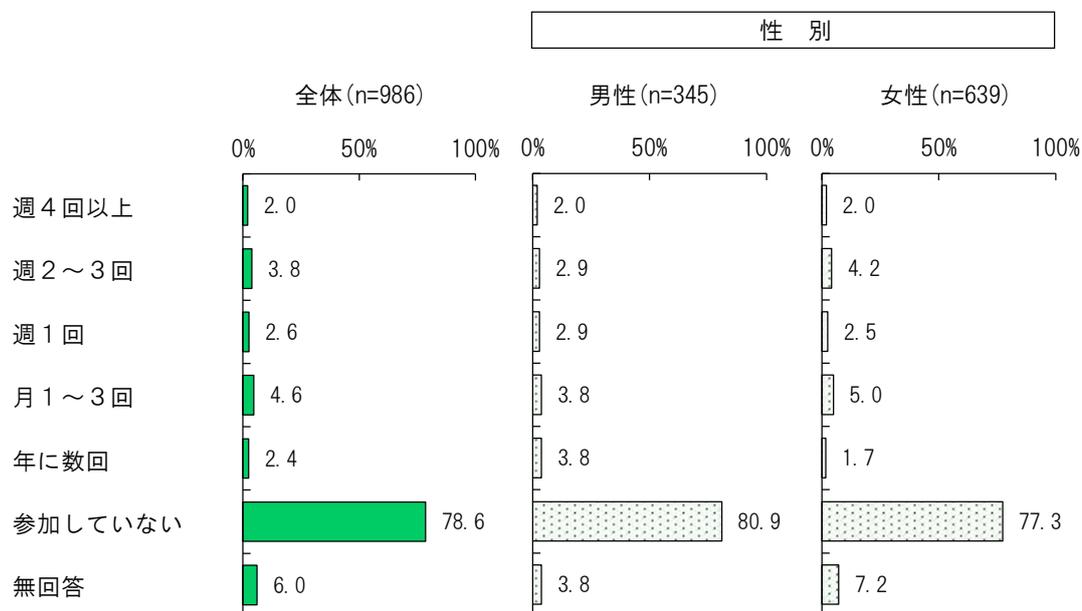
ボランティアのグループの参加頻度は、「参加していない」が79.8%と最も多く、次いで「年に数回」が5.7%、「月に数回」が4.2%などとなっています。

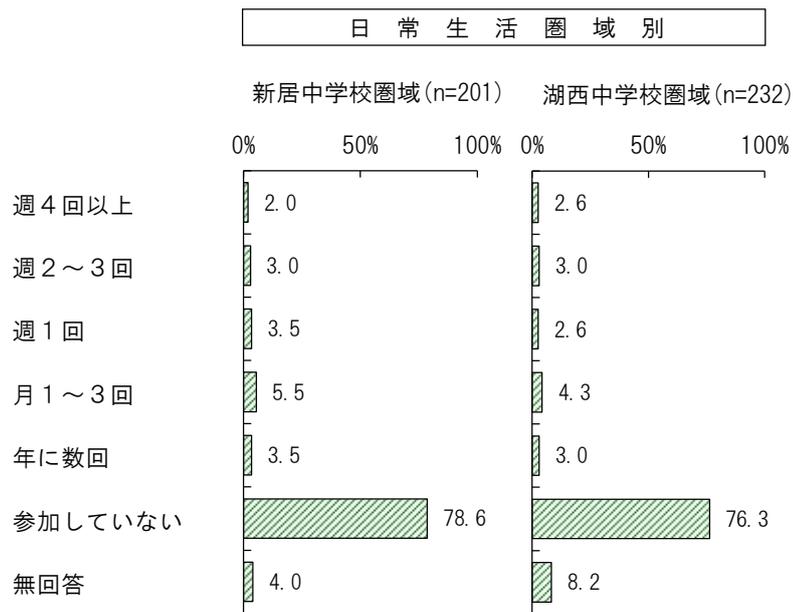
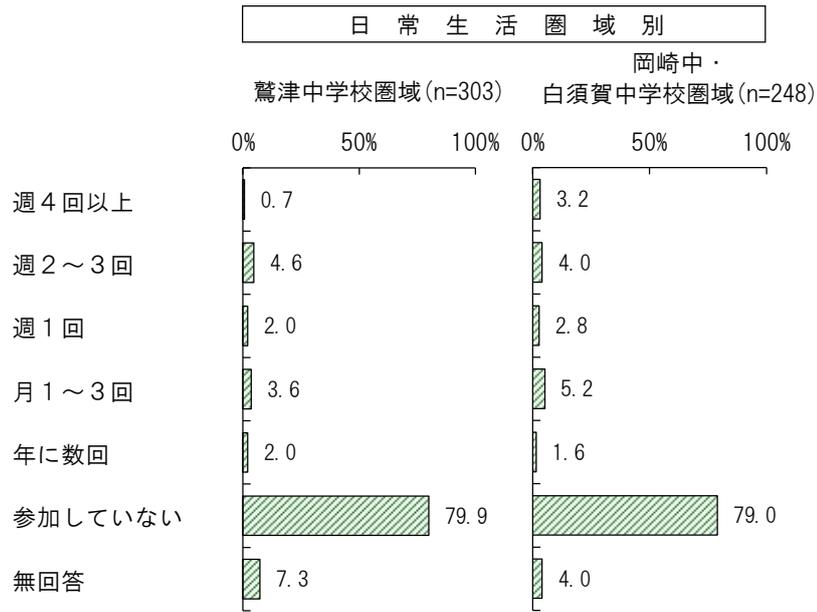
2. スポーツ関係のグループやクラブの参加頻度

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

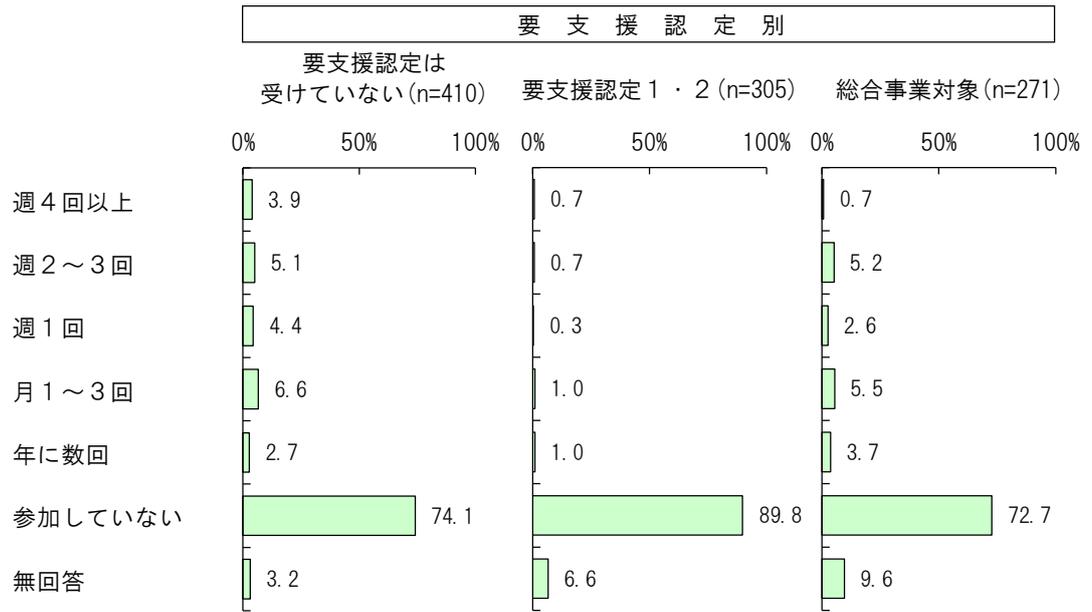
※①～⑧それぞれに回答してください。(それぞれ1つに○)

②スポーツ関係のグループやクラブ





II 高齢者一般・要支援認定者・総合事業対象者調査結果



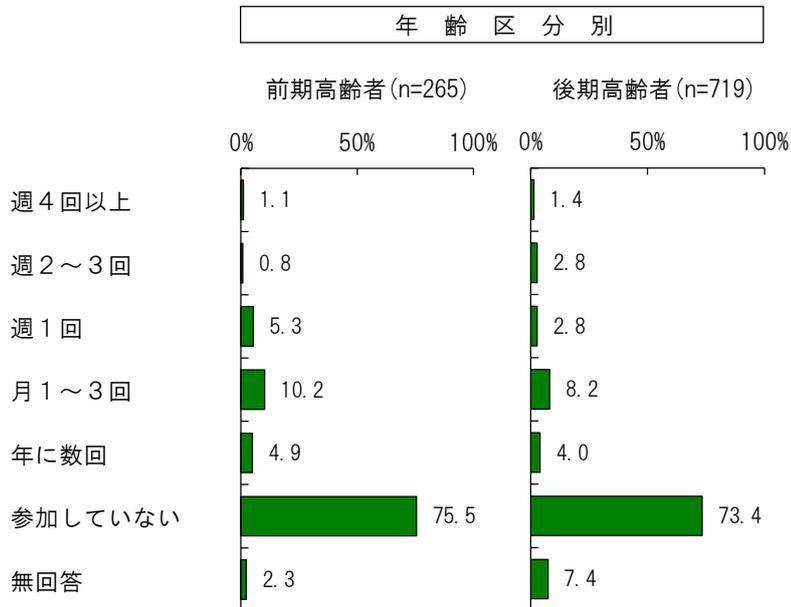
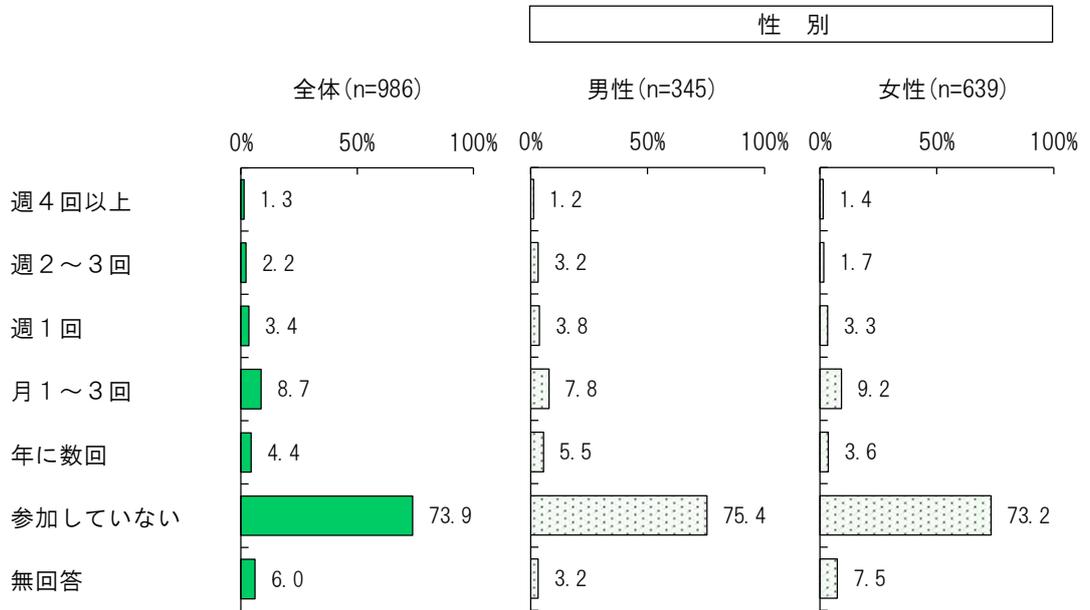
スポーツ関係のグループやクラブの参加頻度は、「参加していない」が78.6%と最も多く、次いで「月1~3回」が4.6%、「週2~3回」が3.8%などとなっています。

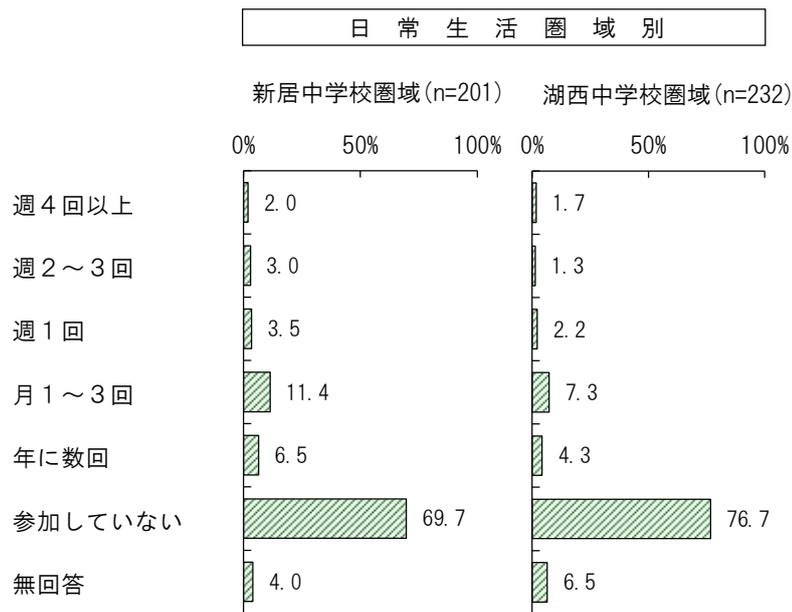
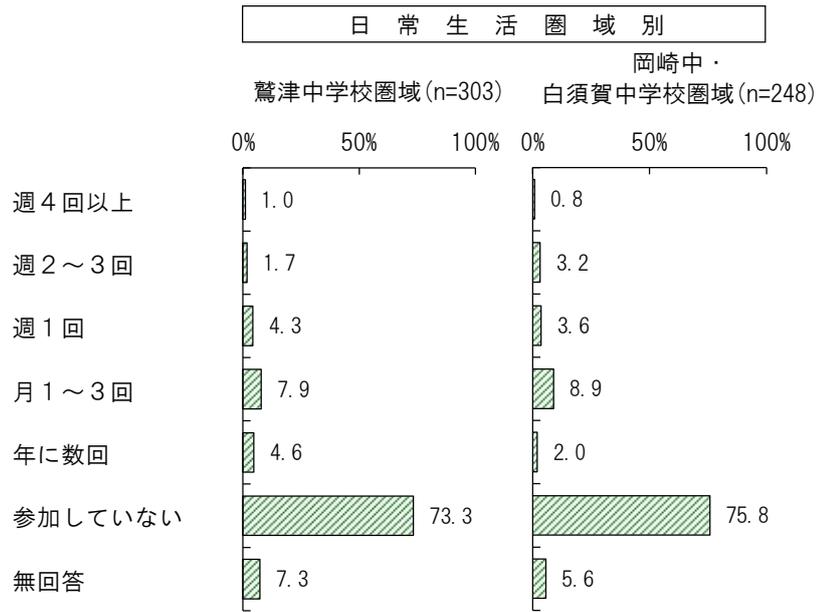
3. 趣味関係のグループの参加頻度

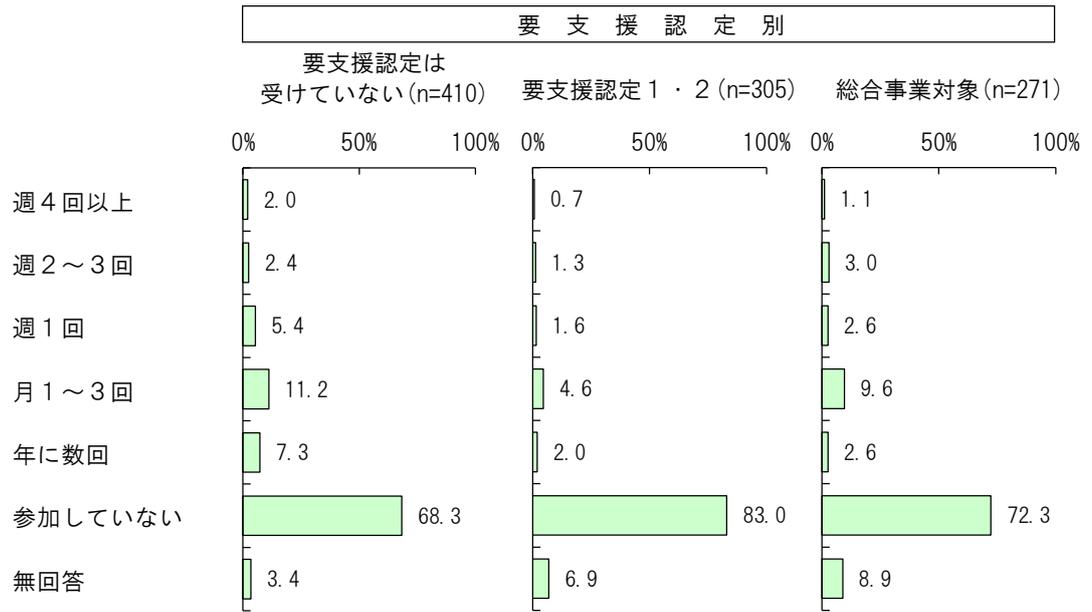
(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

※①～⑧それぞれに回答してください。(それぞれ1つに○)

③趣味関係のグループ







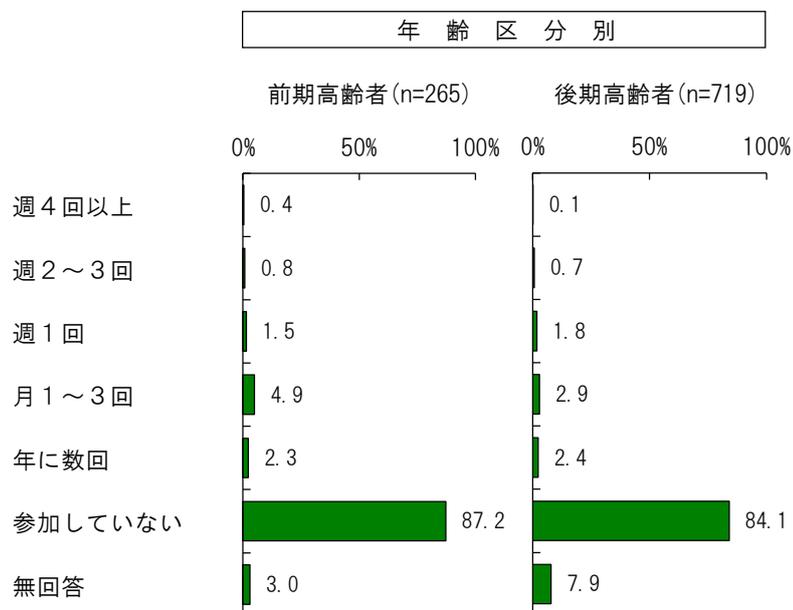
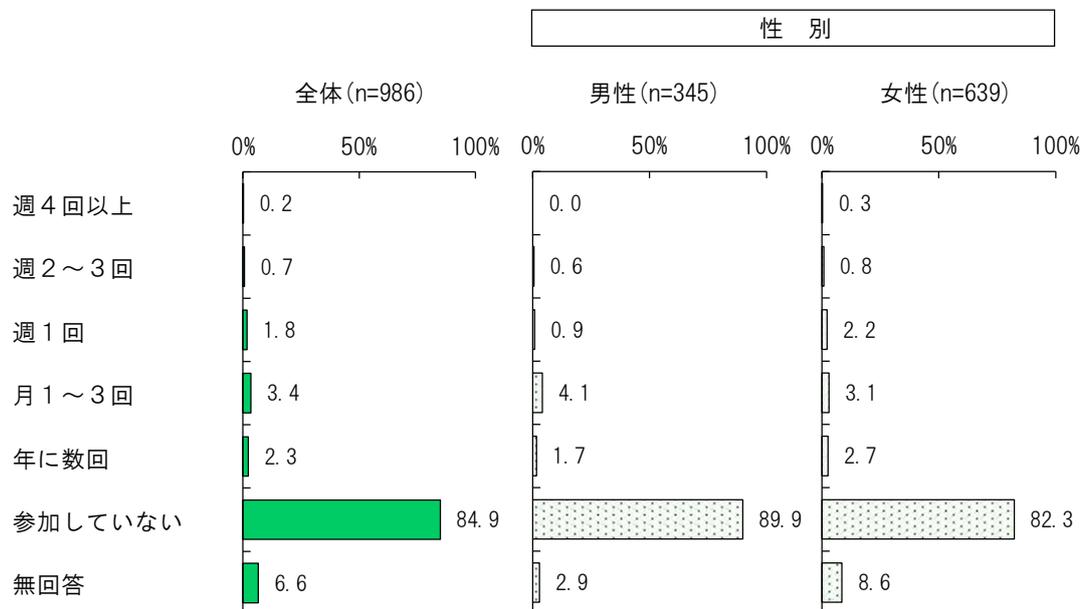
趣味関係のグループの参加頻度は、「参加していない」が73.9%と最も多く、次いで「月1~3回」が8.7%、「年に数回」が4.4%などとなっています。

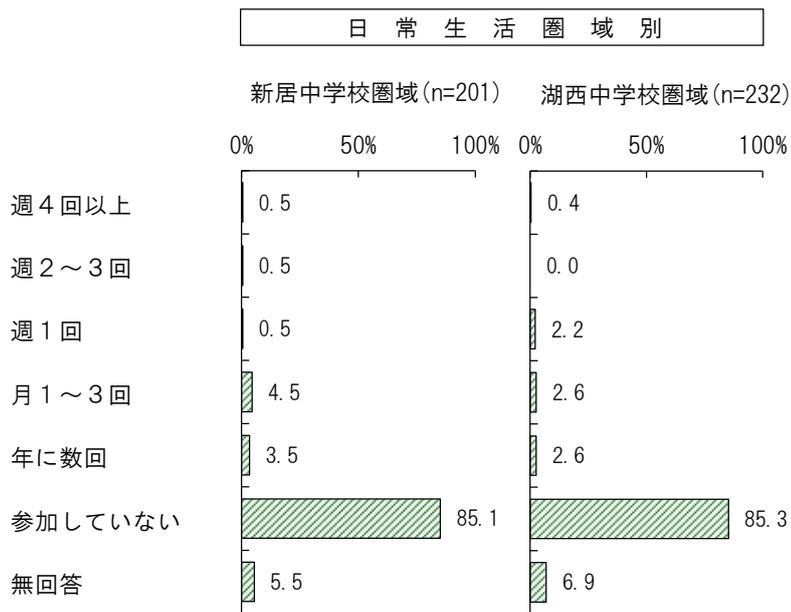
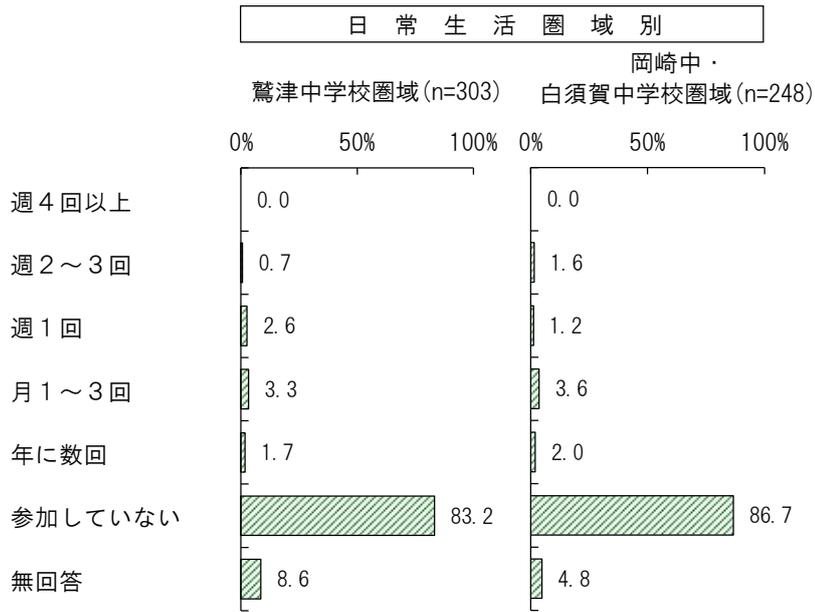
4. 学習・教養サークルの参加頻度

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

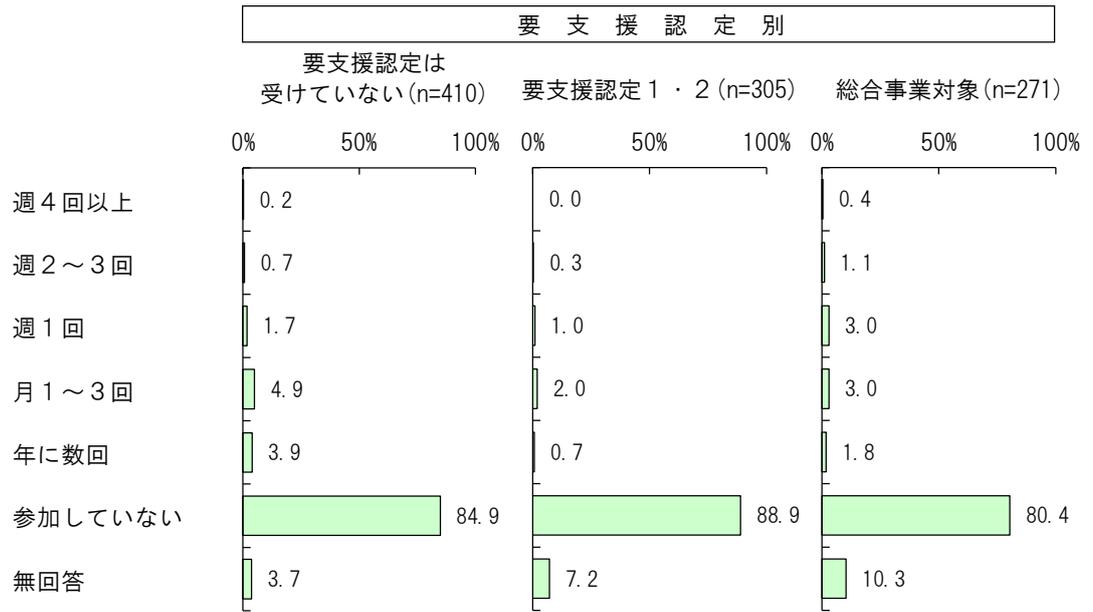
※①～⑧それぞれに回答してください。(それぞれ1つに○)

④学習・教養サークル





Ⅱ 高齢者一般・要支援認定者・総合事業対象者調査結果



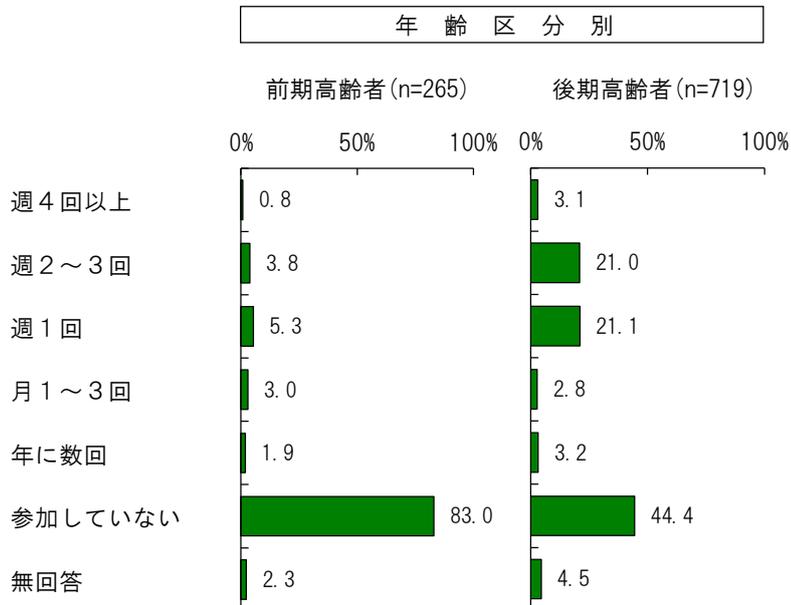
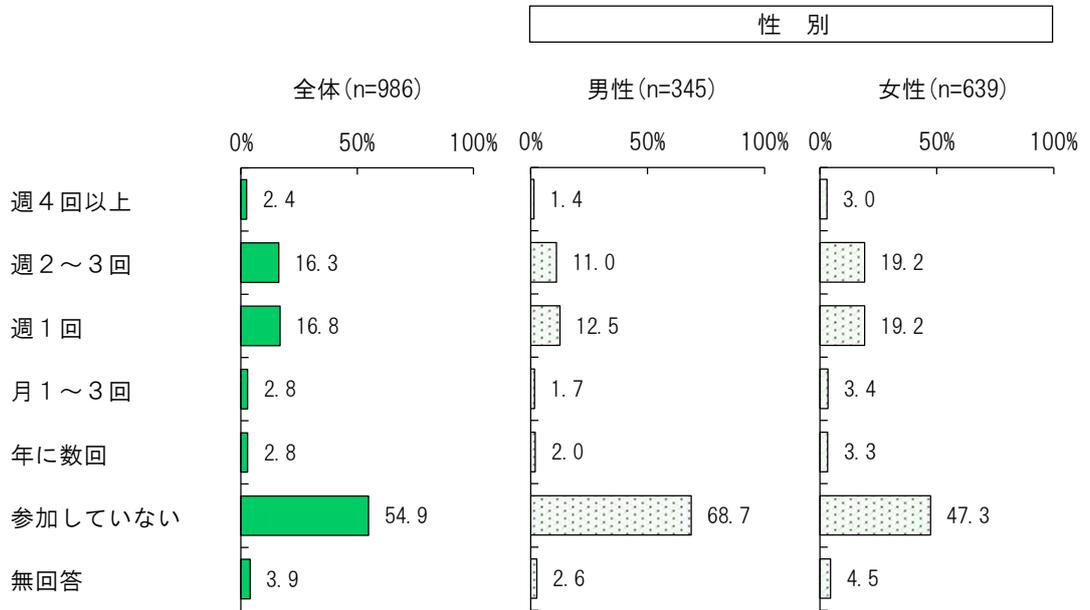
学習・教養サークルの参加頻度は、「参加していない」が84.9%と最も多く、次いで「月1~3回」が3.4%、「年に数回」が2.3%などとなっています。

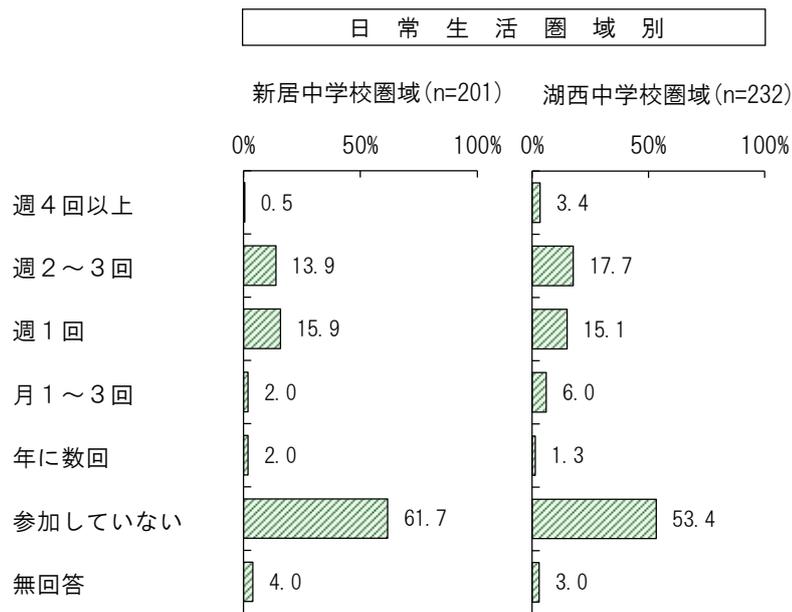
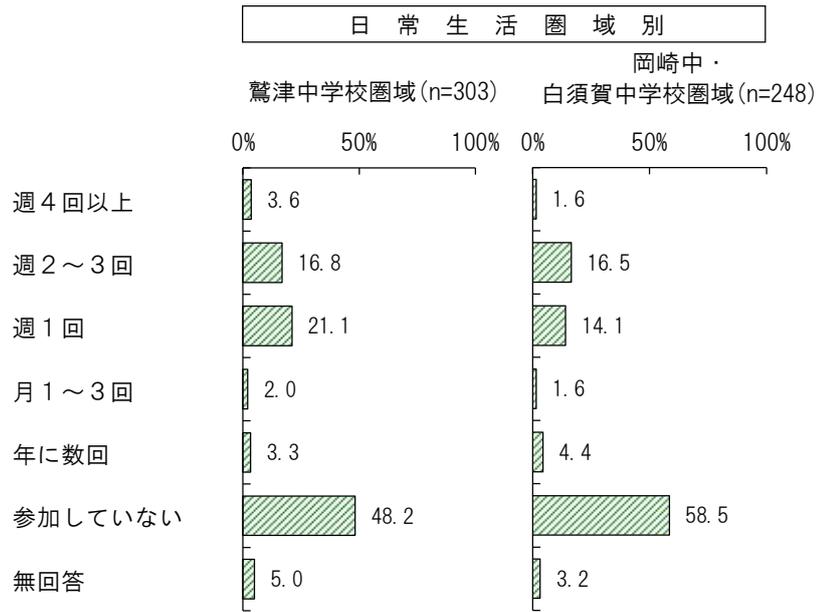
5. 介護予防のための通いの場の参加頻度

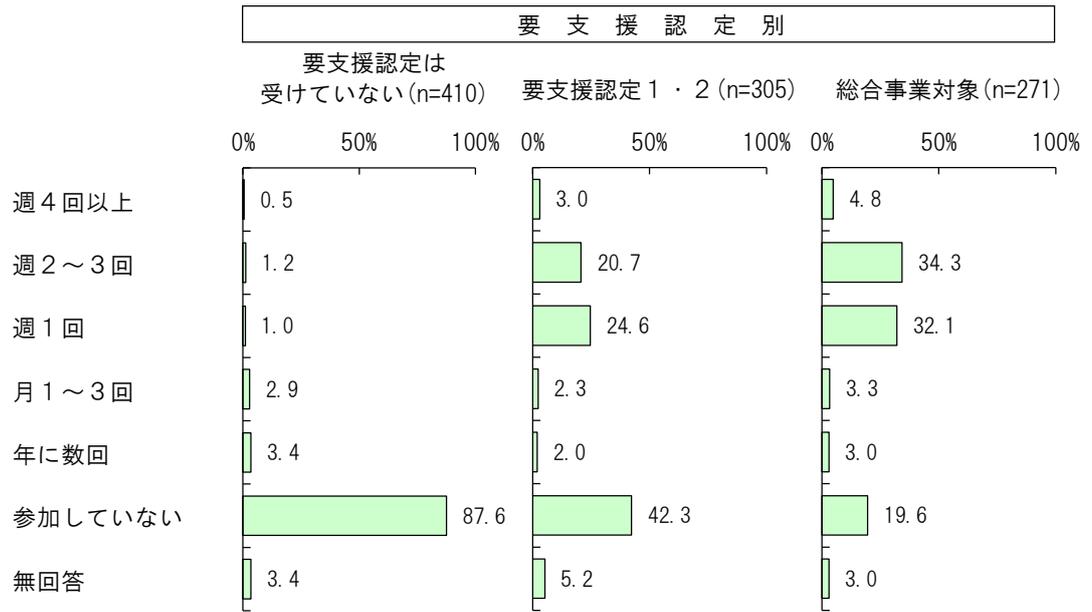
(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

※①～⑧それぞれに回答してください。(それぞれ1つに○)

⑤介護予防のための通いの場（デイサービス、いきいきサロン、健康体操など）







介護予防のための通いの場の参加頻度は、「参加していない」が54.9%と最も多く、次いで「週1回」が16.8%、「週2～3回」が16.3%などとなっています。

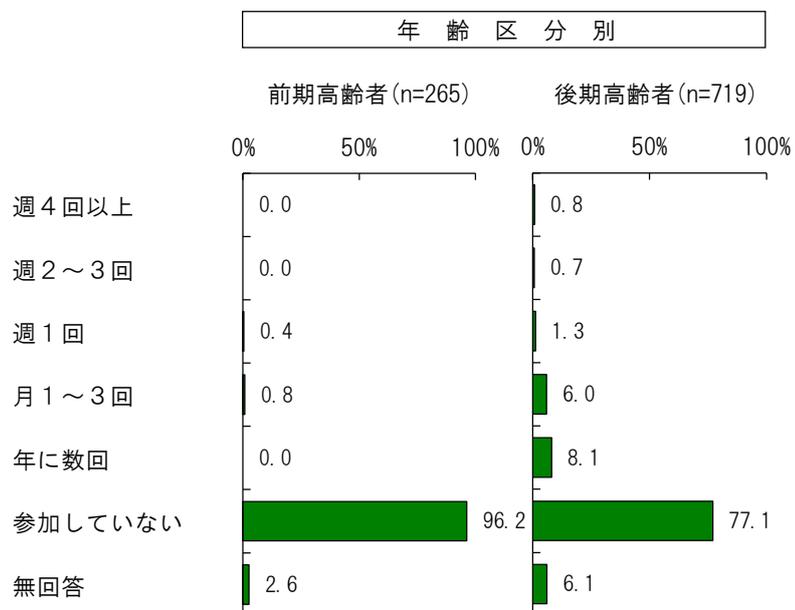
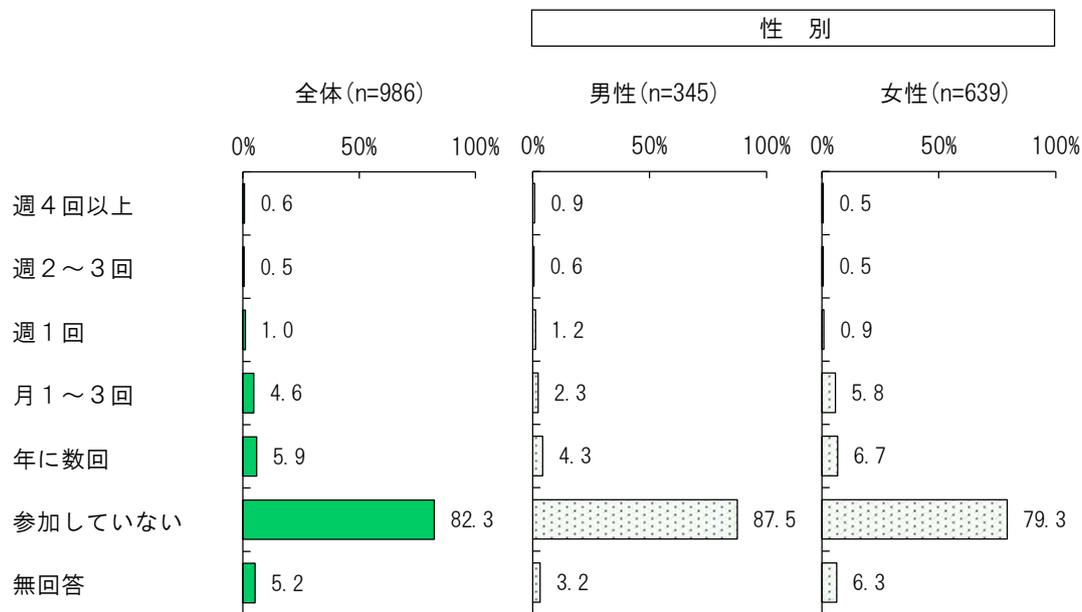
要支援認定別にみると、“総合事業対象”では「週2～3回」が34.3%と最も多くなっています。

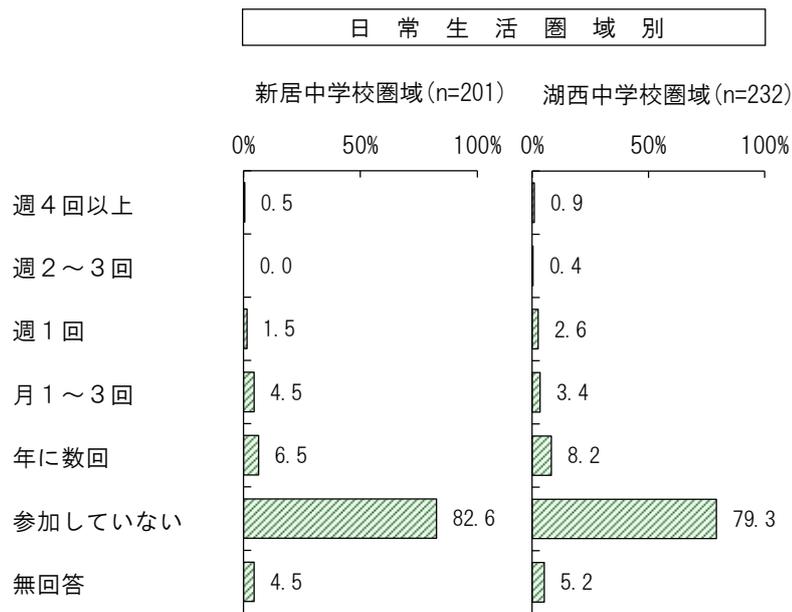
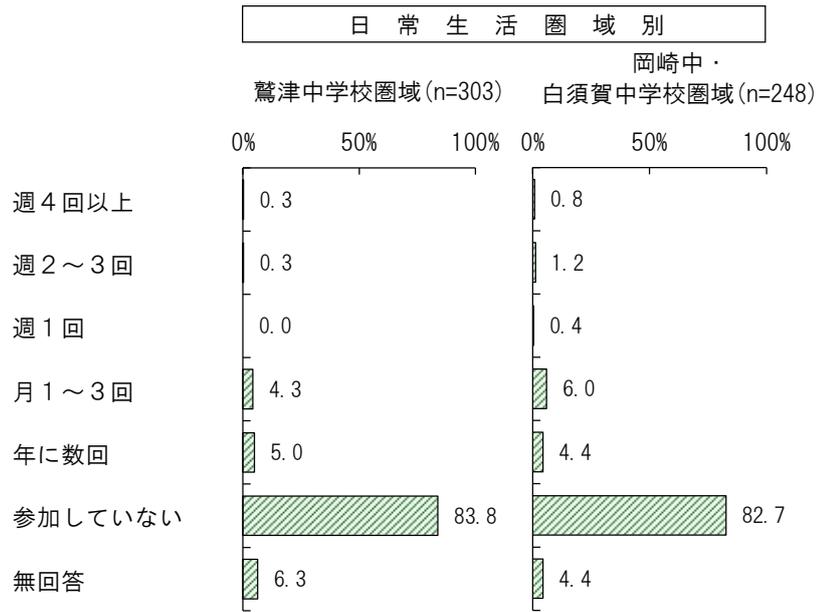
6. シニアクラブ・老人クラブの参加頻度

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

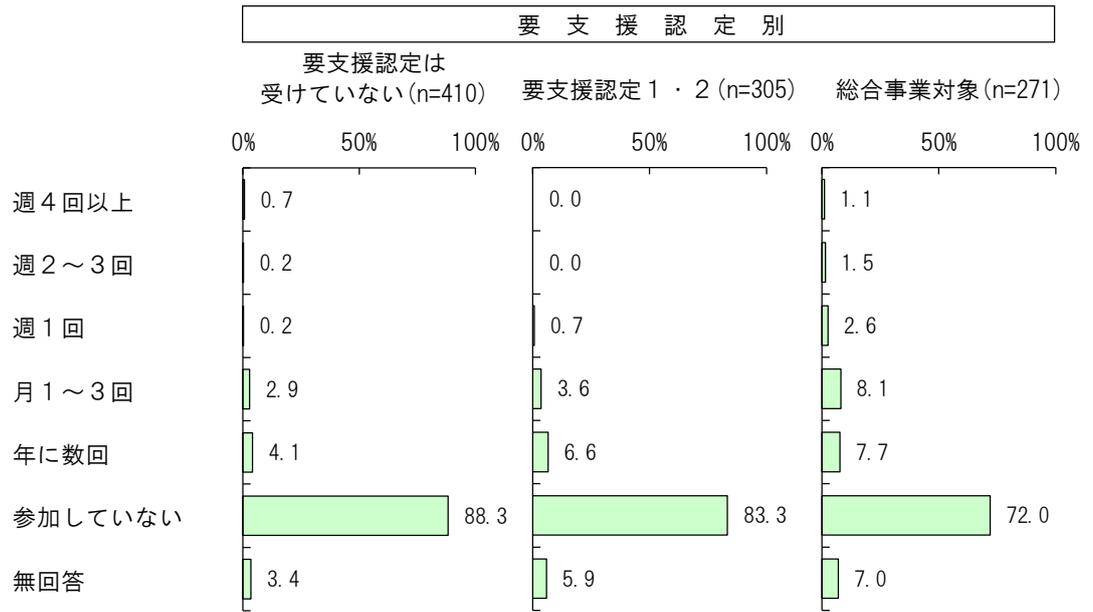
※①～⑧それぞれに回答してください。(それぞれ1つに○)

⑥シニアクラブ・老人クラブ





Ⅱ 高齢者一般・要支援認定者・総合事業対象者調査結果



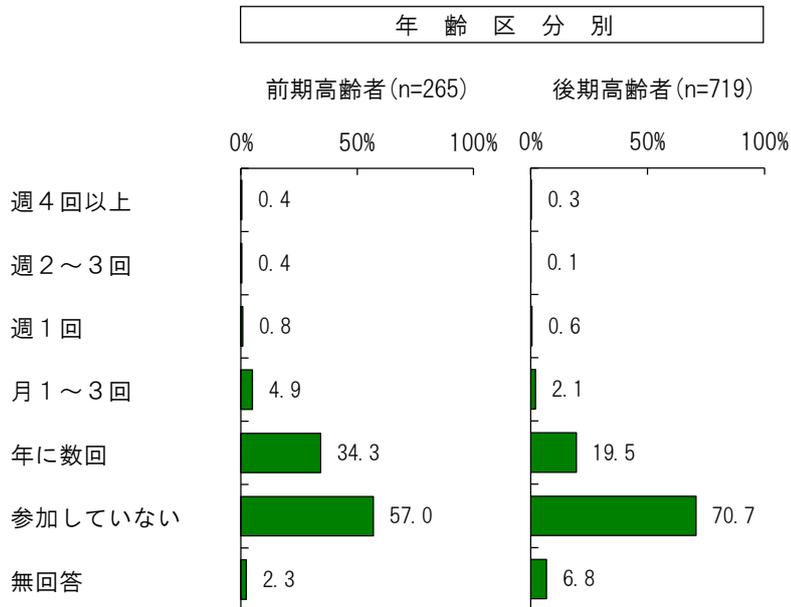
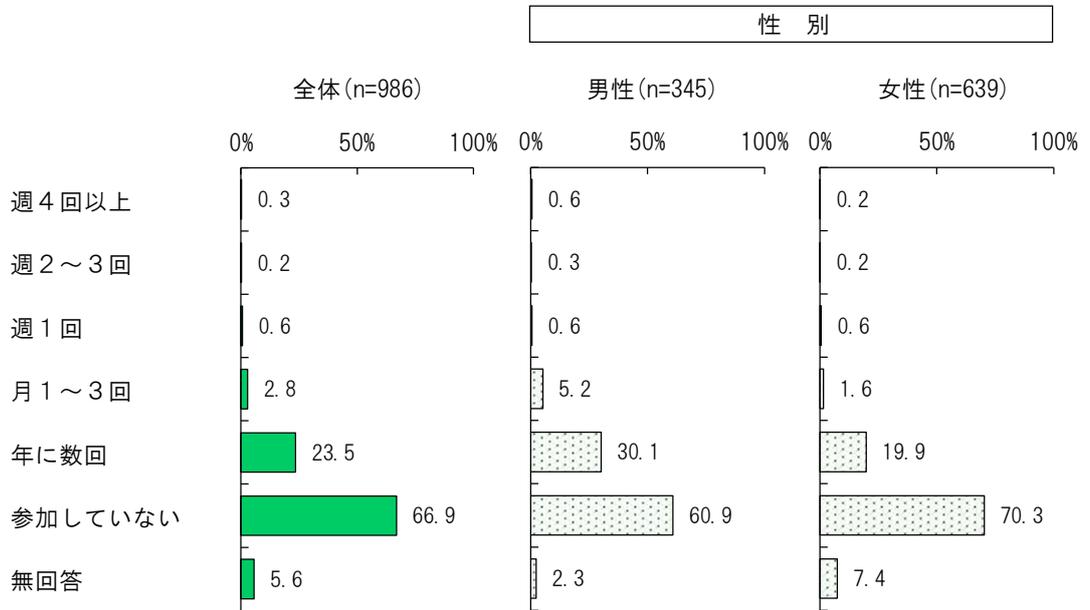
シニアクラブ・老人クラブの参加頻度は、「参加していない」が82.3%と最も多く、次いで「年に数回」が5.9%、「月に数回」が4.6%などとなっています。

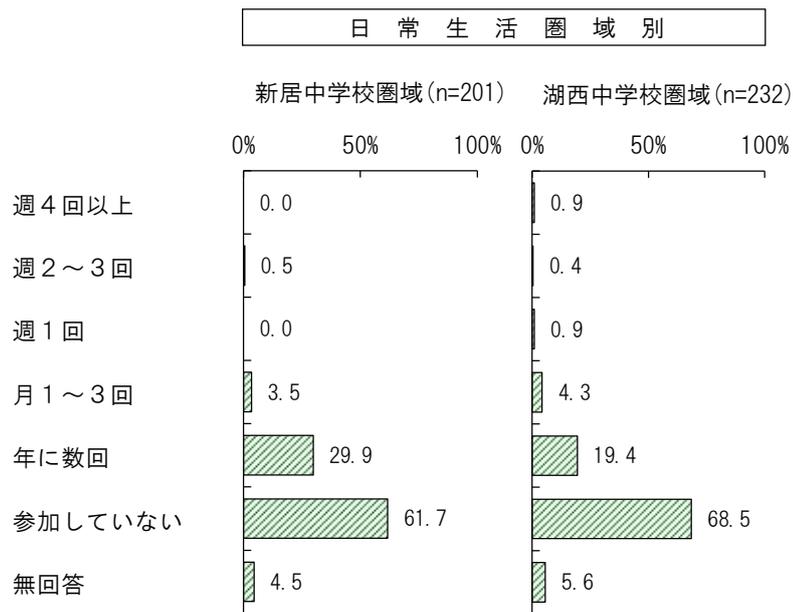
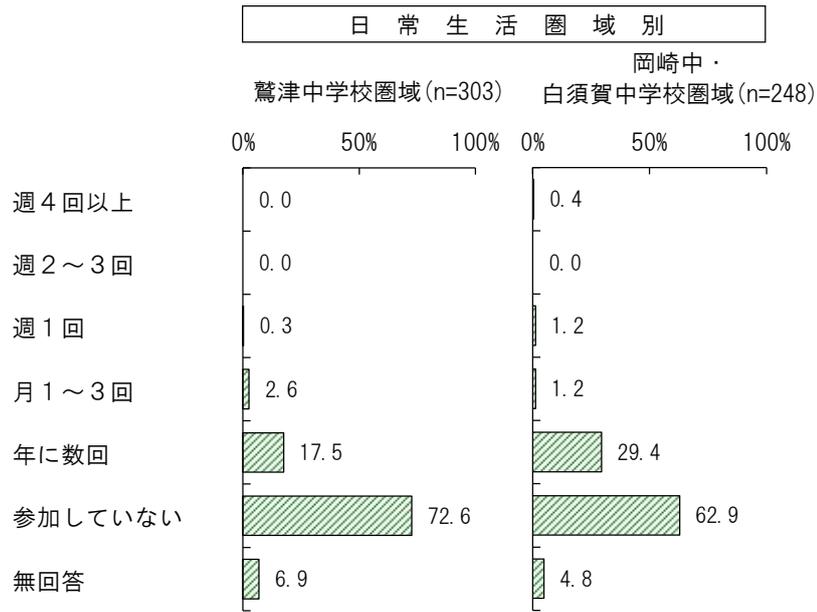
7. 町内会・自治会の参加頻度

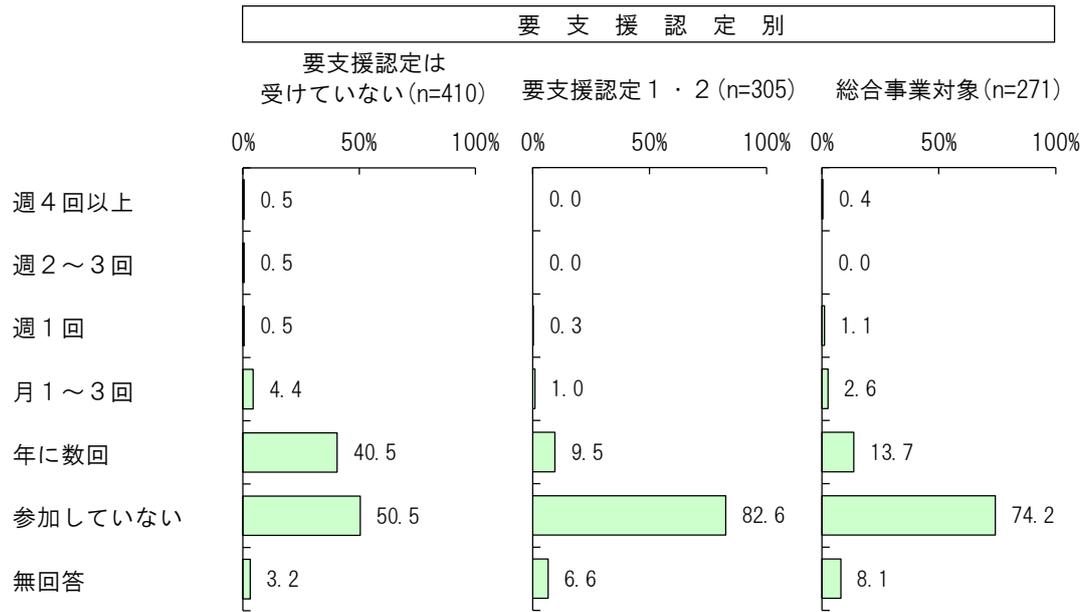
(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

※①～⑧それぞれに回答してください。(それぞれ1つに○)

⑦町内会・自治会







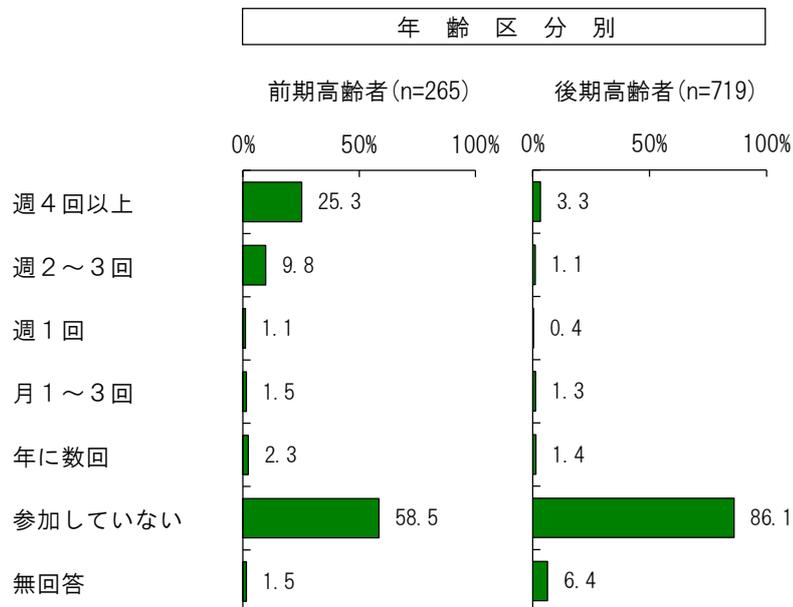
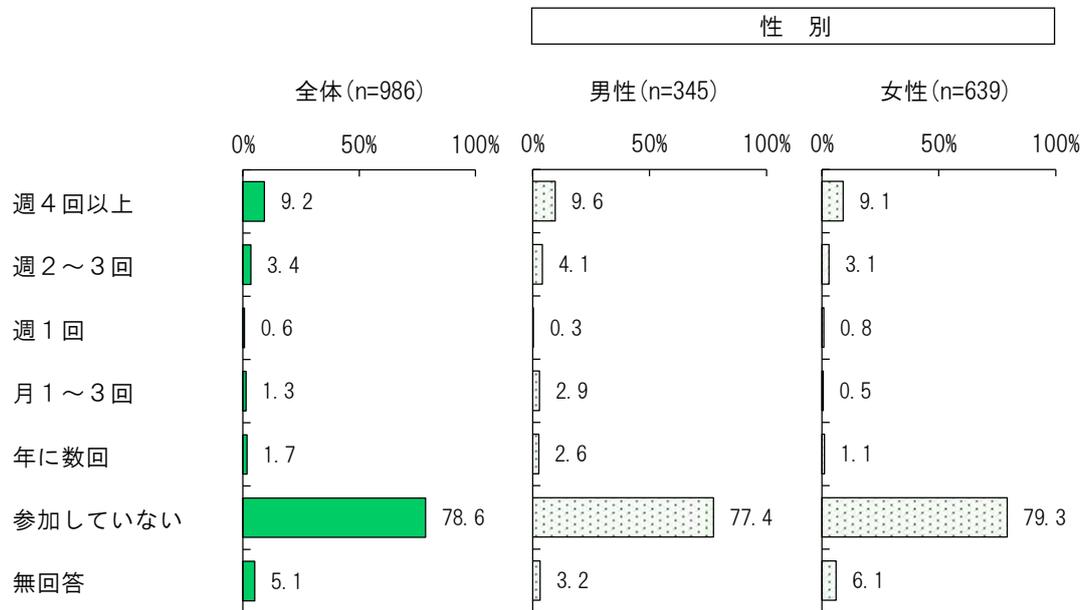
町内会・自治会の参加頻度は、「参加していない」が66.9%と最も多く、次いで「年に数回」が23.5%、「月に1~3回」が2.8%などとなっています。

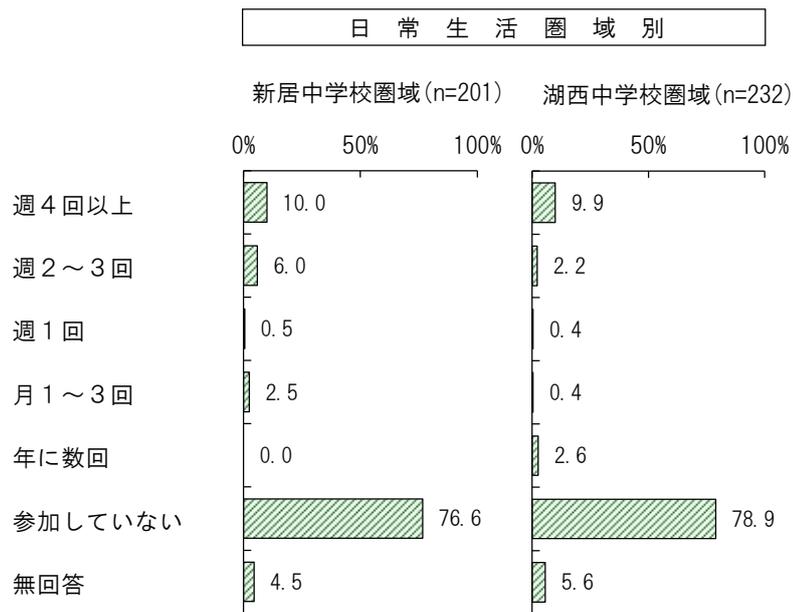
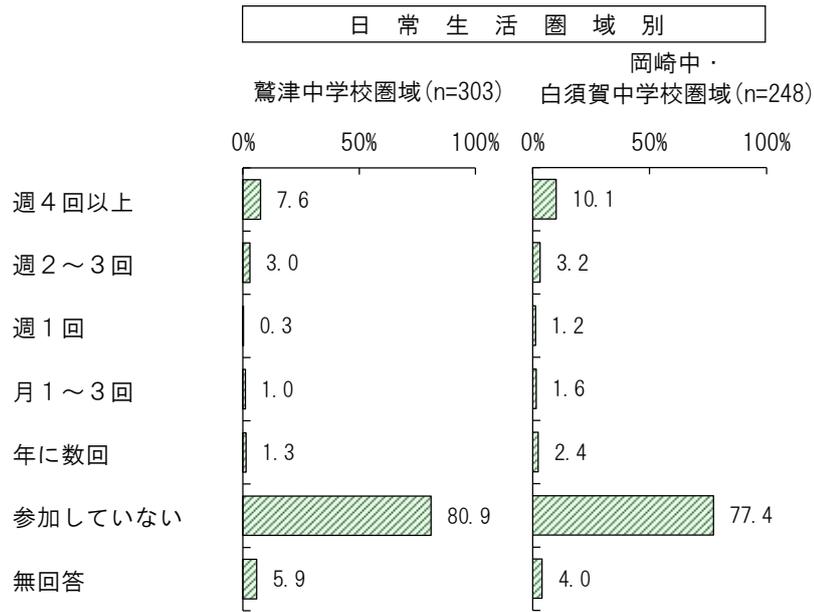
8. 収入のある仕事の参加頻度

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

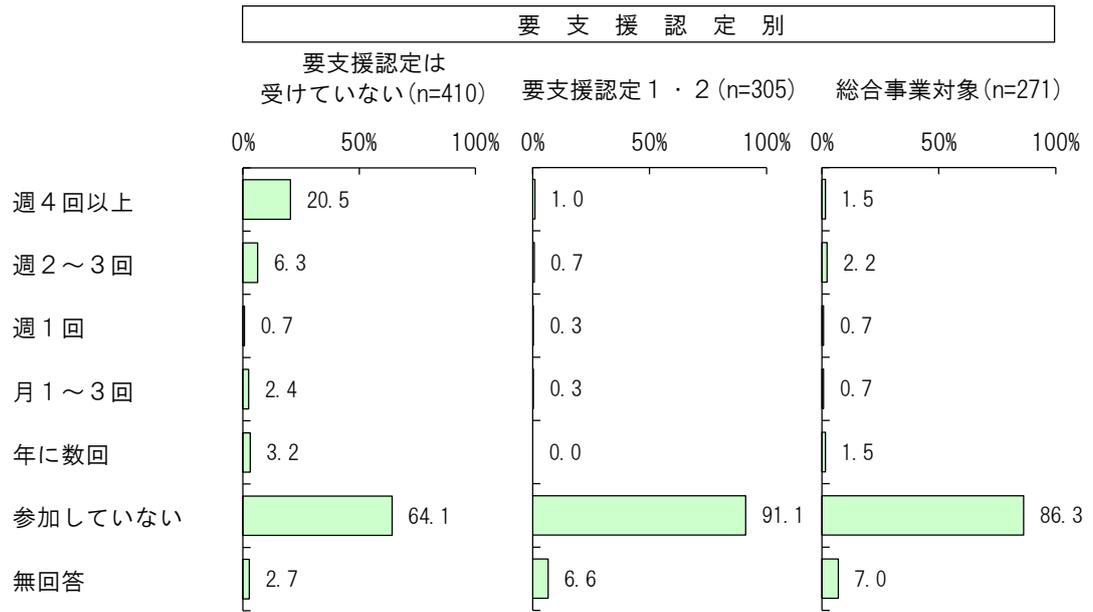
※①～⑧それぞれに回答してください。(それぞれ1つに○)

⑧収入のある仕事





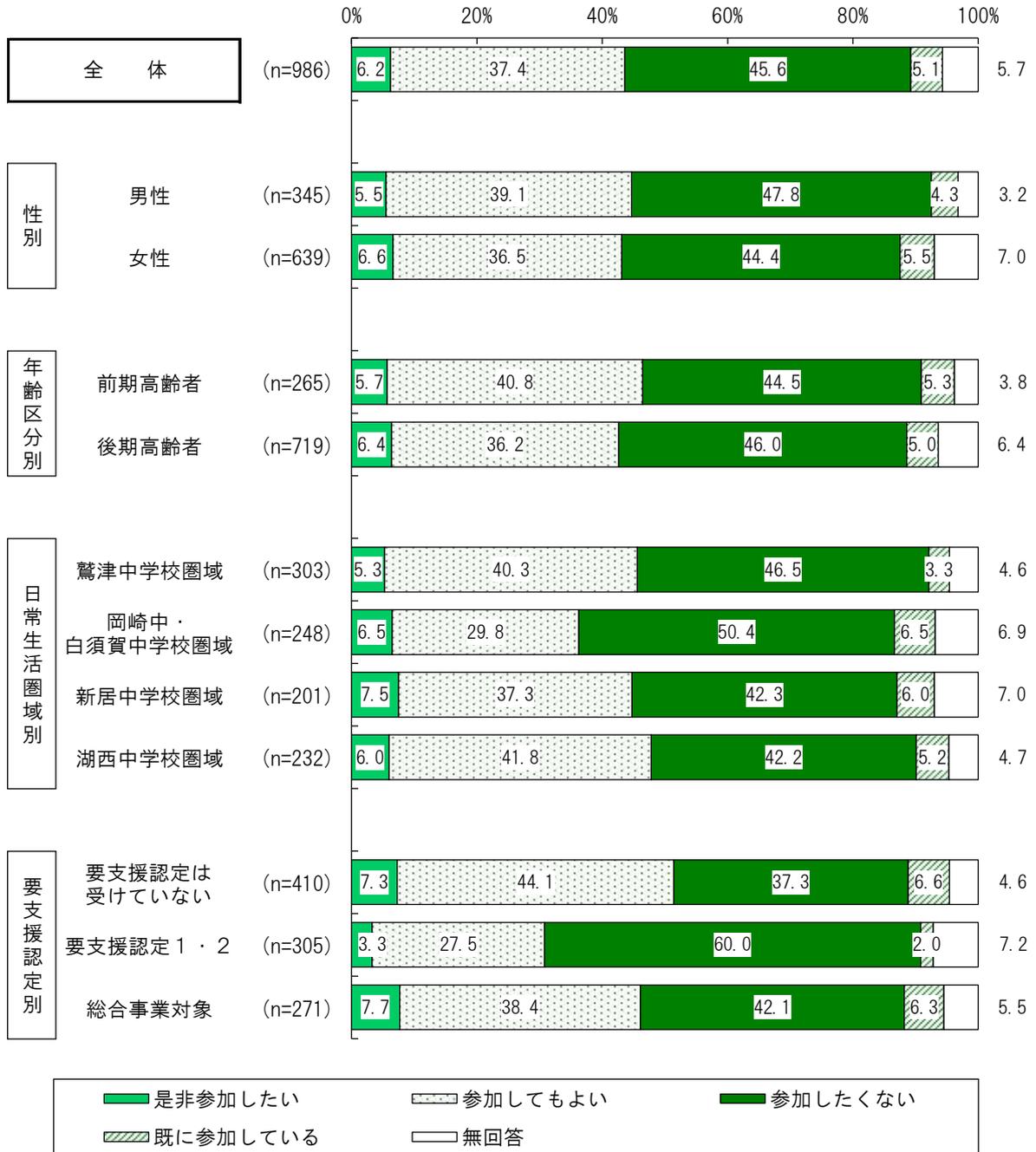
Ⅱ 高齢者一般・要支援認定者・総合事業対象者調査結果



収入のある仕事の参加頻度は、「参加していない」が78.6%と最も多く、次いで「週4回以上」が9.2%、「週2~3回」が3.4%などとなっています。

9. 地域づくりの参加者としての参加意欲

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(1つを選択)

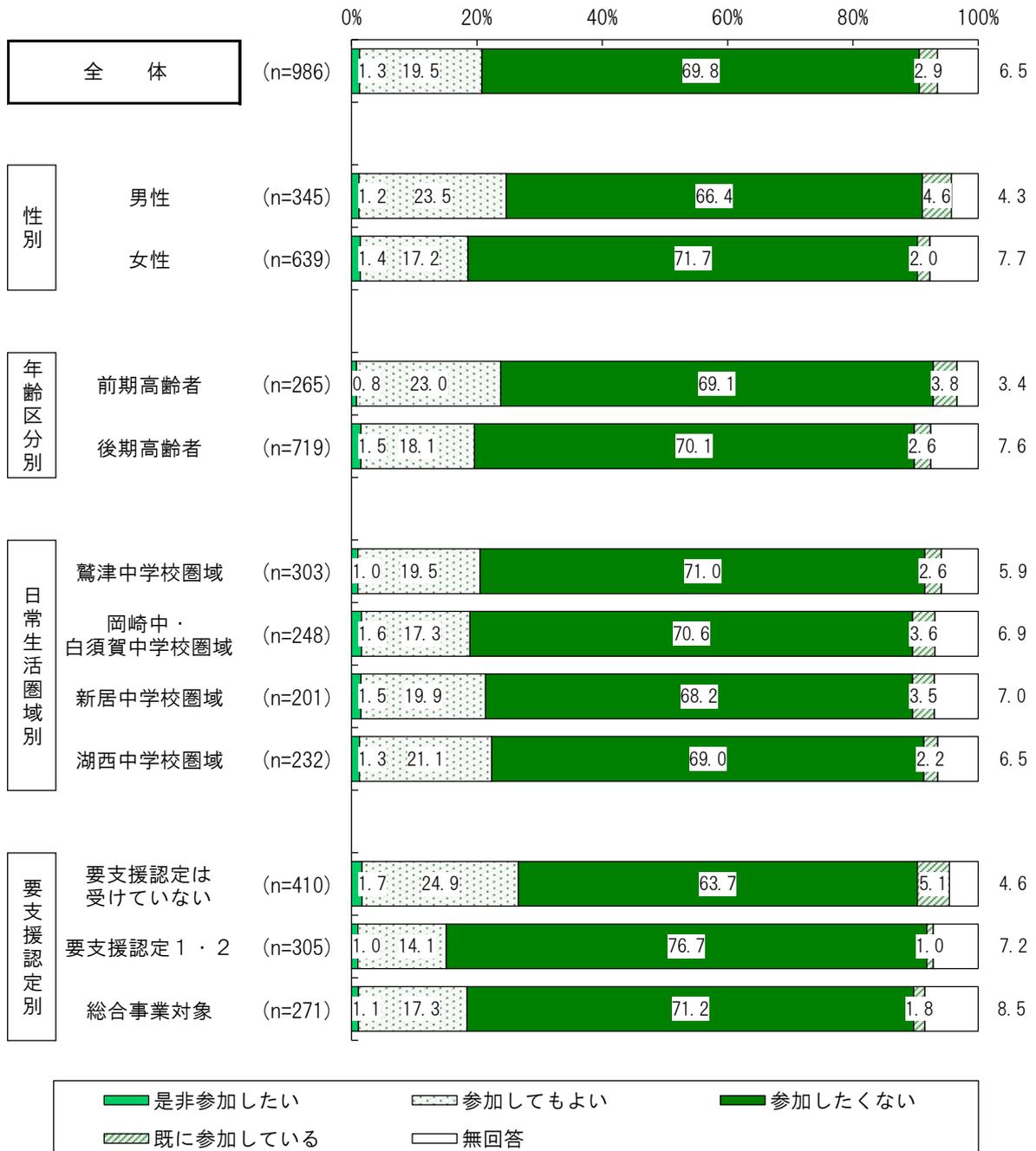


地域づくりの参加者としての参加意欲は、「是非参加したい」が6.2%、「参加してもよい」が37.4%、「参加したくない」が45.6%、「既に参加している」が5.1%となっています。

要支援認定別にみると、“要支援認定は受けていない”では「参加してもよい」が44.1%と最も多くなっています。

10. 地域づくりの企画・運営としての参加意欲

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（1つを選択）

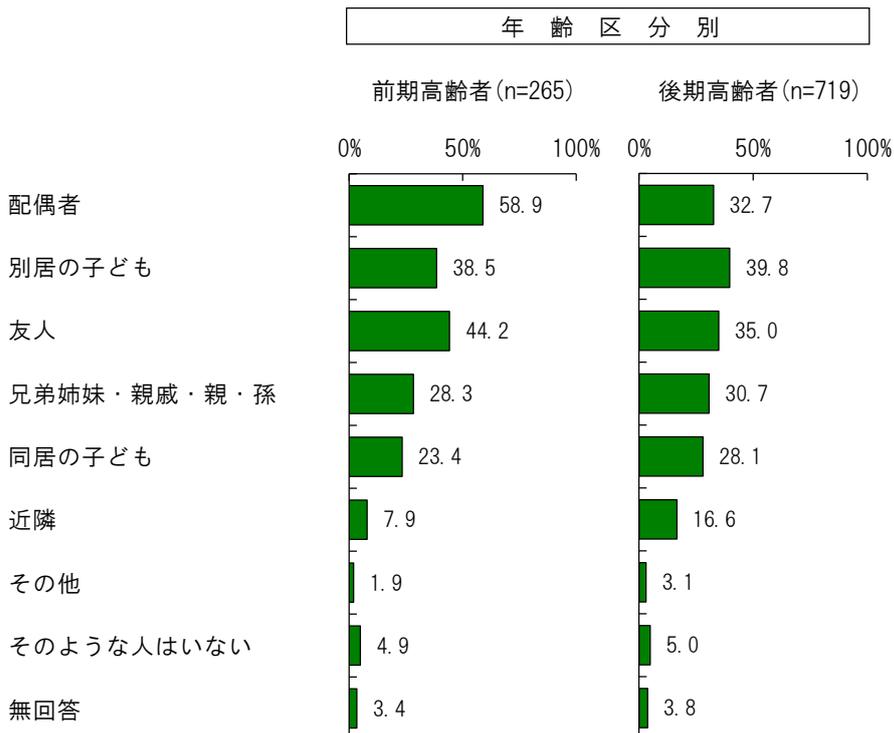
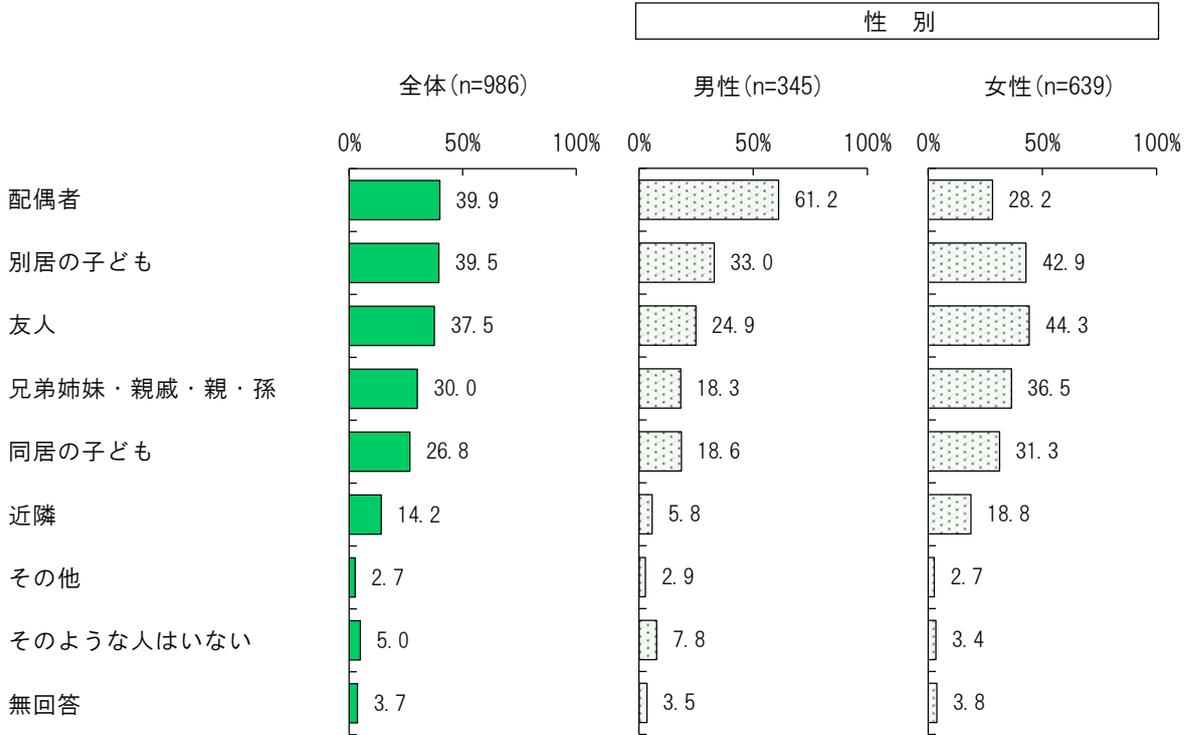


地域づくりの企画・運営としての参加意欲は、「是非参加したい」が1.3%、「参加してもよい」が19.5%、「参加したくない」が69.8%、「既に参加している」が2.9%となっています。

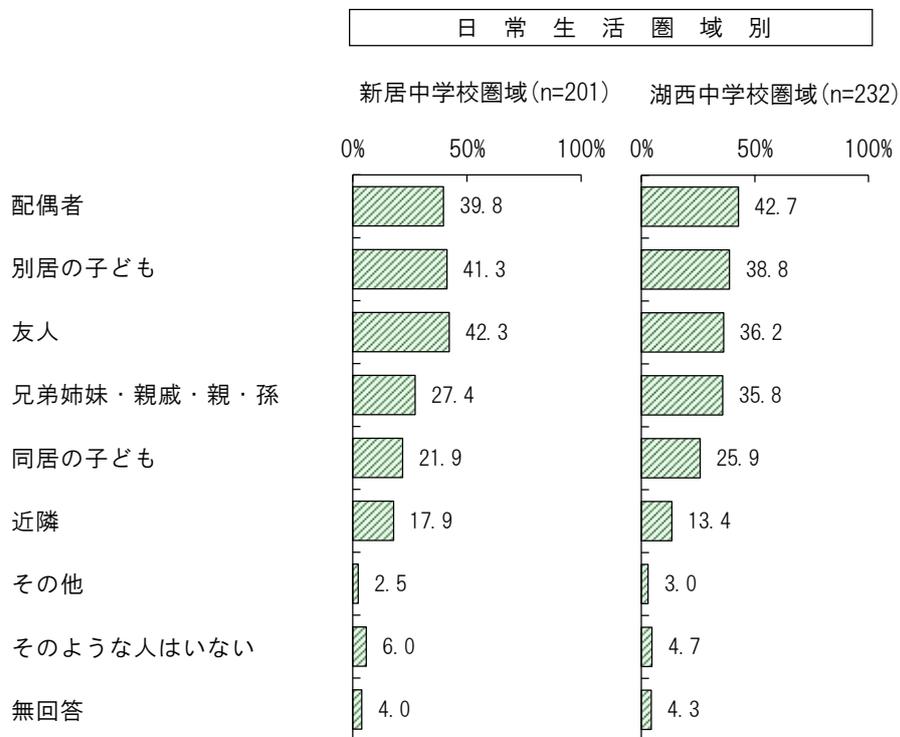
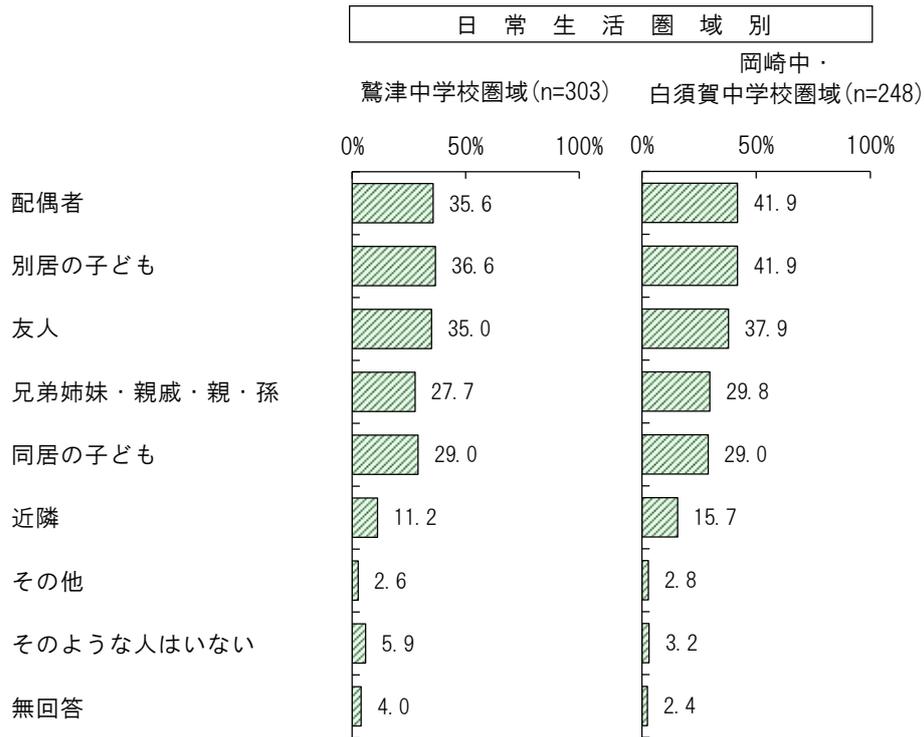
8 たすけあいについて

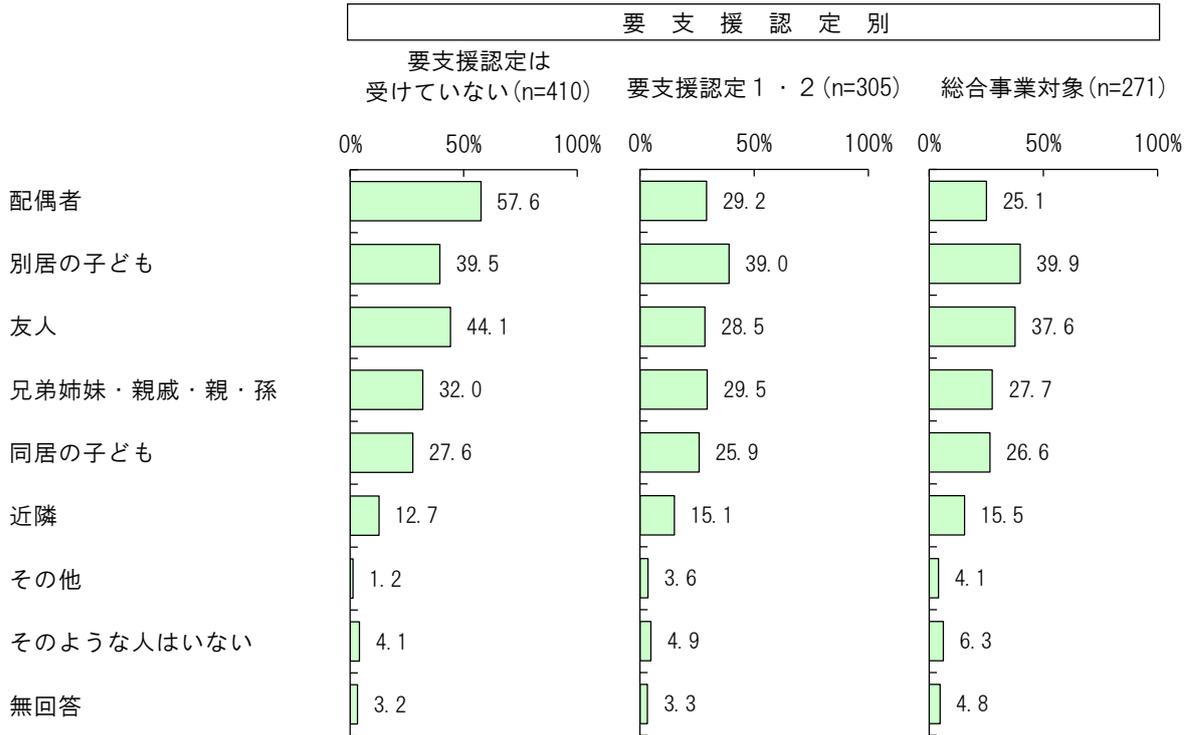
1. 心配事や愚痴を聞いてくれる人

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人。(いくつでも)



II 高齢者一般・要支援認定者・総合事業対象者調査結果





心配事や愚痴を聞いてくれる人は、「配偶者」が39.9%と最も多く、次いで「別居の子ども」が39.5%、「友人」が37.5%などとなっています。

性別にみると、“女性”では「友人」が44.3%と最も多くなっています。

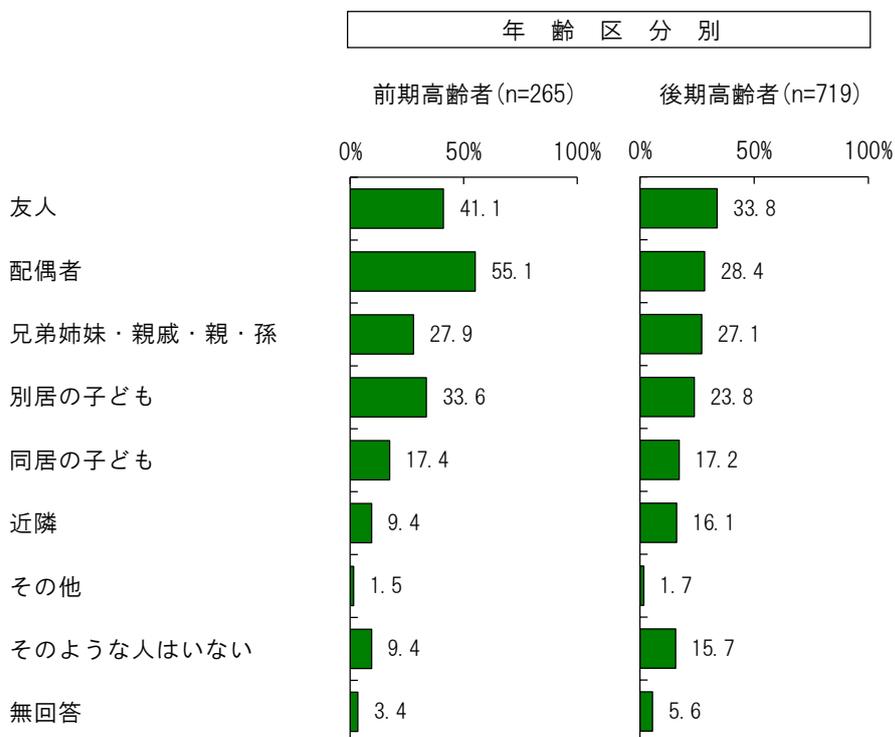
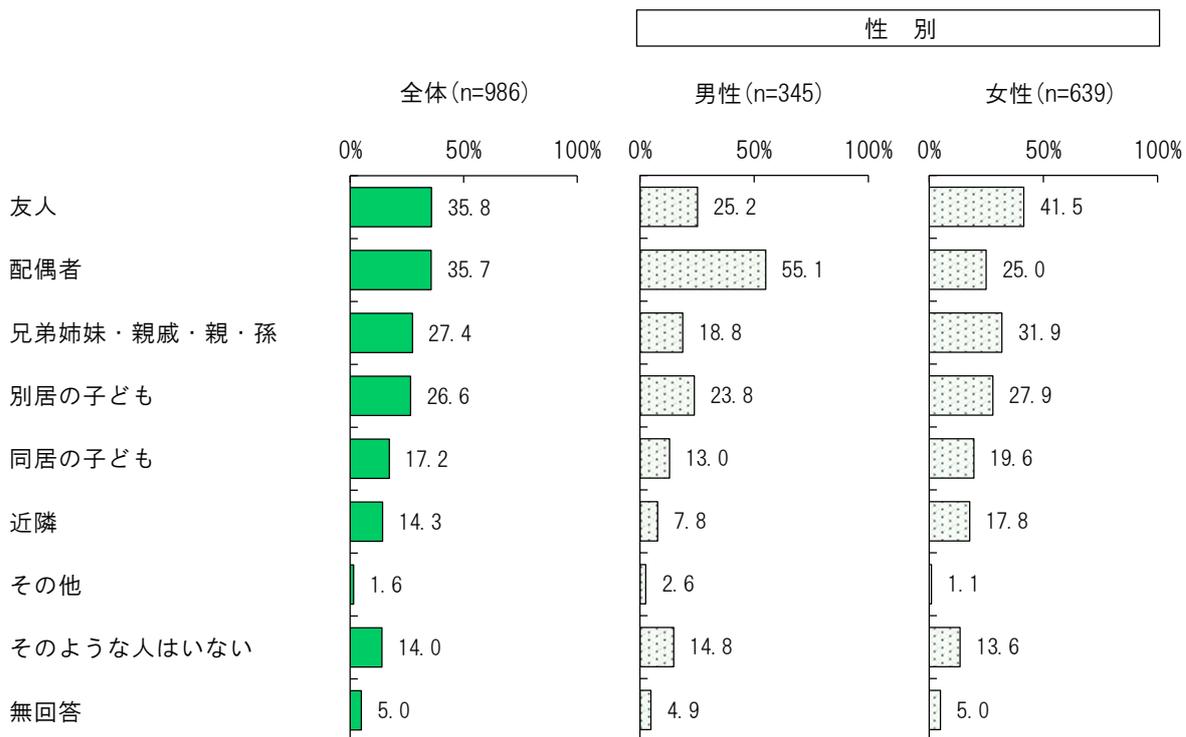
年齢区分別にみると、“後期高齢者”では「別居の子ども」が39.8%と最も多くなっています。

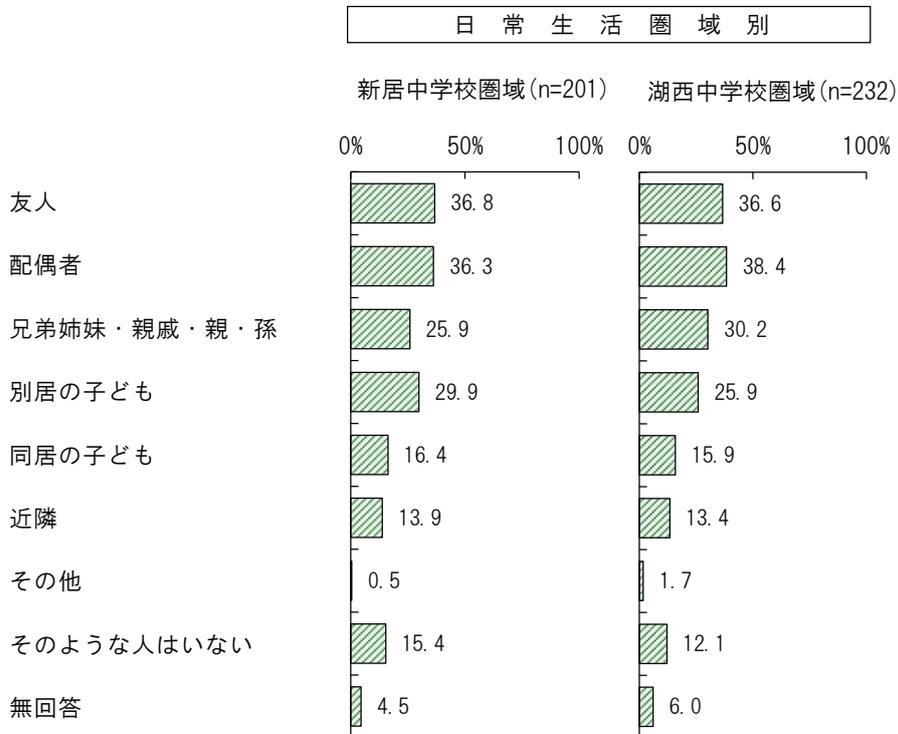
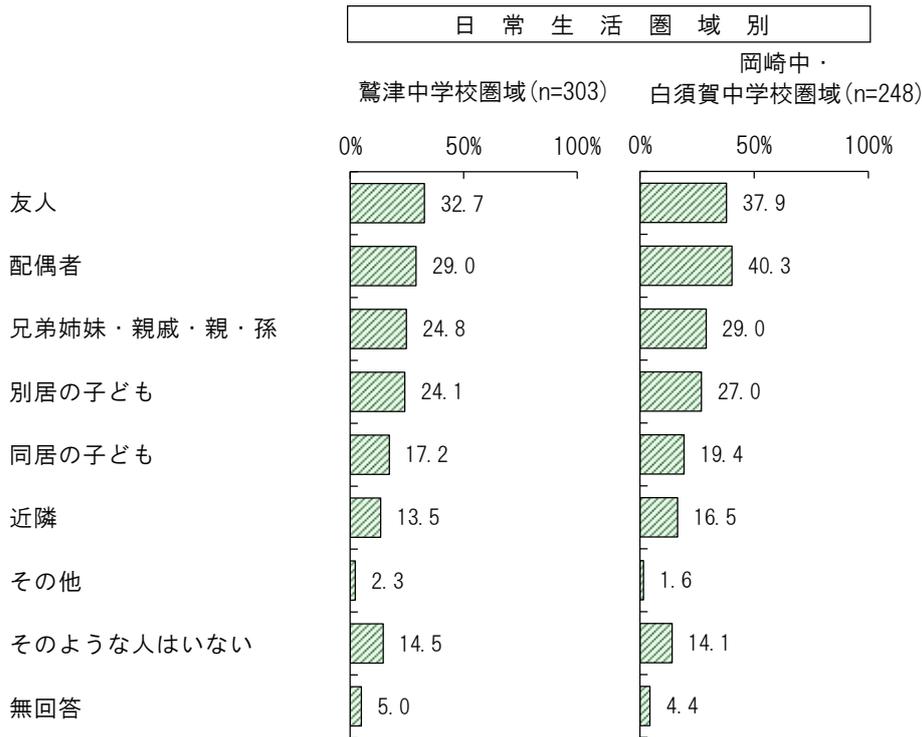
日常生活圏域別にみると、“鷺津中学校圏域”では「別居の子ども」が36.6%と最も多くなっています。また、“新居中学校圏域”では「友人」が42.3%と最も多くなっています。

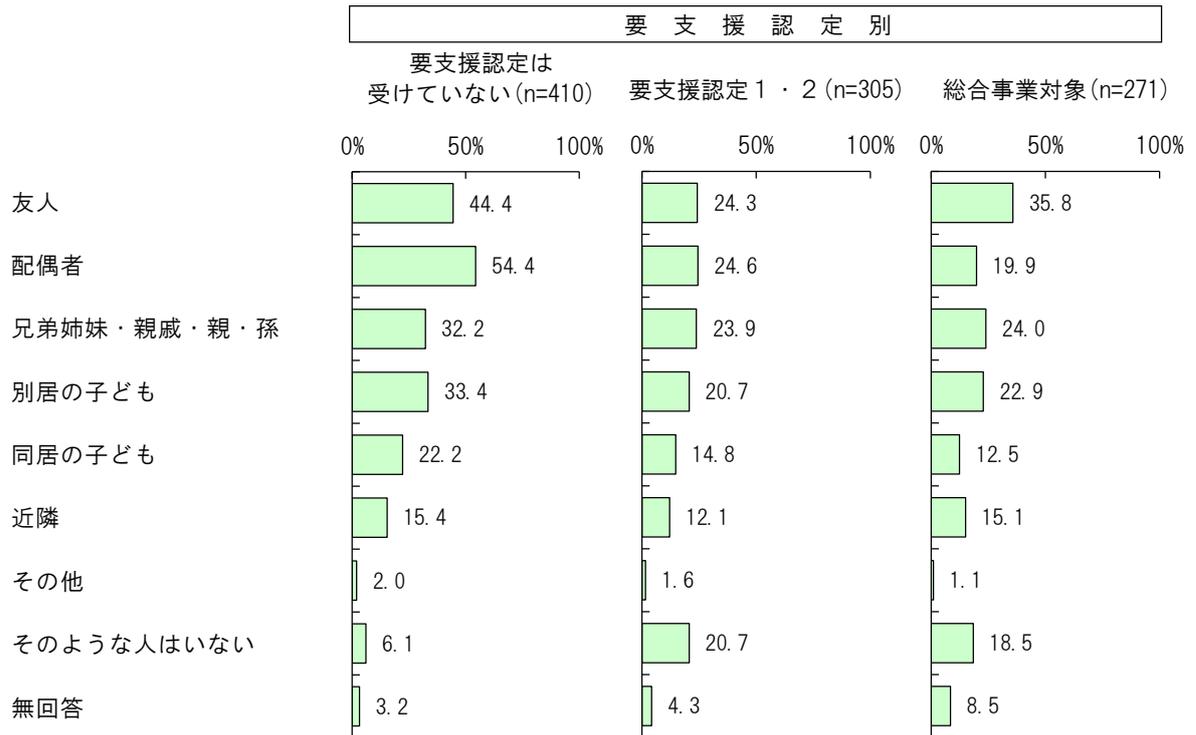
要支援認定別にみると、“要支援認定1・2”と“総合事業対象”では「別居の子ども」が最も多くなっています。

2. 心配事や愚痴を聞いてあげる人

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人。（いくつでも）







心配事や愚痴を聞いてあげる人は、「友人」が35.8%と最も多く、次いで「配偶者」が35.7%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が27.4%などとなっています。

性別にみると、“男性”では「配偶者」が55.1%と最も多くなっています。

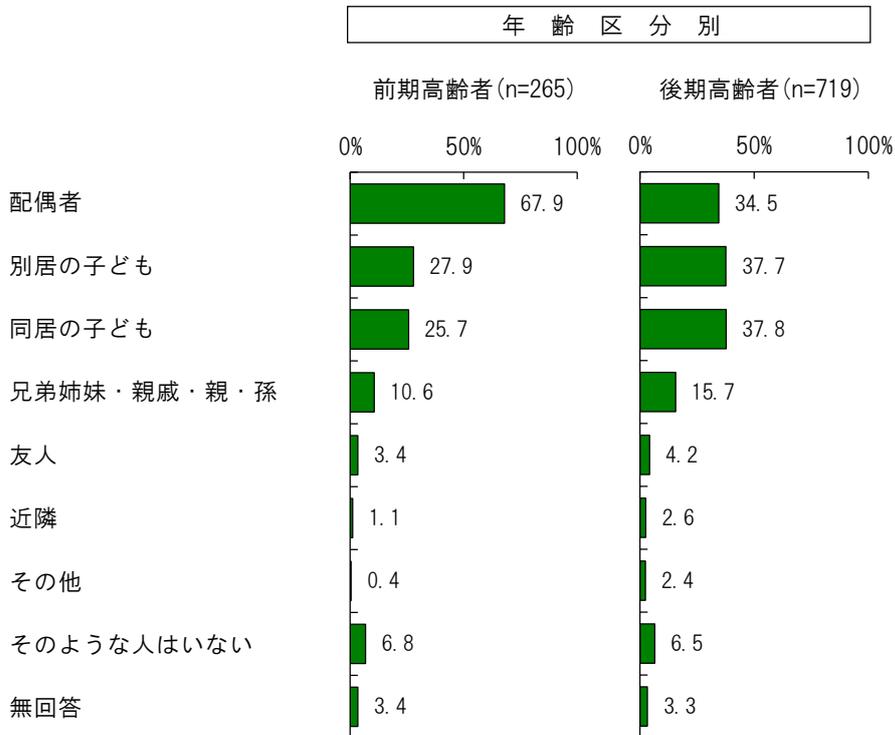
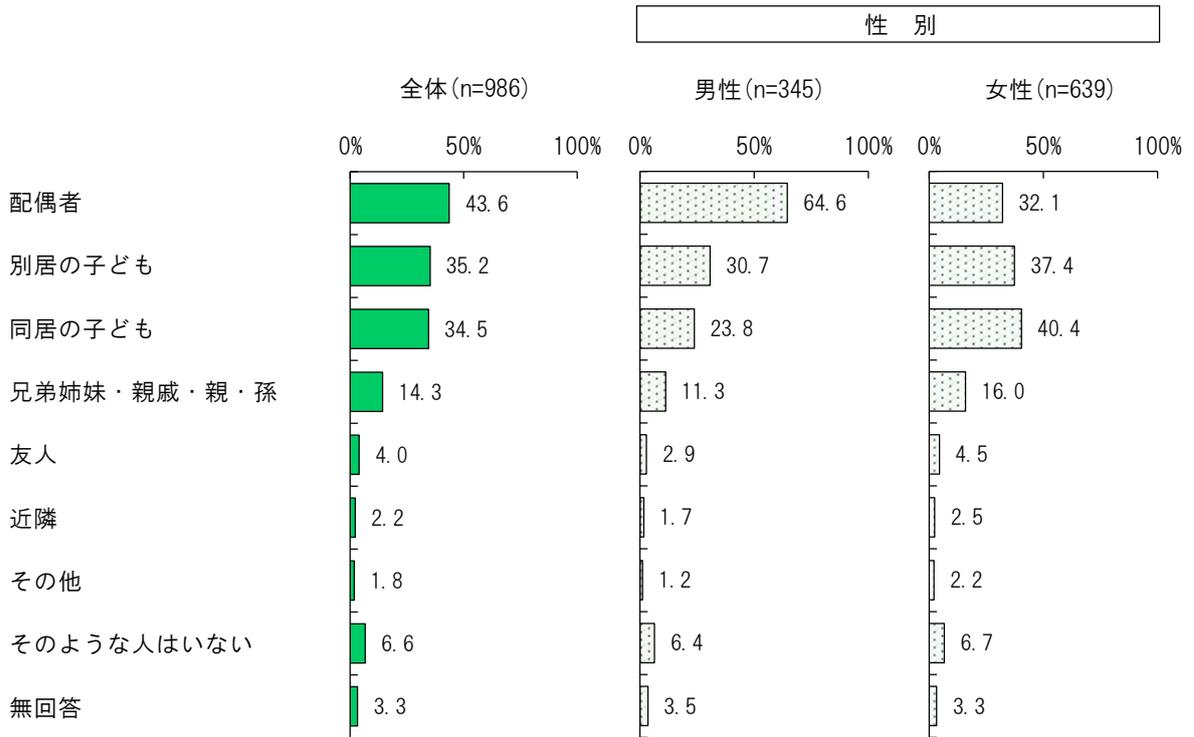
年齢区分別にみると、“前期高齢者”では「配偶者」が55.1%と最も多くなっています。

日常生活圏域別にみると、“岡崎中・白須賀中学校圏域”と“湖西中学校圏域”では「配偶者」が最も多くなっています。

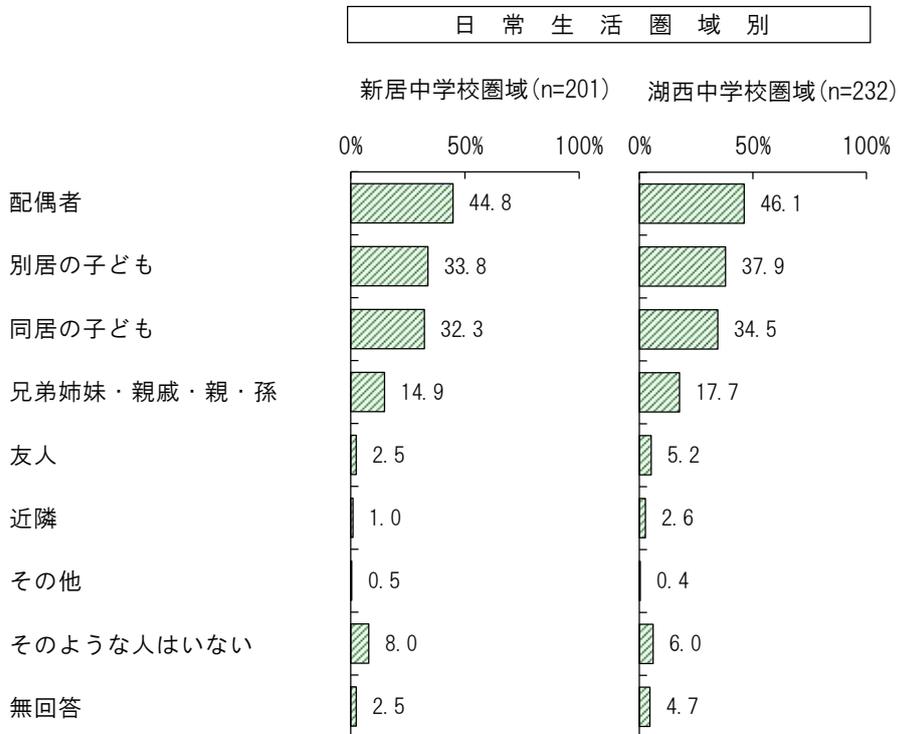
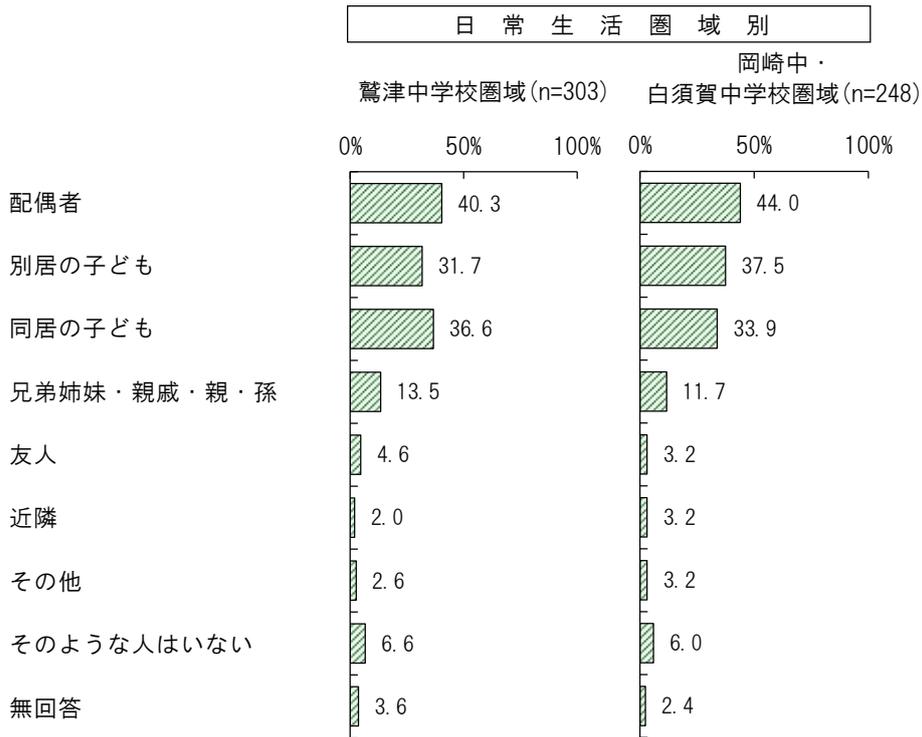
要支援認定別にみると、“要支援認定は受けていない”では「配偶者」が54.4%と最も多くなっています。

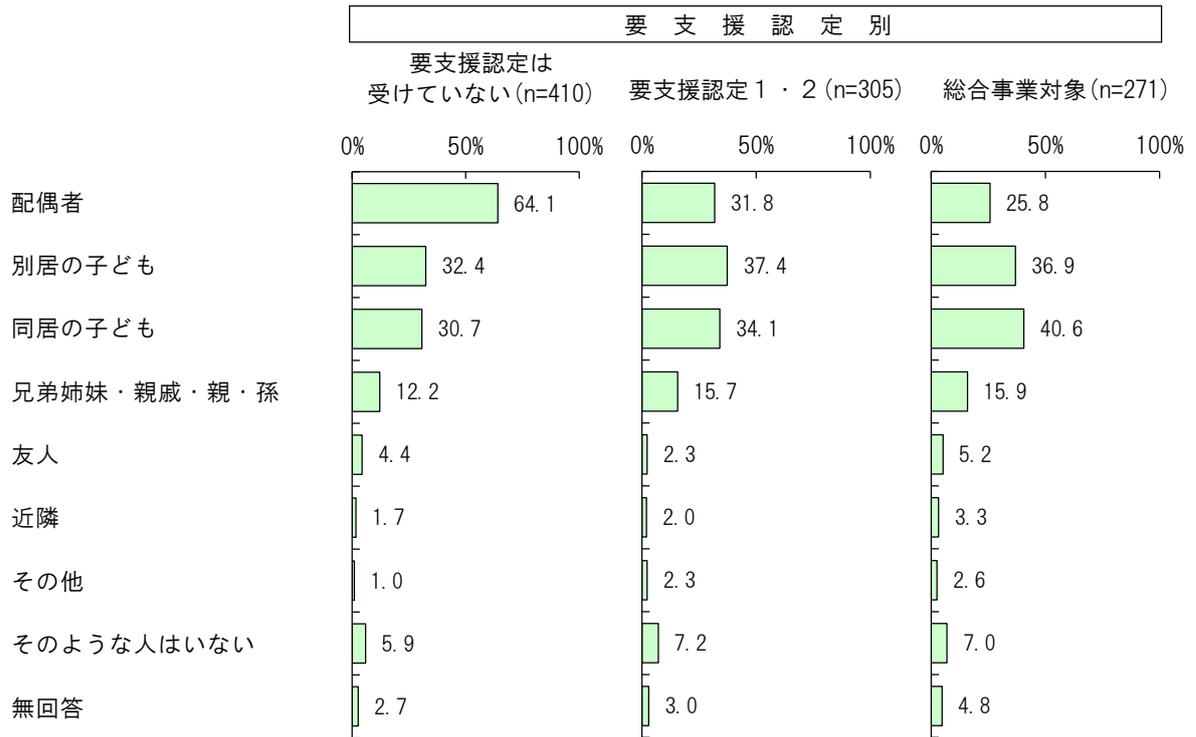
3. 病気で寝込んだときに看病や世話をしてくれる人

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人。(いくつでも)



II 高齢者一般・要支援認定者・総合事業対象者調査結果





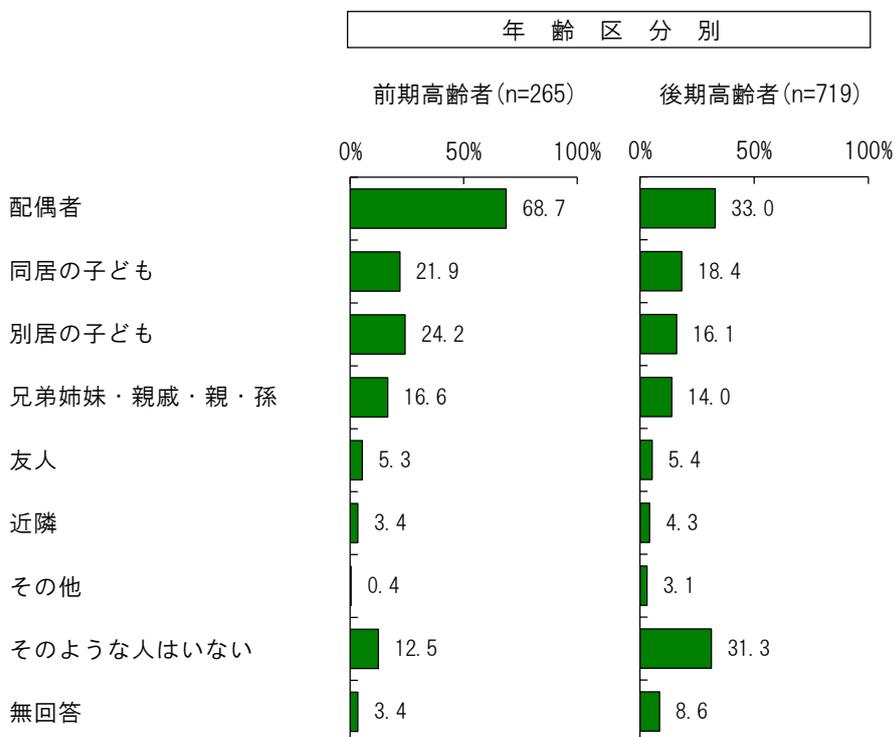
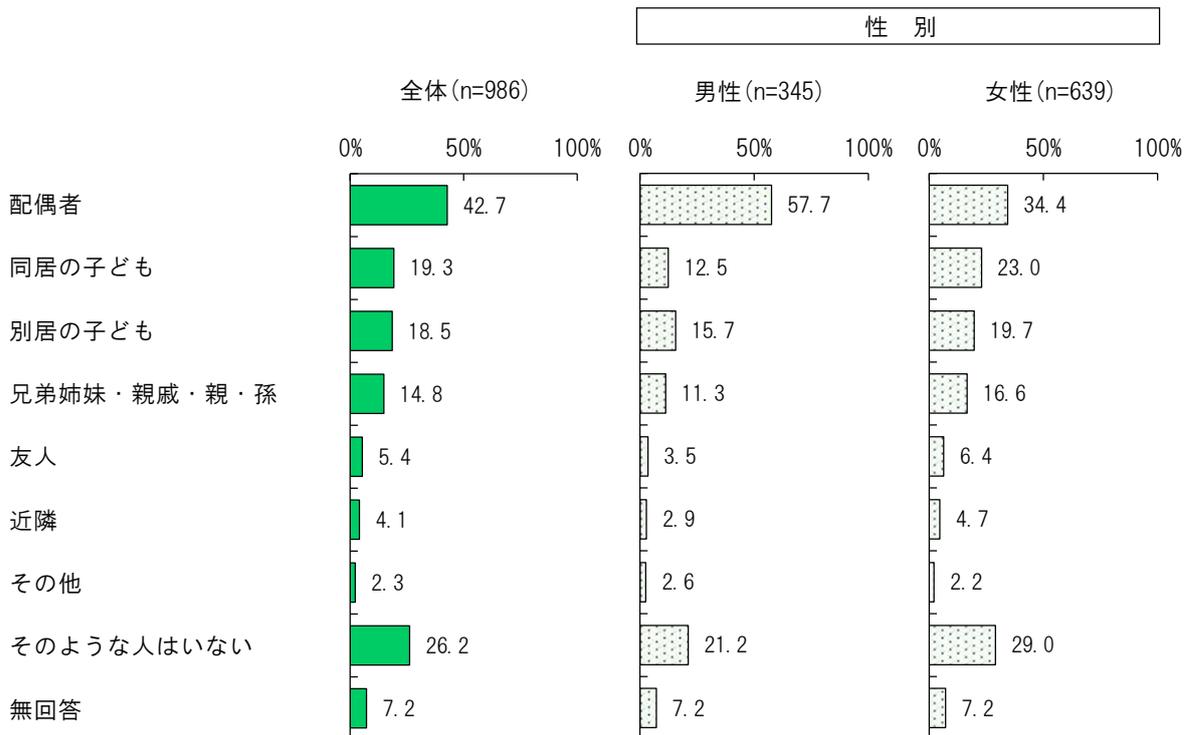
病気で寝込んだときに看病や世話をしてくれる人は、「配偶者」が43.6%と最も多く、次いで「別居の子ども」が35.2%、「同居の子ども」が34.5%などとなっています。

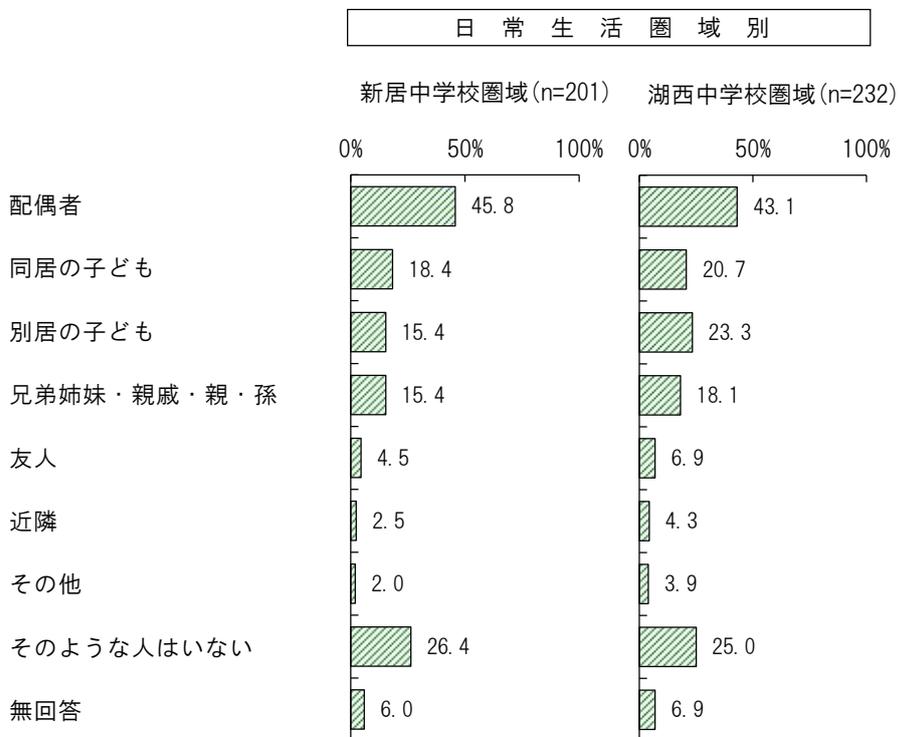
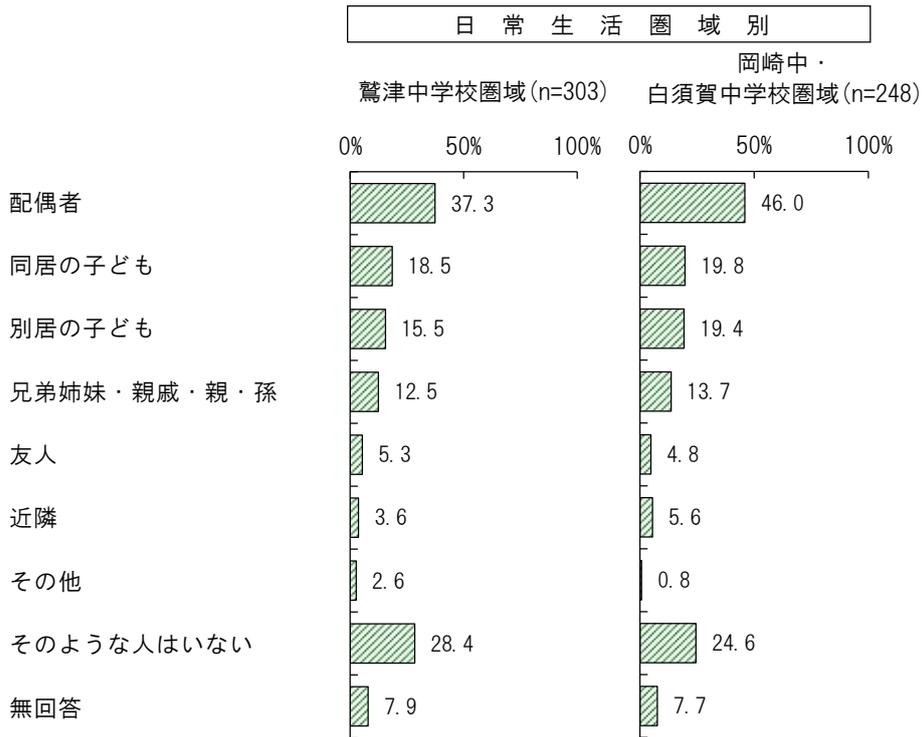
性別にみると、“女性”では「同居の子ども」が40.4%と最も多くなっています。

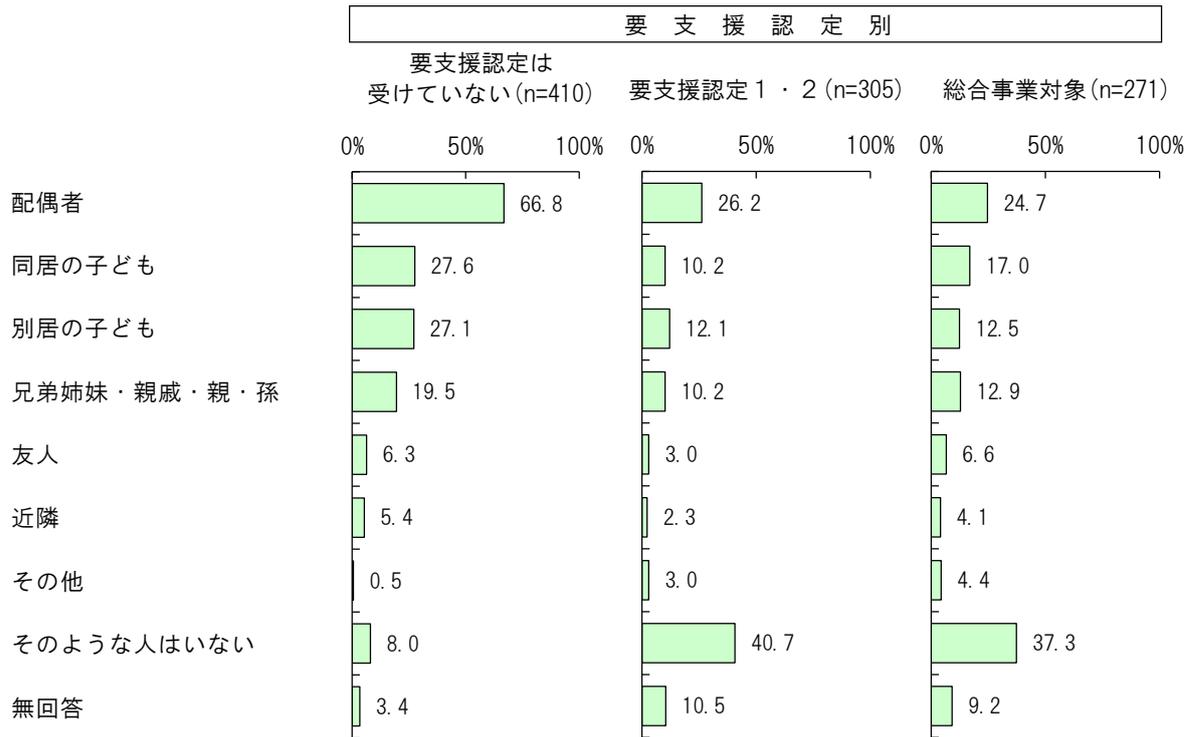
要支援認定別にみると、“要支援認定1・2”では「別居の子ども」が37.4%と最も多くなっています。また、“総合事業対象”では「同居の子ども」が40.6%と最も多くなっています。

4. 病気で寝込んだときに看病や世話をしてくれる人

(4) 反対に、看病や世話をしてくれる人。(いくつでも)







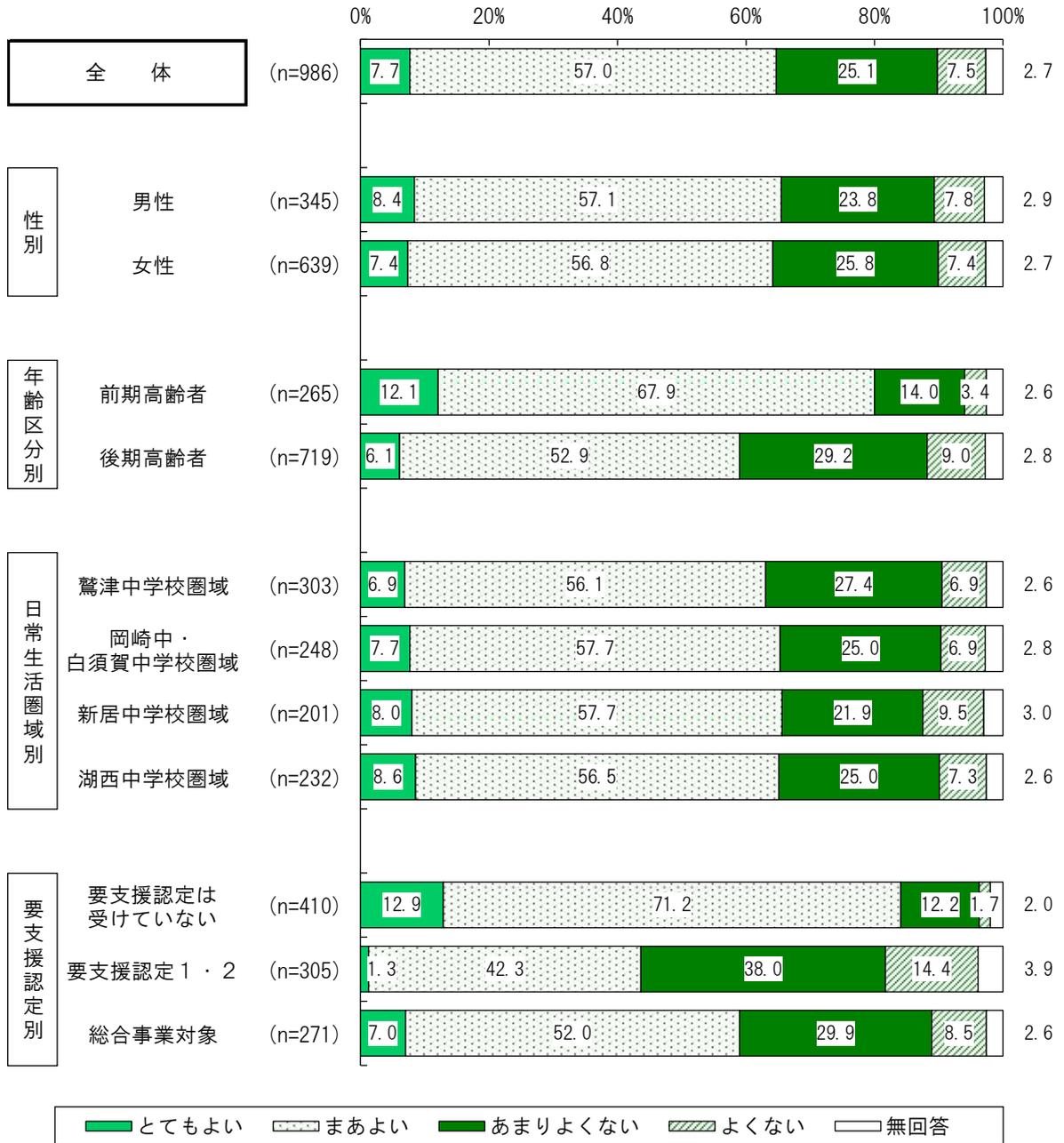
病気で寝込んだときに看病や世話をしてくれる人は、「配偶者」が42.7%と最も多く、次いで「同居の子ども」が19.3%、「別居の子ども」が18.5%などとなっています。また、「そのような人はいない」が26.2%となっています。

要支援認定別にみると、“要支援認定1・2”と“総合事業対象”では「そのような人はいない」が最も多くなっています。

9 健康について

1. 現在の健康状態

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つを選択)



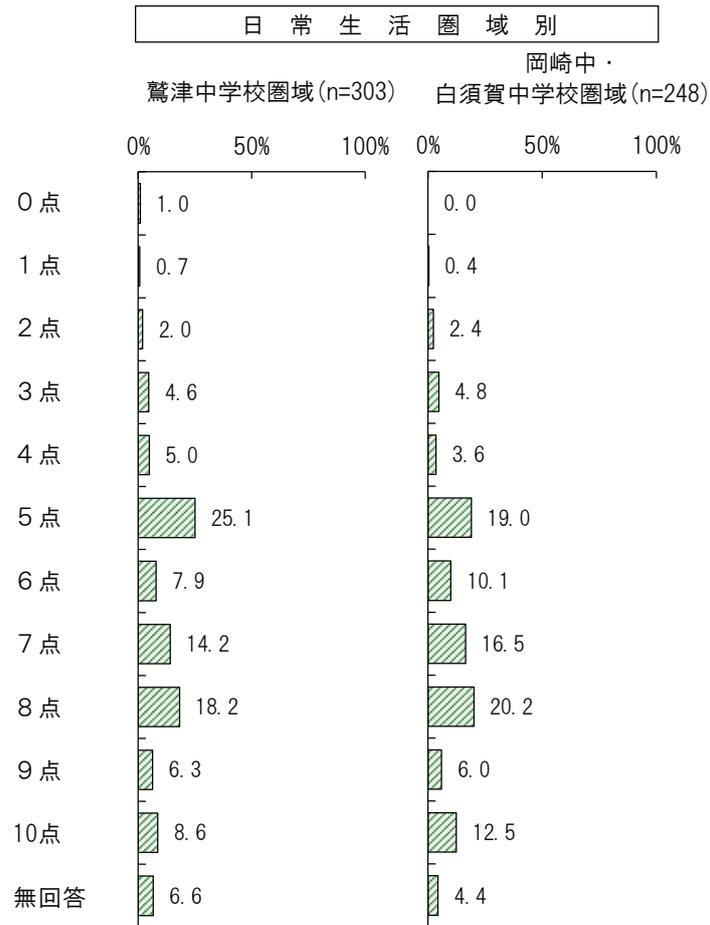
現在の健康状態は、「とてもよい」が7.7%、「まあよい」が57.0%、「あまりよくない」が25.1%、「よくない」が7.5%となっています。

2. 幸福度

(2) あなたは、現在どの程度幸せですか（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点としてご記入ください）。（1つを選択）

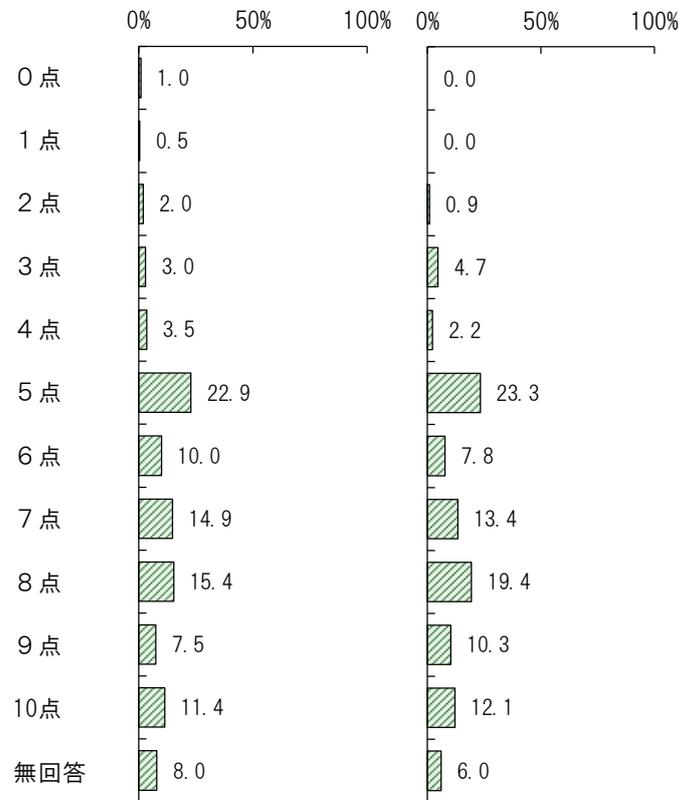


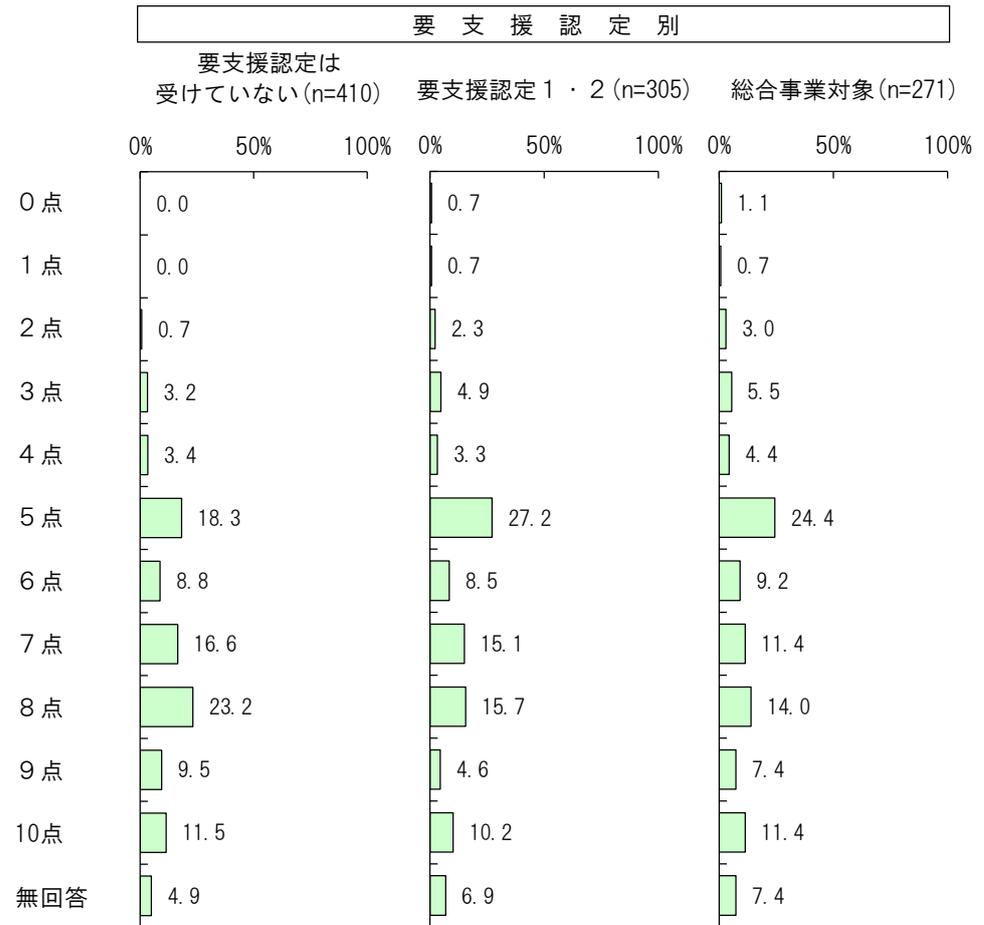




日常生活圏域別

新居中学校圏域(n=201) 湖西中学校圏域(n=232)





幸福度は、「5点」が22.7%と最も多く、次いで「8点」が18.4%、「7点」が14.7%などとなっています。

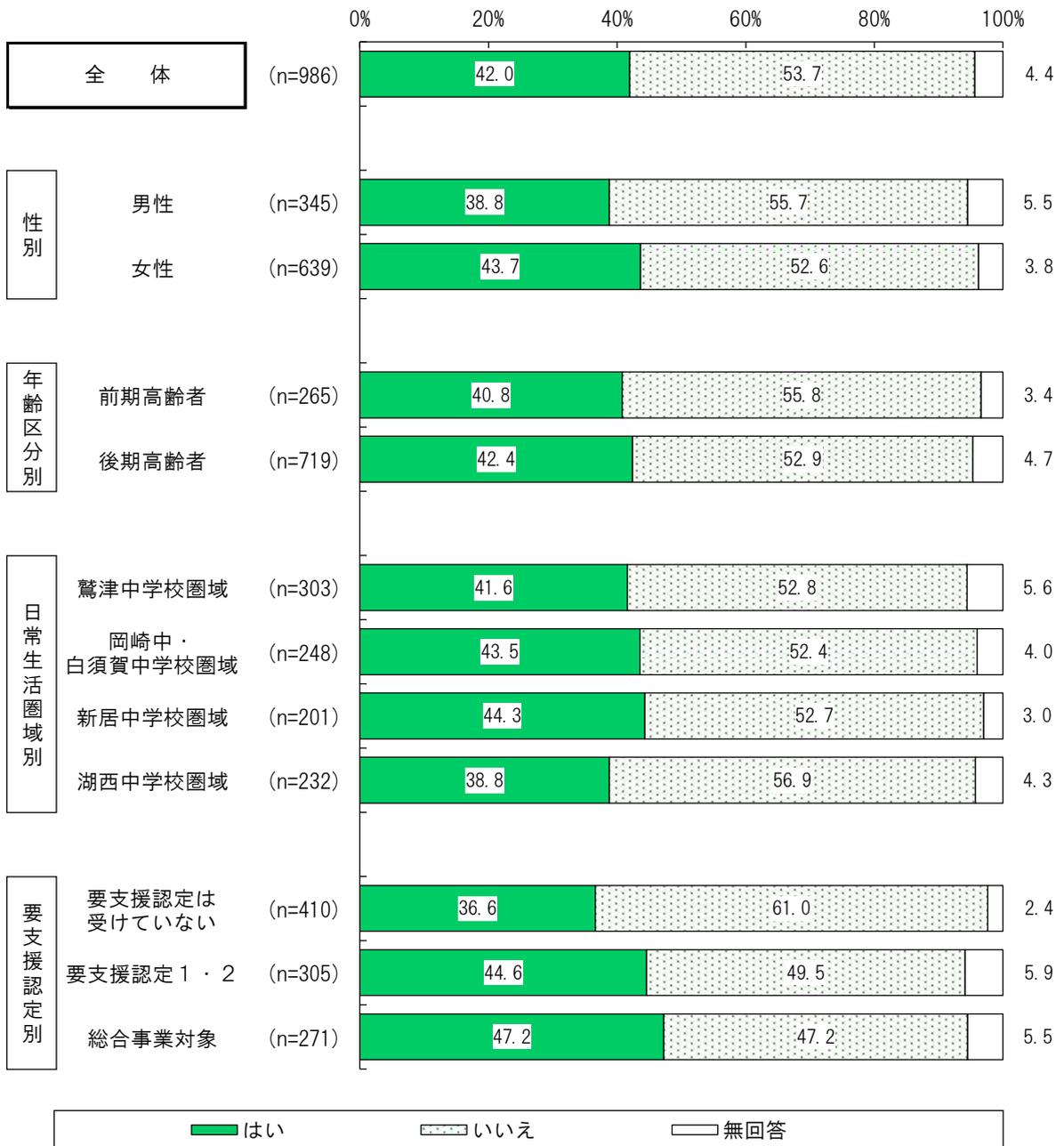
年齢区分別にみると、“前期高齢者”では「8点」が20.4%と最も多くなっています。

日常生活圏域別にみると、“岡崎中・白須賀中学校圏域”では「8点」が20.2%と最も多くなっています。

要支援認定別にみると、“要支援認定は受けていない”では「8点」が23.2%と最も多くなっています。

3. ゆううつな気持ちの有無

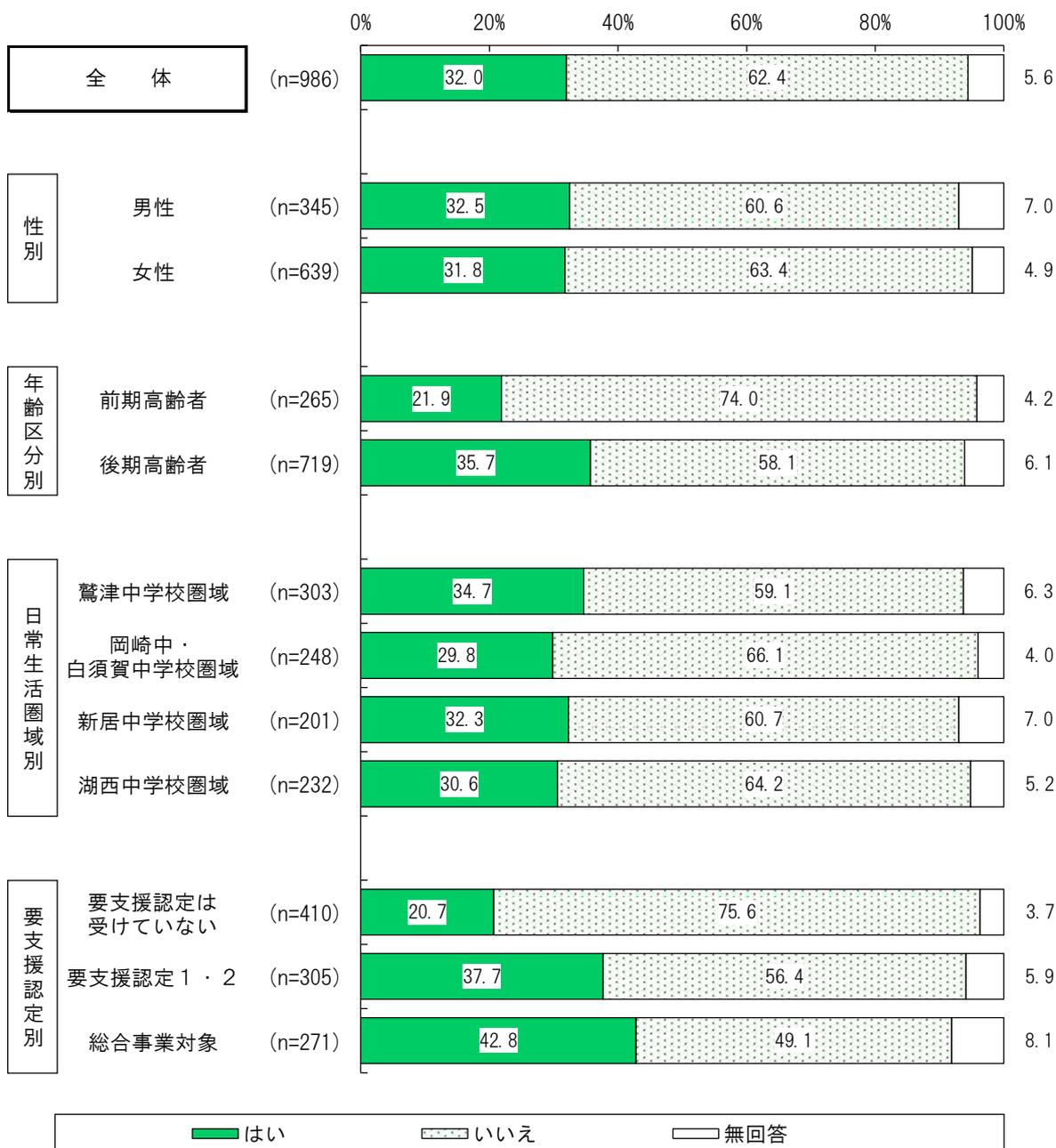
(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。
(1つを選択)



ゆううつな気持ちの有無は、「はい」が42.0%、「いいえ」が53.7%となっています。

4. 物事に対して楽しめない感じの有無

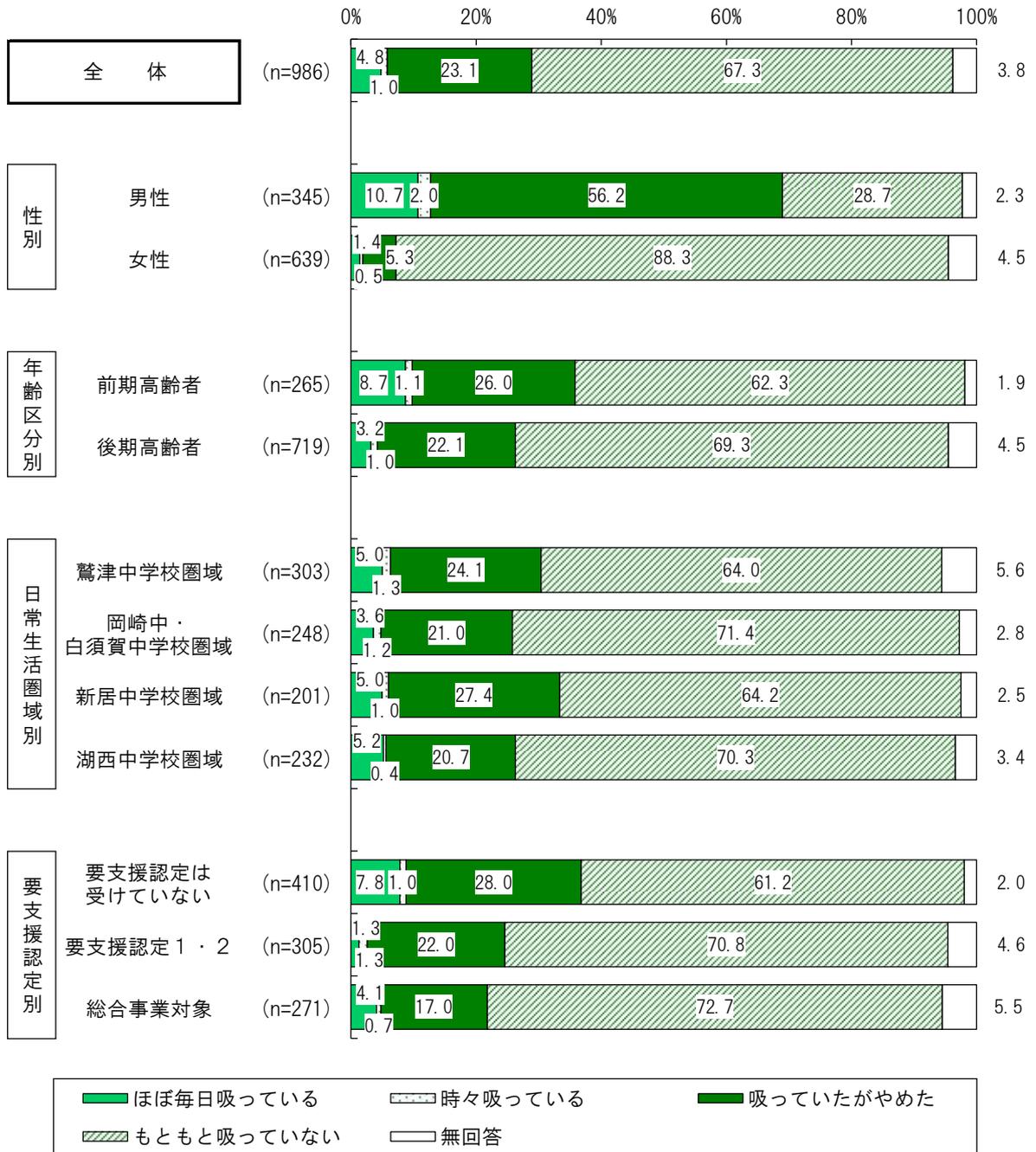
(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つを選択)



物事に対して楽しめない感じの有無は、「はい」が32.0%、「いいえ」が62.4%となっています。

5. 喫煙状況

(5) タバコは吸っていますか。(1つを選択)

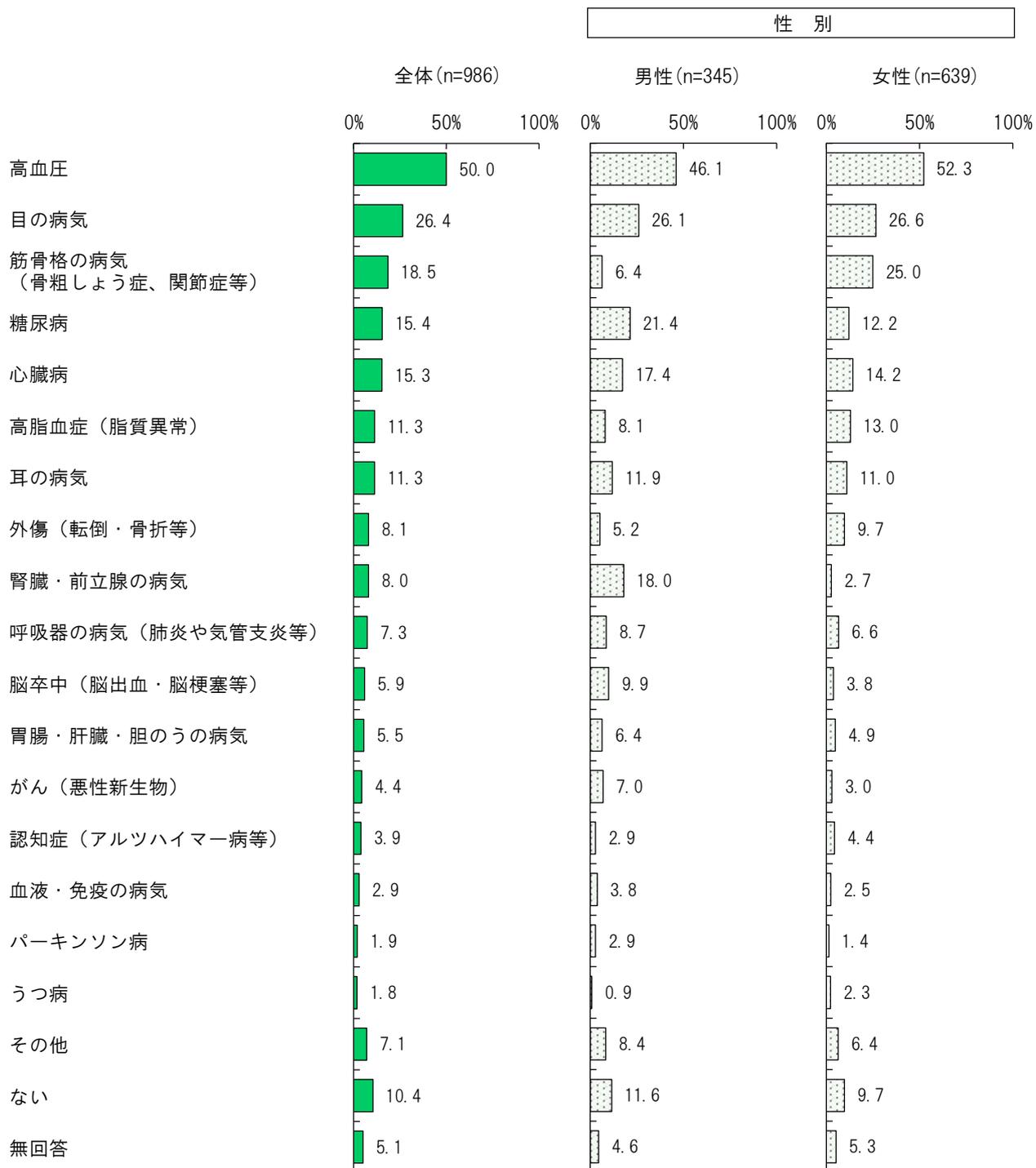


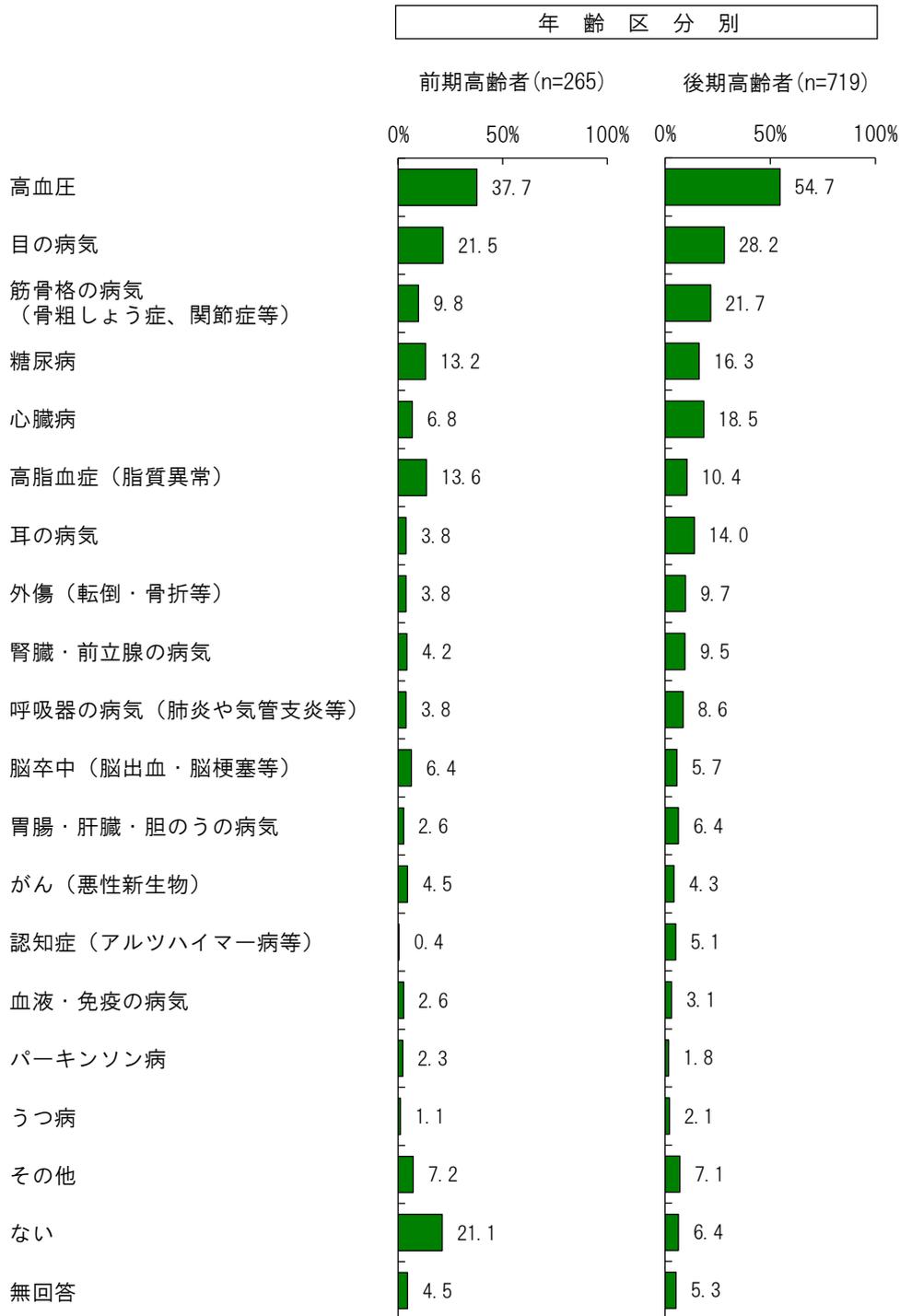
喫煙状況は、「ほぼ毎日吸っている」が4.8%、「時々吸っている」が1.0%、「吸っていたがやめた」が23.1%、「もともと吸っていない」が67.3%となっています。

性別にみると、“男性”では「吸っていたがやめた」が56.2%と最も多くなっています。

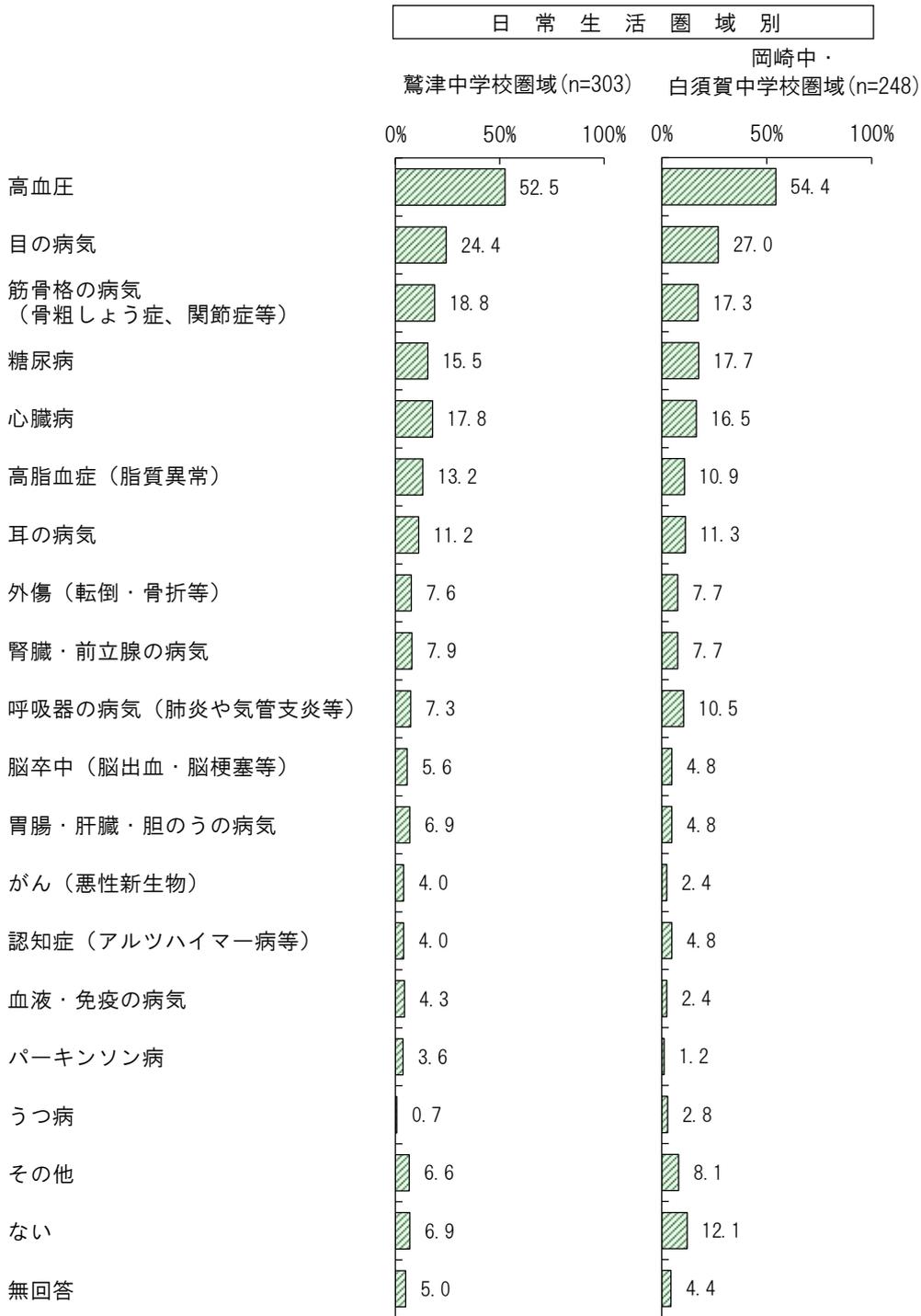
6. 現在治療中、または後遺症のある病気の有無

(6) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(いくつでも)



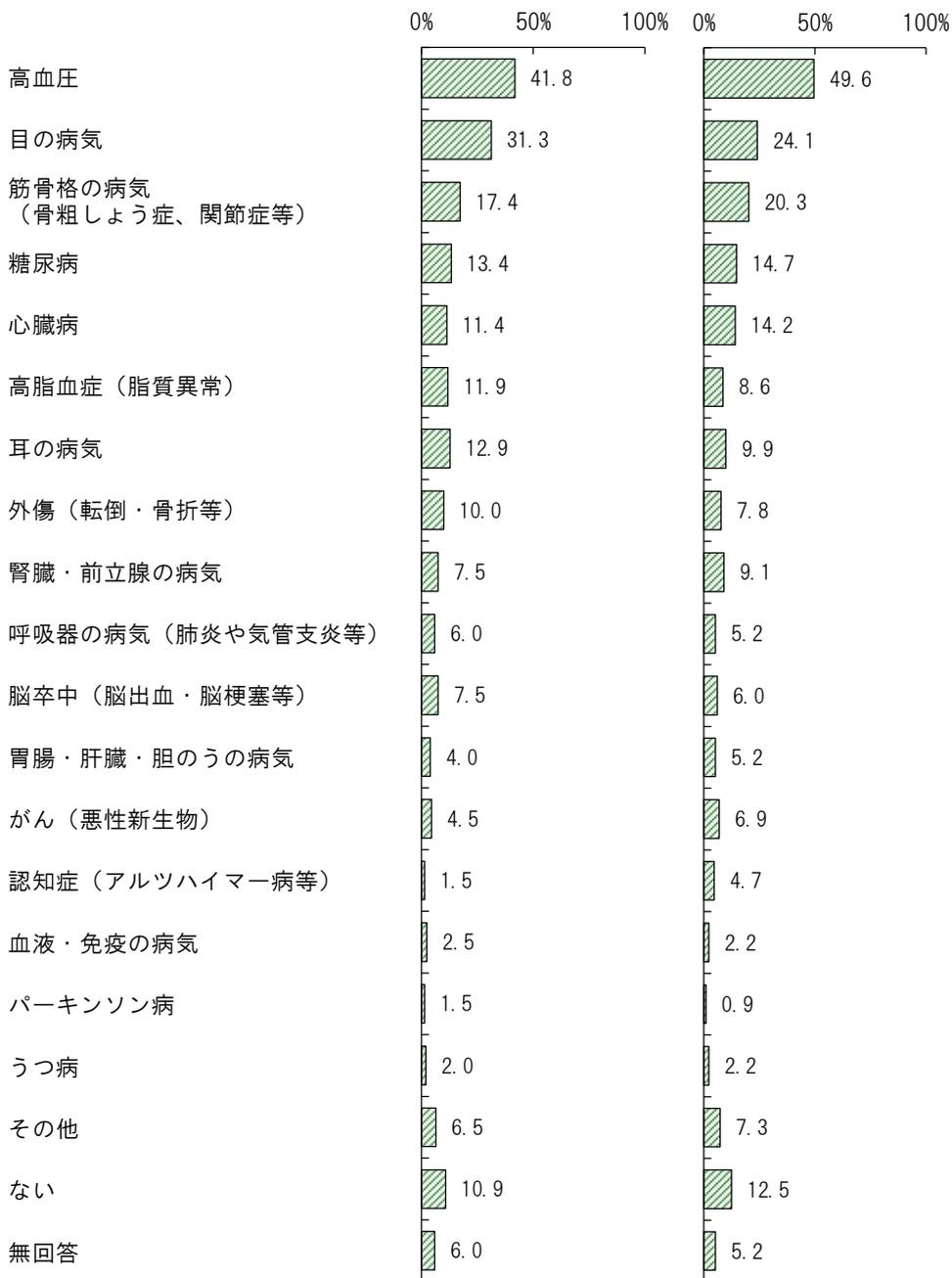


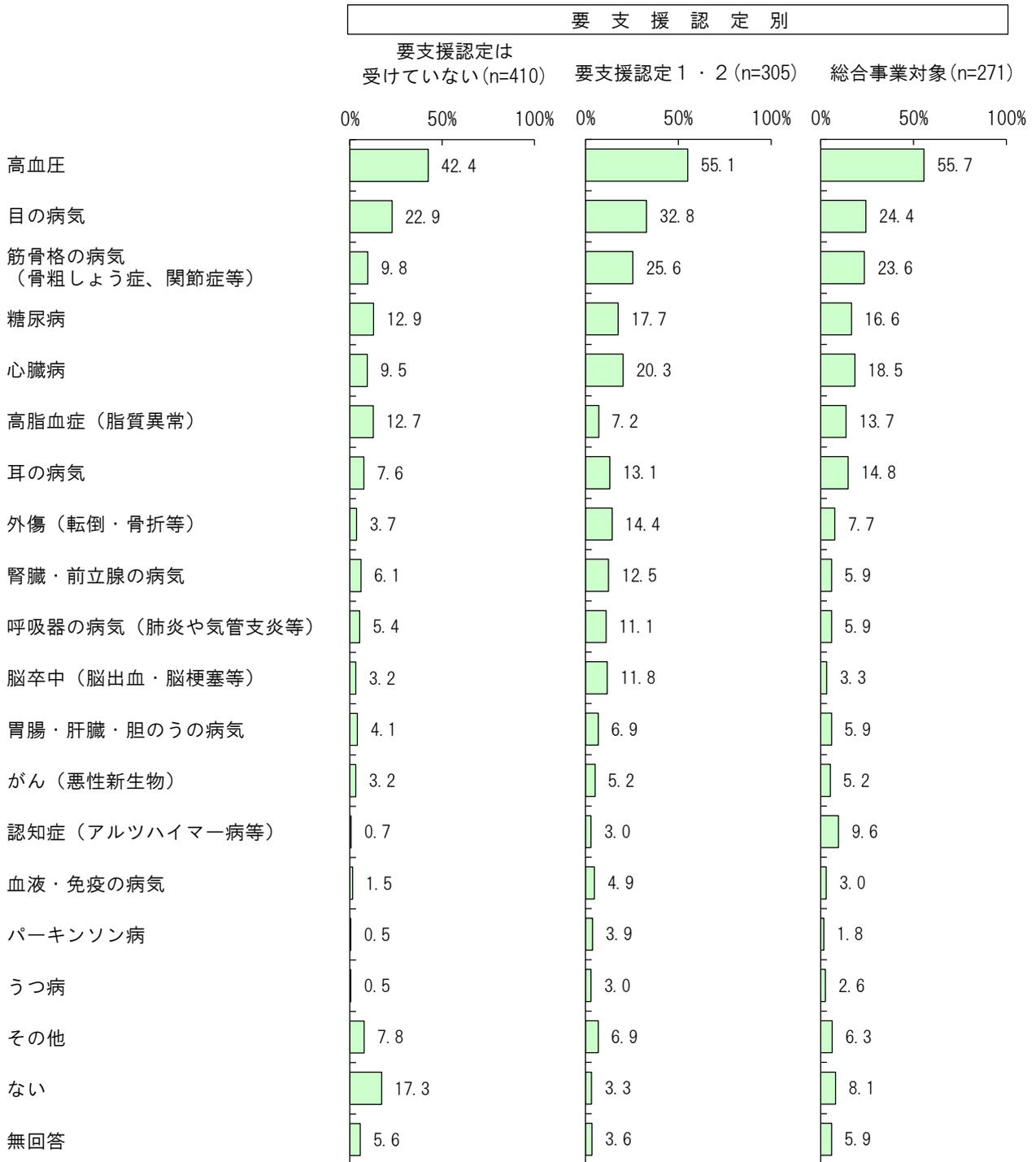
Ⅱ 高齢者一般・要支援認定者・総合事業対象者調査結果



日常生活圏域別

新居中学校圏域(n=201) 湖西中学校圏域(n=232)

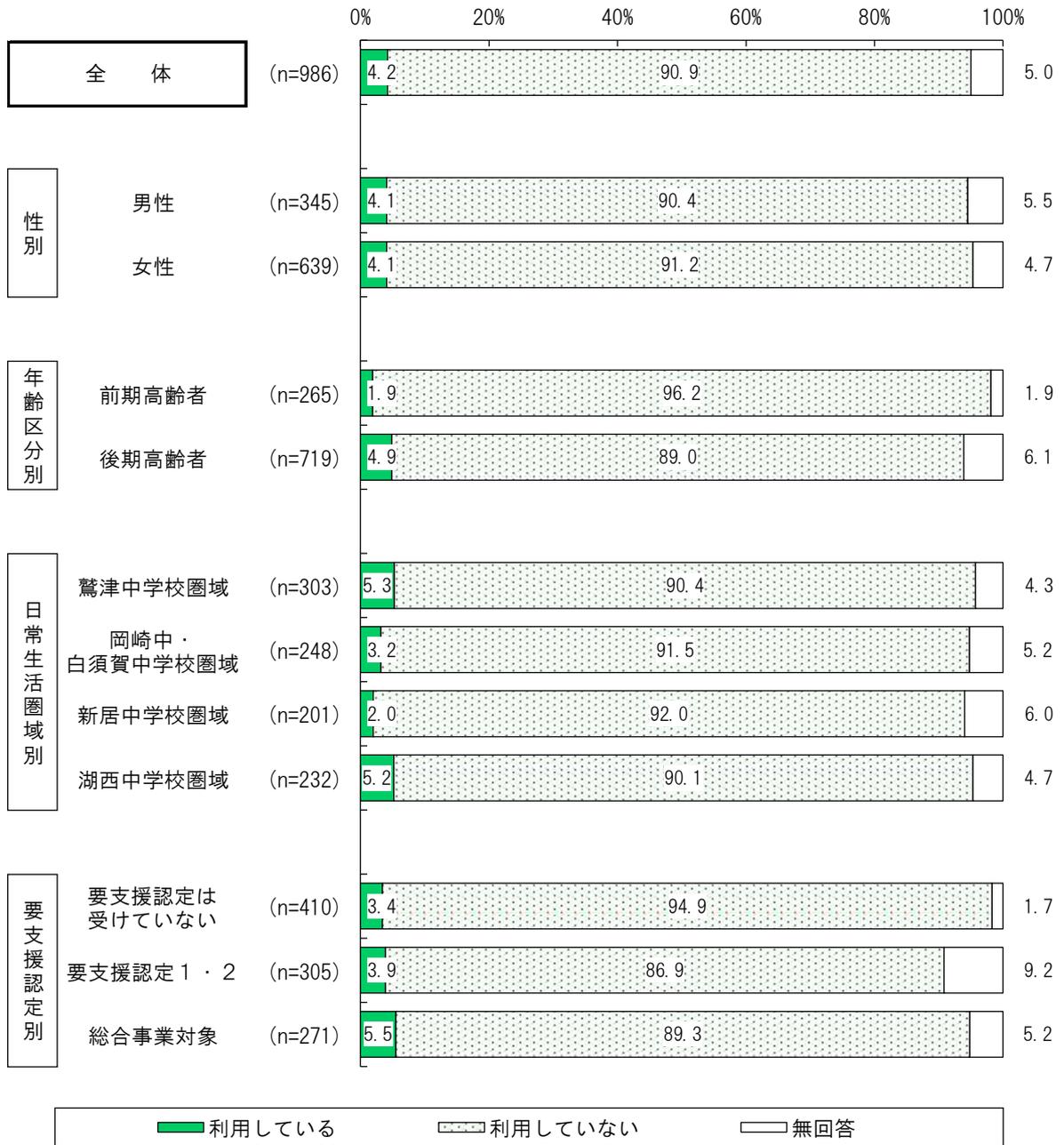




現在治療中、または後遺症のある病気の有無は、「高血圧」が50.0%と最も多く、次いで「目の病気」が26.4%、「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」が18.5%などとなっています。

7. 医師による訪問診療の利用状況

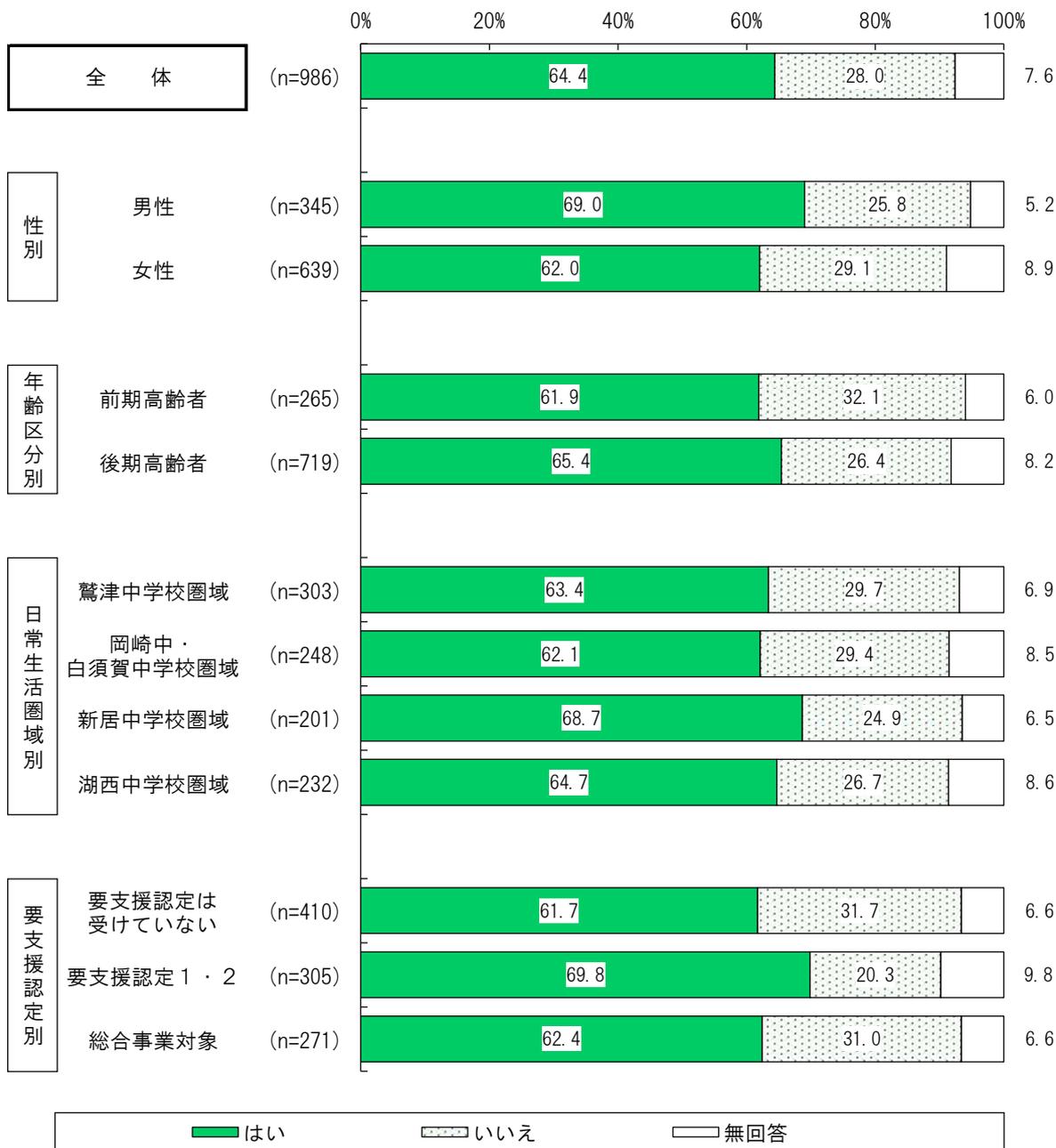
(7) ご本人は、現在、医師による訪問診療（往診）を利用していますか。（1つを選択）



医師による訪問診療の利用状況は、「利用している」が4.2%、「利用していない」が90.9%となっています。

8. 自宅で医療を受ける意向

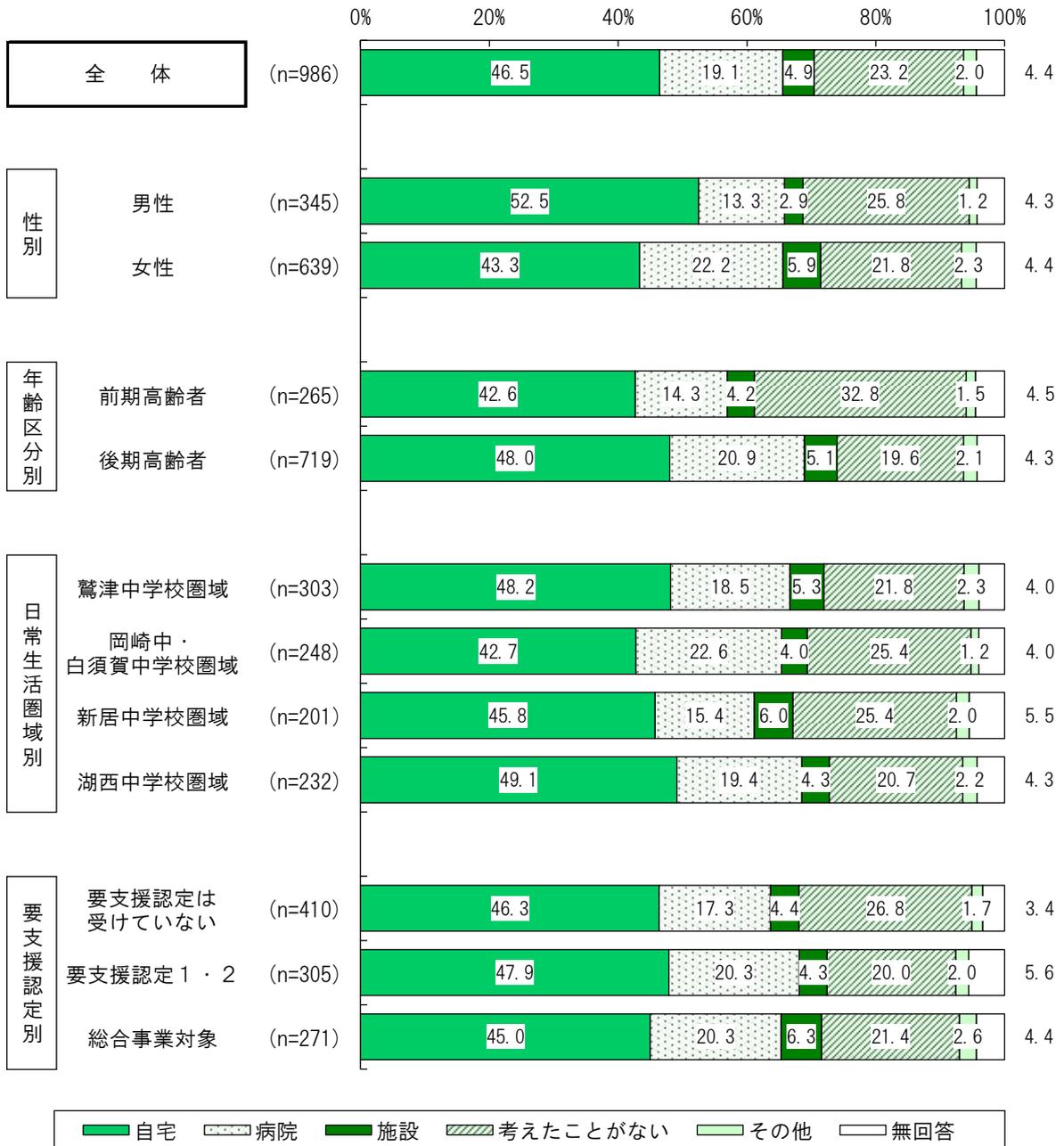
(8) 通院が難しくなった場合、自宅で医療（訪問診療・往診）を受けたいですか。（1つを選択）



自宅で医療を受ける意向は、「はい」が64.4%、「いいえ」が28.0%となっています。

9. 最後を迎えたい場所

(9) ご自身の最後はどこで迎えたいと考えていますか。(1つを選択)

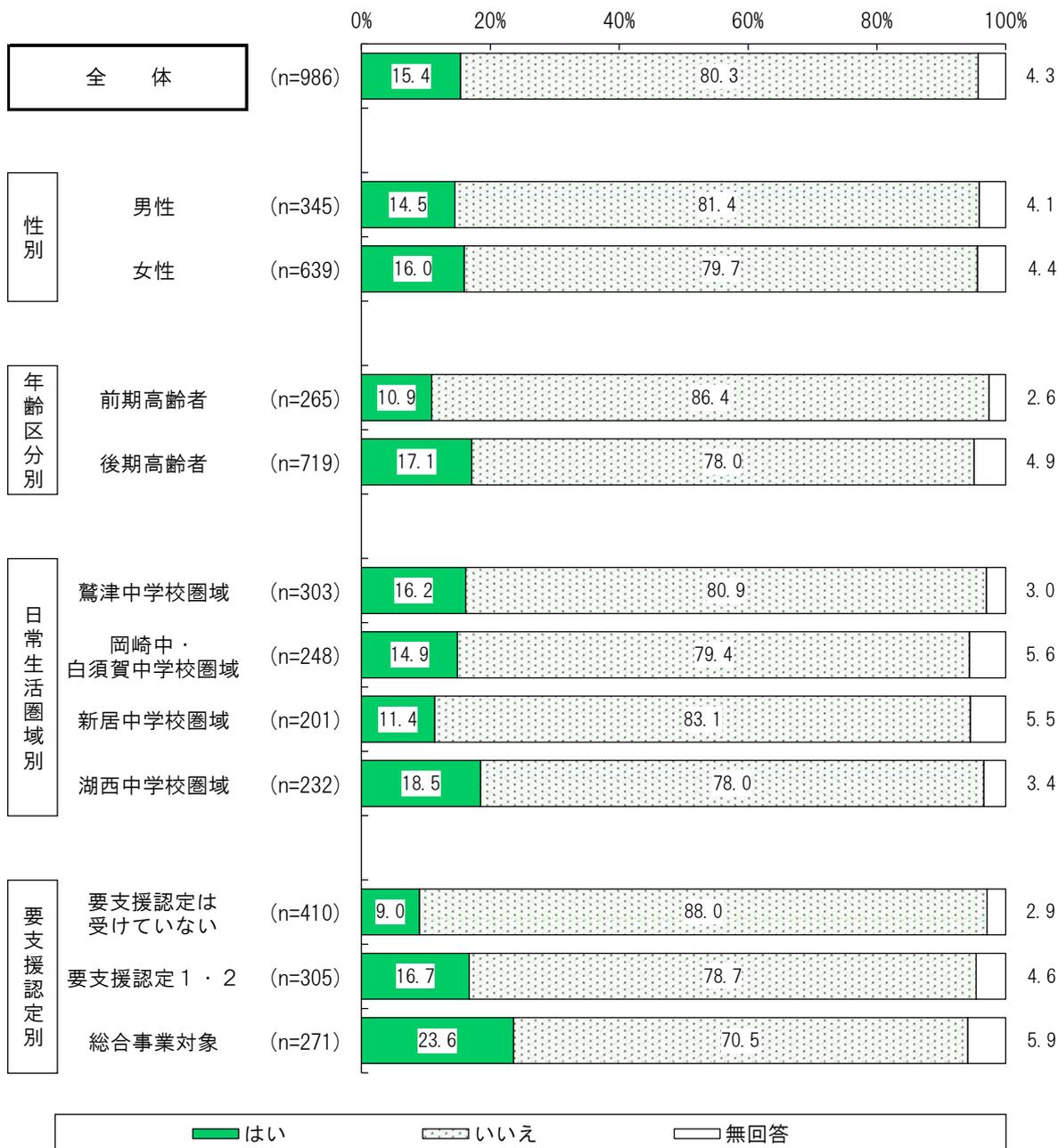


最後を迎えたい場所は、「自宅」が46.5%と最も多く、次いで「考えたことがない」が23.2%、「病院」が19.1%などとなっています。

10 認知症にかかる相談窓口の把握について

1. 自分又は家族の認知症の症状の有無

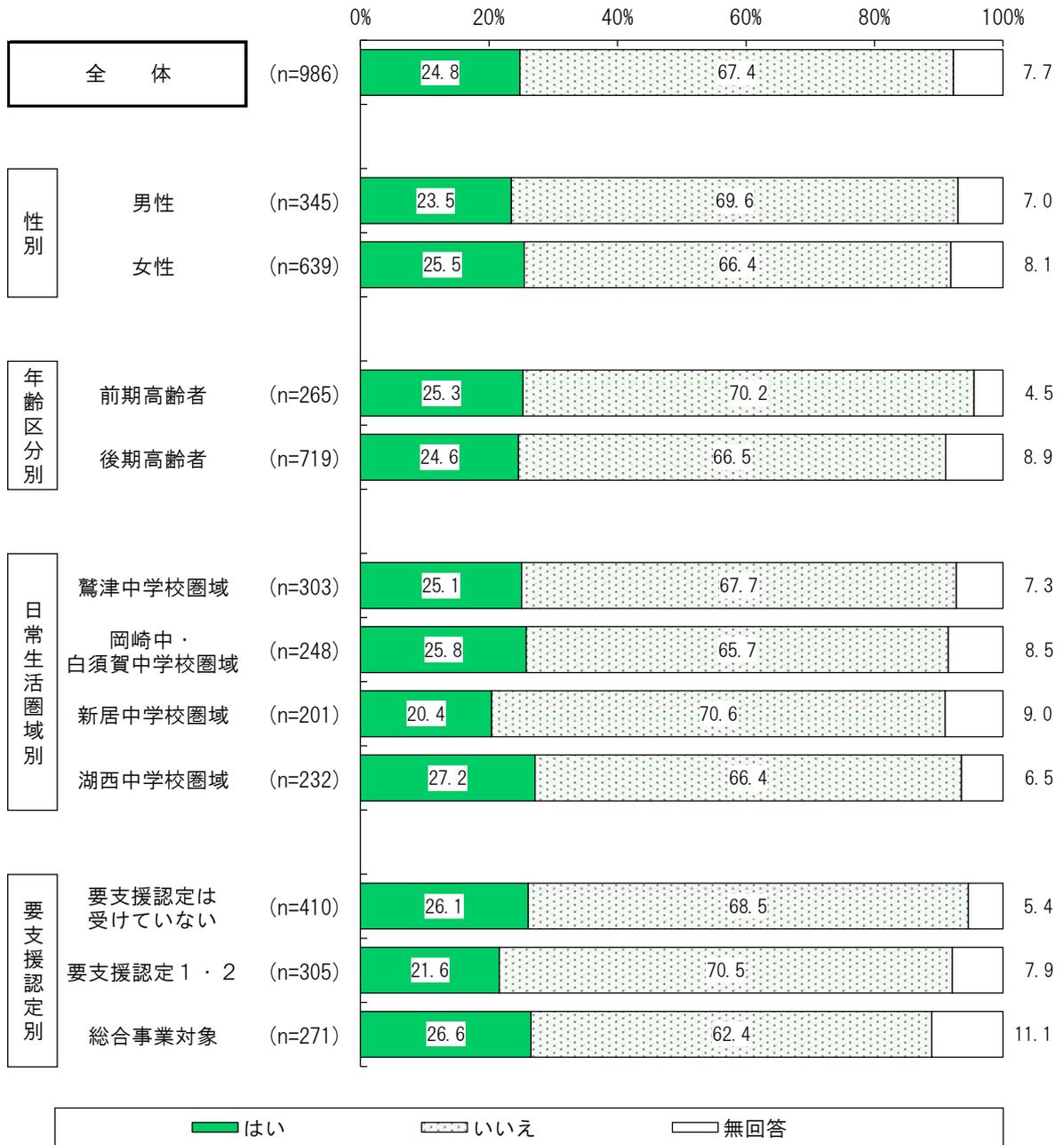
(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(1つを選択)



自分又は家族の認知症の症状の有無は、「はい」が15.4%、「いいえ」が80.3%となっています。

2. 認知症に関する相談窓口の認知度

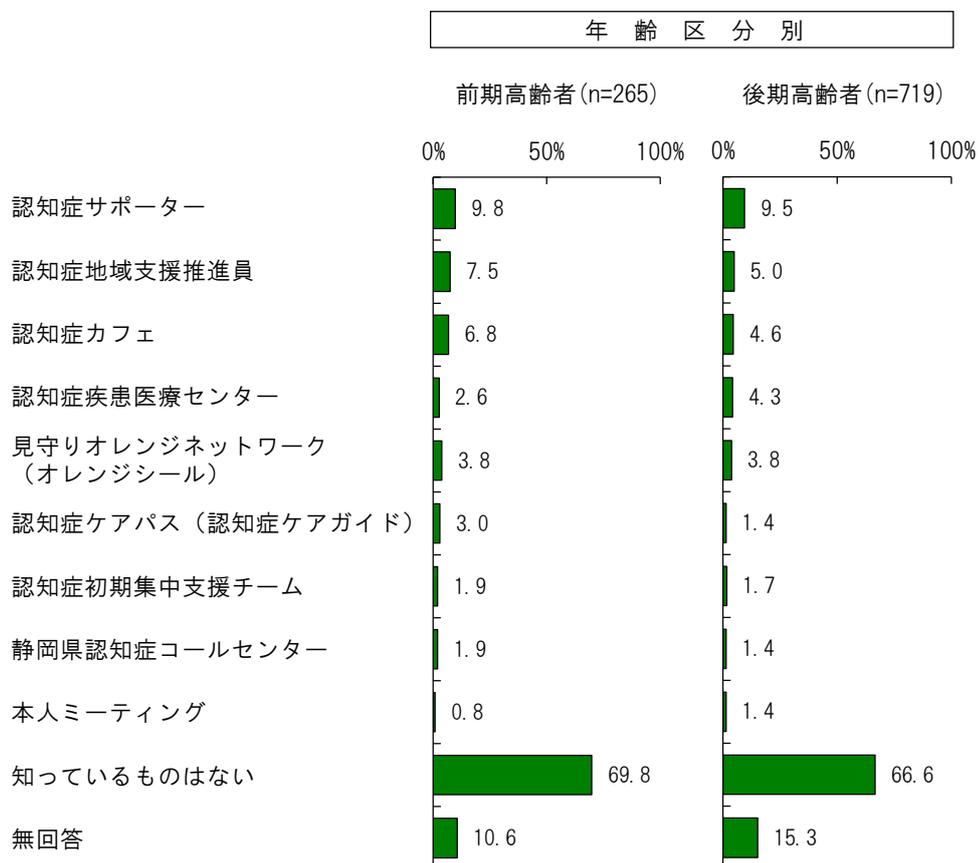
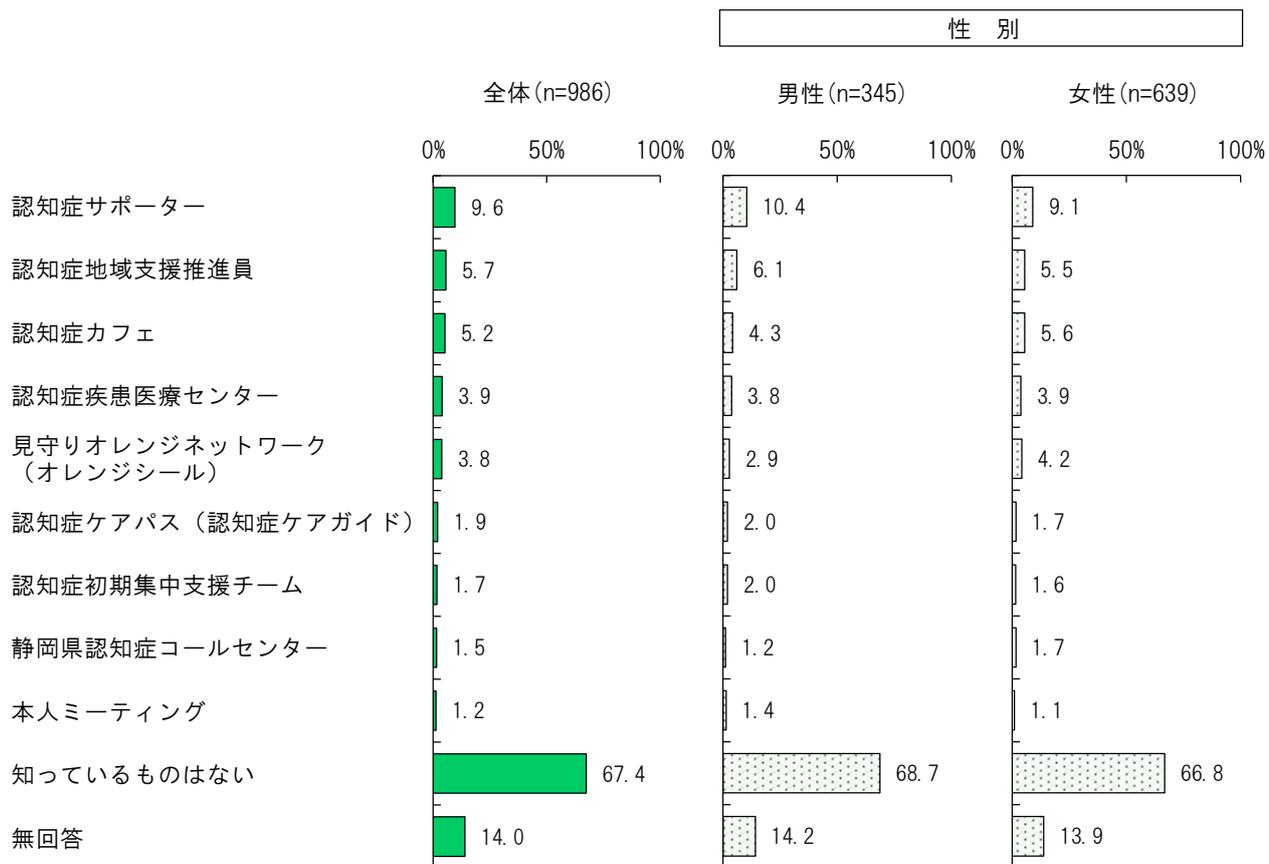
(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つを選択)

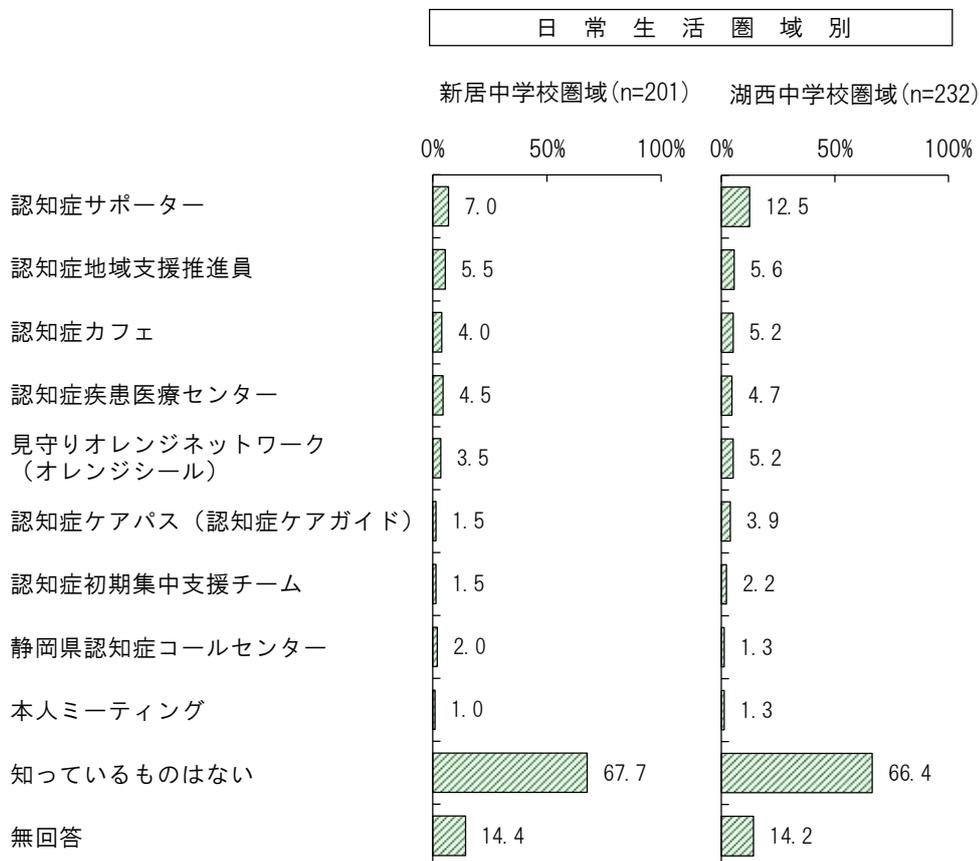
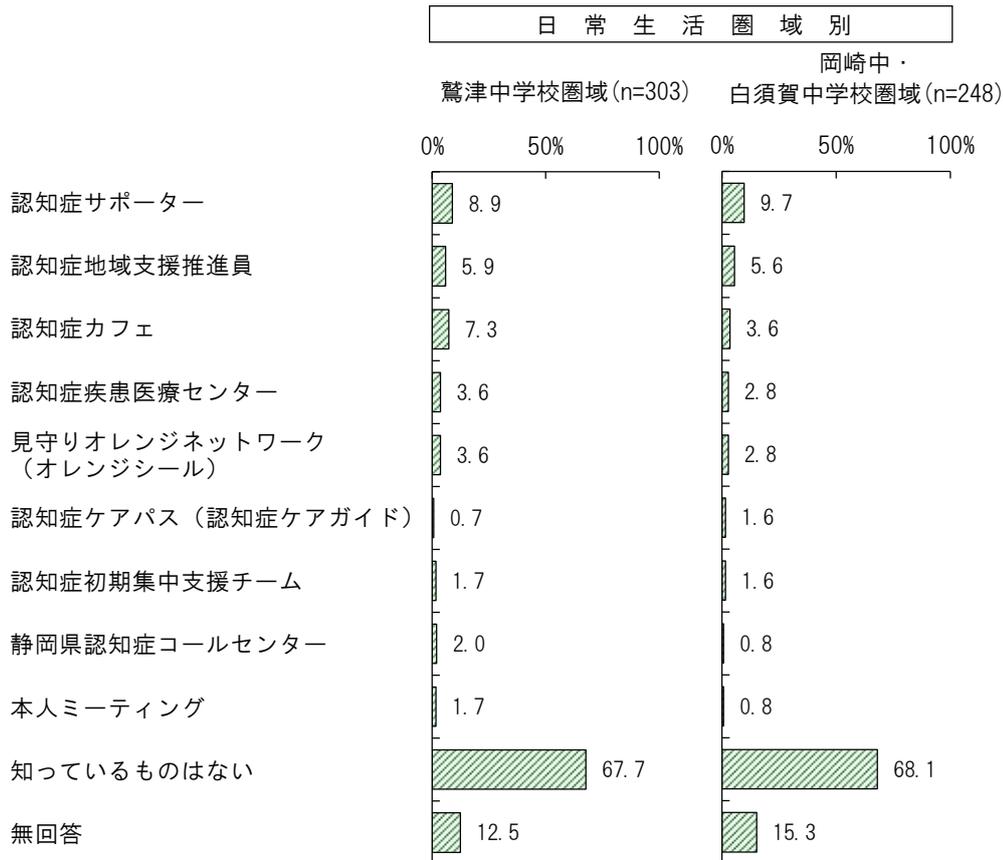


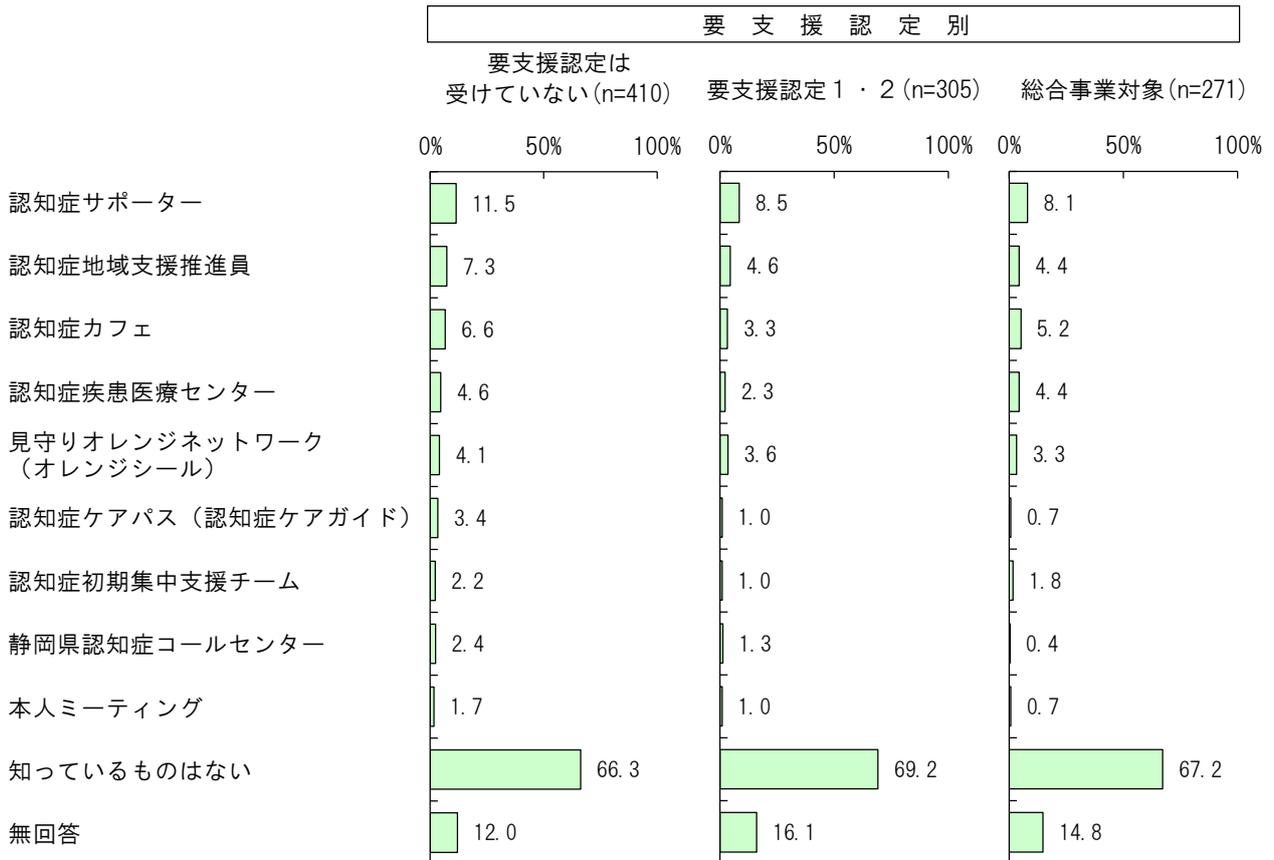
認知症に関する相談窓口の認知度は、「はい」が24.8%、「いいえ」が67.4%となっています。

3. 認知症支援について知っている取り組み

(3) 認知症支援について以下の取り組みを知っていますか。(いくつでも)





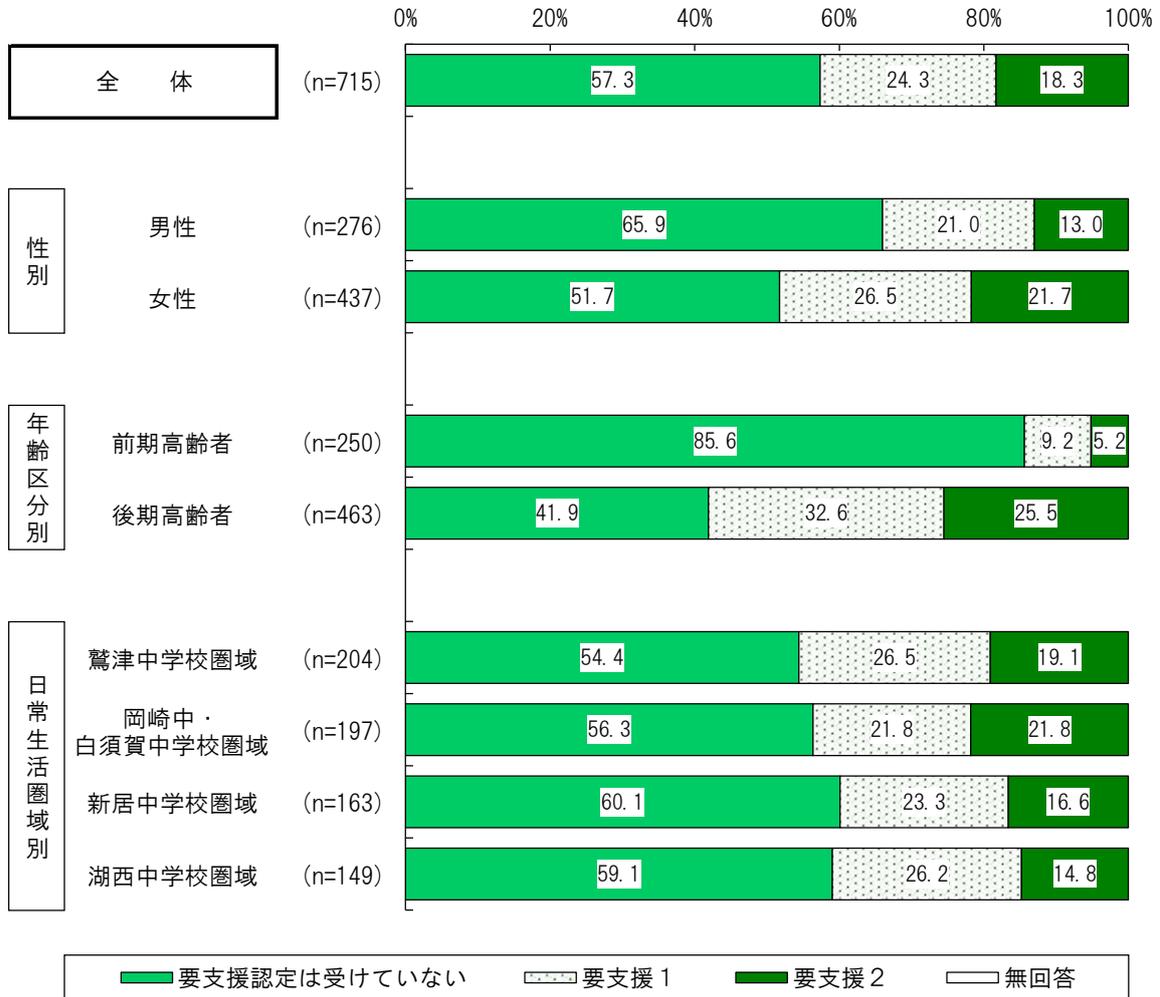


認知症支援について知っている取り組みは、「認知症サポーター」が9.6%と最も多く、次いで「認知症地域支援推進員」が5.7%、「認知症カフェ」が5.2%などとなっています。また、「知っているものはない」が67.4%となっています。

11 介護保険サービスについて

1. 現在の要支援認定の状況【高齢者一般・要支援認定者のみ】

(1) 現在の要支援認定の状況（要支援度）について教えてください。（1つを選択）

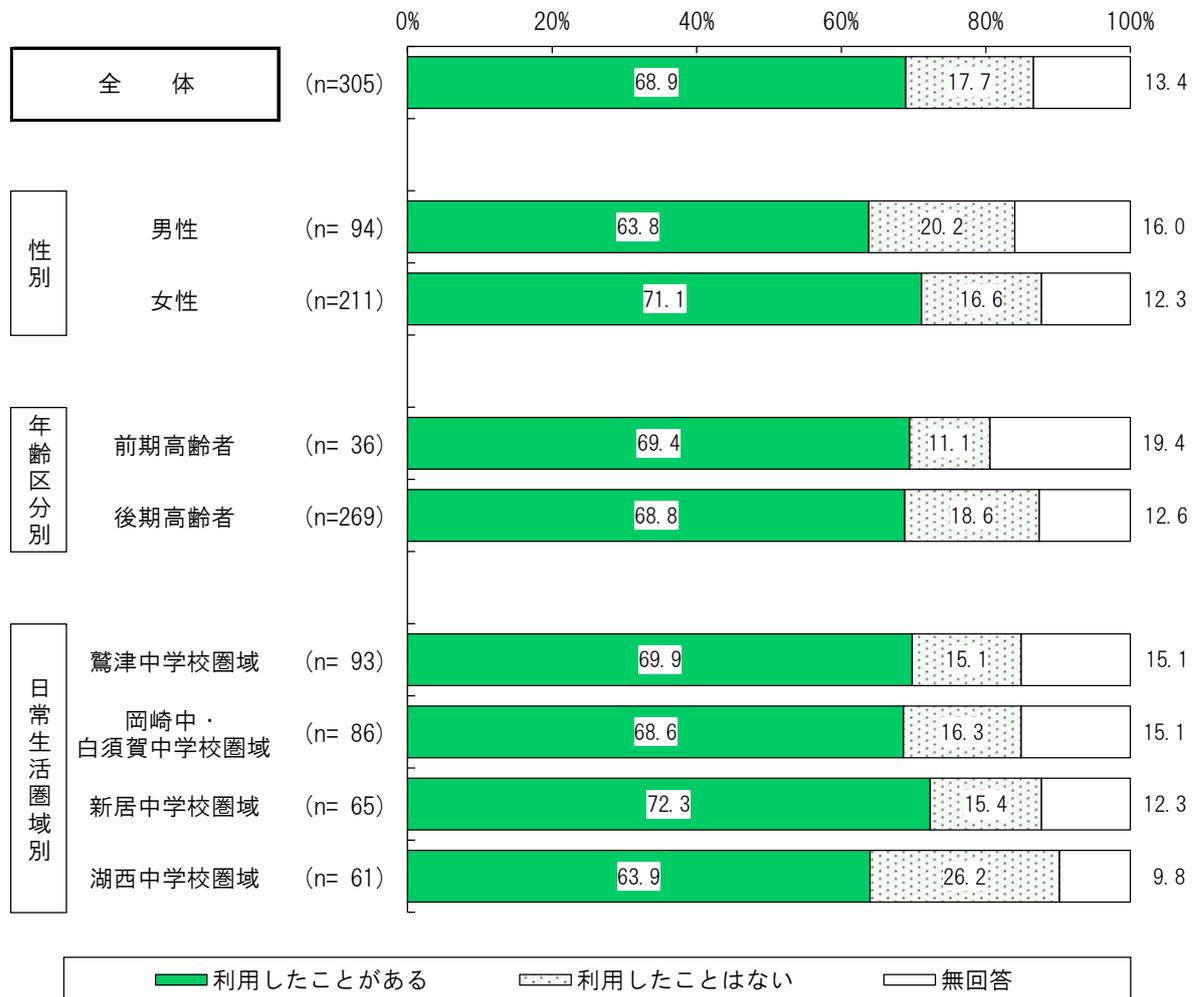


現在の要支援認定の状況は、「要支援認定は受けていない」が57.3%、「要支援 1」が24.3%、「要支援 2」が18.3%となっています。

2. 介護保険サービスの利用の有無

問9(1)で「2. 要支援1」「3. 要支援2」を選択した方

(2) 介護保険サービスを利用したことがありますか。(1つを選択)



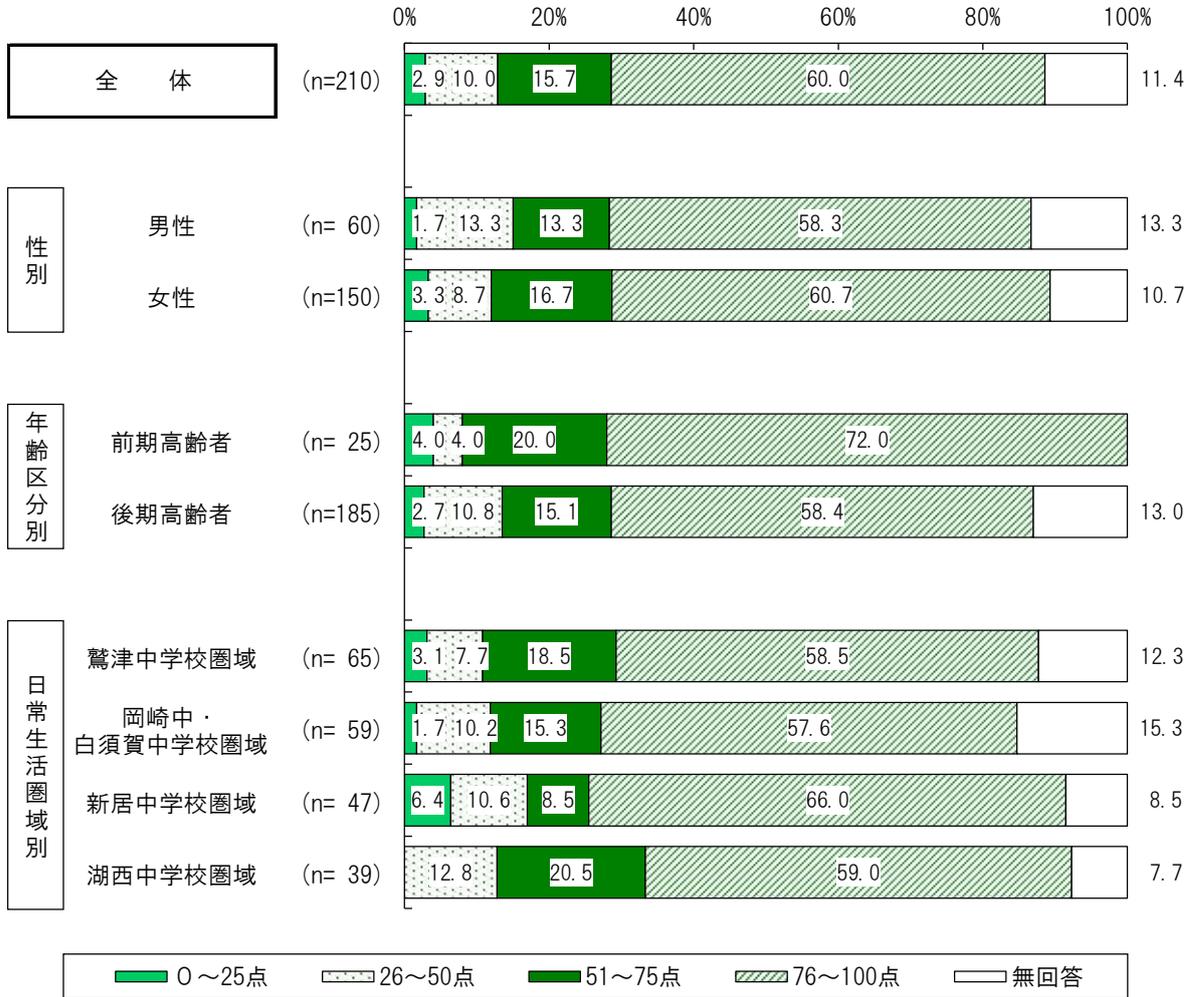
介護保険サービスの利用の有無は、「利用したことがある」が68.9%、「利用したことはない」が17.7%となっています。

3. 現在の要支援度で使えるサービスの満足度

問9(2)で「1. 利用したことがある」を選択した方

(3) 現在の要支援度で使えるサービスの満足度は100点満点で何点だと思えますか。

(点数を記入)

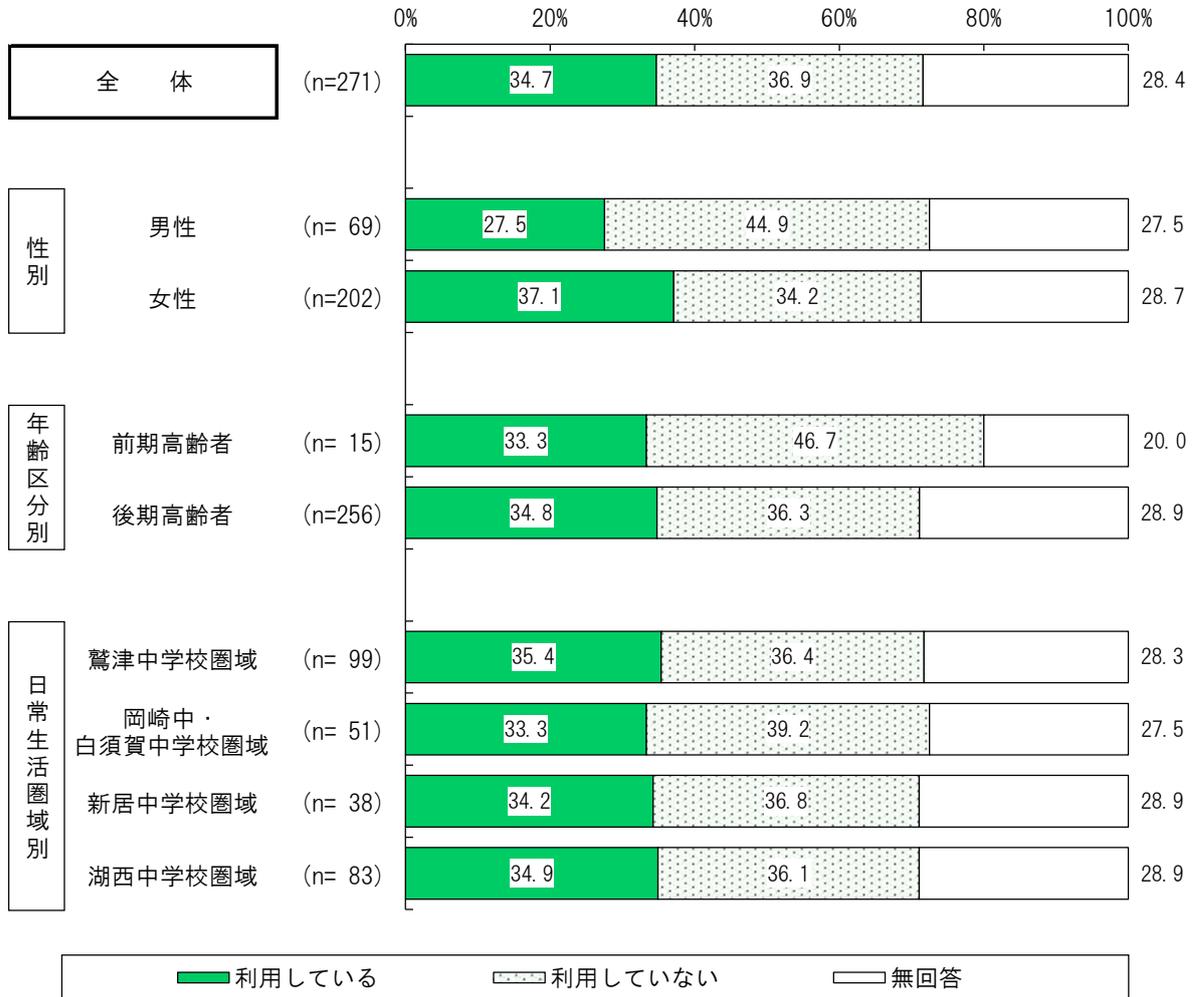


現在の要支援度で使えるサービスの満足度は、「0~25点」が2.9%、「26~50点」が10.0%、「51~75点」が15.7%、「76~100点」が60.0%となっています。

12 総合事業について

1. 総合事業のサービスの利用状況【総合事業対象者のみ】

(1) 総合事業のサービスを利用していますか。(1つを選択)



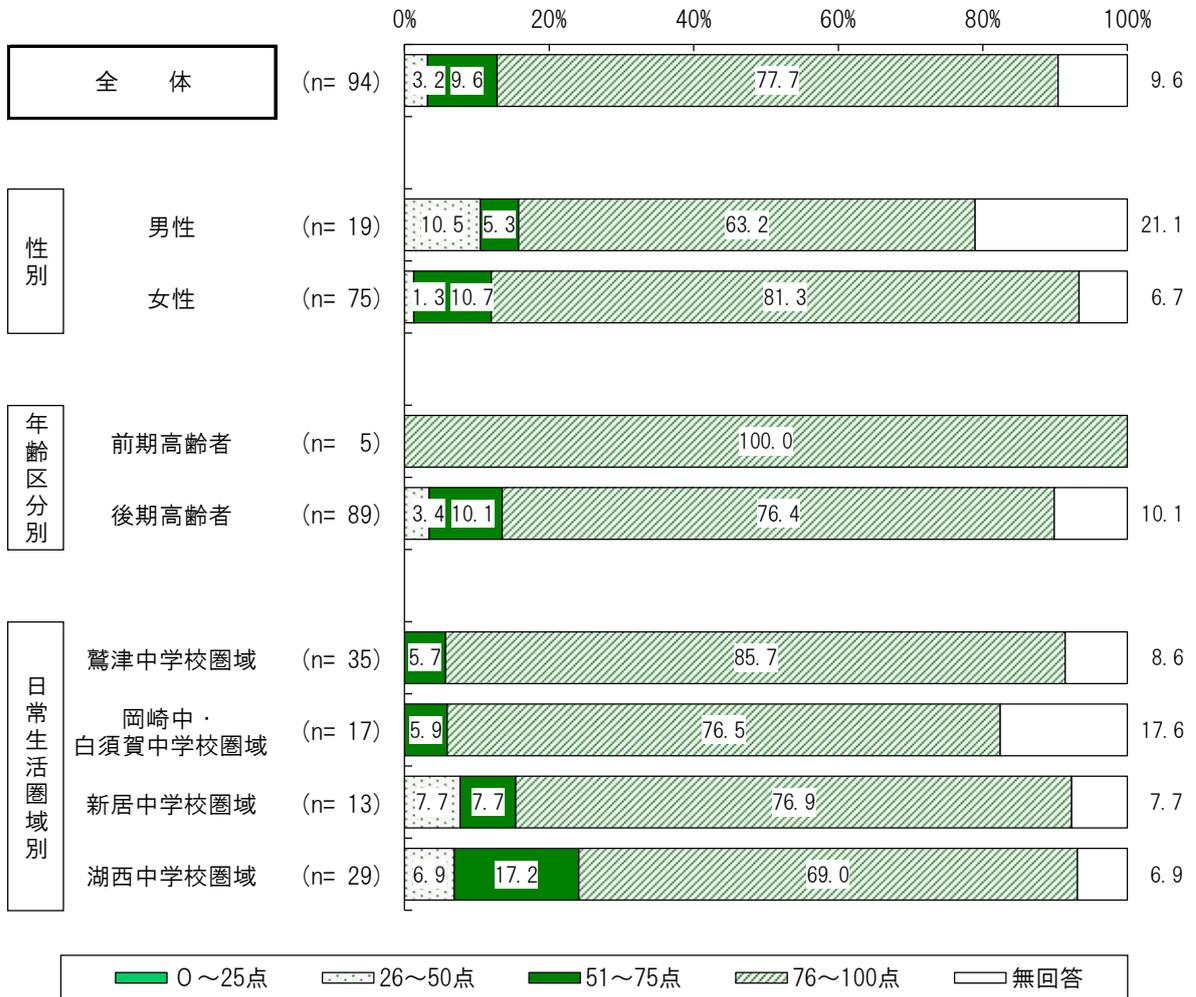
総合事業のサービスの利用状況は、「利用している」が34.7%、「利用していない」が36.9%となっています。

性別にみると、“女性”では「利用している」のほうが37.1%と多くなっています。

2. 使えるサービスの満足度

問9（1）で「1. 利用している」を選択した方

（2）使えるサービスの満足度は100点満点で何点だと思いますか。（点数を記入）

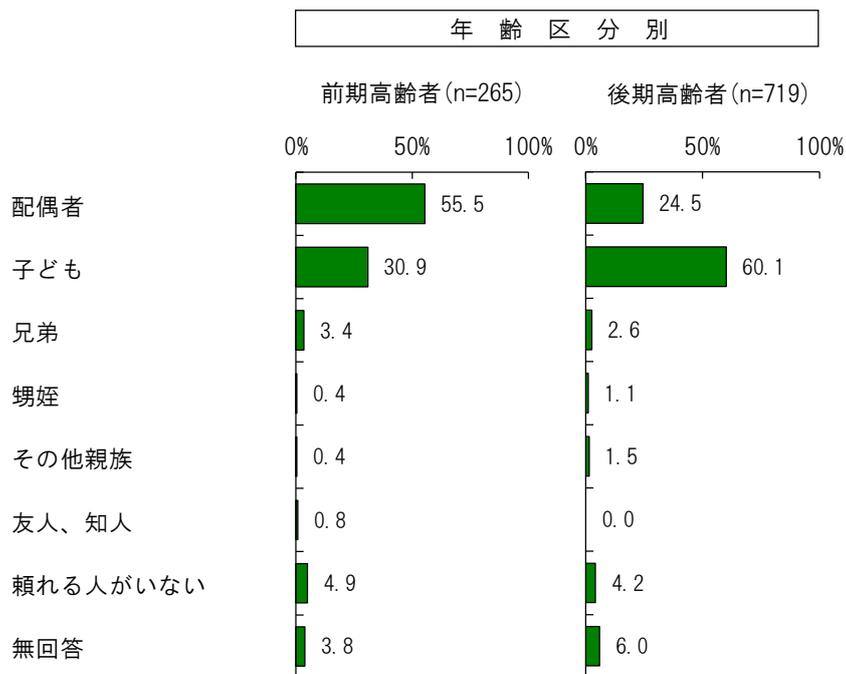
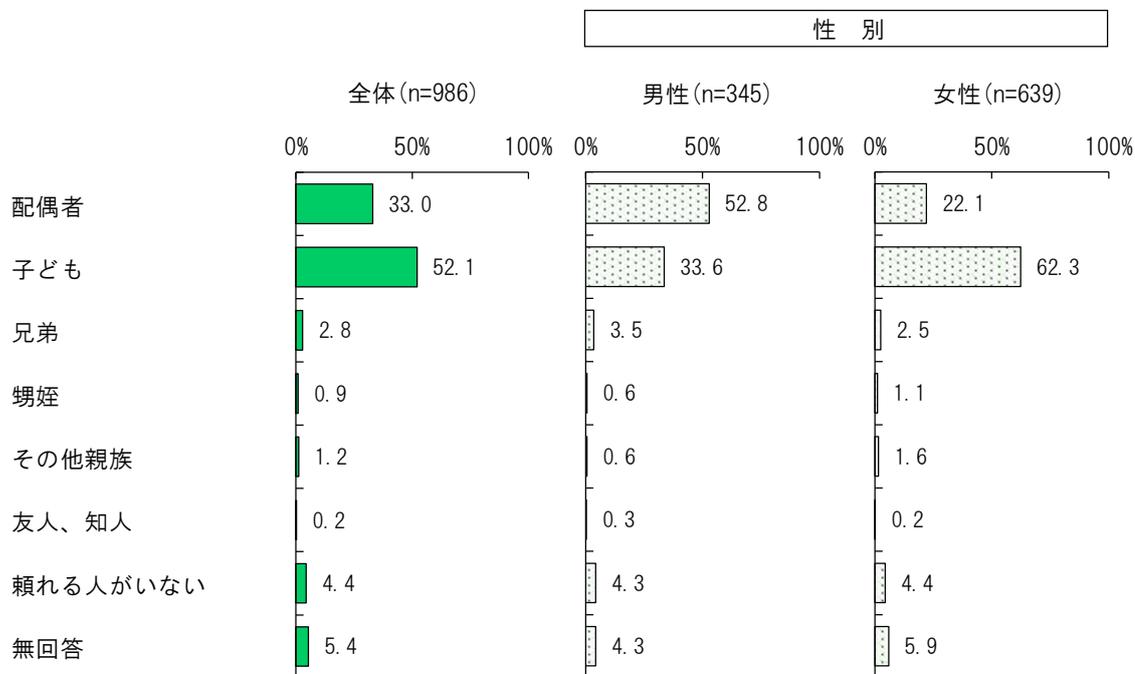


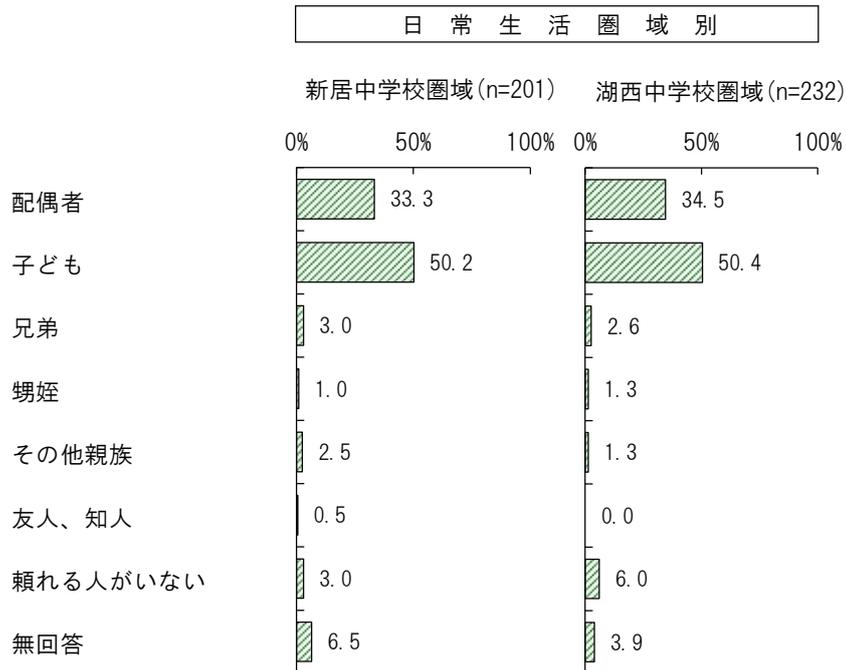
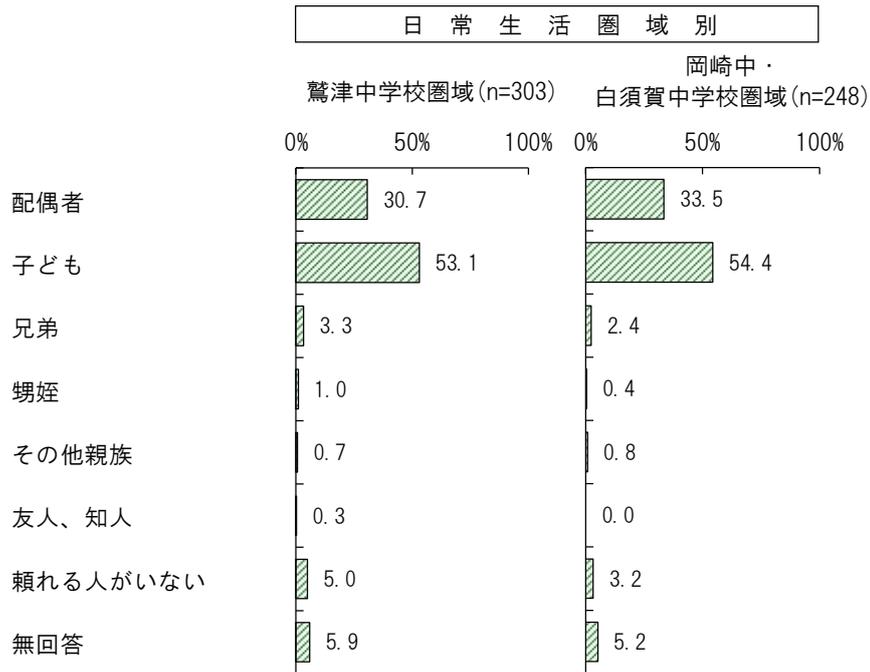
使えるサービスの満足度は、「0～25点」が0.0%、「26～50点」が3.2%、「51～75点」が9.6%、「76～100点」が77.7%となっています。

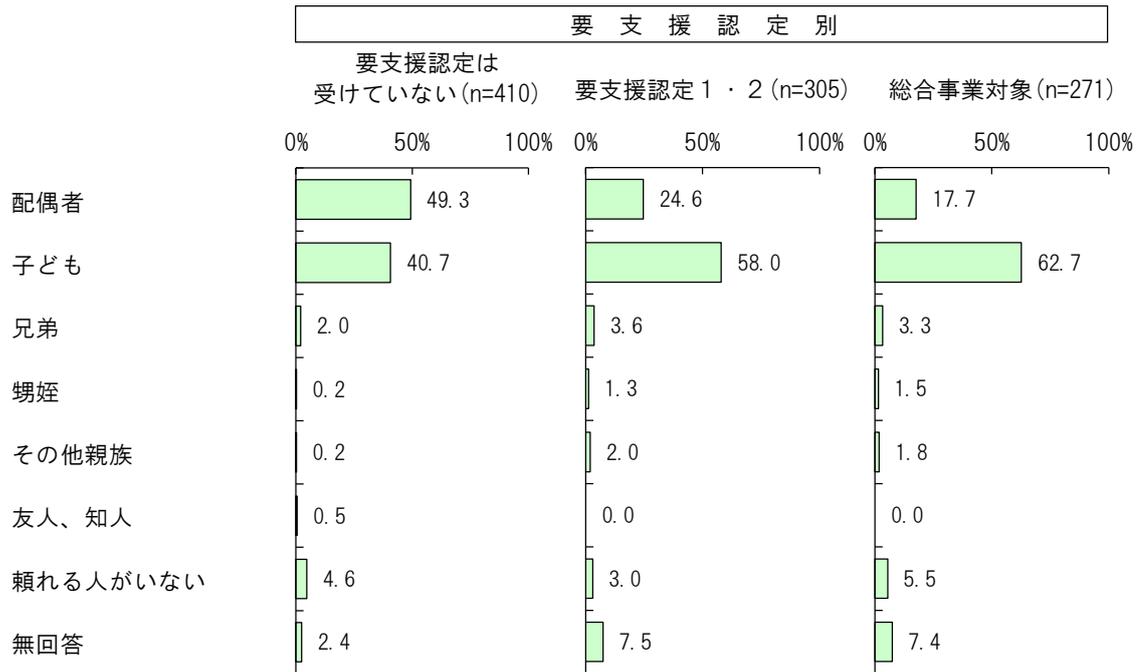
13 権利擁護について

1. 入院や介護が必要になった際に支援してほしい人

(1) 将来入院や介護が必要になった際に、どなたにあなたの支援をお願いしたいと考えていますか。(1つを選択)







入院や介護が必要になった際に支援してほしい人は、「子ども」が52.1%と最も多く、次いで「配偶者」が33.0%、「頼れる人がいない」が4.4%などとなっています。

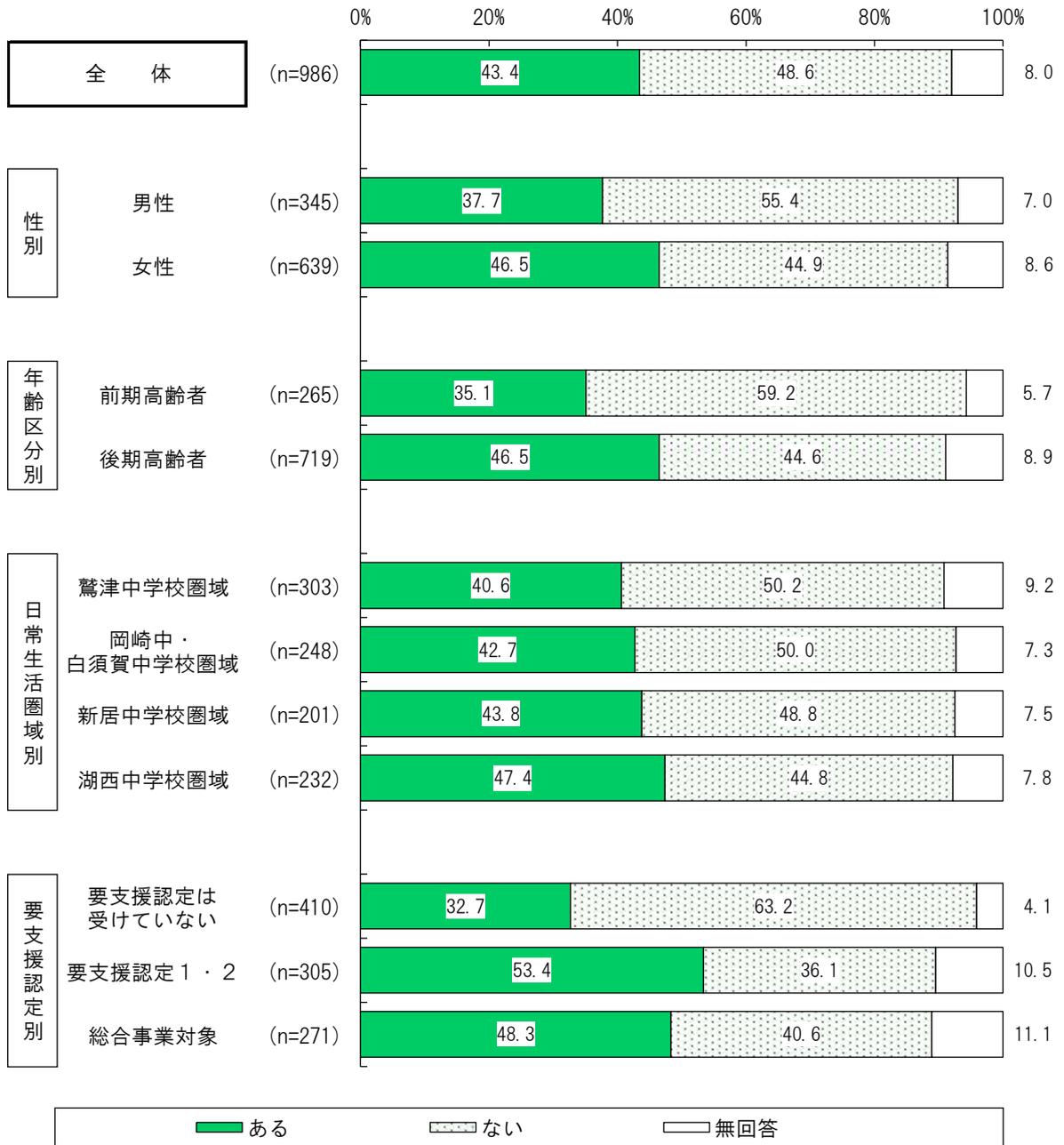
性別にみると、“男性”では「配偶者」が52.8%と最も多くなっています。

年齢区分別にみると、“前期高齢者”では「配偶者」が55.5%と最も多くなっています。

要支援認定別にみると、“要支援認定は受けていない”では「配偶者」が49.3%と最も多くなっています。

2. 支援についてお願いをしたことの有無

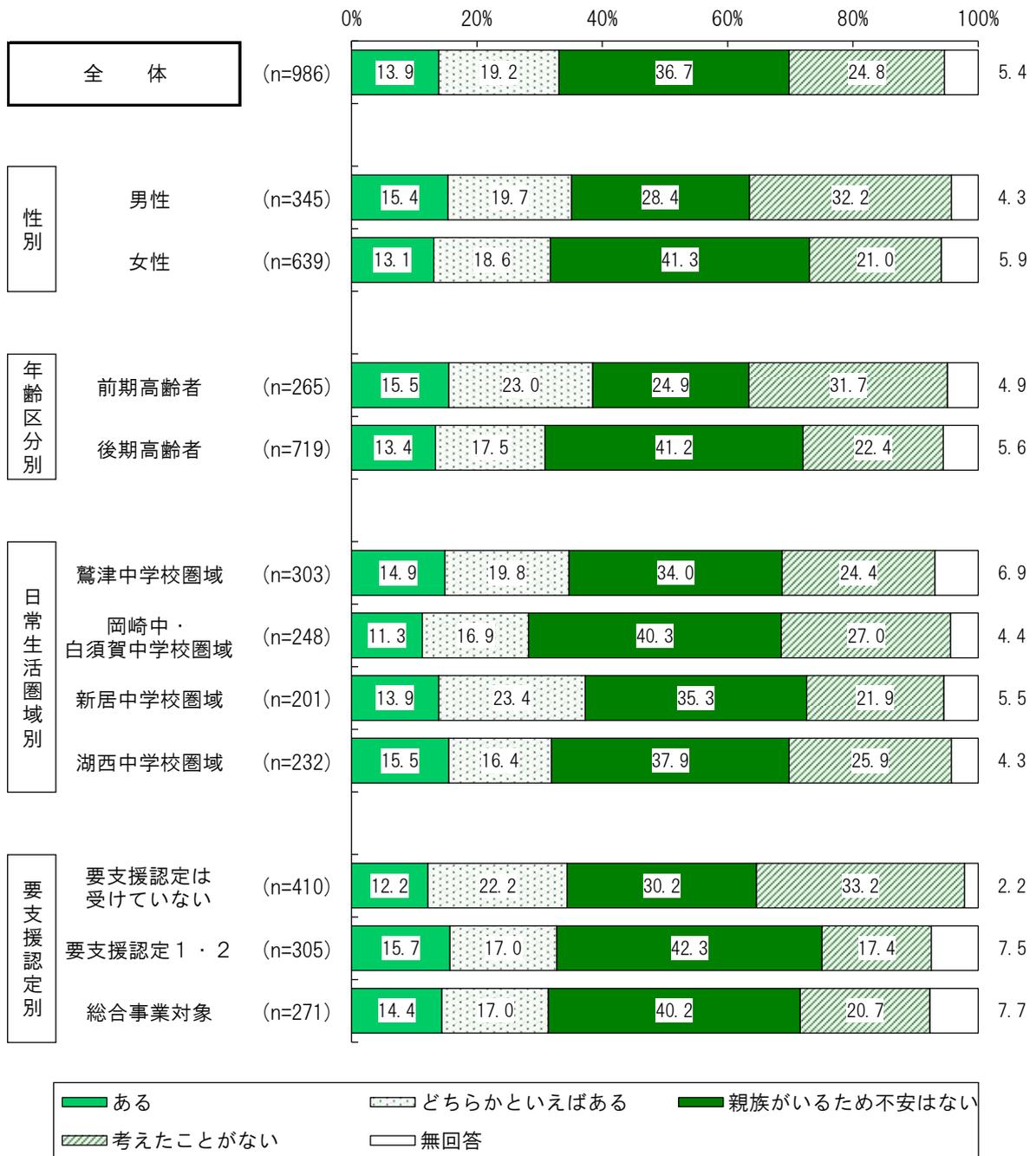
(2) その方にあなたの支援についてお願いをしたことはありますか。(1つを選択)



支援についてお願いをしたことの有無は、「ある」が43.4%、「ない」が48.6%となっています。性別にみると、「女性」では「ある」のほうが46.5%と多くなっています。年齢区分別にみると、「後期高齢者」では「ある」のほうが46.5%と多くなっています。日常生活圏域別にみると、「湖西中学校圏域」では「ある」のほうが47.4%と多くなっています。要支援認定別にみると、「要支援認定1・2」と「総合事業対象」では「ある」のほうが多くなっています。

3. 将来の金銭管理や契約行為に不安を感じること

(3) 将来の金銭管理や契約行為について、不安を感じることはありますか。(1つを選択)



将来の金銭管理や契約行為に不安を感じることは、「ある」が13.9%、「どちらかといえばある」が19.2%、「親族がいるため不安はない」が36.7%、「考えたことがない」が24.8%となっています。

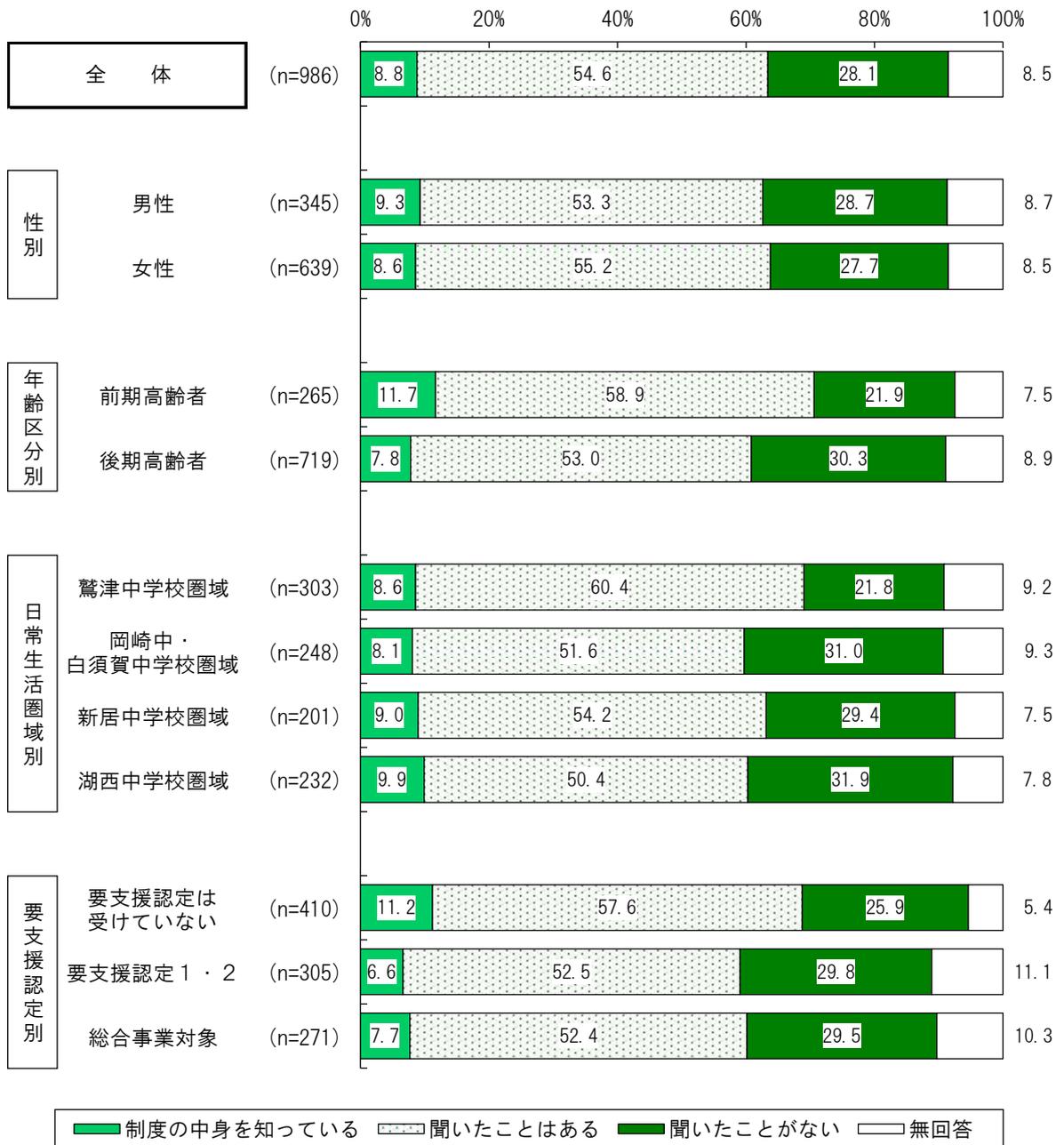
性別にみると、「男性」では「考えたことがない」が32.2%と最も多くなっています。

年齢区分別にみると、「前期高齢者」では「考えたことがない」が31.7%と最も多くなっています。

要支援認定別にみると、「要支援認定は受けていない」では「考えたことがない」が33.2%と最も多くなっています。

4. 成年後見制度の認知度

(4) 第三者に金銭管理や契約行為を支援してもらうことのできる成年後見制度を知っていますか。(1つを選択)



成年後見制度の認知度は、「制度の中身を知っている」が8.8%、「聞いたことはある」が54.6%、「聞いたことがない」が28.1%となっています。

5. 成年後見制度についての相談先の認知度

(5) 成年後見制度についての相談先を知っていますか。(1つを選択)

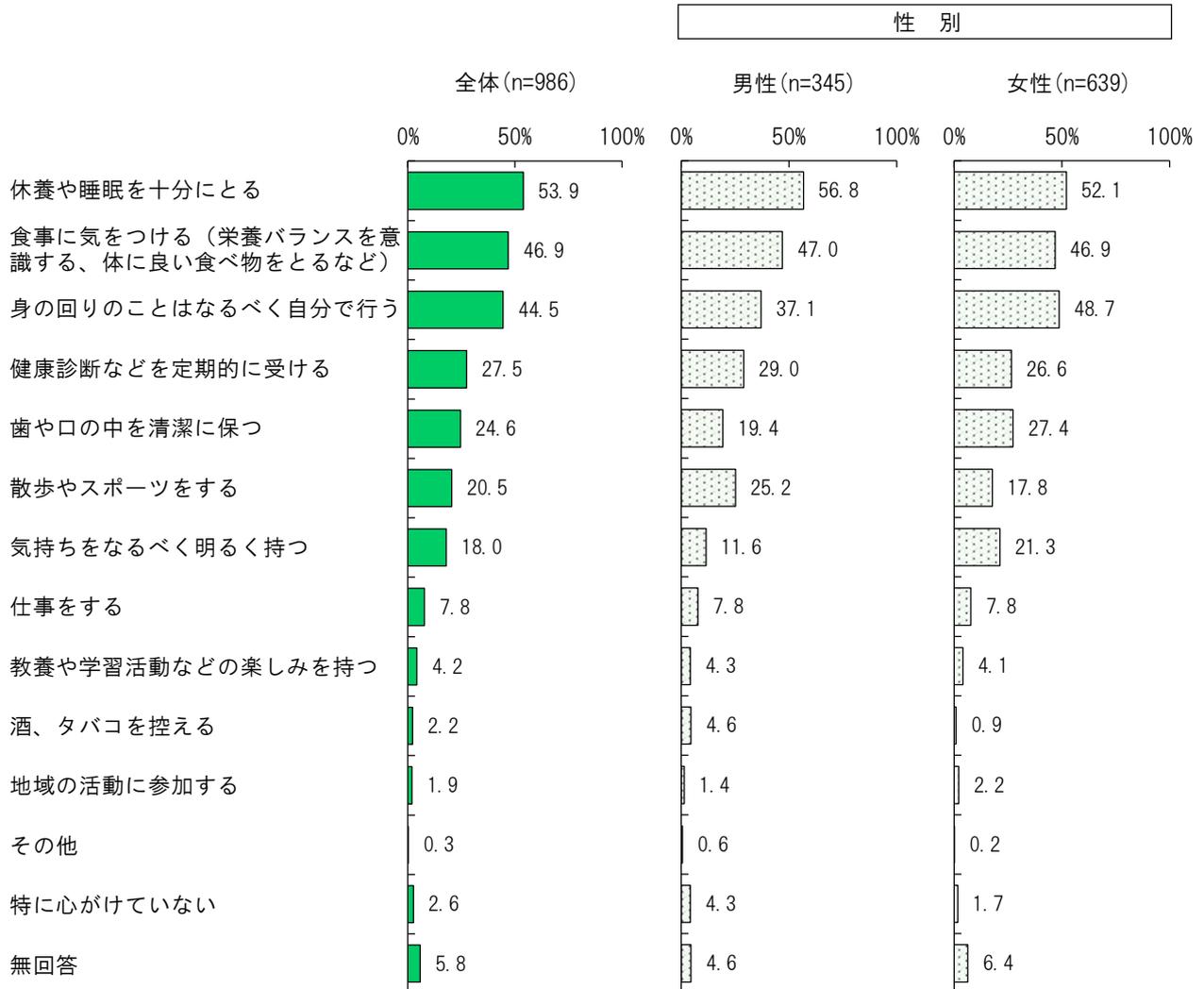


成年後見制度についての相談先の認知度は、「知っている」が11.3%、「知らない」が78.9%となっています。

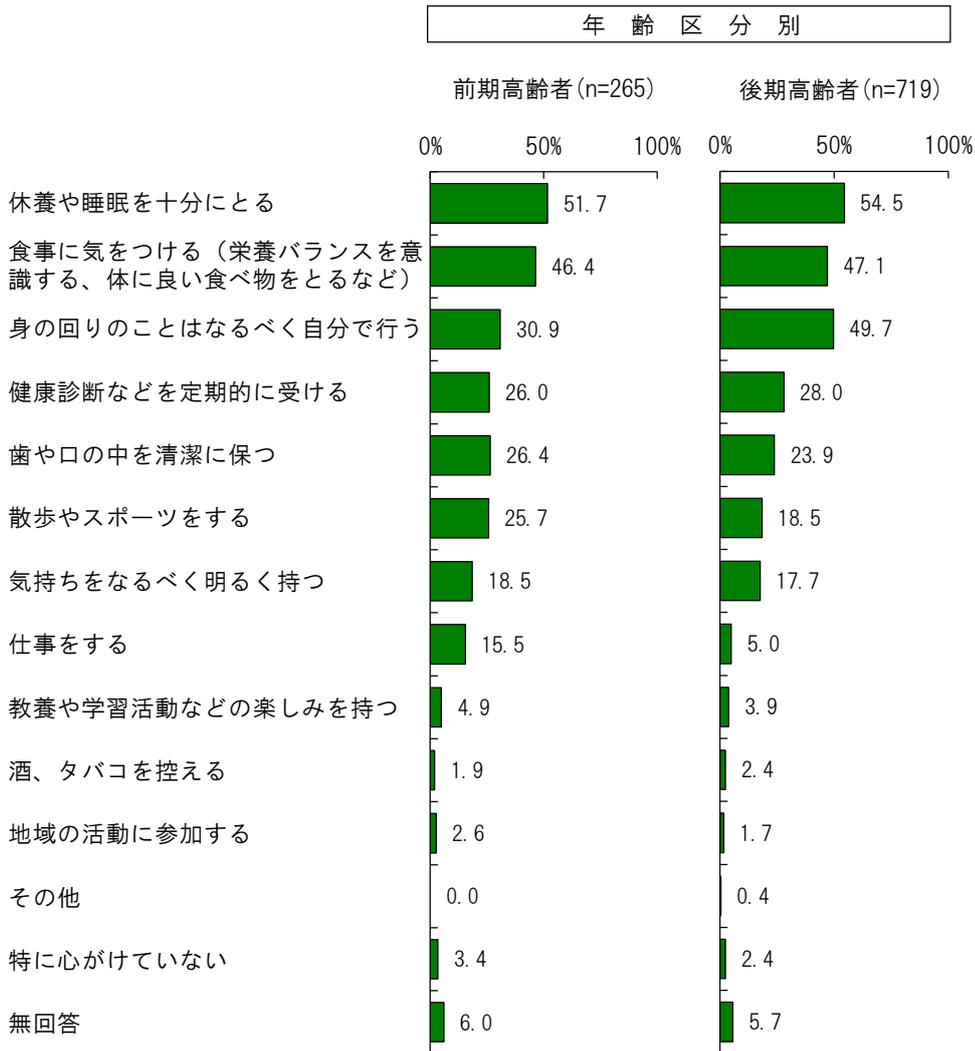
14 その他について

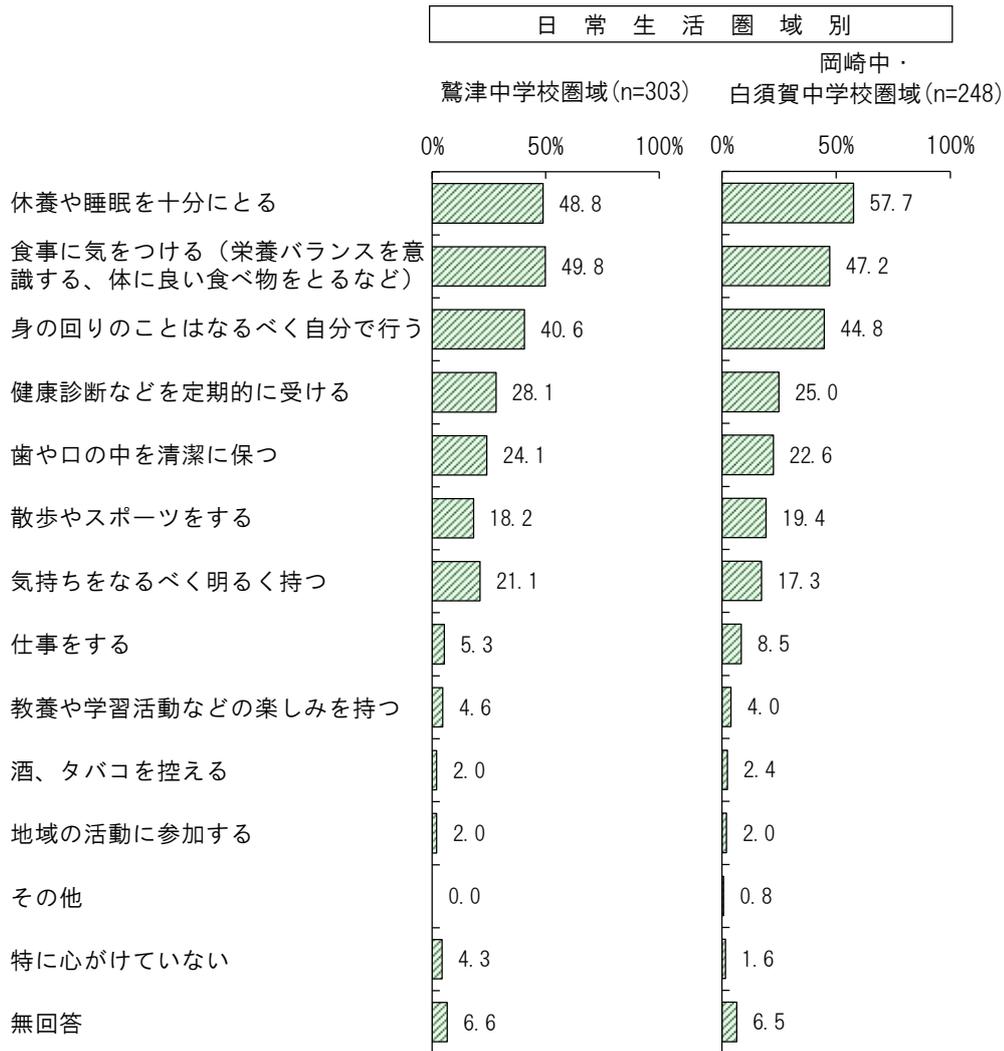
1. 健康のために心がけていること

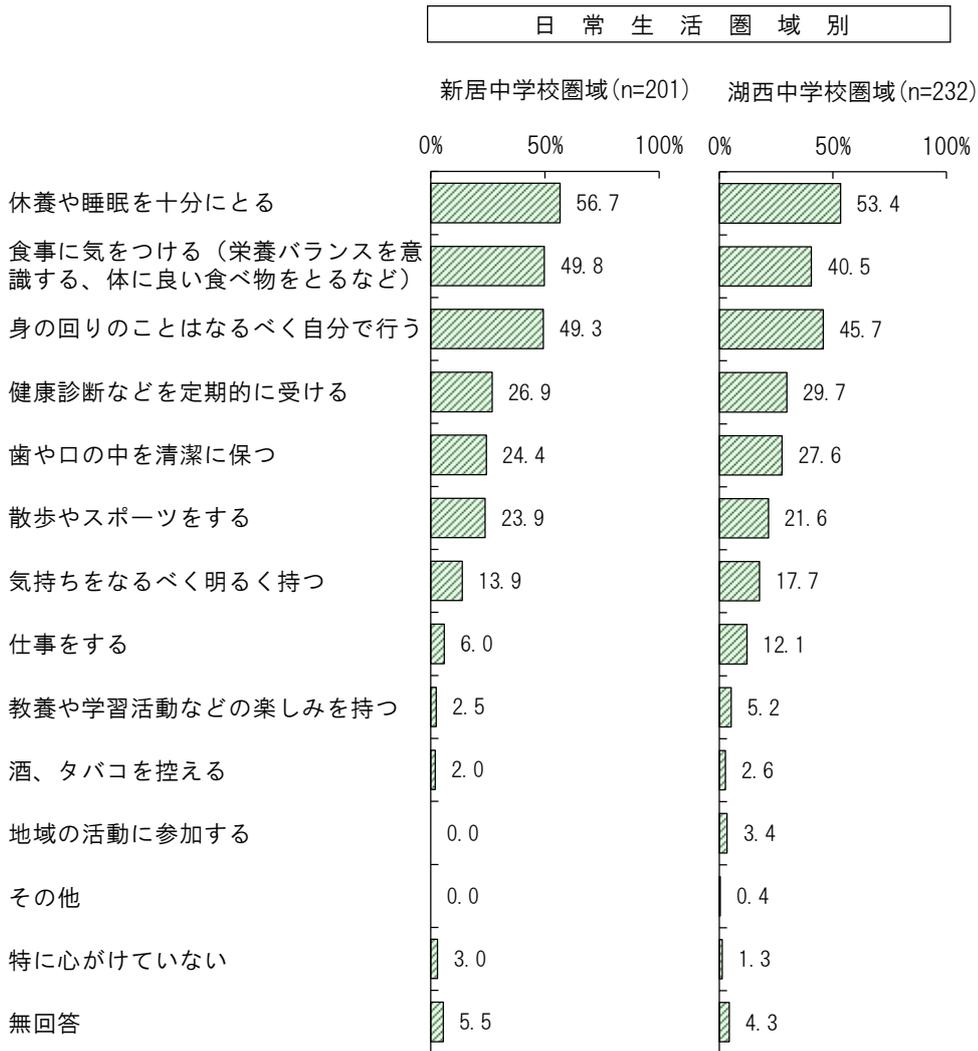
(1) ご自分の健康のためにどんなことを心がけていますか。(3つまで)

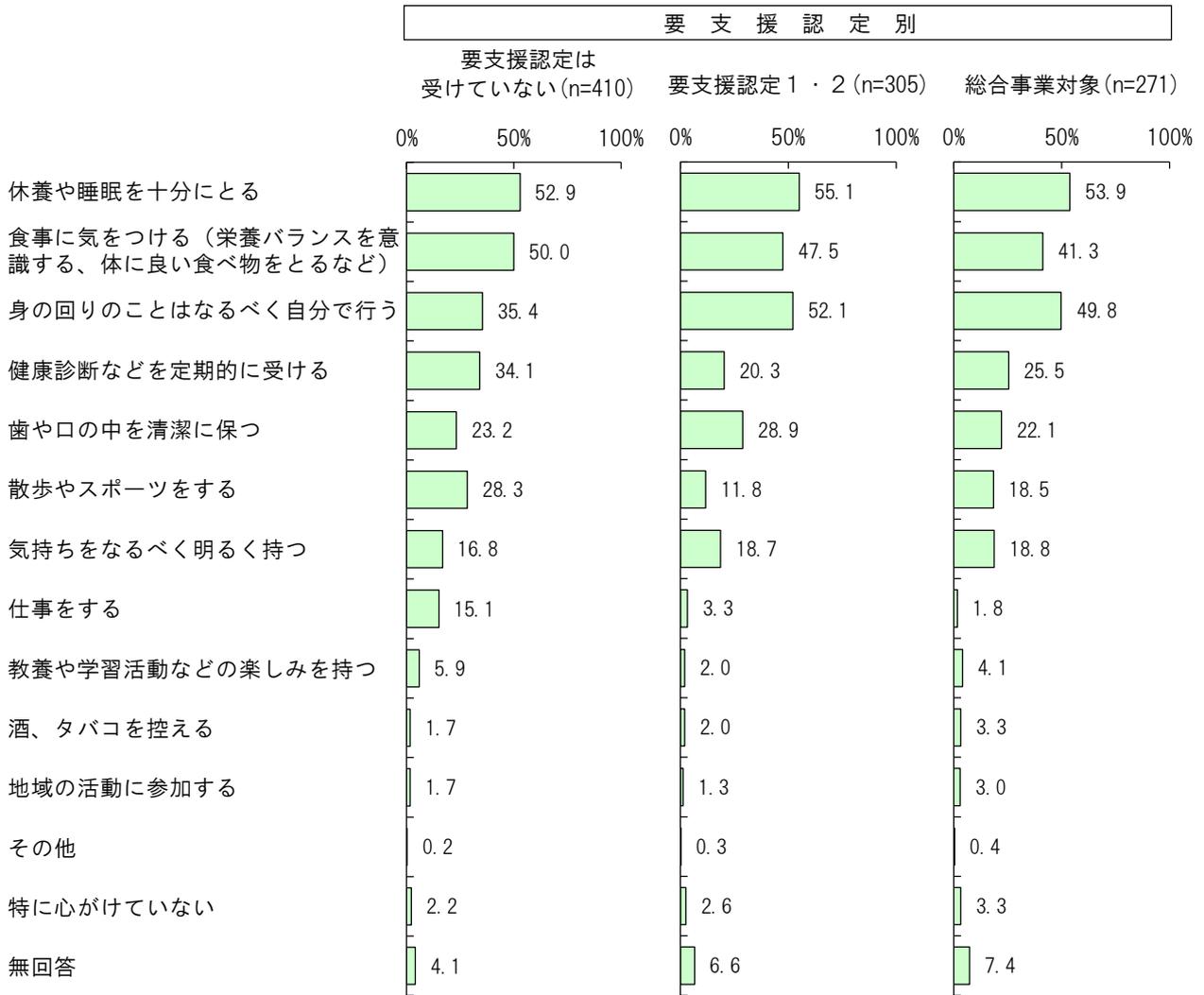


Ⅱ 高齢者一般・要支援認定者・総合事業対象者調査結果







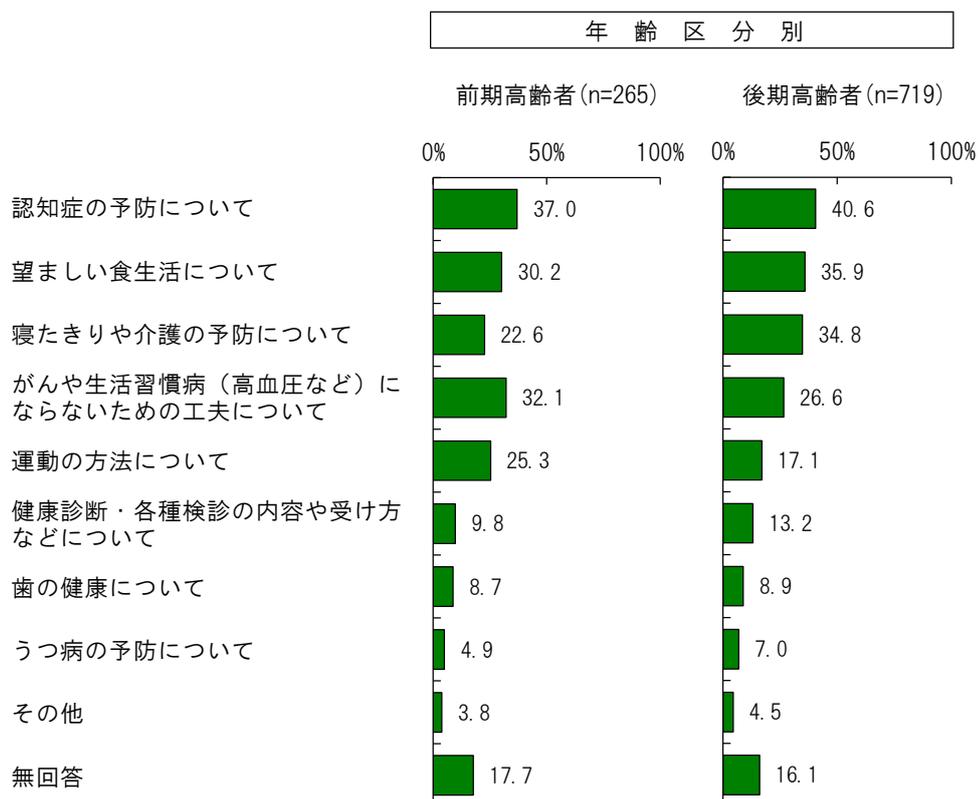
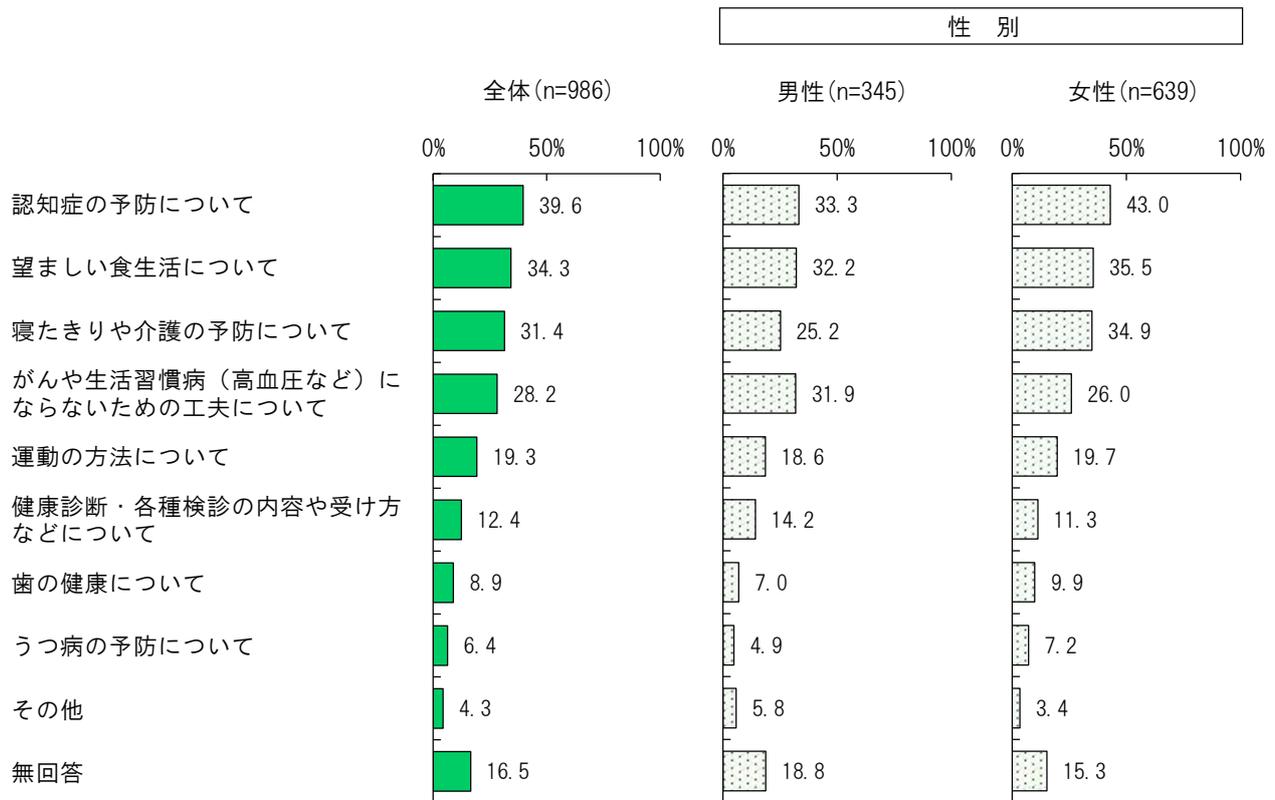


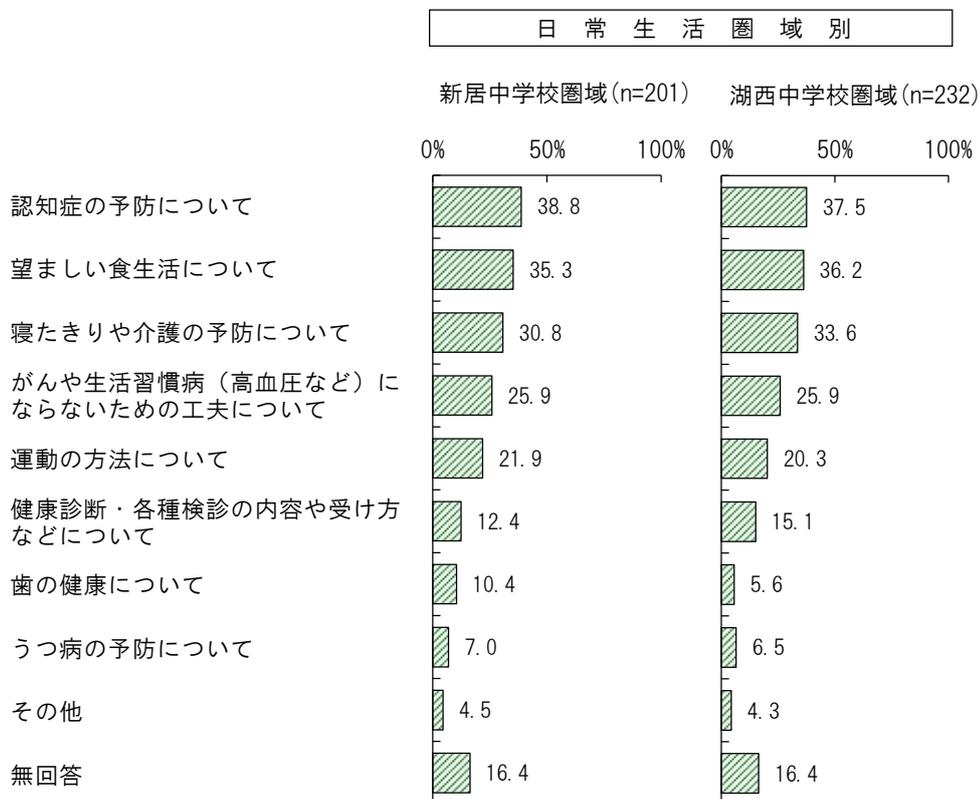
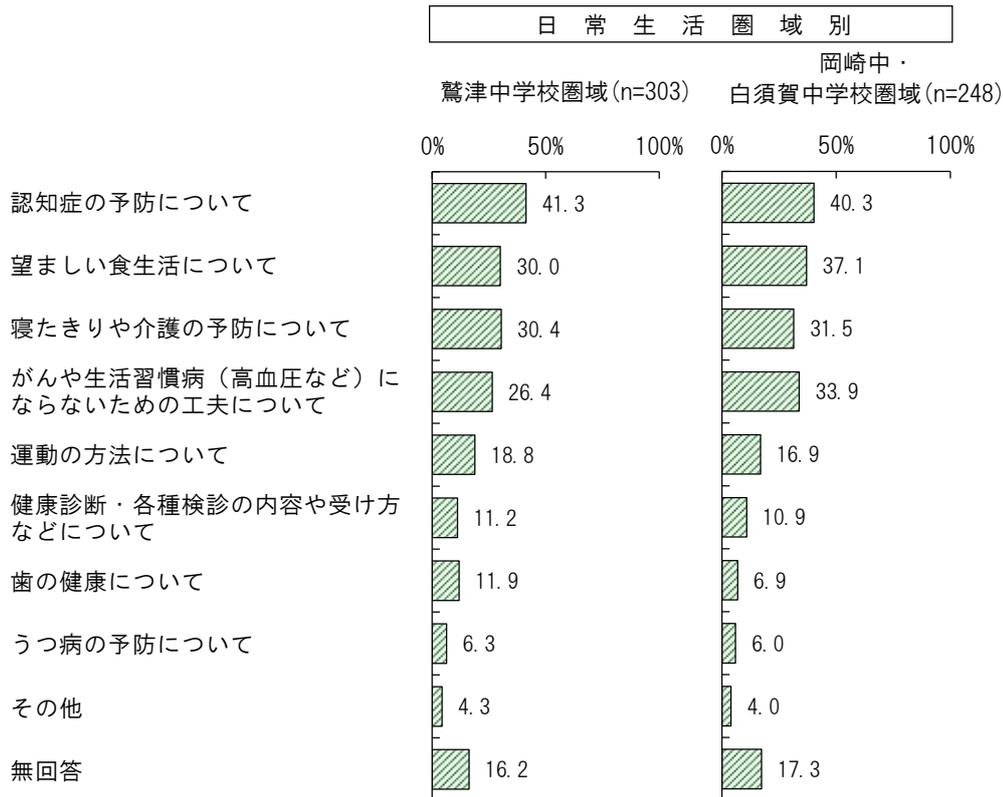
健康のために心がけていることは、「休養や睡眠を十分にとる」が53.9%と最も多く、次いで「食事に気をつける（栄養バランスを意識する、体に良い食べ物をとるなど）」が46.9%、「身の回りのことはなるべく自分で行う」が44.5%などとなっています。

日常生活圏域別にみると、“鷺津中学校圏域”では「食事に気をつける（栄養バランスを意識する、体に良い食べ物をとるなど）」が49.8%と最も多くなっています。

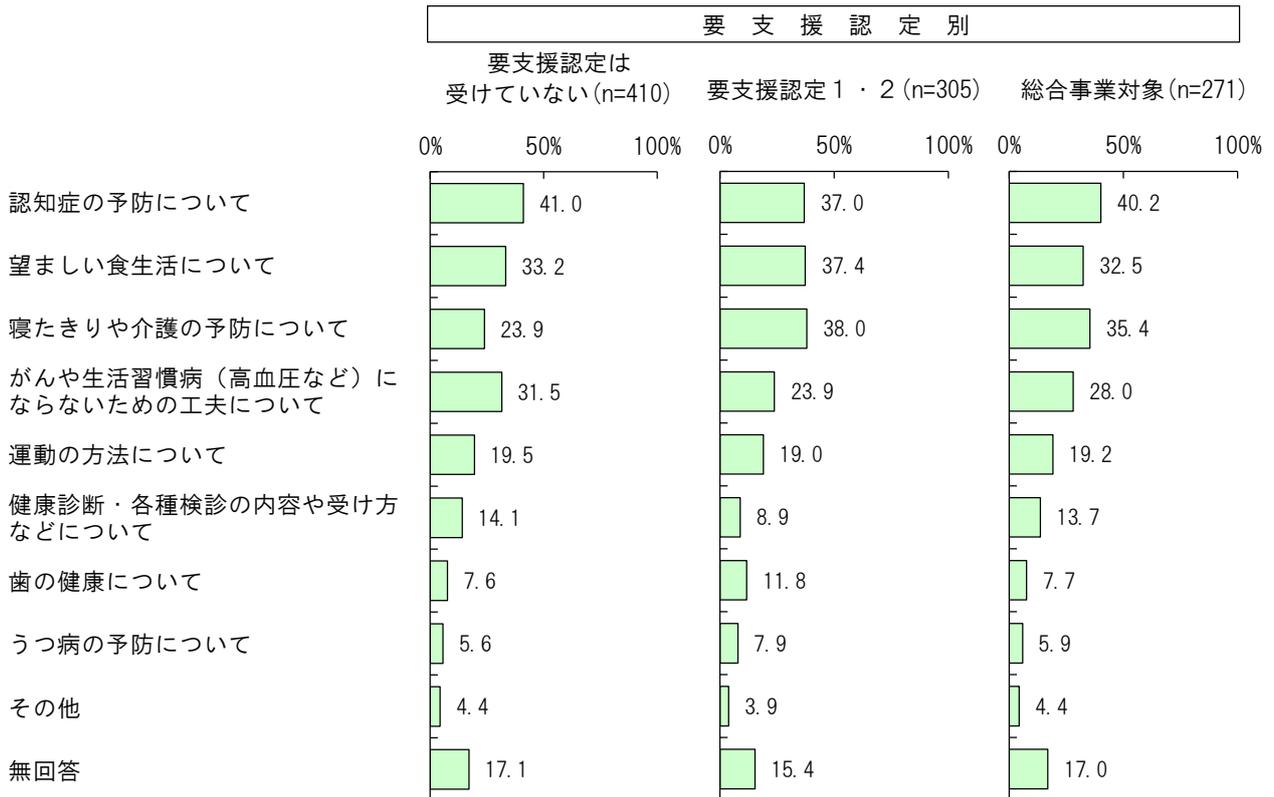
2. 健康について知りたいこと

(2) 健康についてどのようなことが知りたいですか。(3つまで)





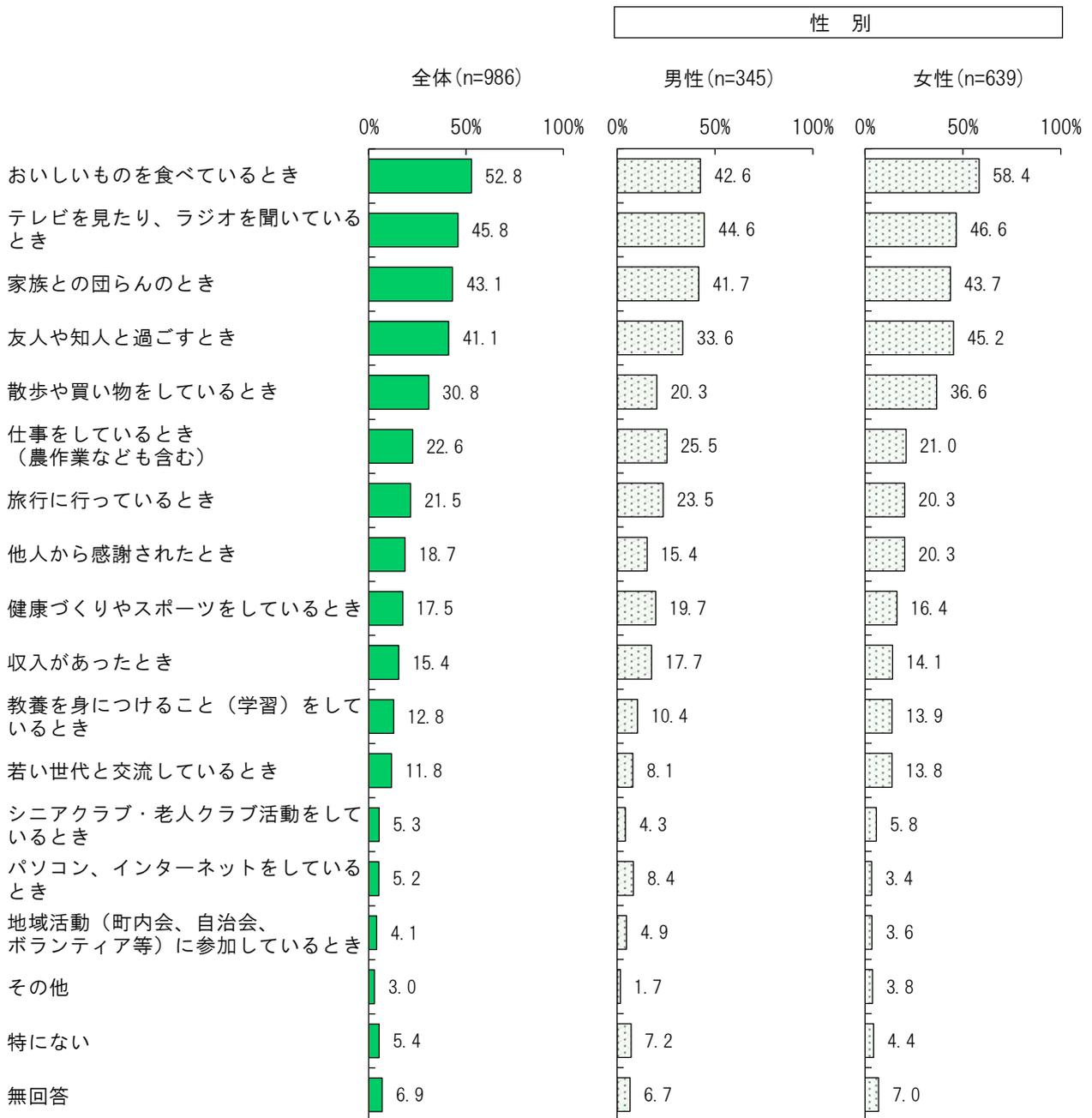
Ⅱ 高齢者一般・要支援認定者・総合事業対象者調査結果



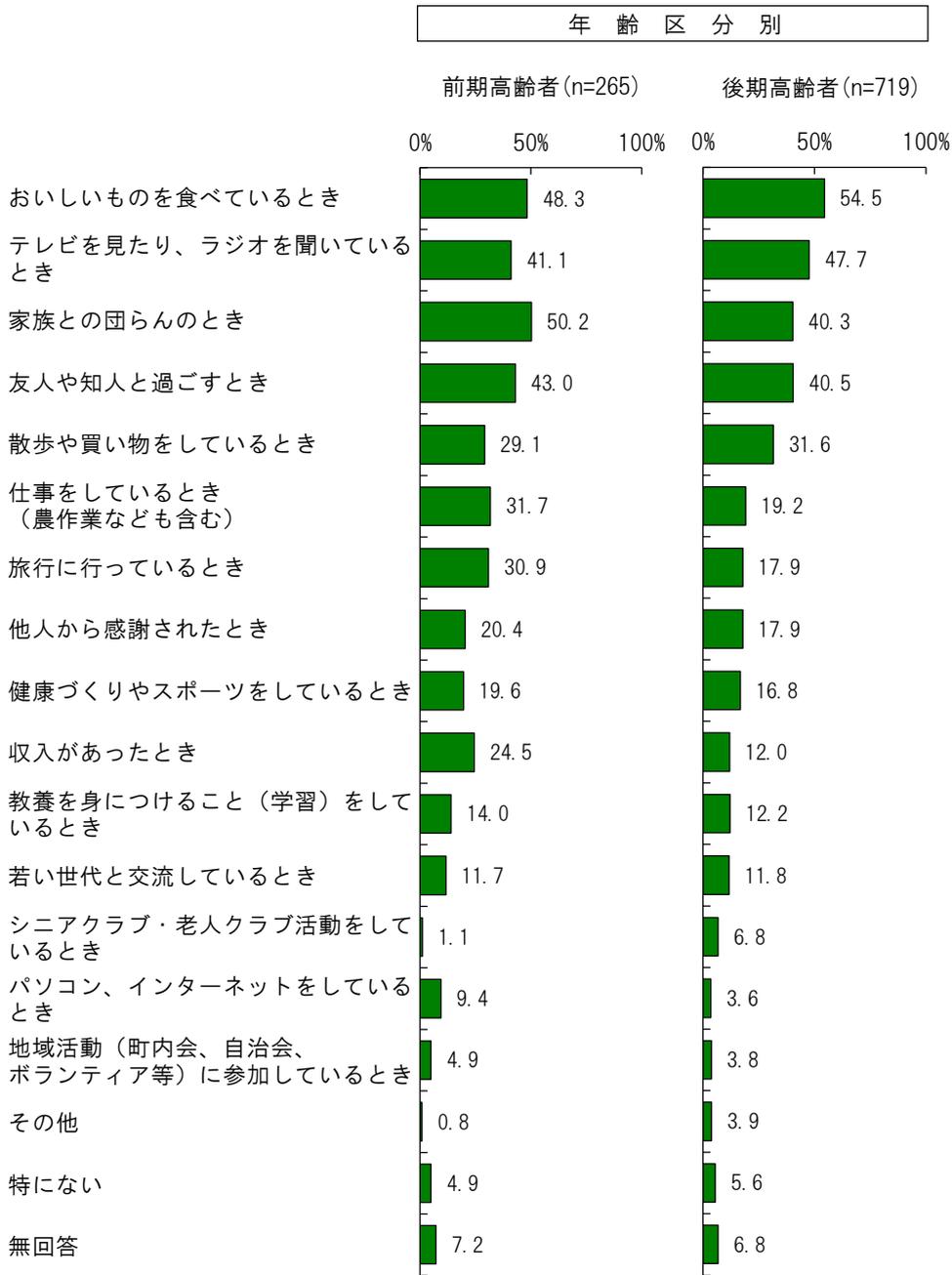
健康について知りたいことは、「認知症の予防について」が39.6%と最も多く、次いで「望ましい食生活について」が34.3%、「寝たきりや介護の予防について」が31.4%などとなっています。

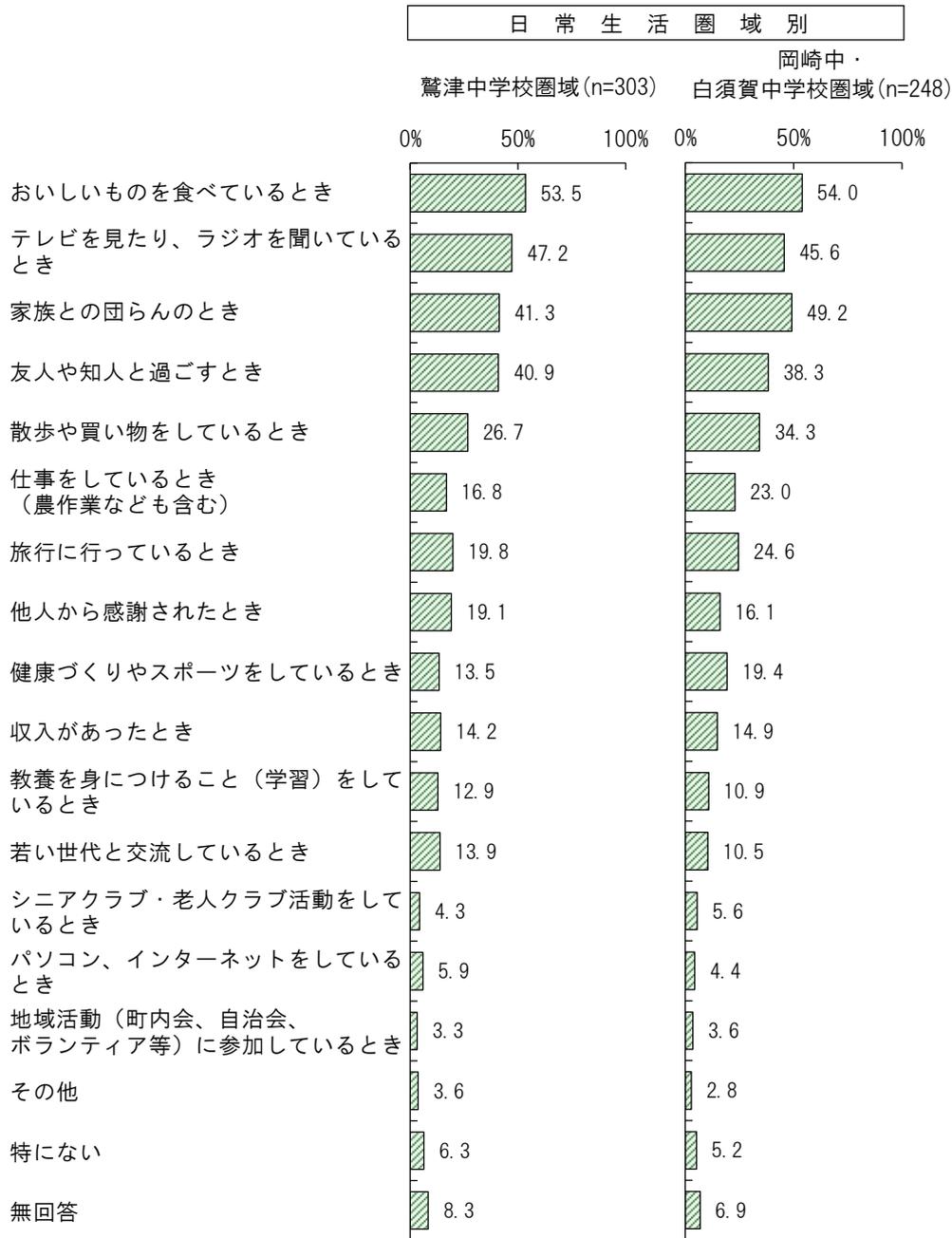
3. 生きがいを感じる時

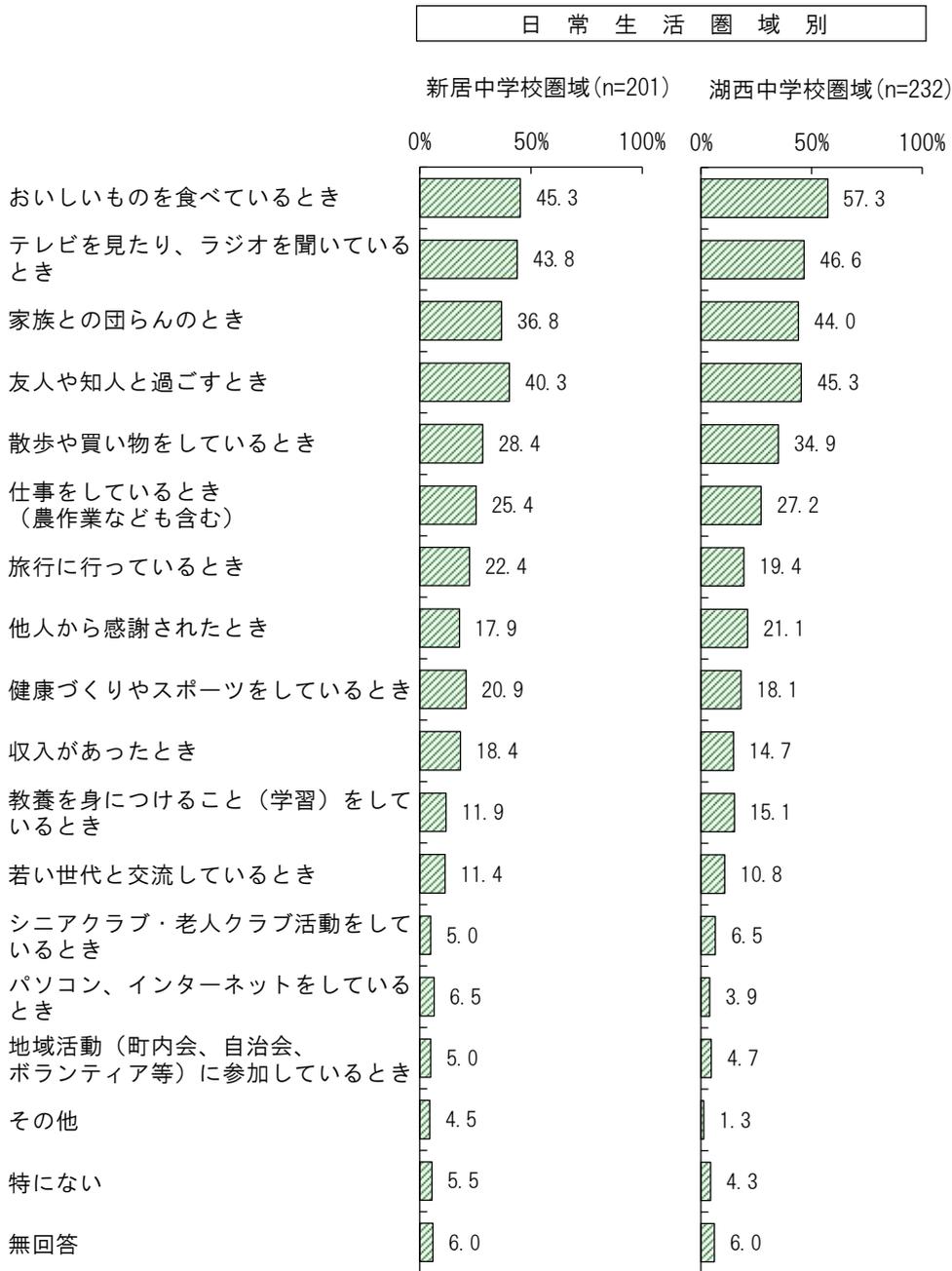
(3) 生きがい（喜びや楽しみ）を感じるのはどのような時ですか。（いくつでも）

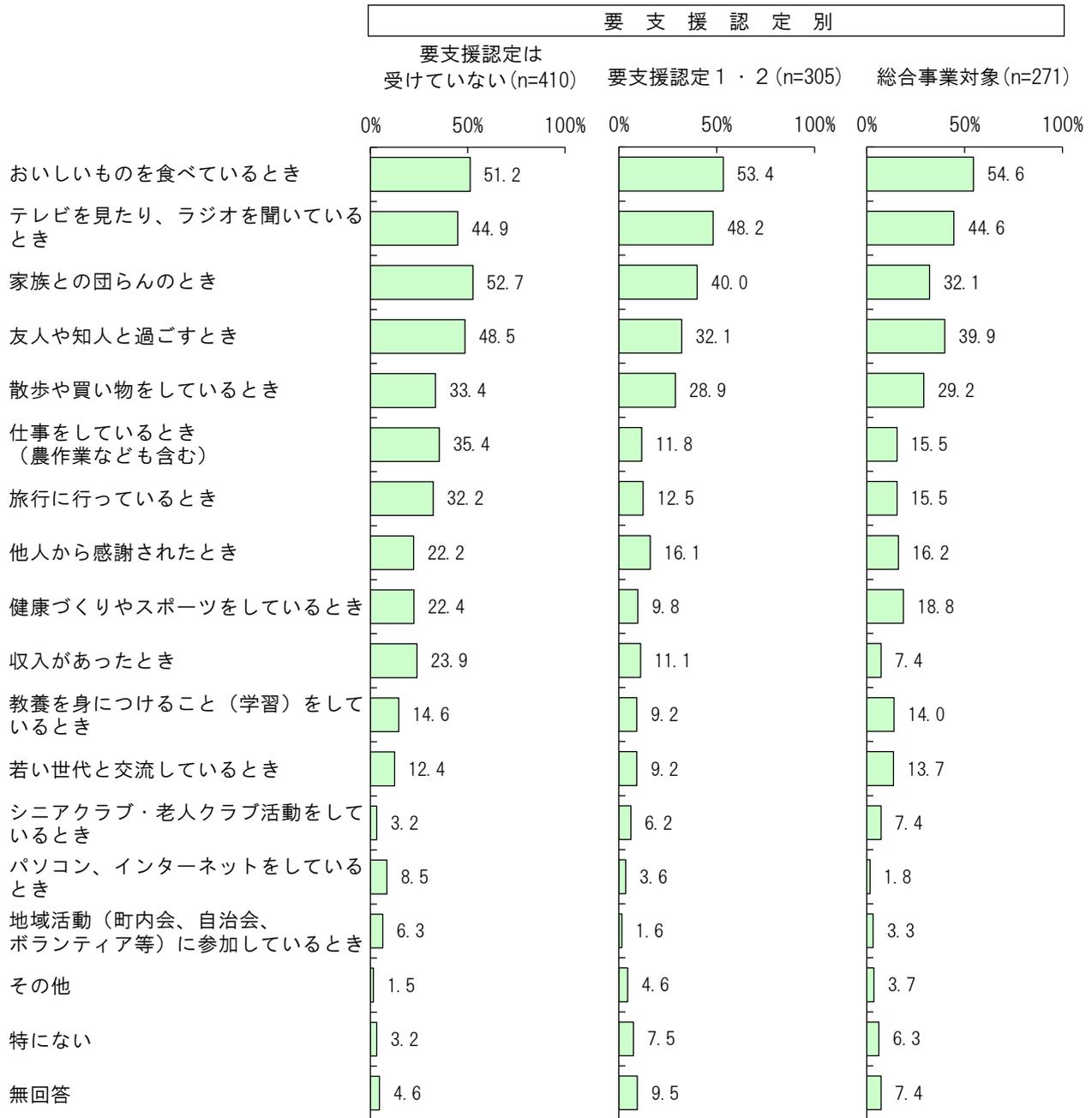


Ⅱ 高齢者一般・要支援認定者・総合事業対象者調査結果









生きがいを感じる時は、「おいしいものを食べているとき」が52.8%と最も多く、次いで「テレビを見たり、ラジオを聞いているとき」が45.8%、「家族との団らんのとき」が43.1%などとなっています。

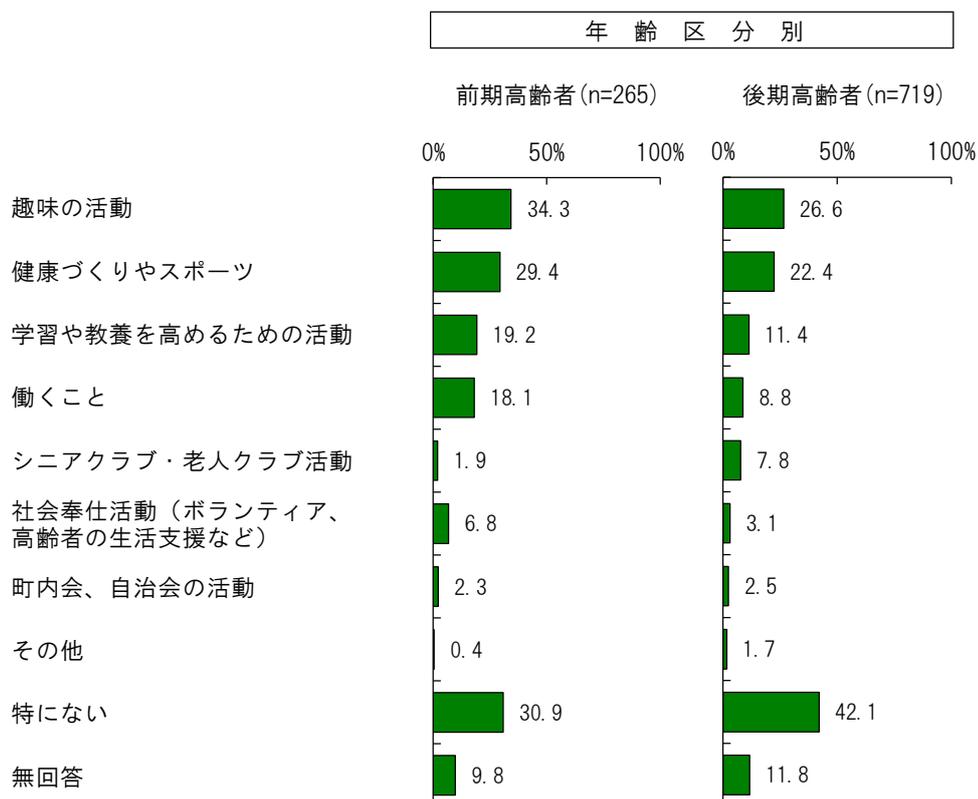
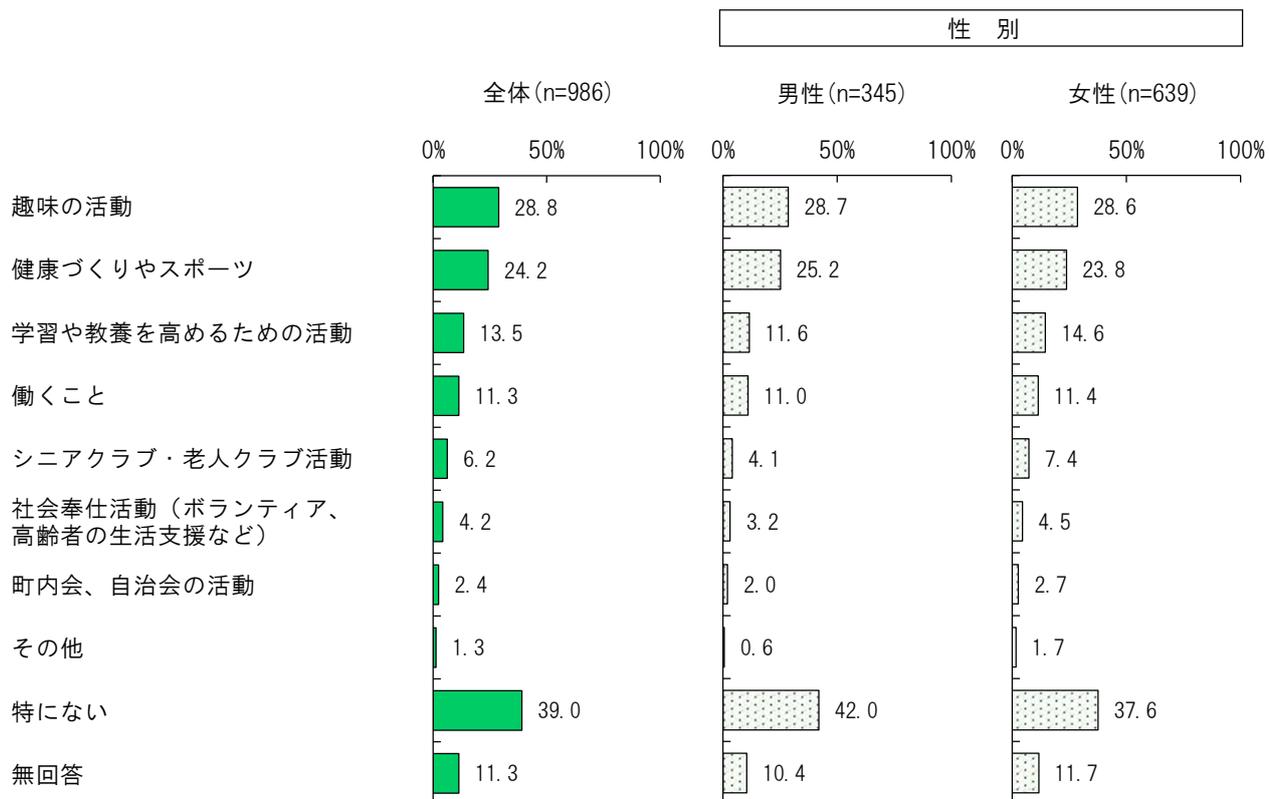
性別にみると、「男性」では「テレビを見たり、ラジオを聞いているとき」が44.6%と最も多くなっています。

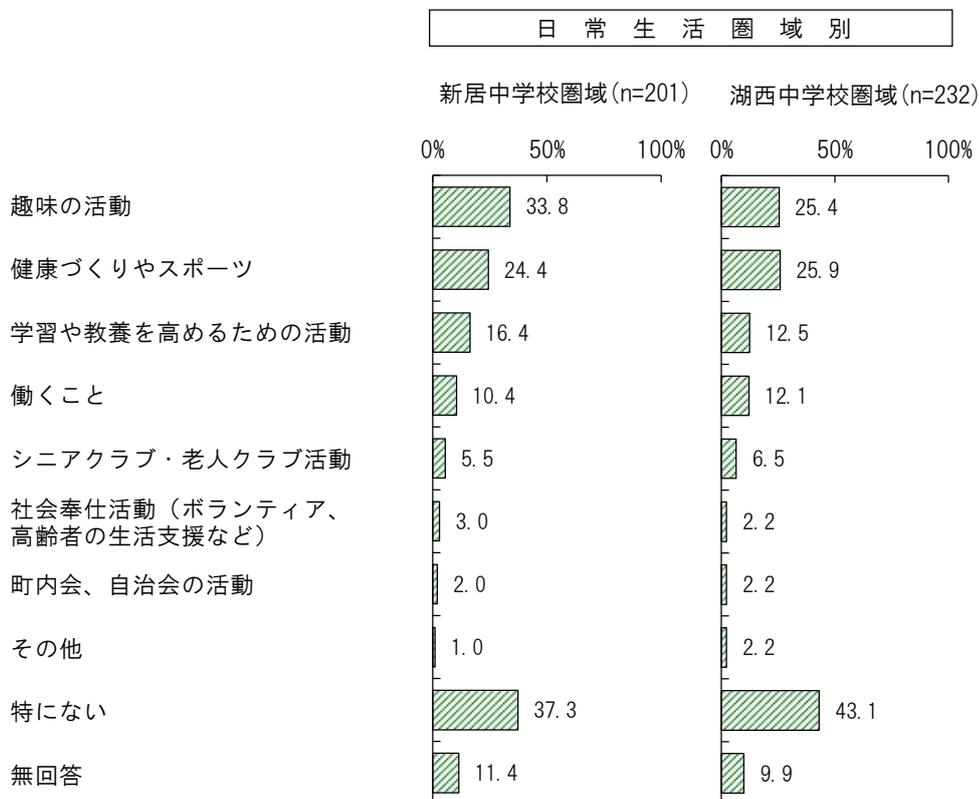
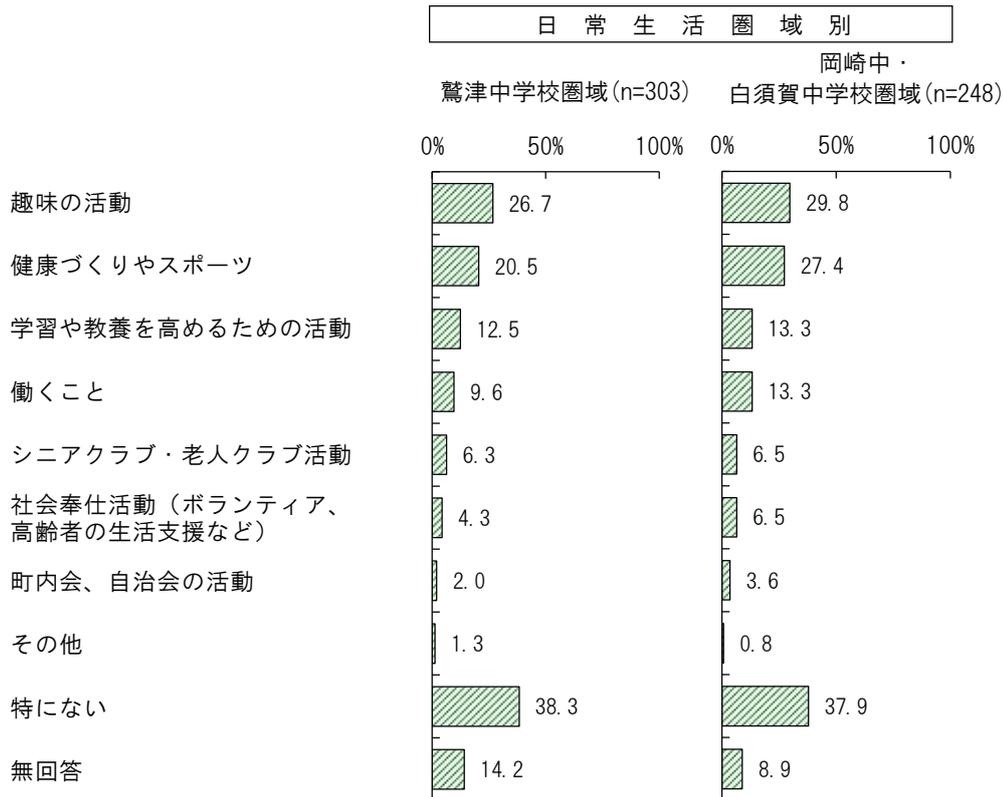
年齢区分別にみると、「前期高齢者」では「家族との団らんのとき」が50.2%と最も多くなっています。

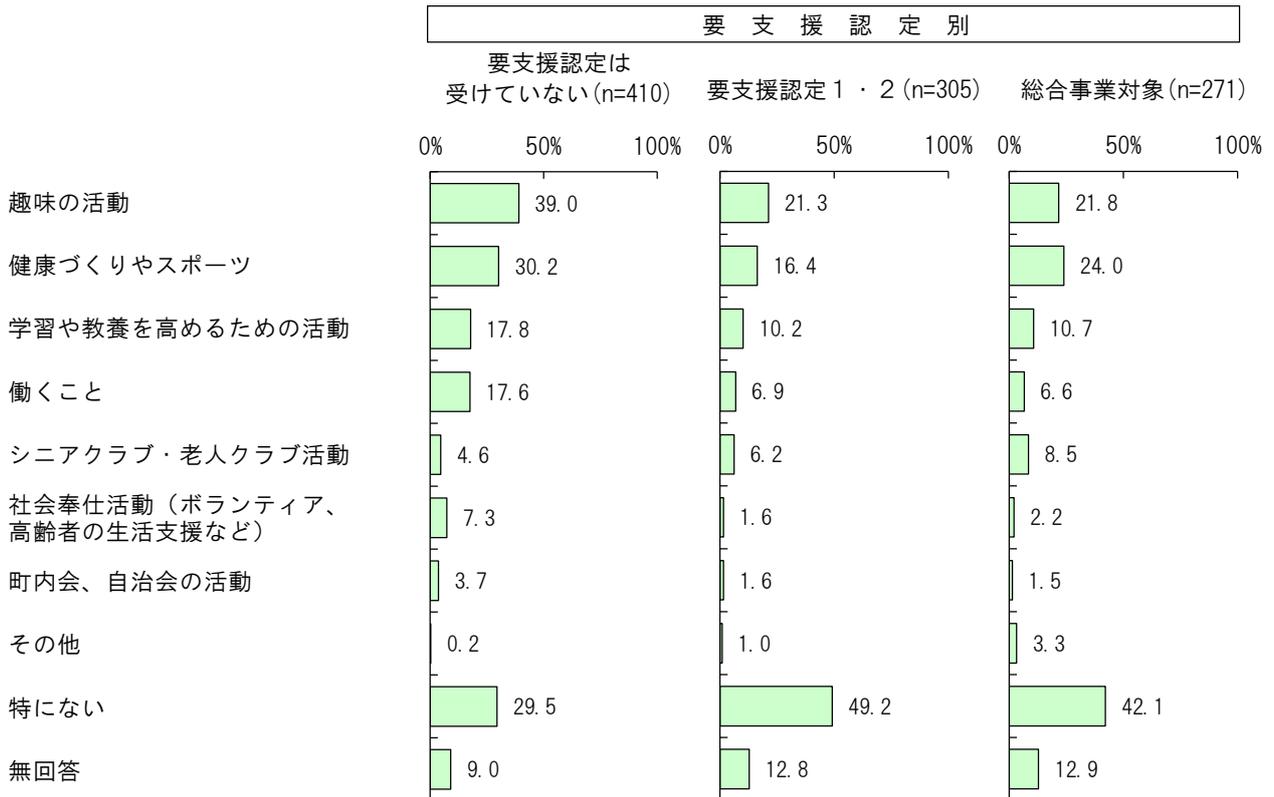
要支援認定別にみると、「要支援認定は受けていない」では「家族との団らんのとき」が52.7%と最も多くなっています。

4. 今後やってみたいこと

(4) 今後やってみたいと思うものは何ですか。(いくつでも)



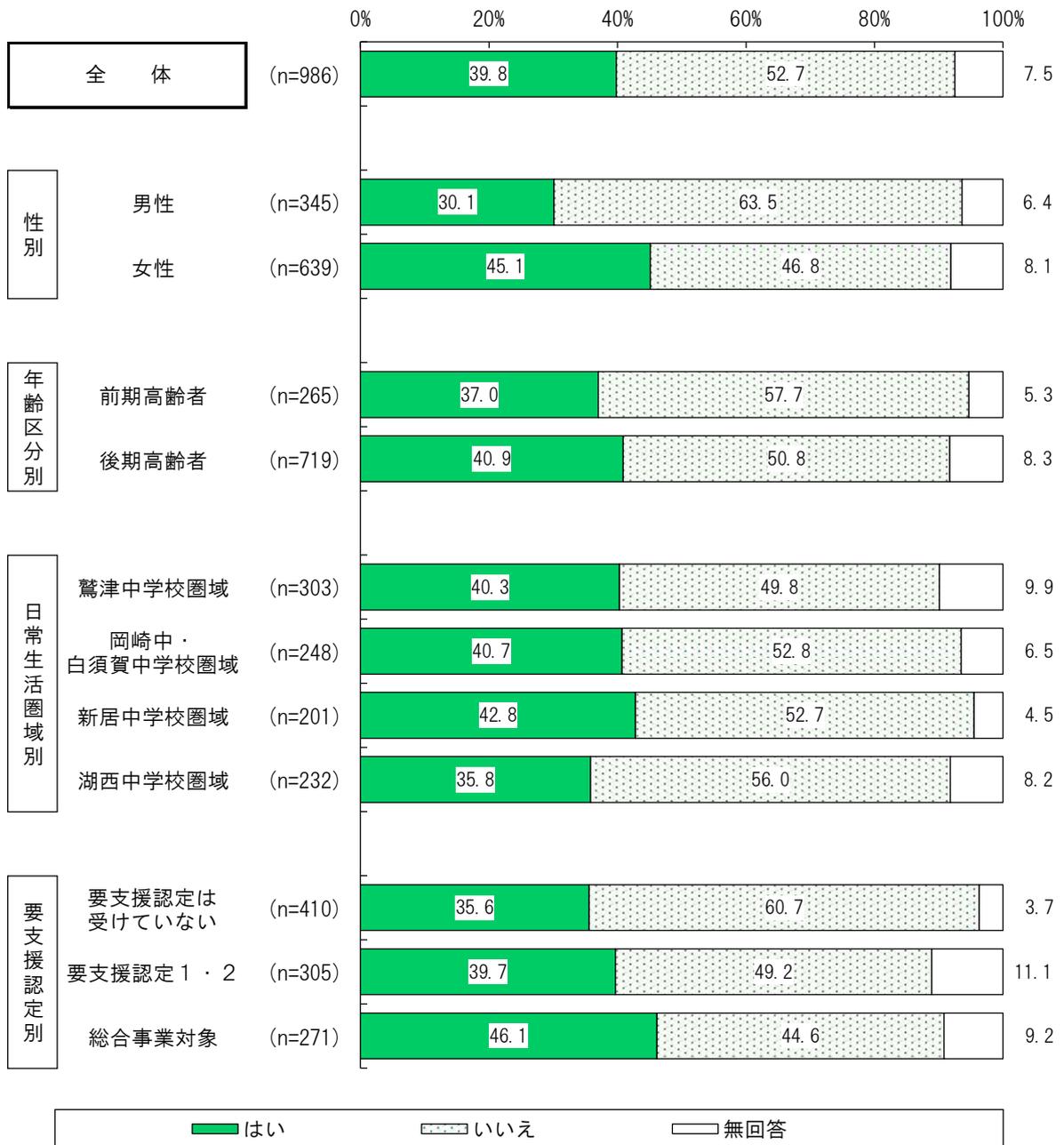




今後やってみたいことは、「趣味の活動」が28.8%と最も多く、次いで「健康づくりやスポーツ」が24.2%、「学習や教養を高めるための活動」が13.5%などとなっています。また、「特にない」が39.0%となっています。

5. 死期直前の世話・治療を考えたことの有無

(6) あなたは、ご自身の死期が迫ったときにどのような世話や治療を受けたいか、これまでに考えたことはありますか。(1つを選択)

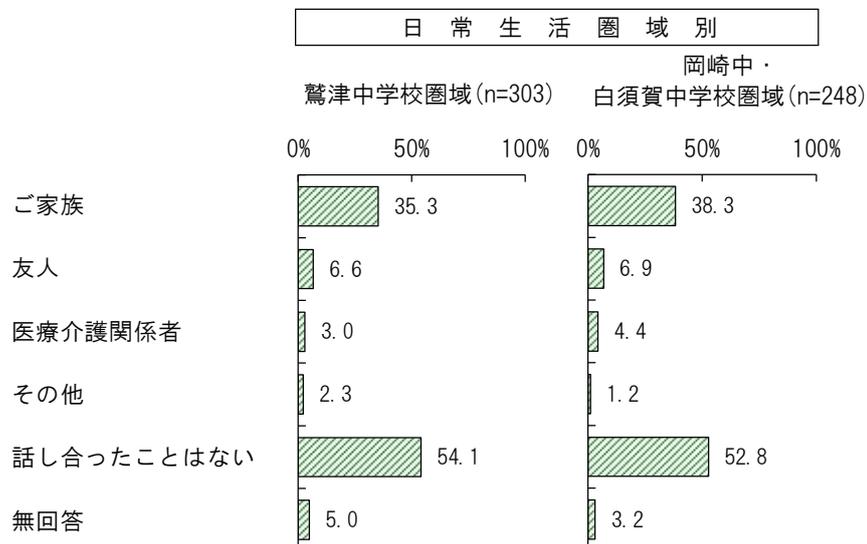
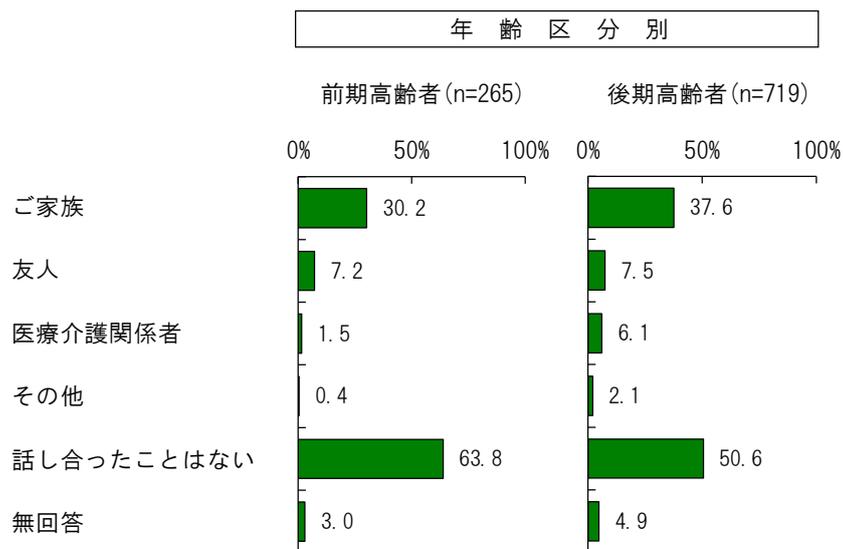
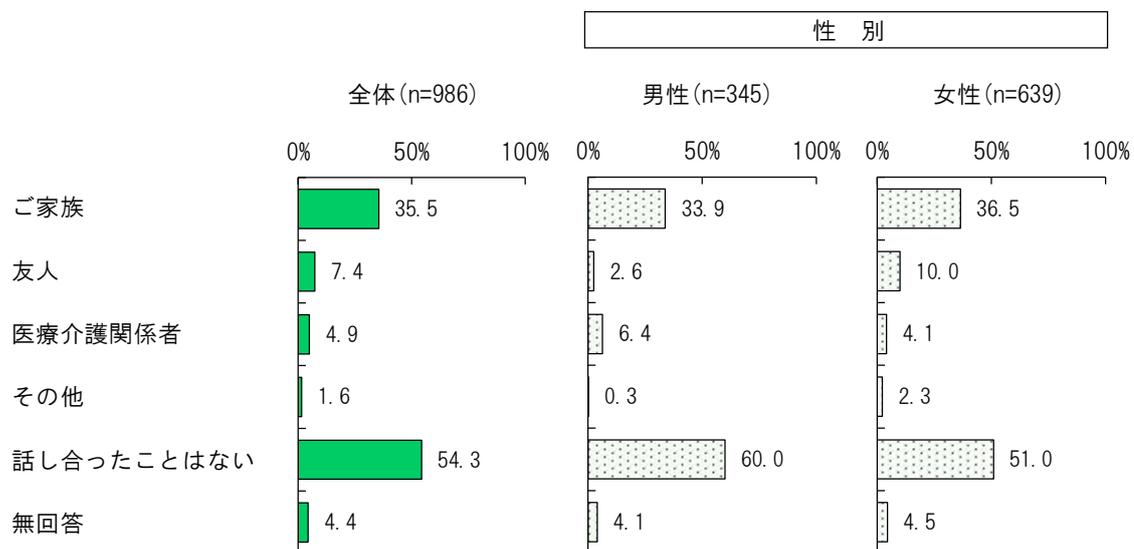


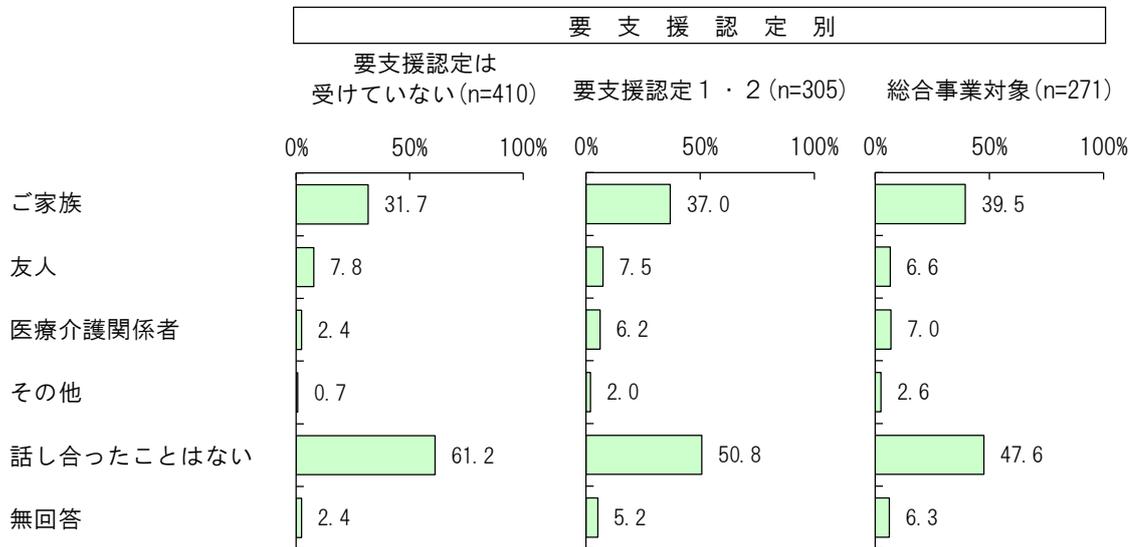
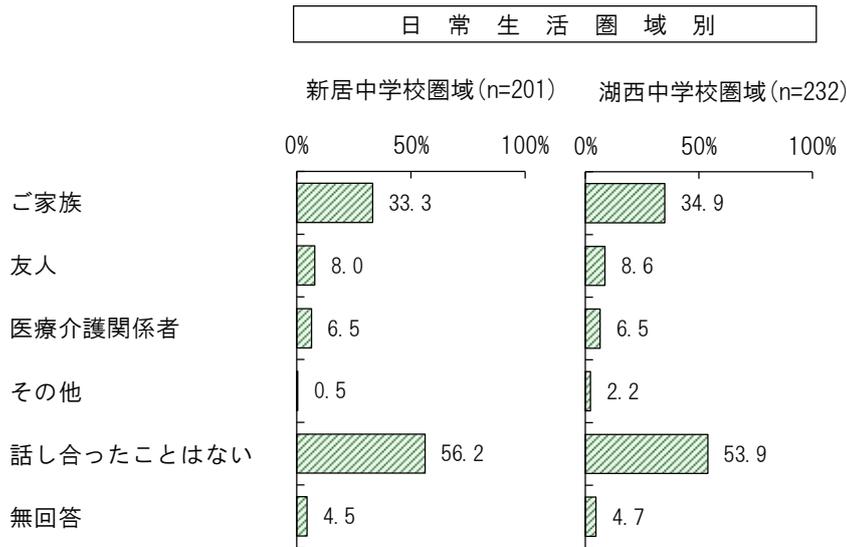
死期直前の世話・治療を考えたことの有無は、「はい」が39.8%、「いいえ」が52.7%となっています。

要支援認定別にみると、“総合事業対象”では「はい」のほうが46.1%と多くなっています。

6. 死期直前の世話・治療を話し合った相手

(7) あなたは、ご自身の死期が迫ったときにどのような世話や治療を受けたいか、だれかと話し合ったことがありますか。(いくつでも)

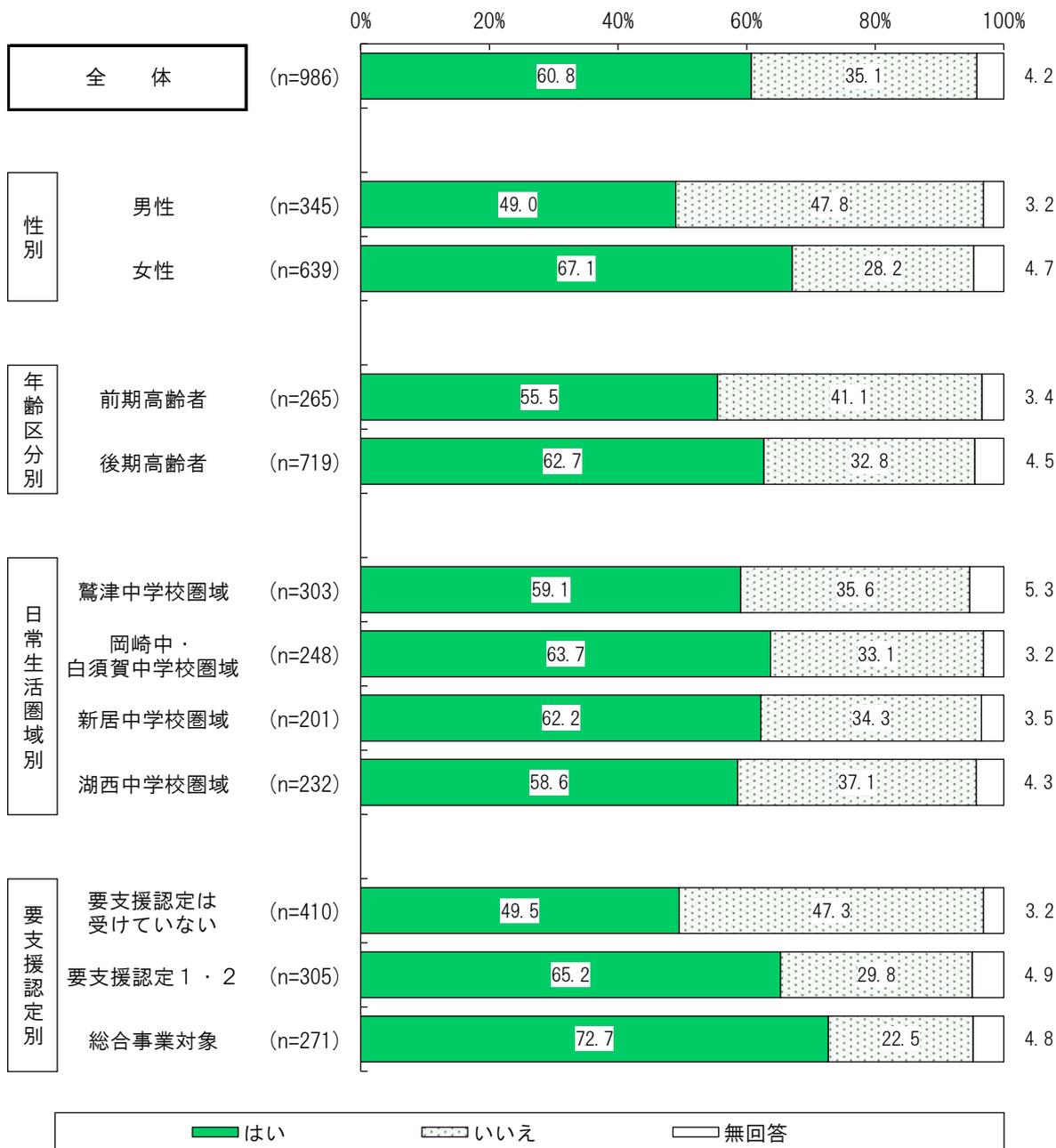




死期直前の世話・治療を話し合った相手は、「ご家族」が35.5%と最も多く、次いで「友人」が7.4%、「医療介護関係者」が4.9%となっています。また、「話し合ったことはない」が54.3%となっています。

7. 地域包括支援センターの認知度

(8) 高齢者の相談先である『地域包括支援センター』を知っていますか。(1つを選択)

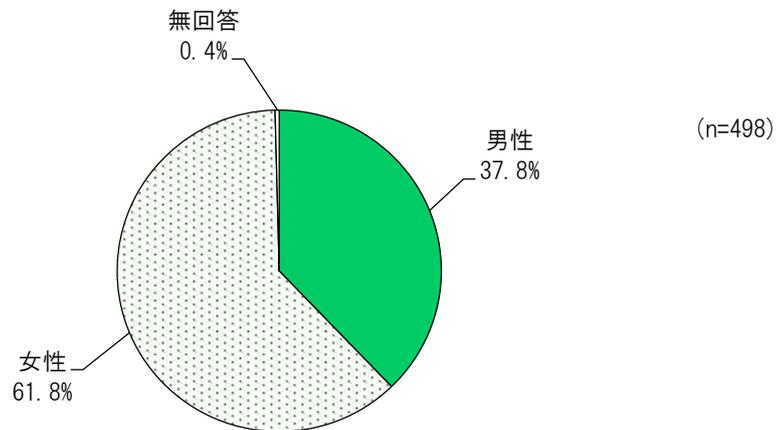


地域包括支援センターの認知度は、「はい」が60.8%、「いいえ」が35.1%となっています。

Ⅲ 要介護認定者調査結果

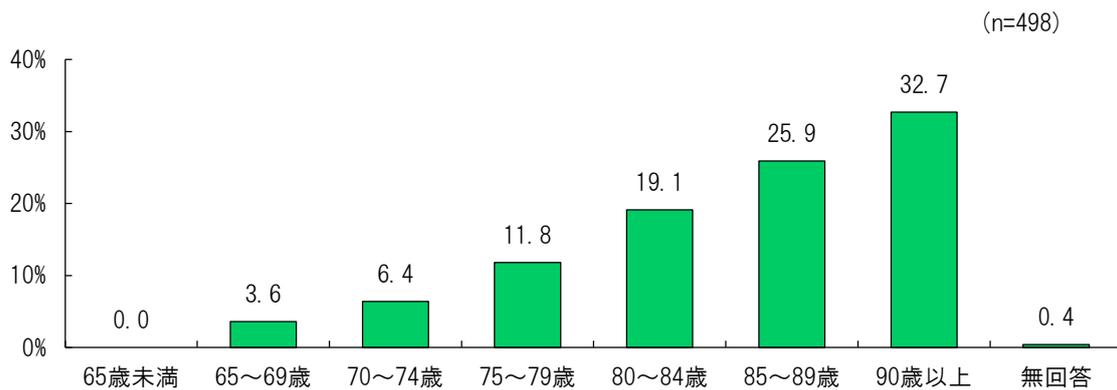
1 属性について

1. 性別



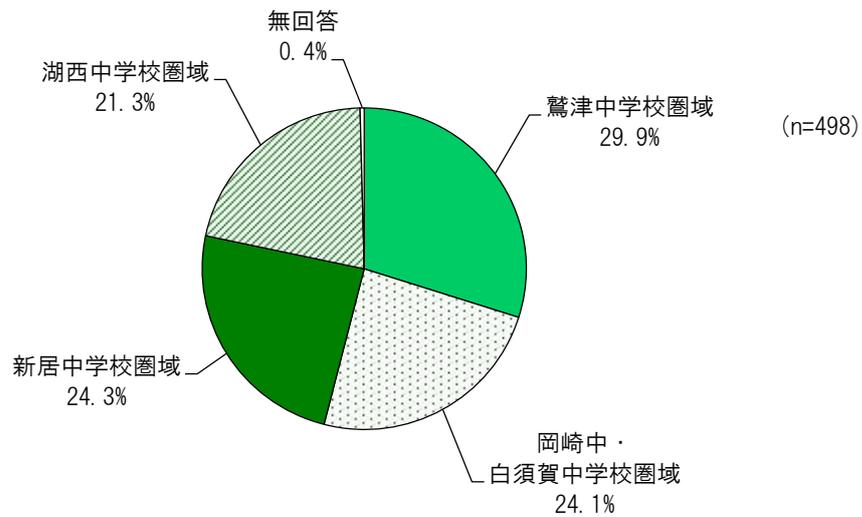
性別は、「男性」が37.8%、「女性」が61.8%となっています。

2. 年齢



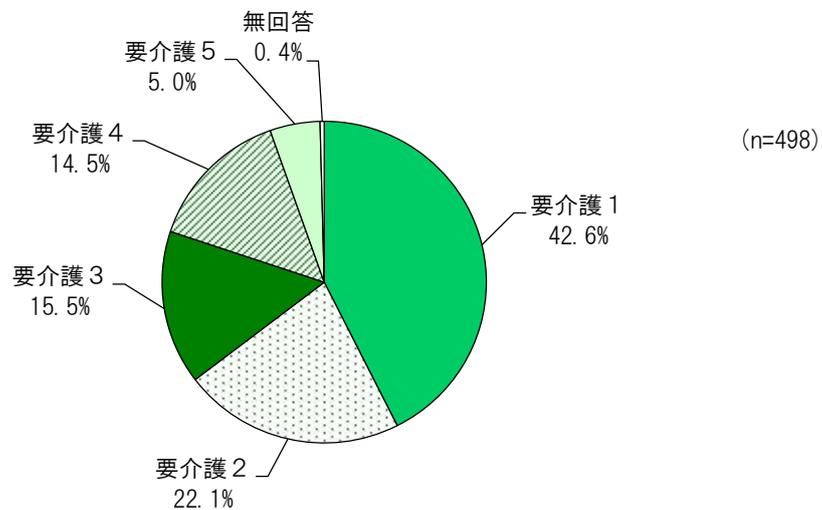
年齢は、「90歳以上」が32.7%と最も多く、次いで「85~89歳」が25.9%、「80~84歳」が19.1%などとなっています。

3. 日常生活圏域



日常生活圏域は、「鷺津中学校圏域」が29.9%、「岡崎中・白須賀中学校圏域」が24.1%、「新居中学校圏域」が24.3%、「湖西中学校圏域」が21.3%となっています。

4. 要介護認定

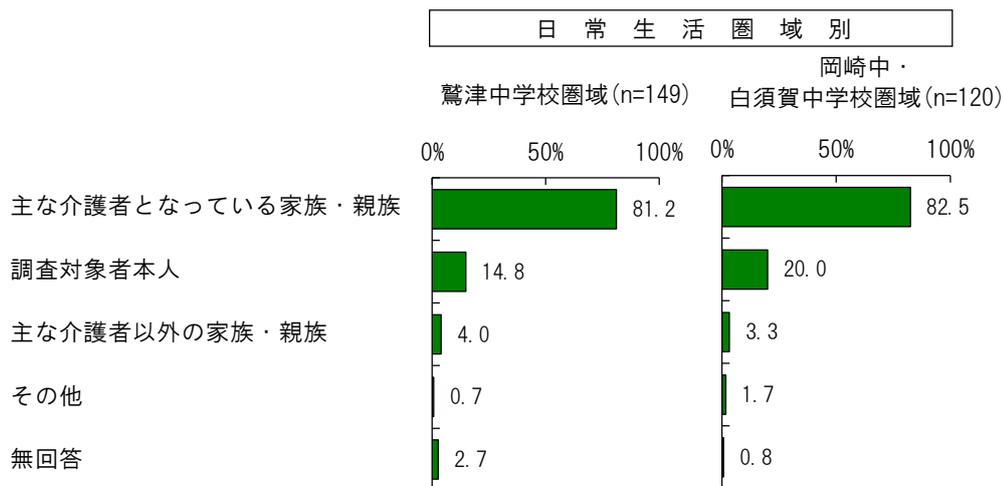
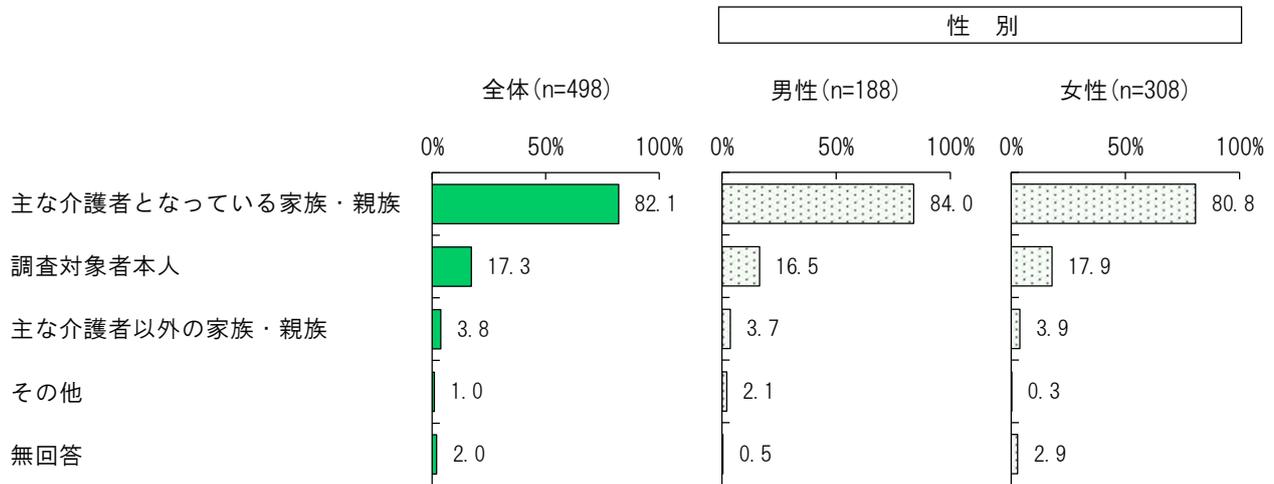


要介護認定は、「要介護1」が42.6%と最も多く、次いで「要介護2」が22.1%、「要介護3」が15.5%などとなっています。

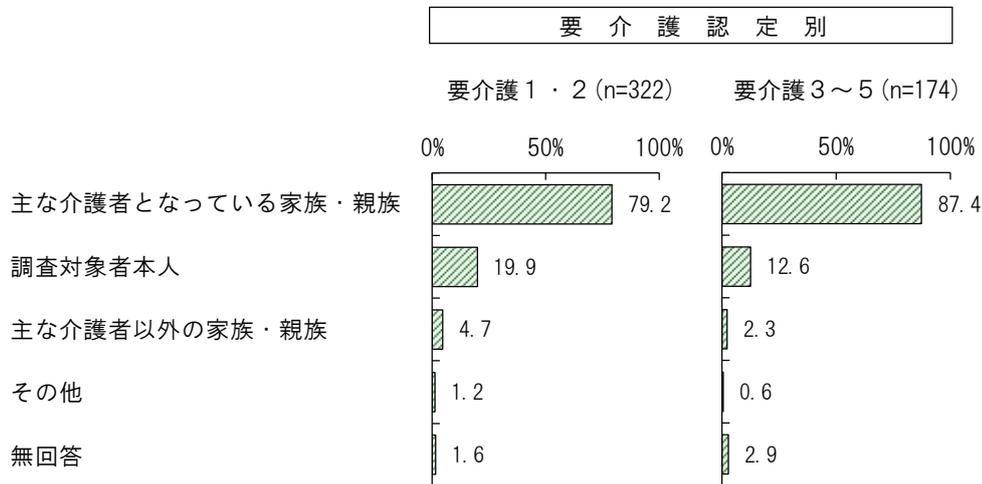
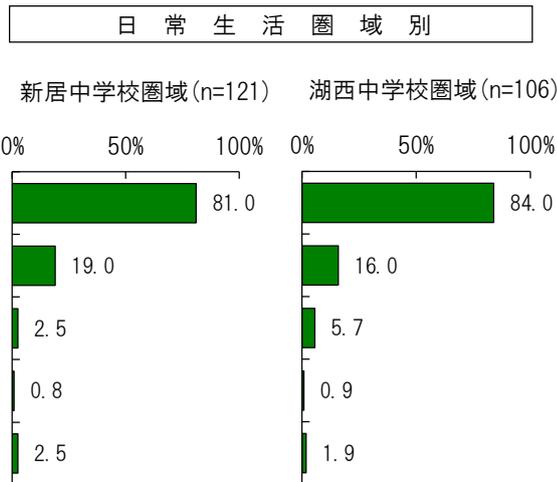
2 調査対象者について

1. 回答者

問1 現在、この調査票にご回答を頂いているのは、どなたですか。(〇はいくつでも)



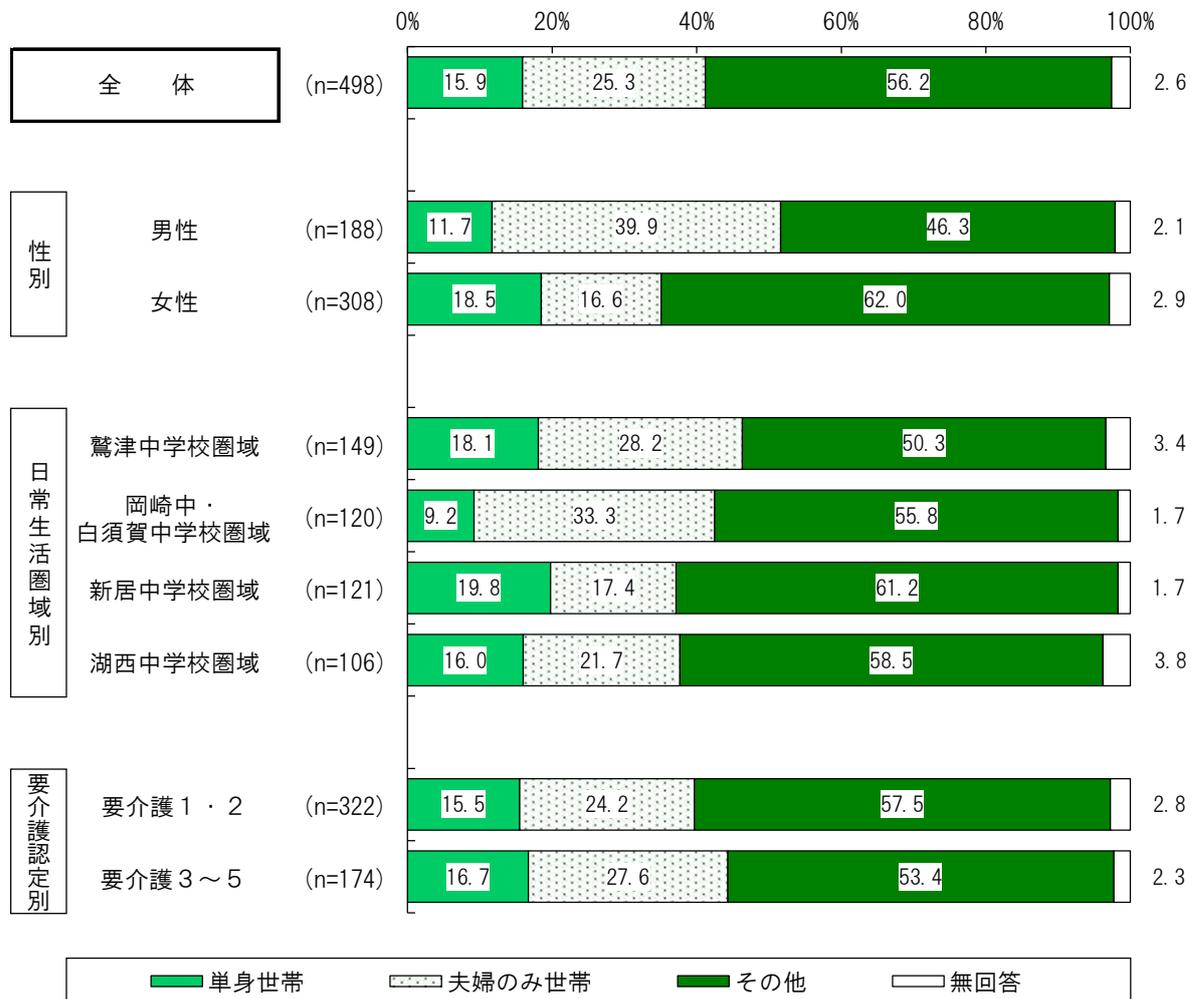
Ⅲ 要介護認定者調査結果



回答者は、「主な介護者となっている家族・親族」が82.1%と最も多く、次いで「調査対象者本人」が17.3%、「主な介護者以外の家族・親族」が3.8%となっています。

2. 世帯類型

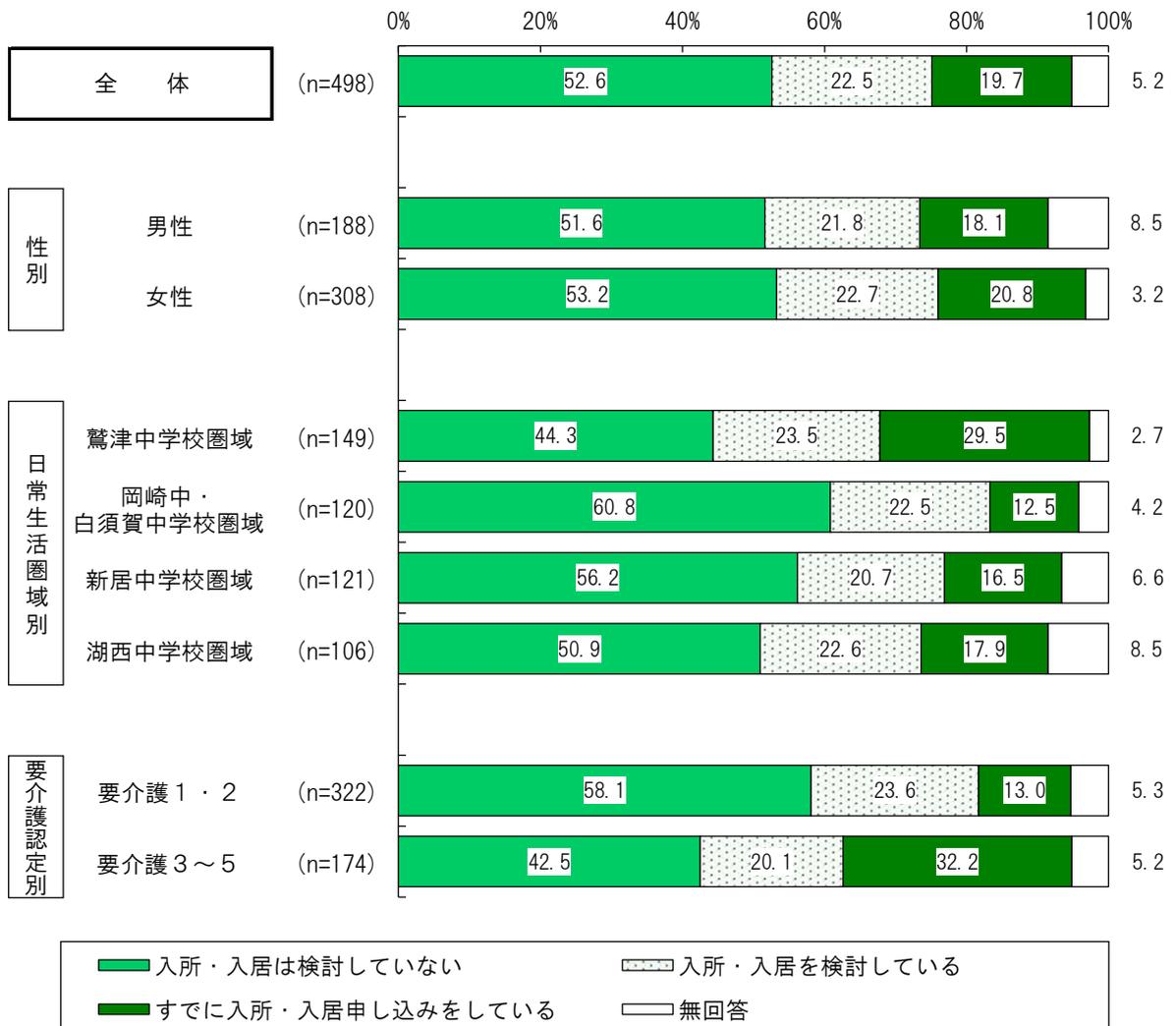
問2 世帯類型について、ご回答ください。(1つを選択)



世帯類型は、「単身世帯」が15.9%、「夫婦のみ世帯」が25.3%などとなっています。

3. 施設等への入所・入居の検討状況

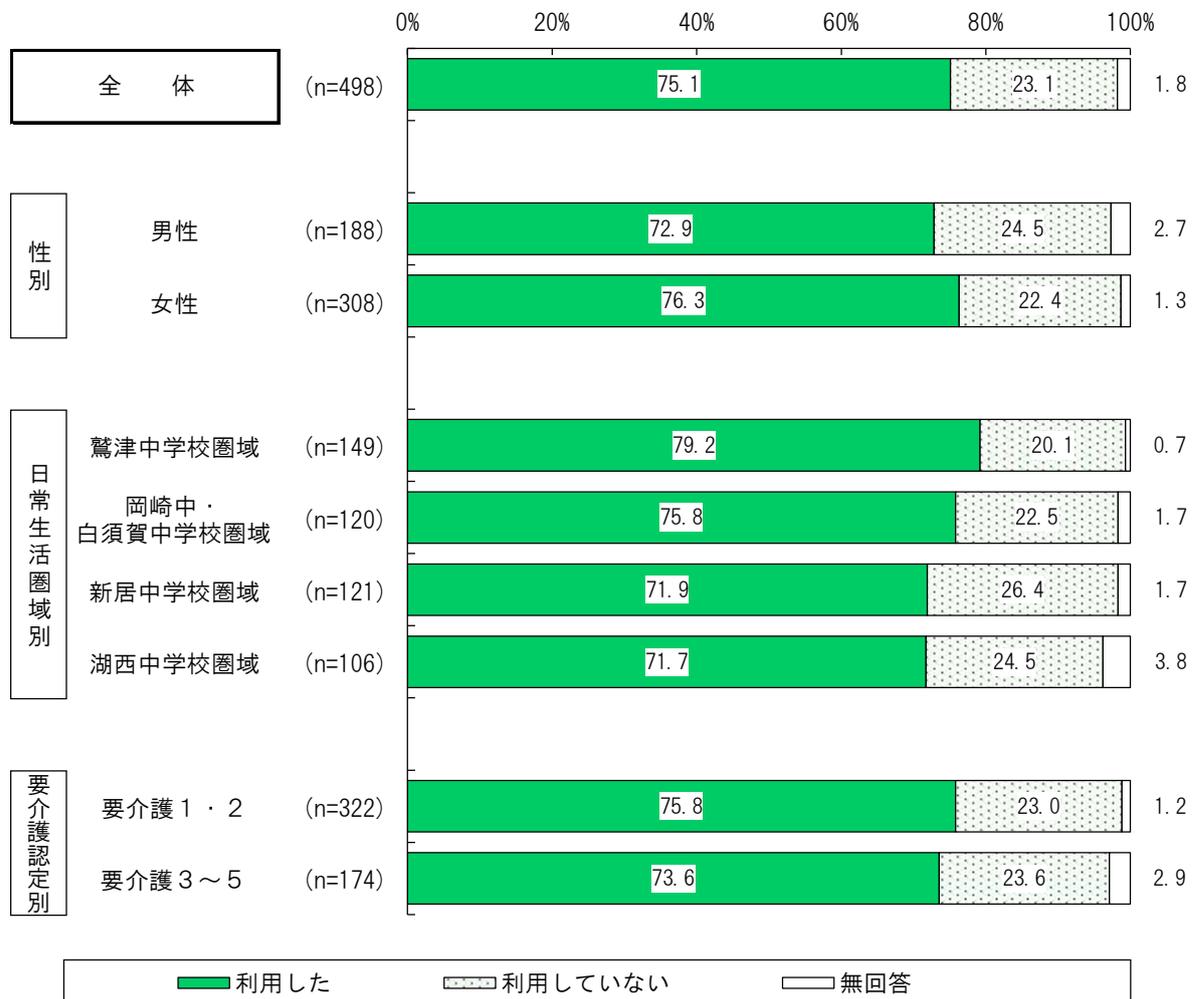
問3 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。(1つを選択)



施設等への入所・入居の検討状況は、「入所・入居は検討していない」が52.6%、「入所・入居を検討している」が22.5%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が19.7%となっています。

4. 令和4年12月の介護保険サービスの利用状況

問4 令和4年12月の1か月の間に、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用しましたか。(1つを選択)



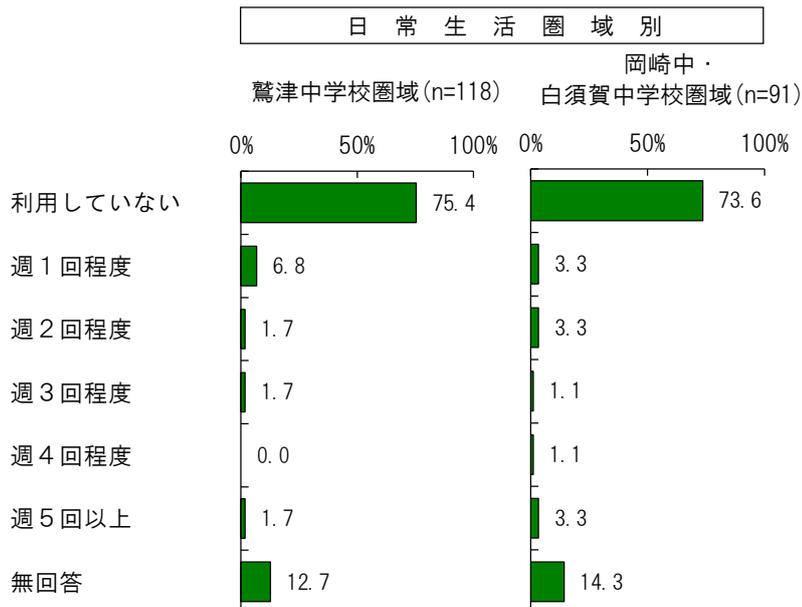
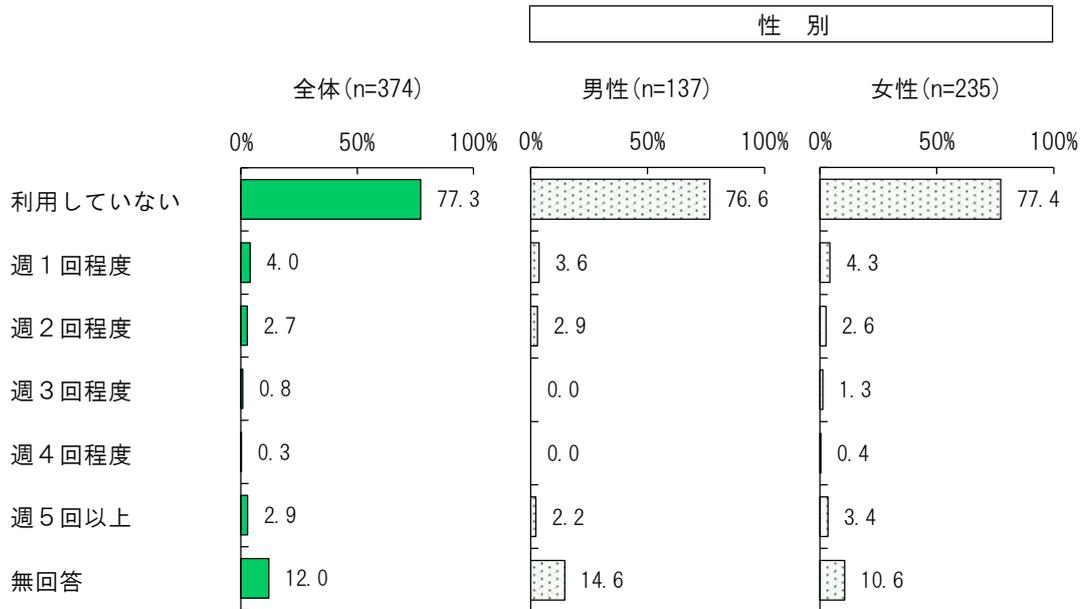
令和4年12月の介護保険サービスの利用状況は、「利用した」が75.1%、「利用していない」が23.1%となっています。

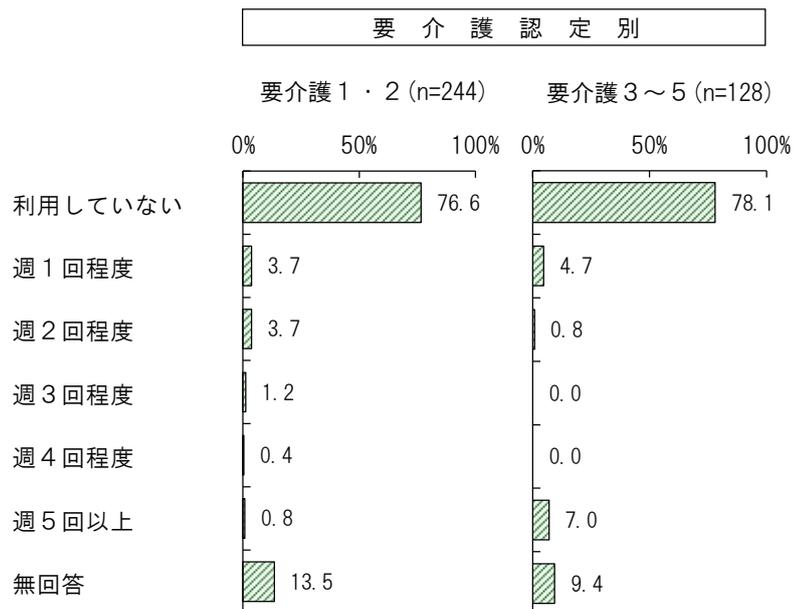
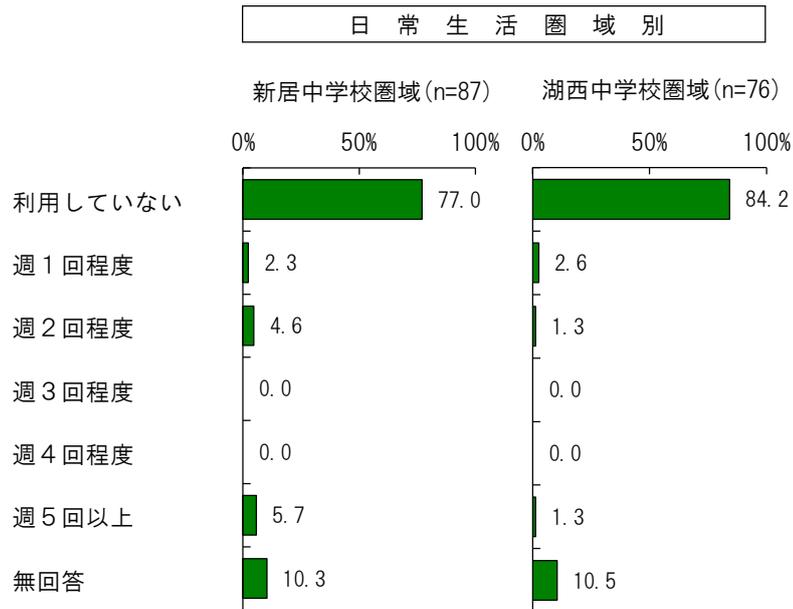
5. 訪問介護（ホームヘルプサービス）の利用頻度

問4で「1. 利用した」を選択した方

問5 以下の介護保険サービスについて、令和4年12月の1か月間の利用状況をご回答ください。対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「1. 利用していない」を選択してください。（それぞれ1つに○）

A. 訪問介護（ホームヘルプサービス）





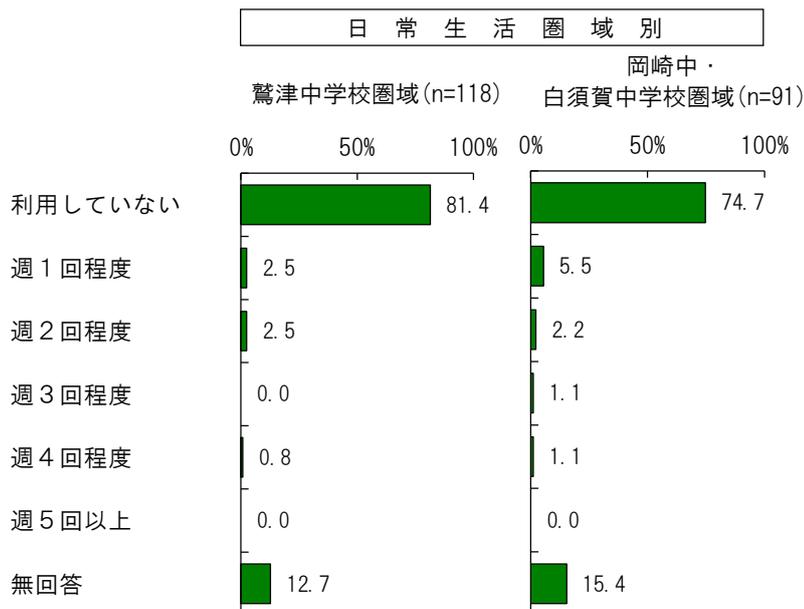
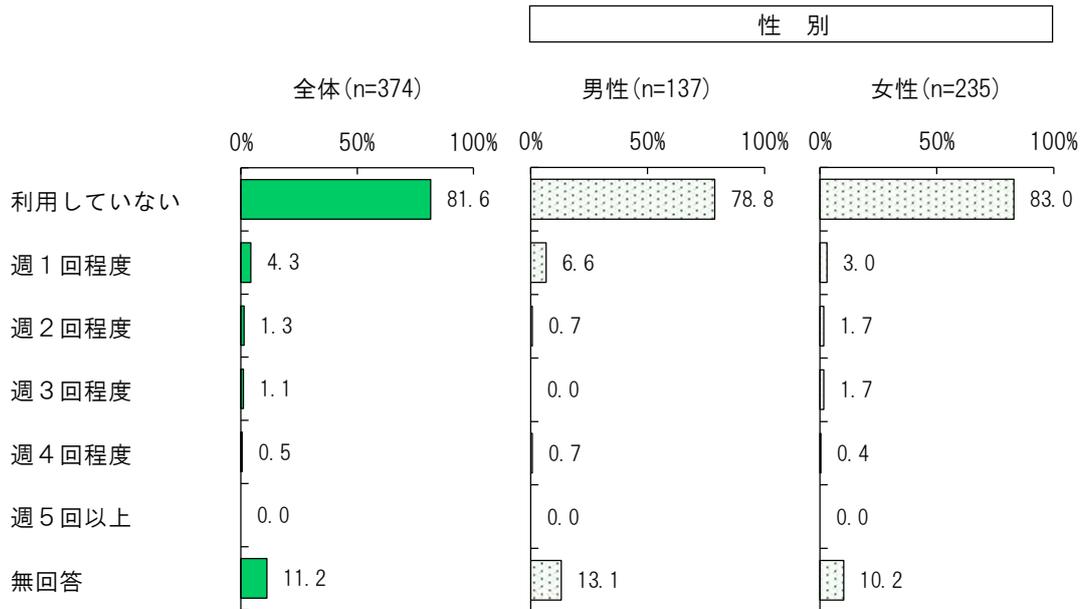
訪問介護（ホームヘルプサービス）の利用頻度は、「利用していない」が77.3%と最も多く、次いで「週1回程度」が4.0%、「週5回以上」が2.9%などとなっています。

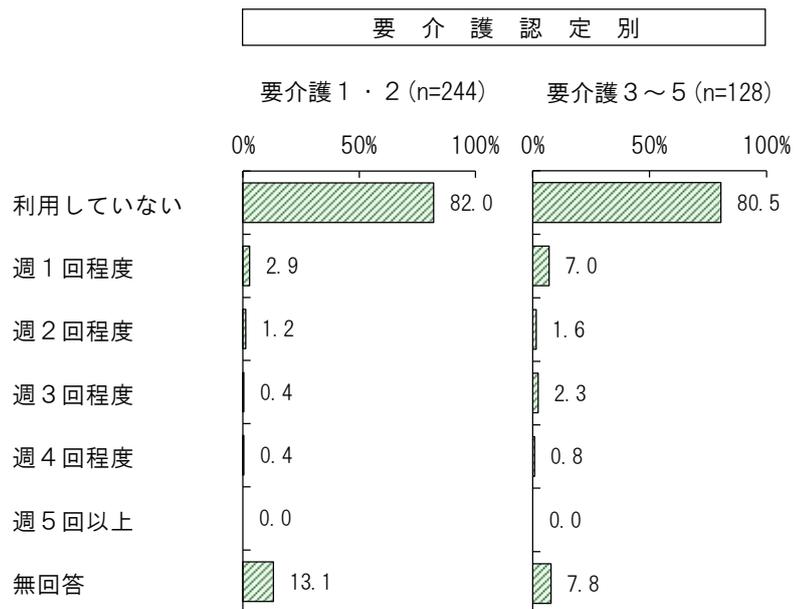
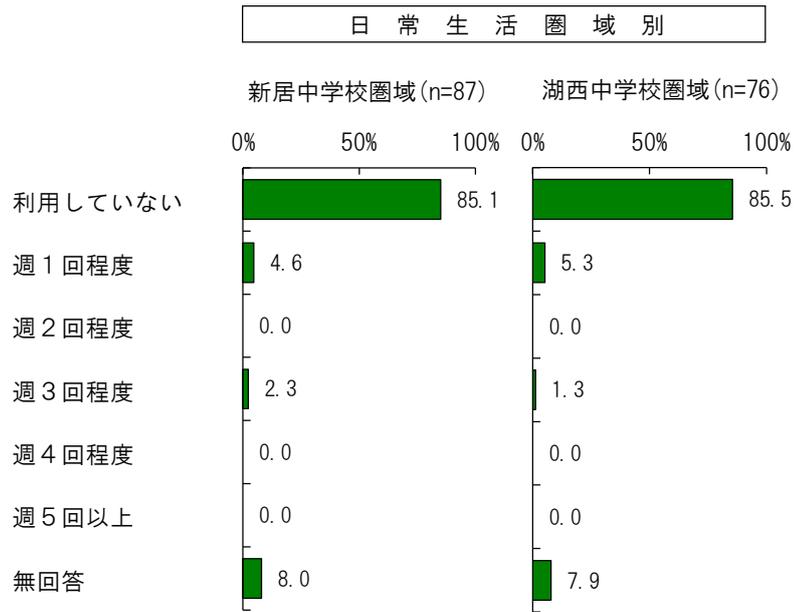
6. 訪問入浴介護の利用頻度

問4で「1. 利用した」を選択した方

問5 以下の介護保険サービスについて、令和4年12月の1か月間の利用状況をご回答ください。
対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「1. 利用していない」を選択してください。（それぞれ1つに○）

B. 訪問入浴介護





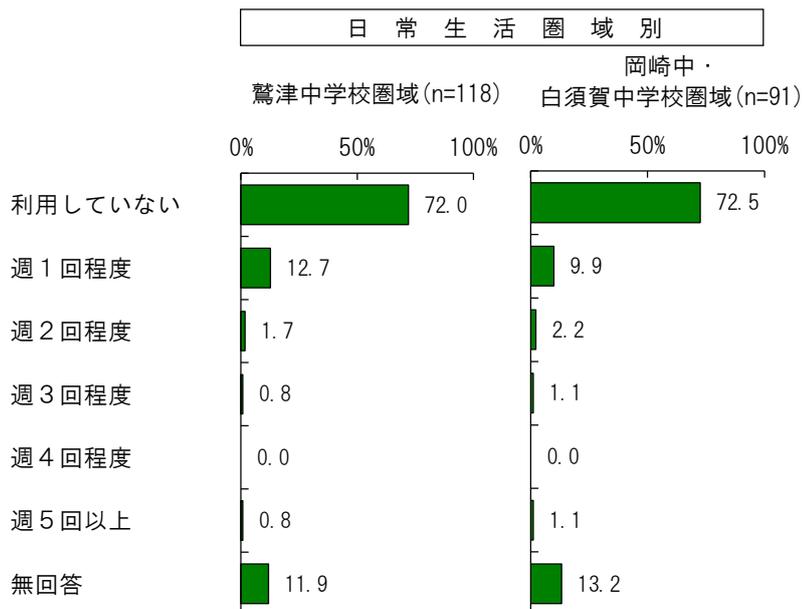
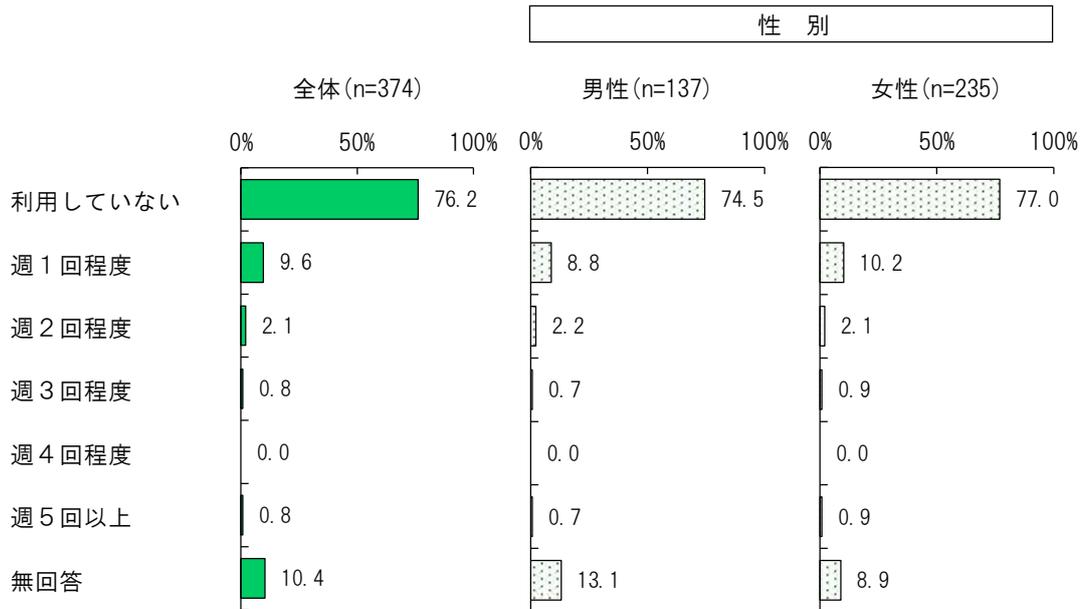
訪問入浴介護の利用頻度は、「利用していない」が81.6%と最も多く、次いで「週1回程度」が4.3%、「週2回程度」が1.3%などとなっています。

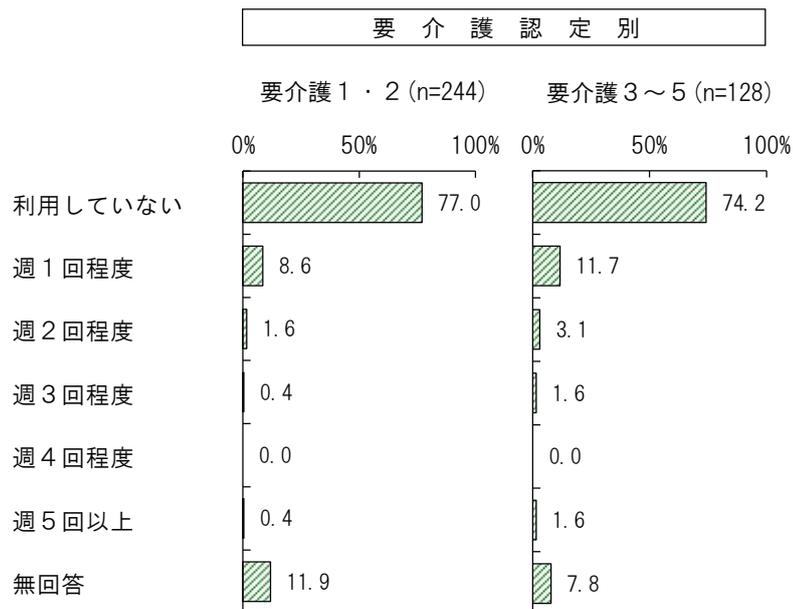
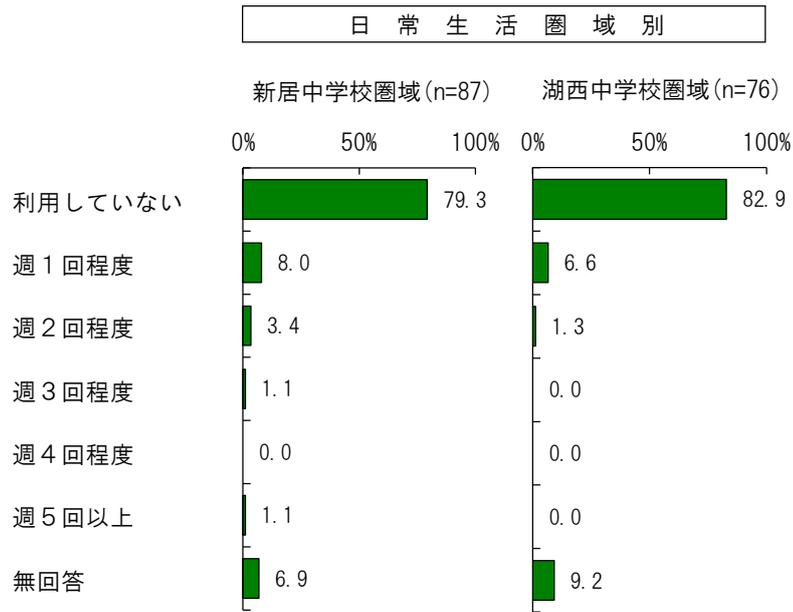
7. 訪問看護の利用頻度

問4で「1. 利用した」を選択した方

問5 以下の介護保険サービスについて、令和4年12月の1か月間の利用状況をご回答ください。対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「1. 利用していない」を選択してください。（それぞれ1つに○）

C. 訪問看護





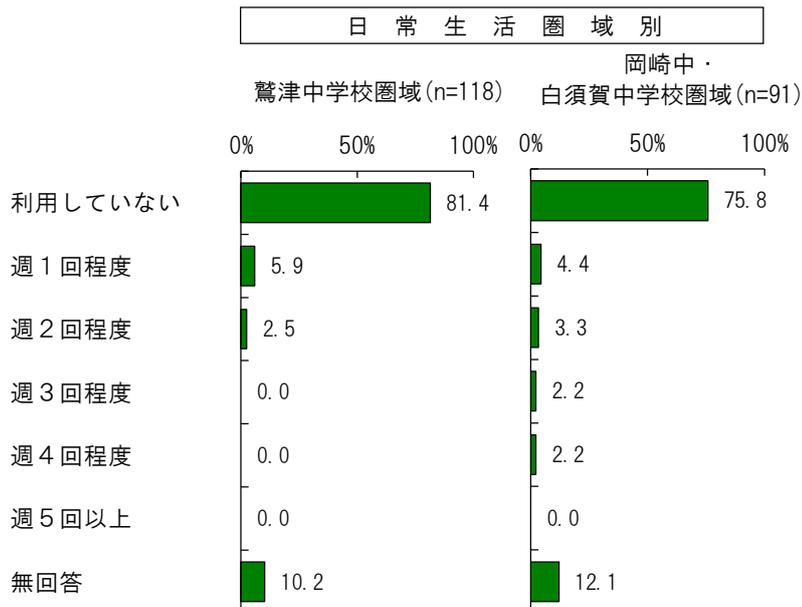
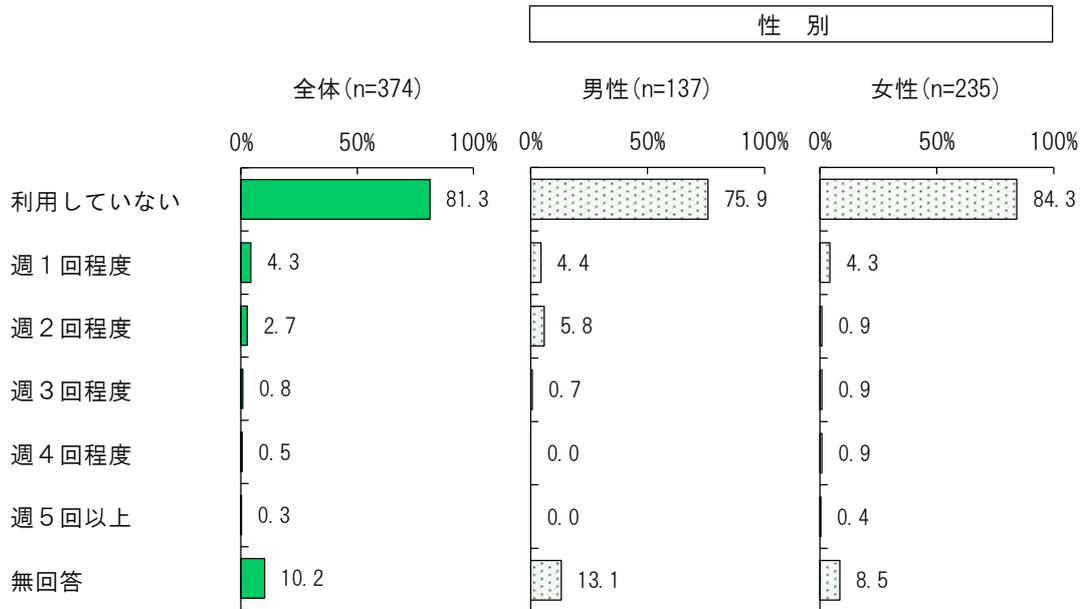
訪問看護の利用頻度は、「利用していない」が76.2%と最も多く、次いで「週1回程度」が9.6%、「週2回程度」が2.1%などとなっています。

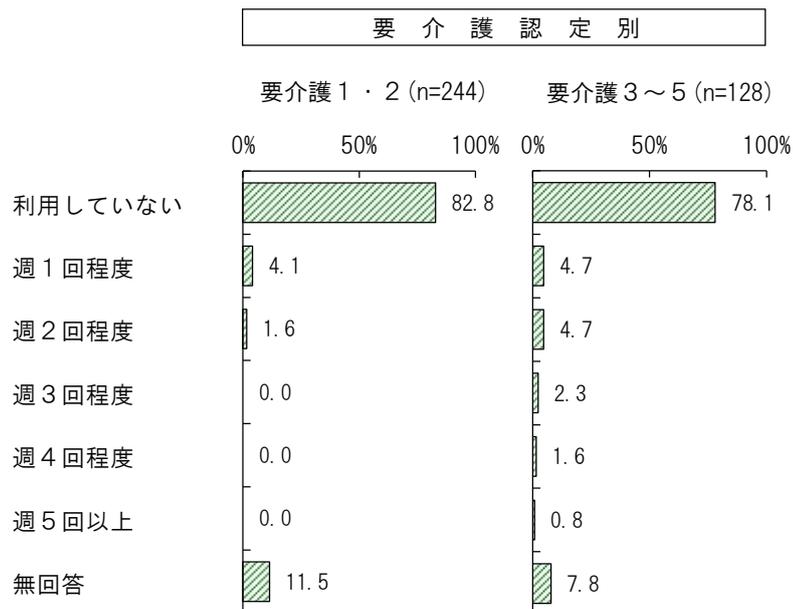
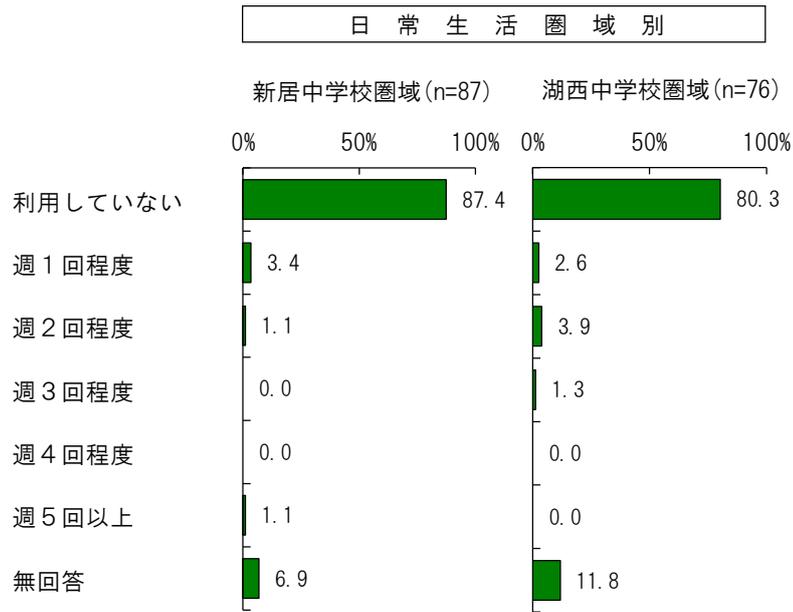
8. 訪問リハビリテーションの利用頻度

問4で「1. 利用した」を選択した方

問5 以下の介護保険サービスについて、令和4年12月の1か月間の利用状況をご回答ください。
対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「1. 利用していない」を選択してください。（それぞれ1つに○）

D. 訪問リハビリテーション





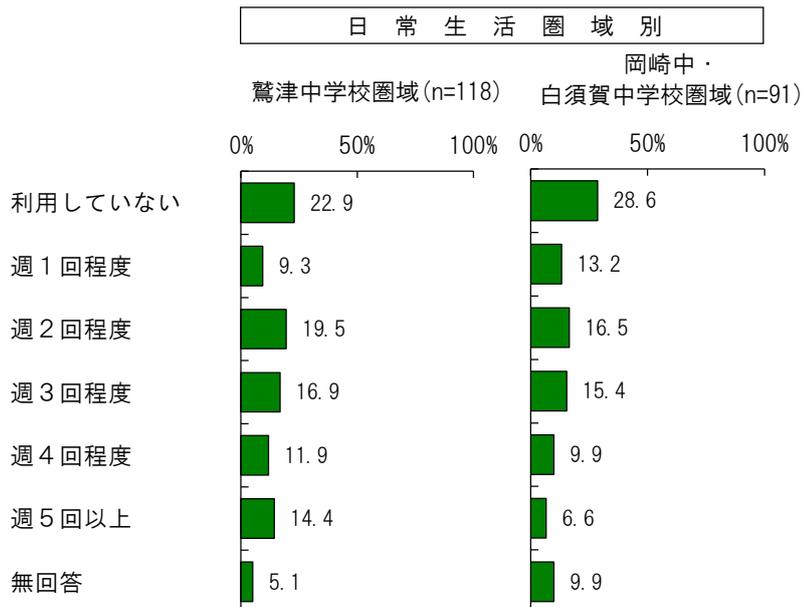
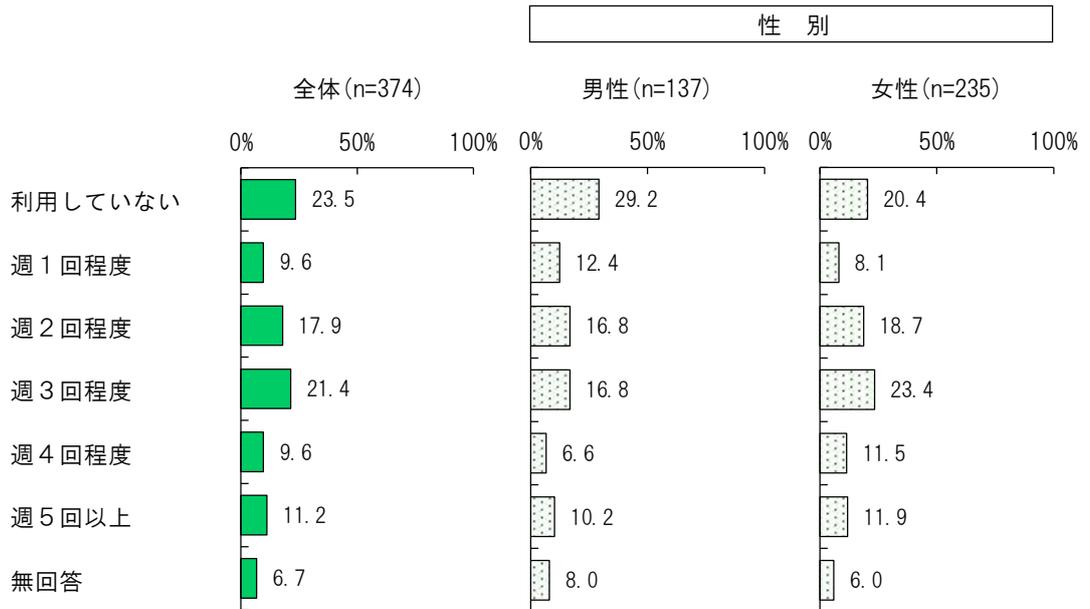
訪問リハビリテーションの利用頻度は、「利用していない」が81.3%と最も多く、次いで「週1回程度」が4.3%、「週2回程度」が2.7%などとなっています。

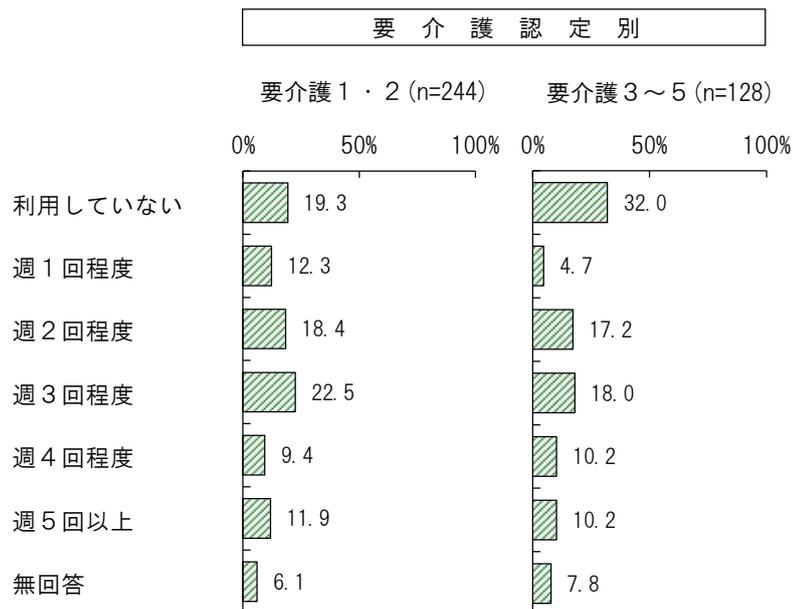
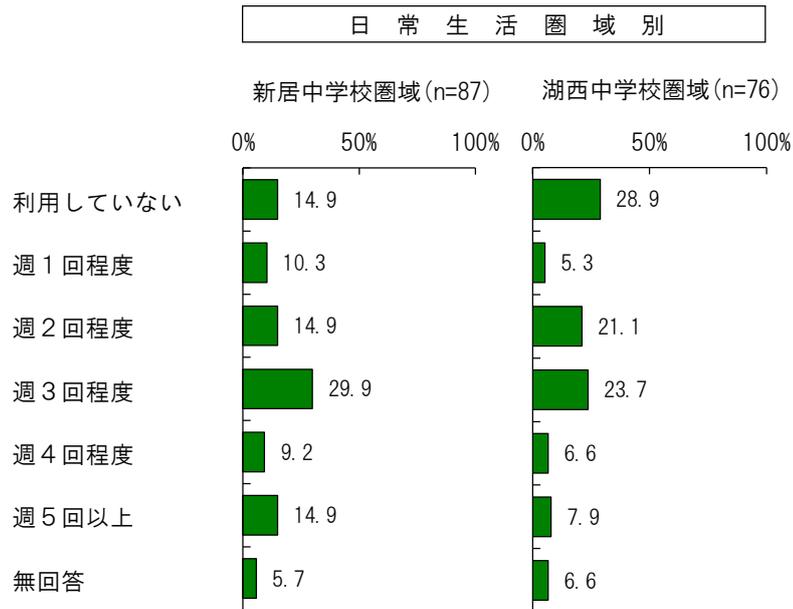
9. 通所介護（デイサービス）の利用頻度

問4で「1. 利用した」を選択した方

問5 以下の介護保険サービスについて、令和4年12月の1か月間の利用状況をご回答ください。
対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「1. 利用していない」を選択してください。（それぞれ1つに○）

E. 通所介護（デイサービス）





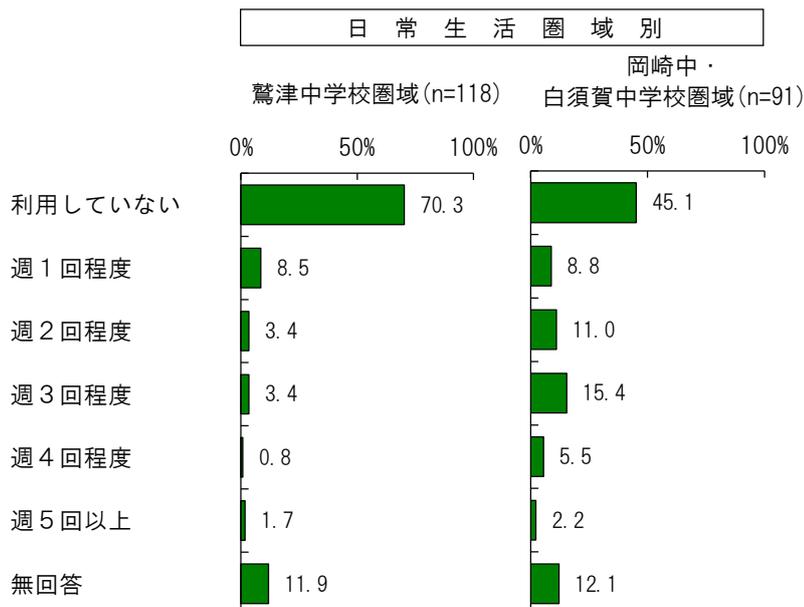
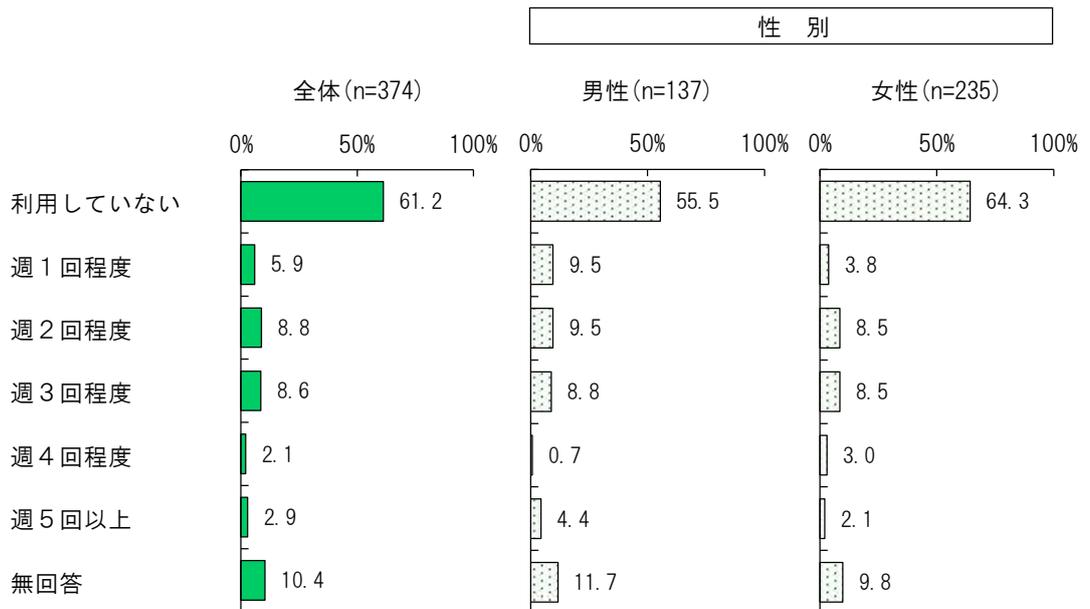
通所介護（デイサービス）の利用頻度は、「利用していない」が23.5%と最も多く、次いで「週3回程度」が21.4%、「週2回程度」が17.9%などとなっています。

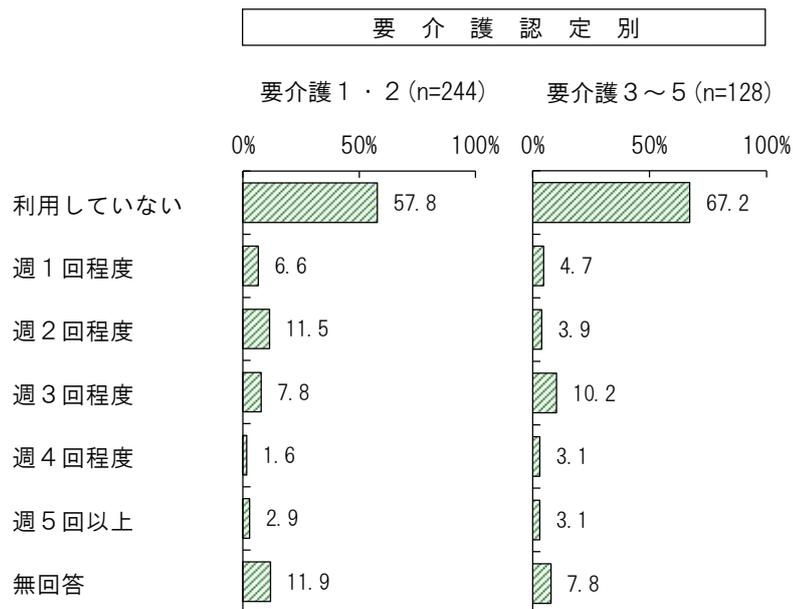
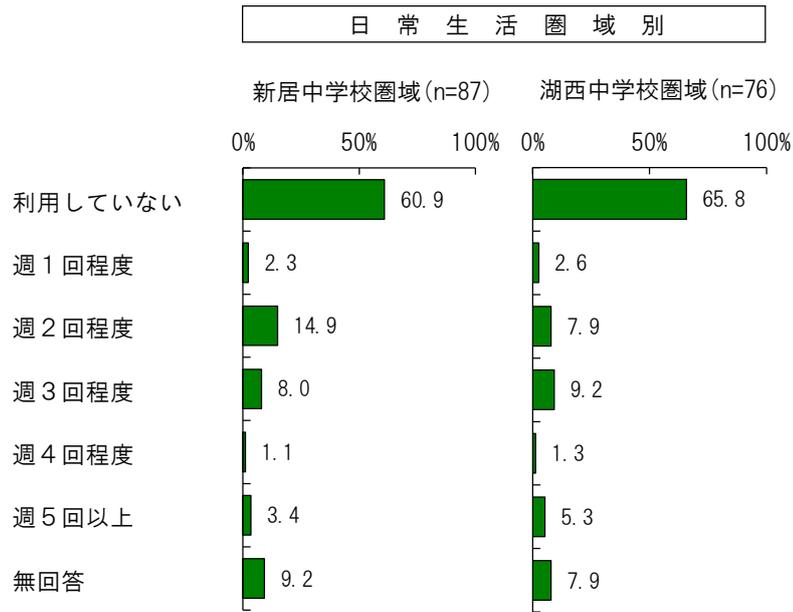
10. 通所リハビリテーション（デイケア）の利用頻度

問4で「1. 利用した」を選択した方

問5 以下の介護保険サービスについて、令和4年12月の1か月間の利用状況をご回答ください。
対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「1. 利用していない」を選択してください。（それぞれ1つに○）

F. 通所リハビリテーション（デイケア）





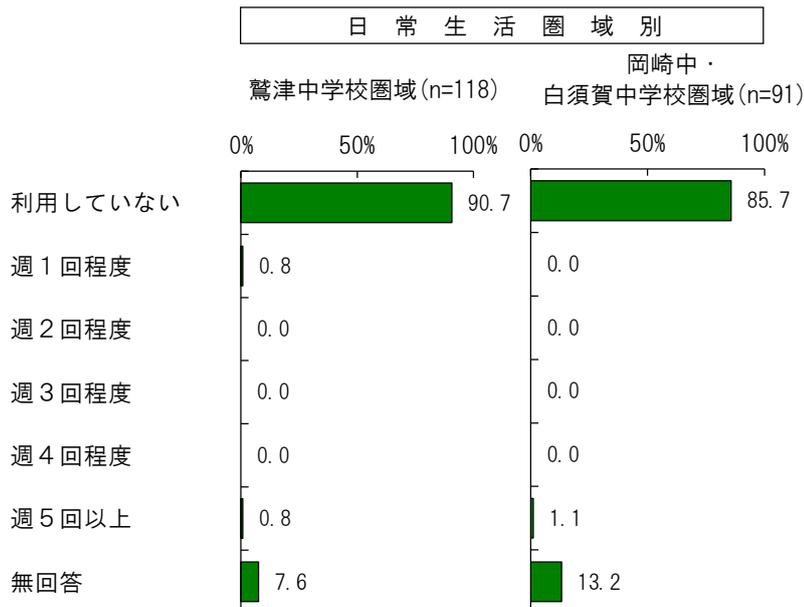
通所リハビリテーション（デイケア）の利用頻度は、「利用していない」が61.2%と最も多く、次いで「週2回程度」が8.8%、「週3回程度」が8.6%などとなっています。

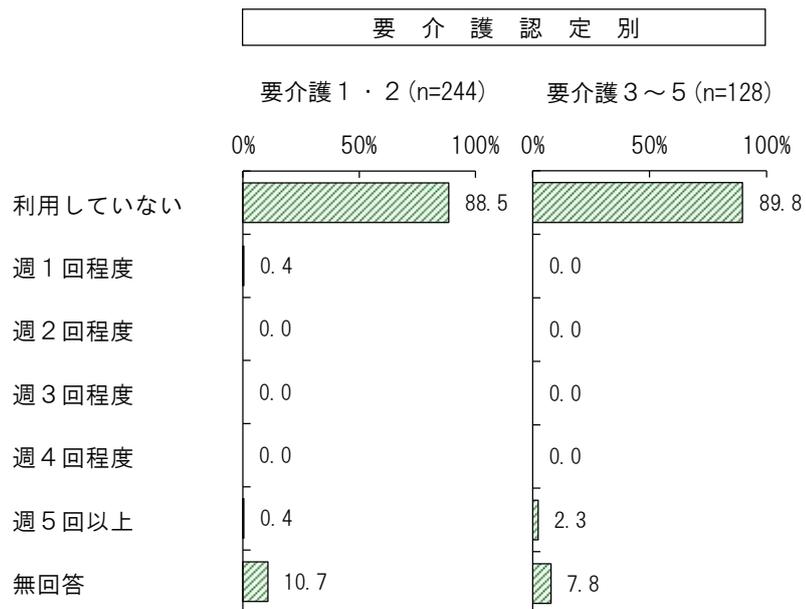
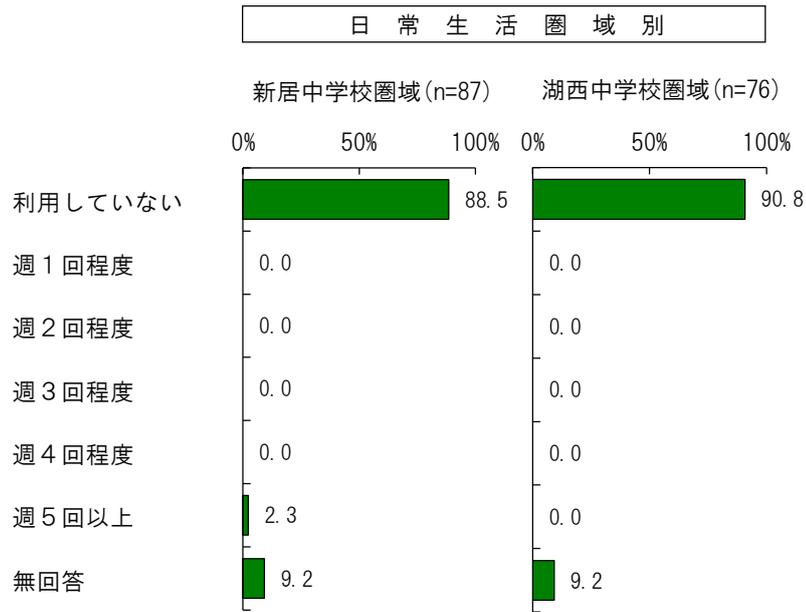
11. 夜間対応型訪問介護の利用頻度

問4で「1. 利用した」を選択した方

問5 以下の介護保険サービスについて、令和4年12月の1か月間の利用状況をご回答ください。対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「1. 利用していない」を選択してください。（それぞれ1つに○）

G. 夜間対応型訪問介護





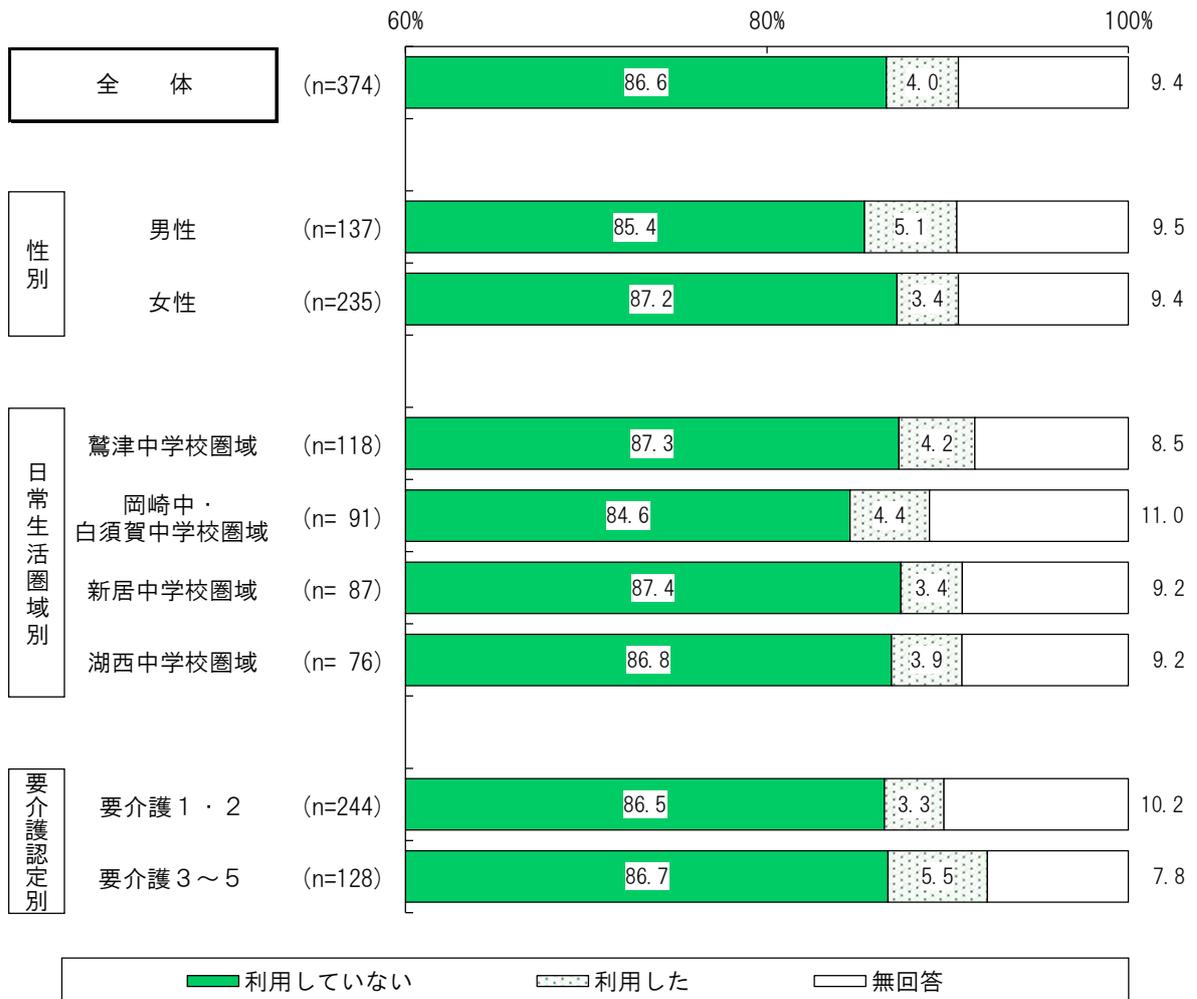
夜間対応型訪問介護の利用頻度は、「利用していない」が89.0%と最も多く、次いで「週5回以上」が1.1%、「週1回程度」が0.3%となっています。

12. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用頻度

問4で「1. 利用した」を選択した方

問5 以下の介護保険サービスについて、令和4年12月の1か月間の利用状況をご回答ください。
対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「1. 利用していない」を選択してください。（それぞれ1つに○）

H. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護



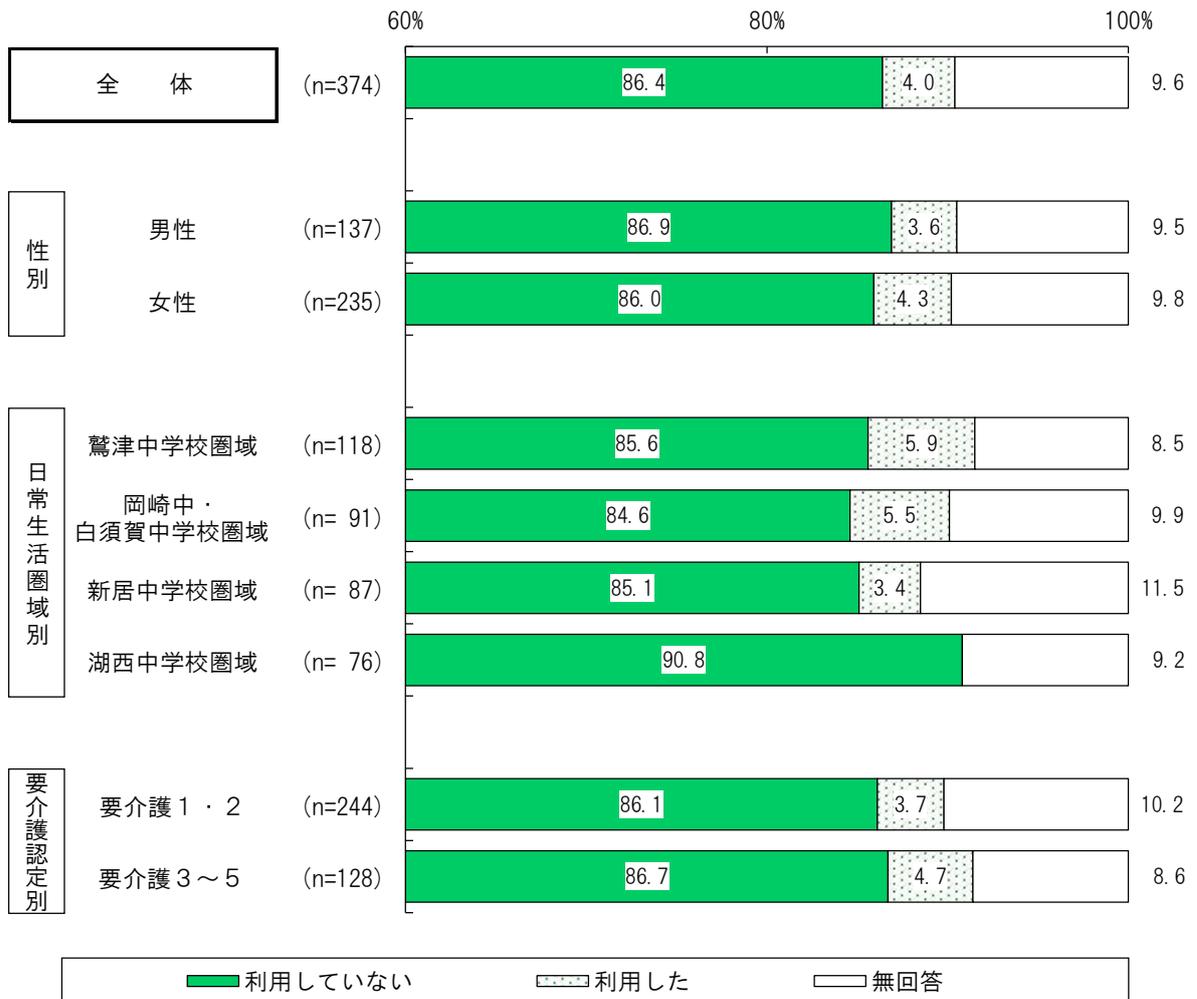
定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用頻度は、「利用していない」が86.6%、「利用した」が4.0%となっています。

13. 小規模多機能型居宅介護の利用頻度

問4で「1. 利用した」を選択した方

問5 以下の介護保険サービスについて、令和4年12月の1か月間の利用状況をご回答ください。
対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「1. 利用していない」を選択してください。（それぞれ1つに○）

I. 小規模多機能型居宅介護



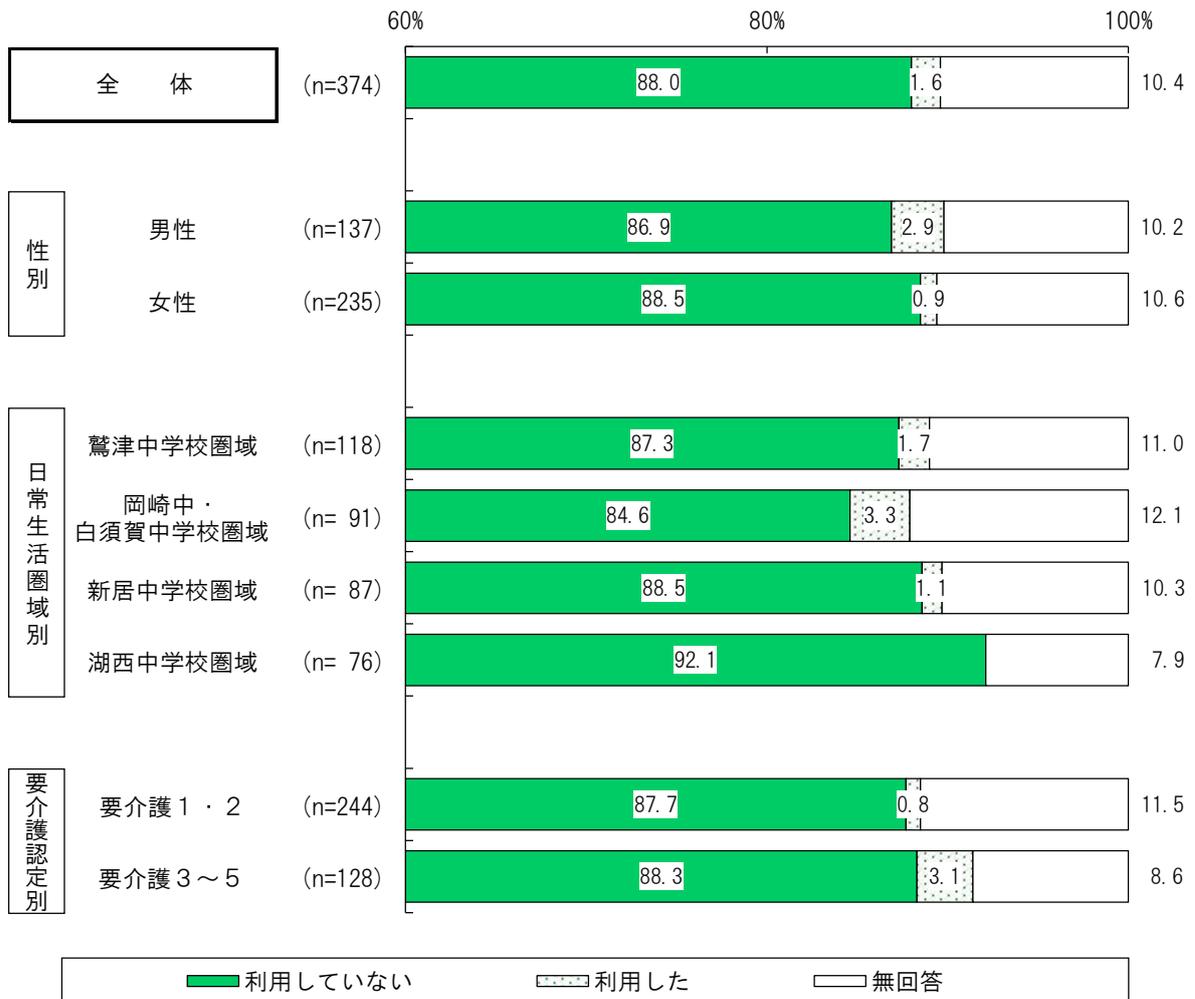
小規模多機能型居宅介護の利用頻度は、「利用していない」が86.4%、「利用した」が4.0%となっています。

14. 看護小規模多機能型居宅介護の利用頻度

問4で「1. 利用した」を選択した方

問5 以下の介護保険サービスについて、令和4年12月の1か月間の利用状況をご回答ください。
対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「1. 利用していない」を選択してください。（それぞれ1つに○）

J. 看護小規模多機能型居宅介護



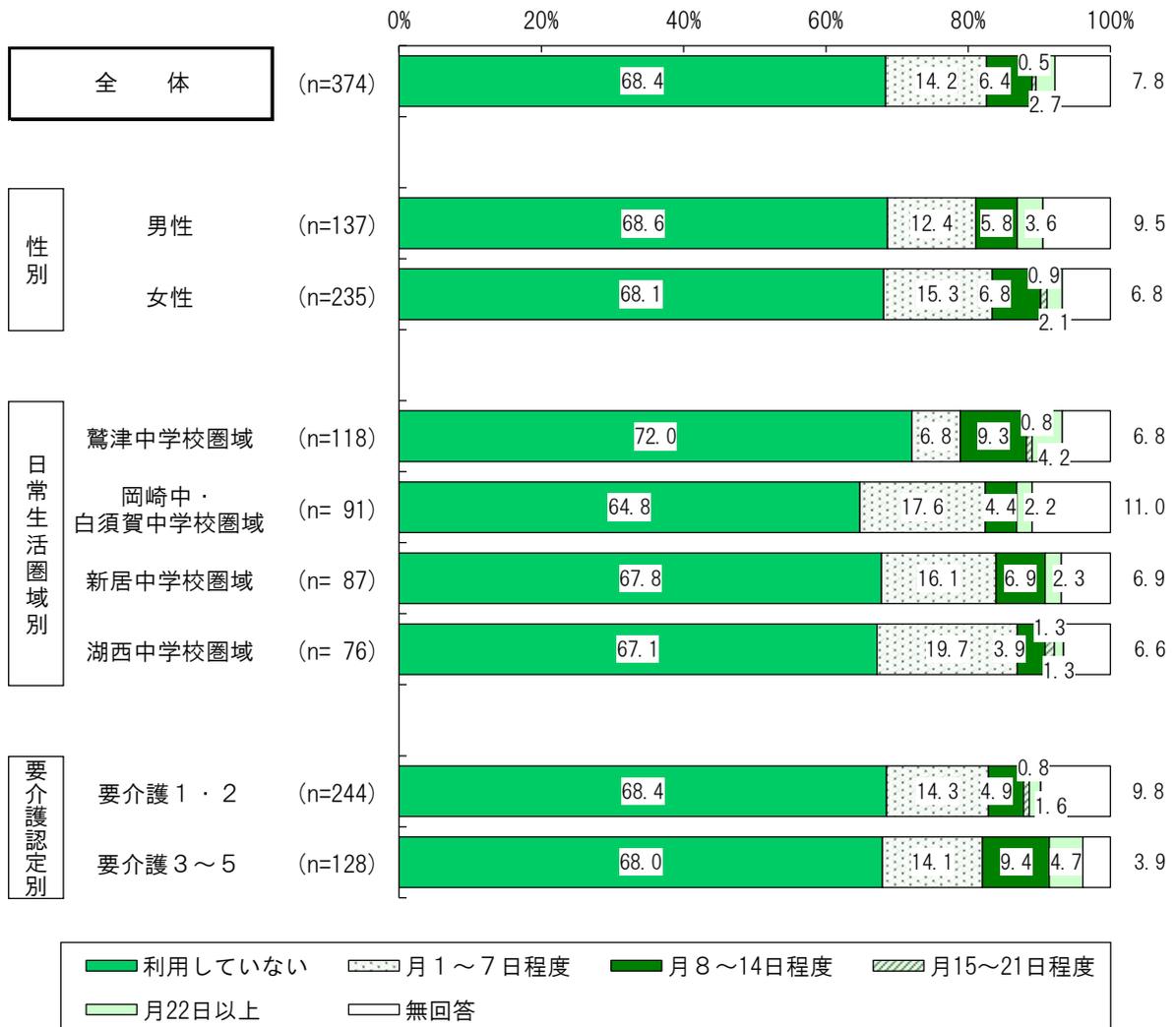
看護小規模多機能型居宅介護の利用頻度は、「利用していない」が88.0%、「利用した」が1.6%となっています。

15. ショートステイの利用頻度

問4で「1. 利用した」を選択した方

問5 以下の介護保険サービスについて、令和4年12月の1か月間の利用状況をご回答ください。
対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「1. 利用していない」を選択してください。（それぞれ1つに○）

K. ショートステイ



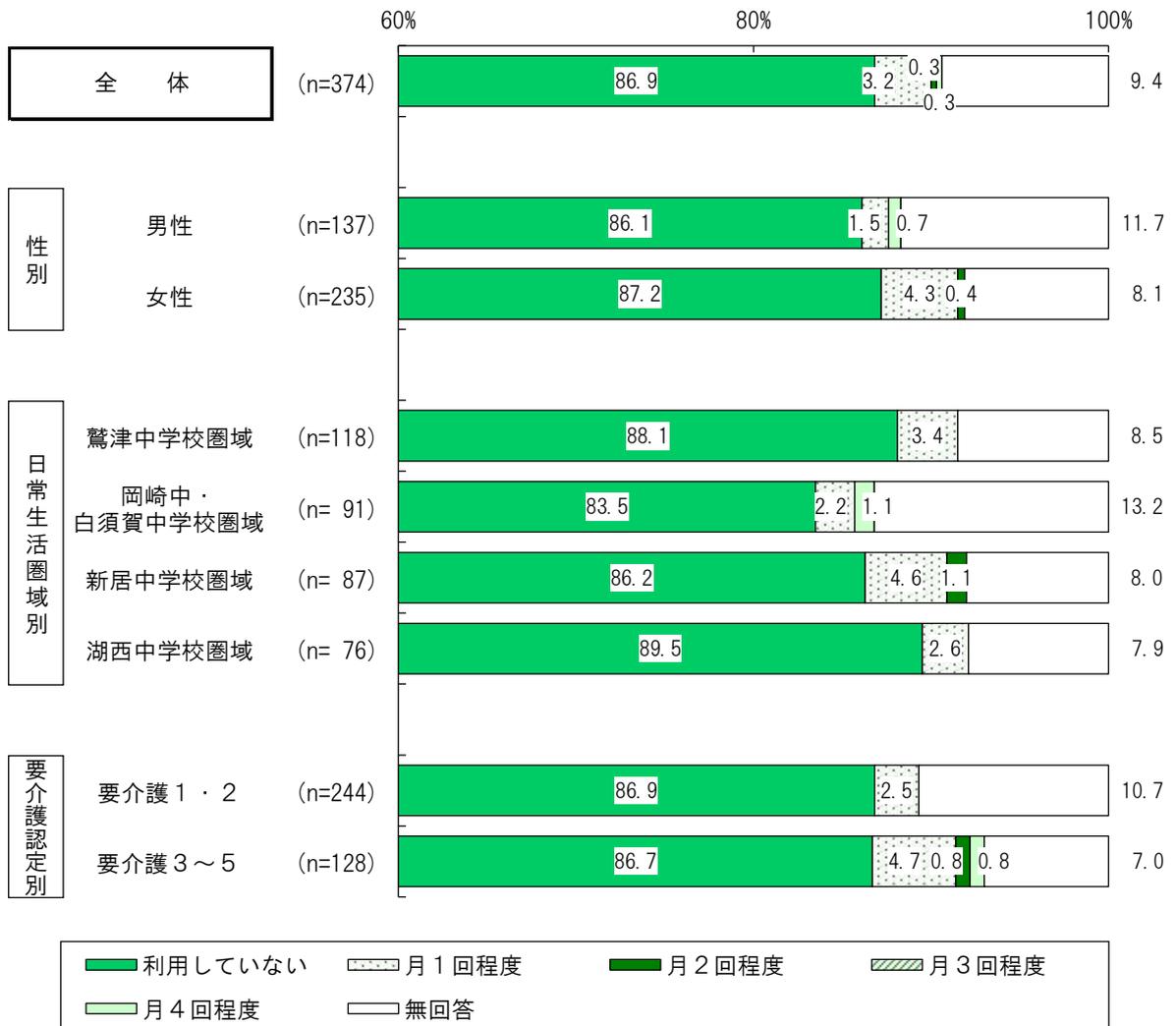
ショートステイの利用頻度は、「利用していない」が68.4%と最も多く、次いで「月1～7日程度」が14.2%、「月8～14日程度」が6.4%などとなっています。

16. 居宅療養管理指導の利用頻度

問4で「1. 利用した」を選択した方

問5 以下の介護保険サービスについて、令和4年12月の1か月間の利用状況をご回答ください。
対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「1. 利用していない」を選択してください。（それぞれ1つに○）

L. 居宅療養管理指導

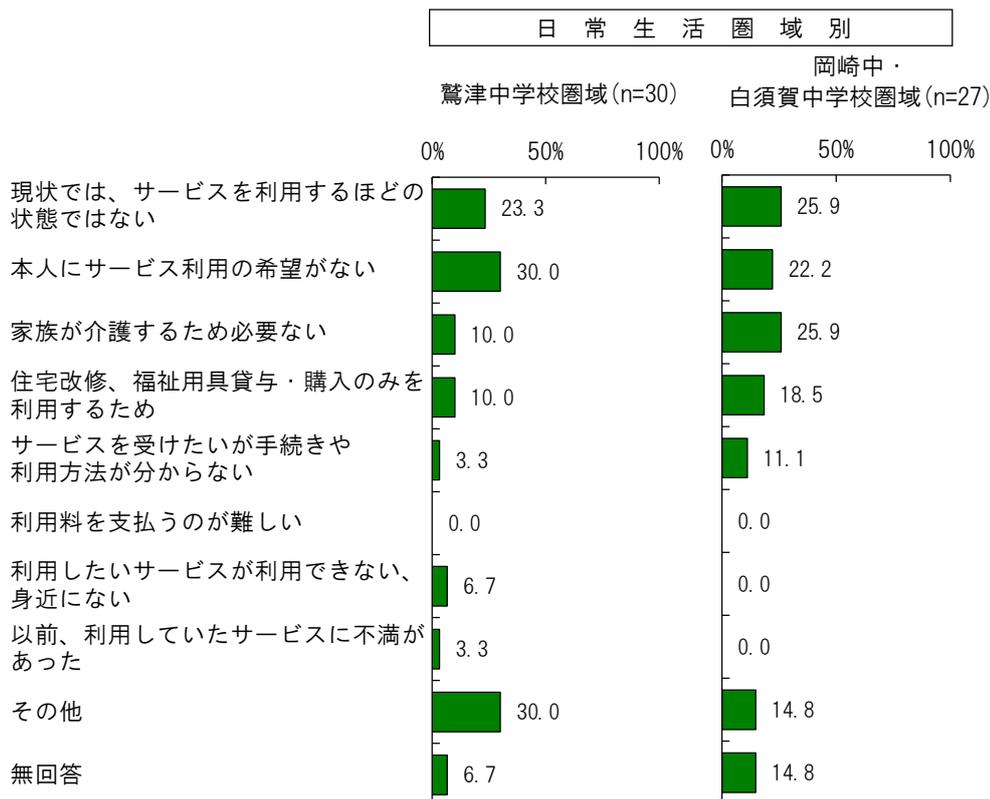
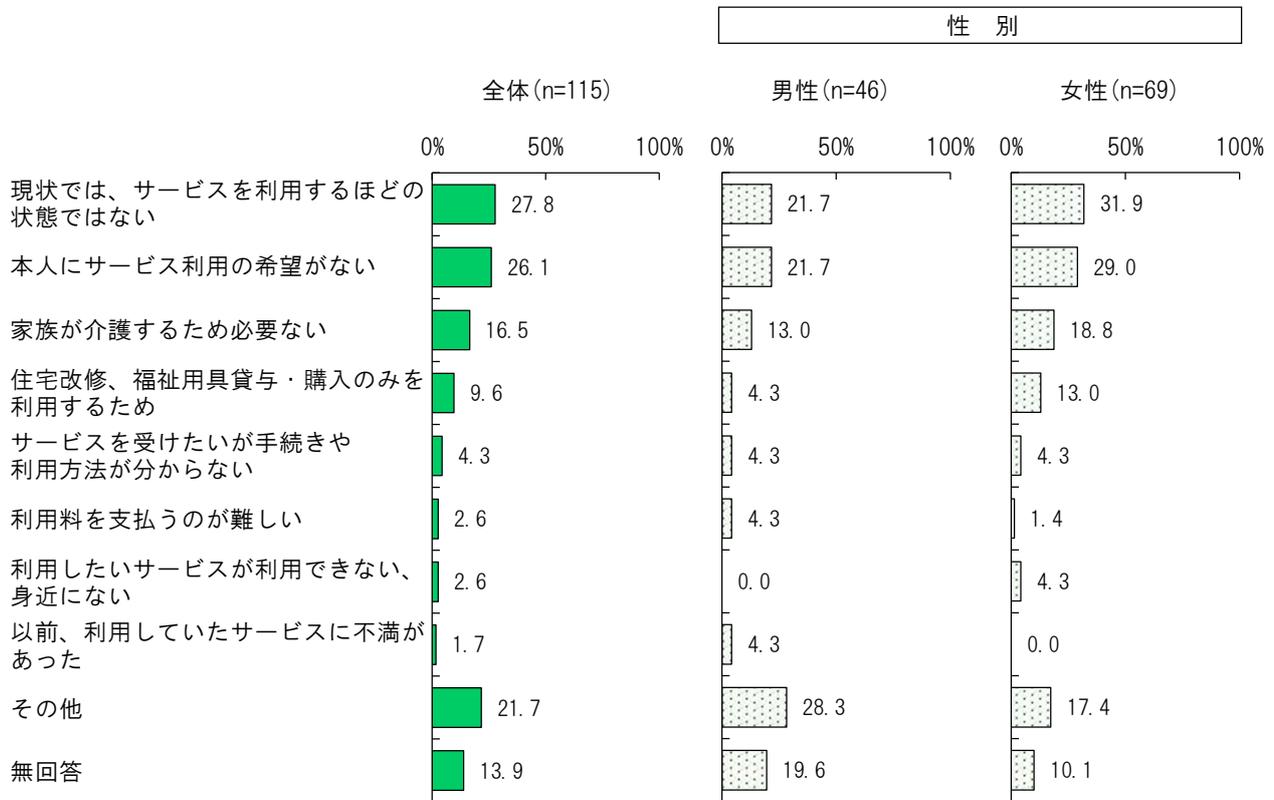


居宅療養管理指導の利用頻度は、「利用していない」が86.9%と最も多く、次いで「月1回程度」が3.2%、「月2回程度」と「月4回程度」が0.3%となっています。

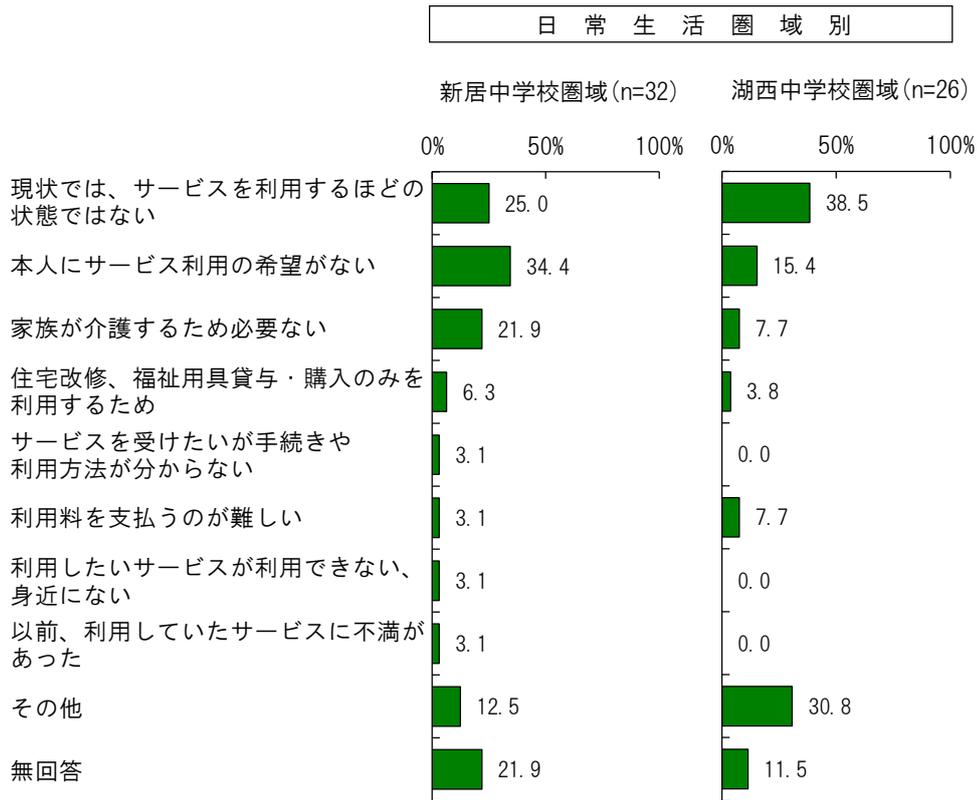
17. 介護保険サービスを利用していない理由

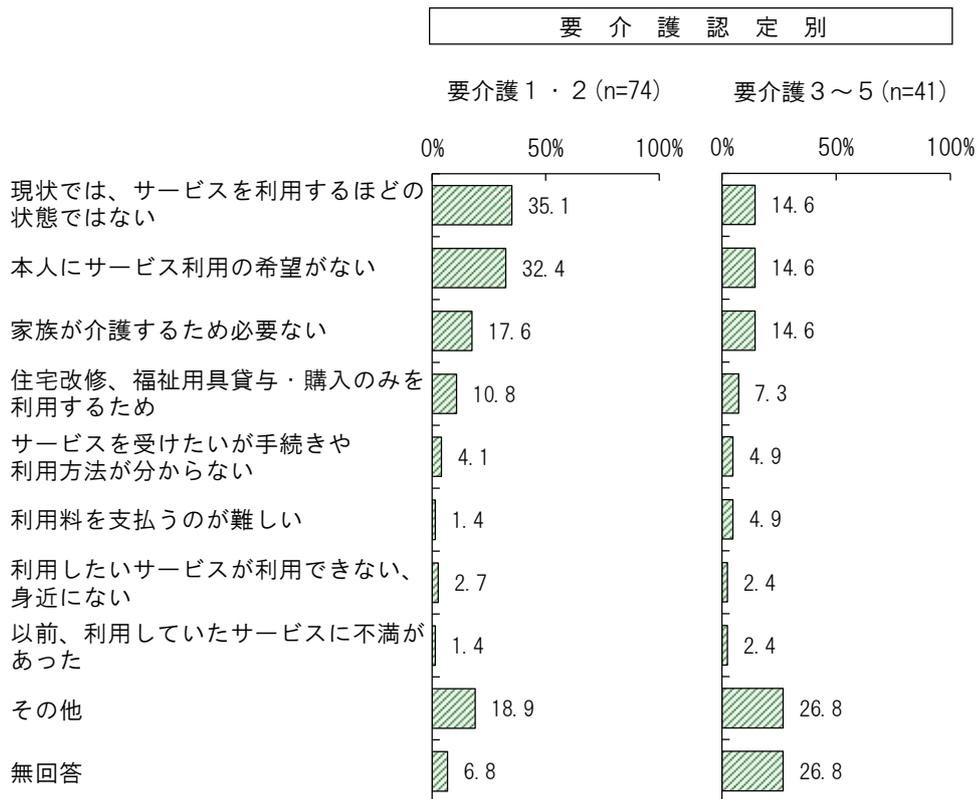
問4で「2. 利用していない」を選択した方

問6 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)



Ⅲ 要介護認定者調査結果



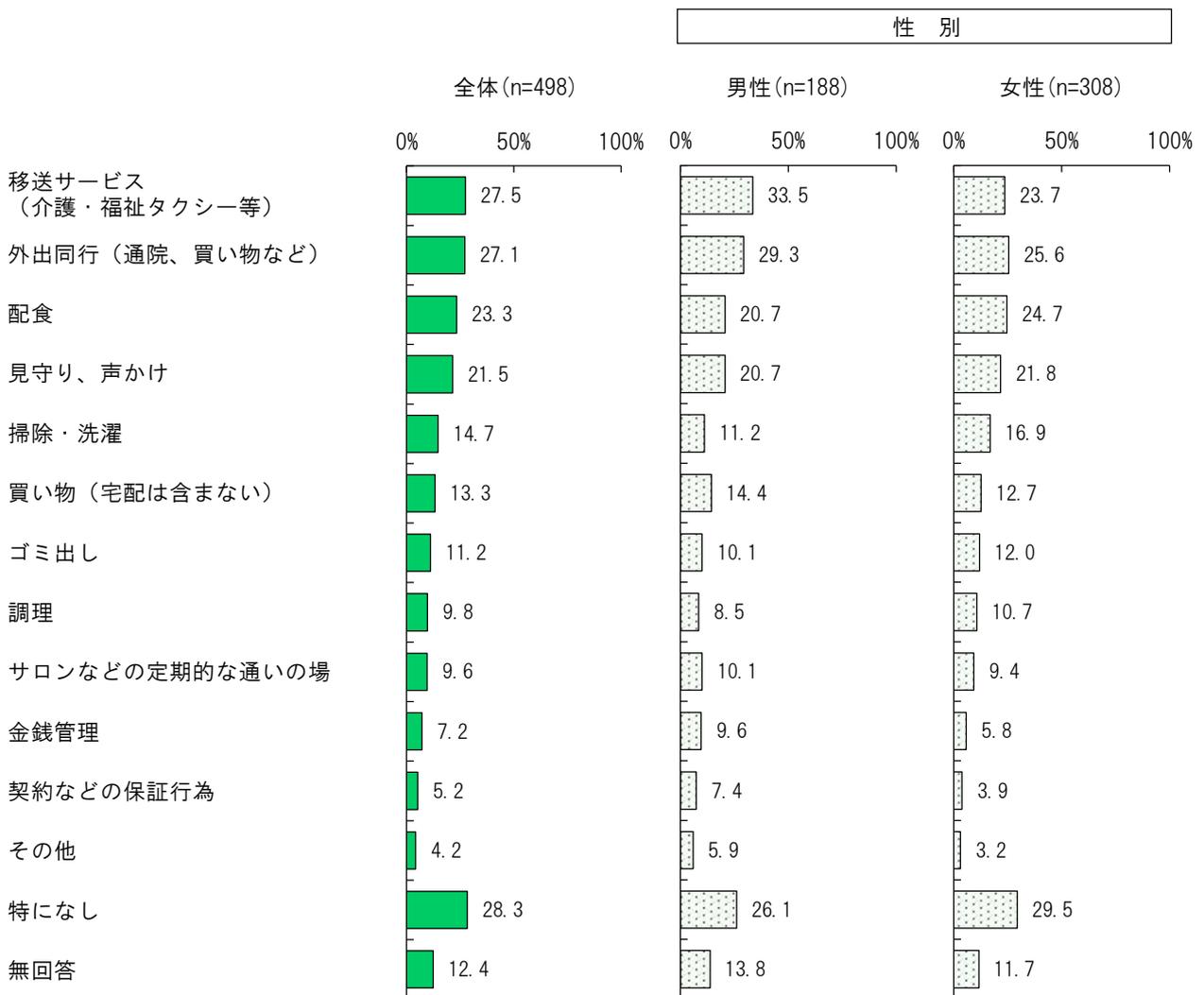


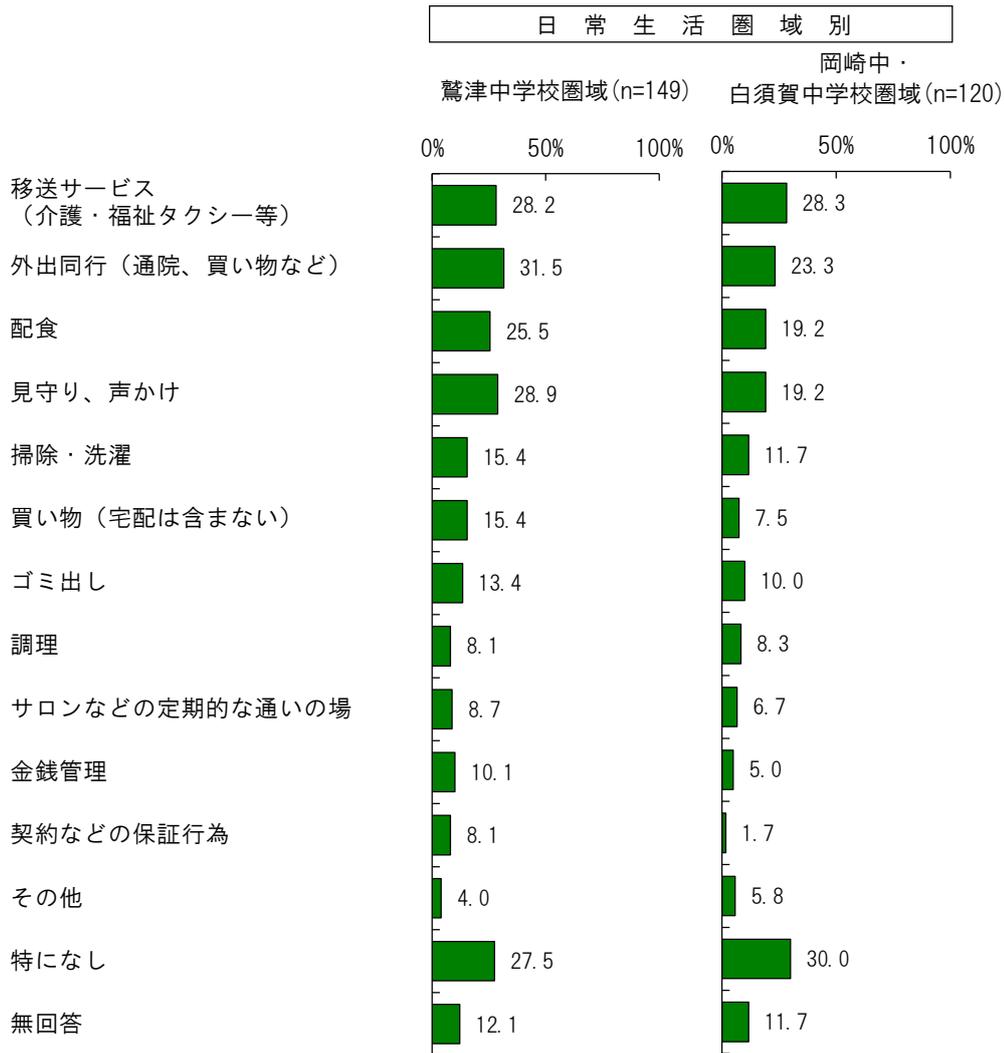
介護保険サービスを利用していない理由は、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が27.8%と最も多く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が26.1%、「家族が介護するため必要ない」が16.5%などとなっています。

日常生活圏域別にみると、“鷺津中学校圏域”と“新居中学校圏域”では「本人にサービス利用の希望がない」が最も多くなっています。

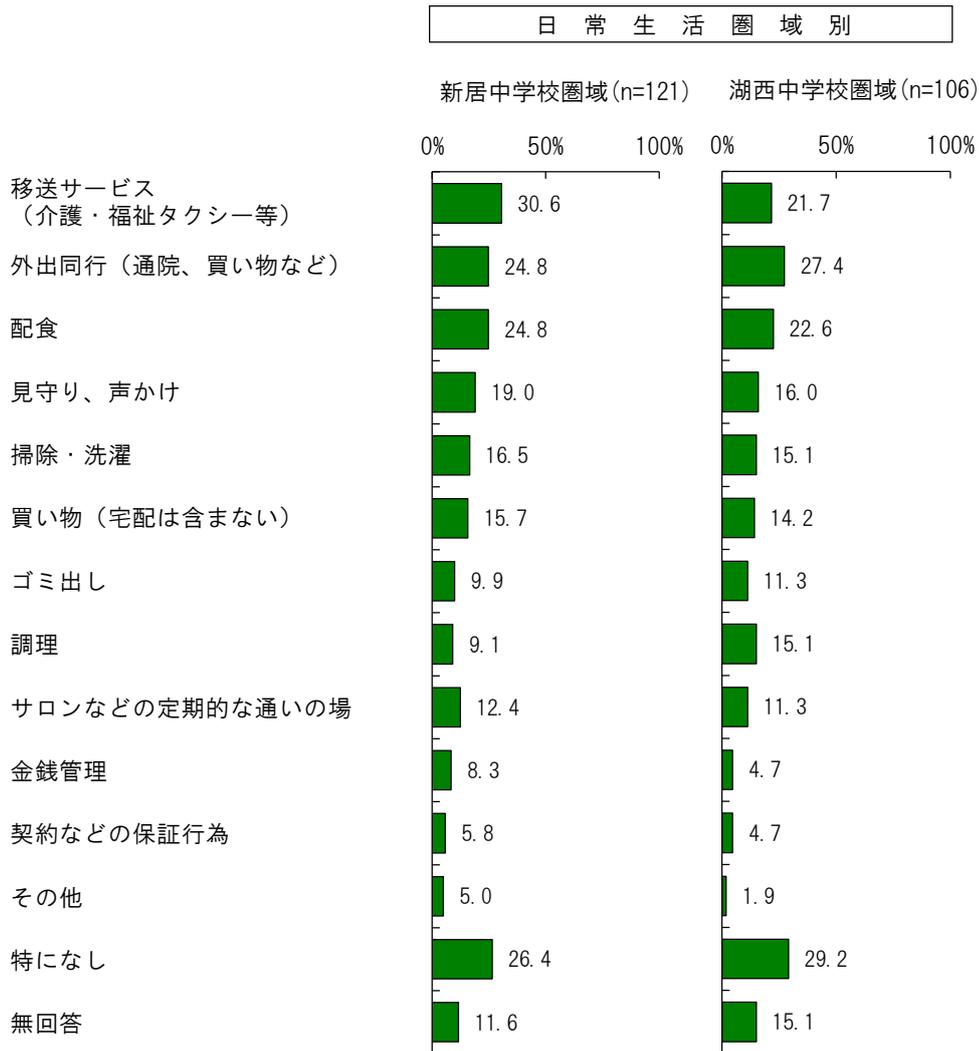
18. 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

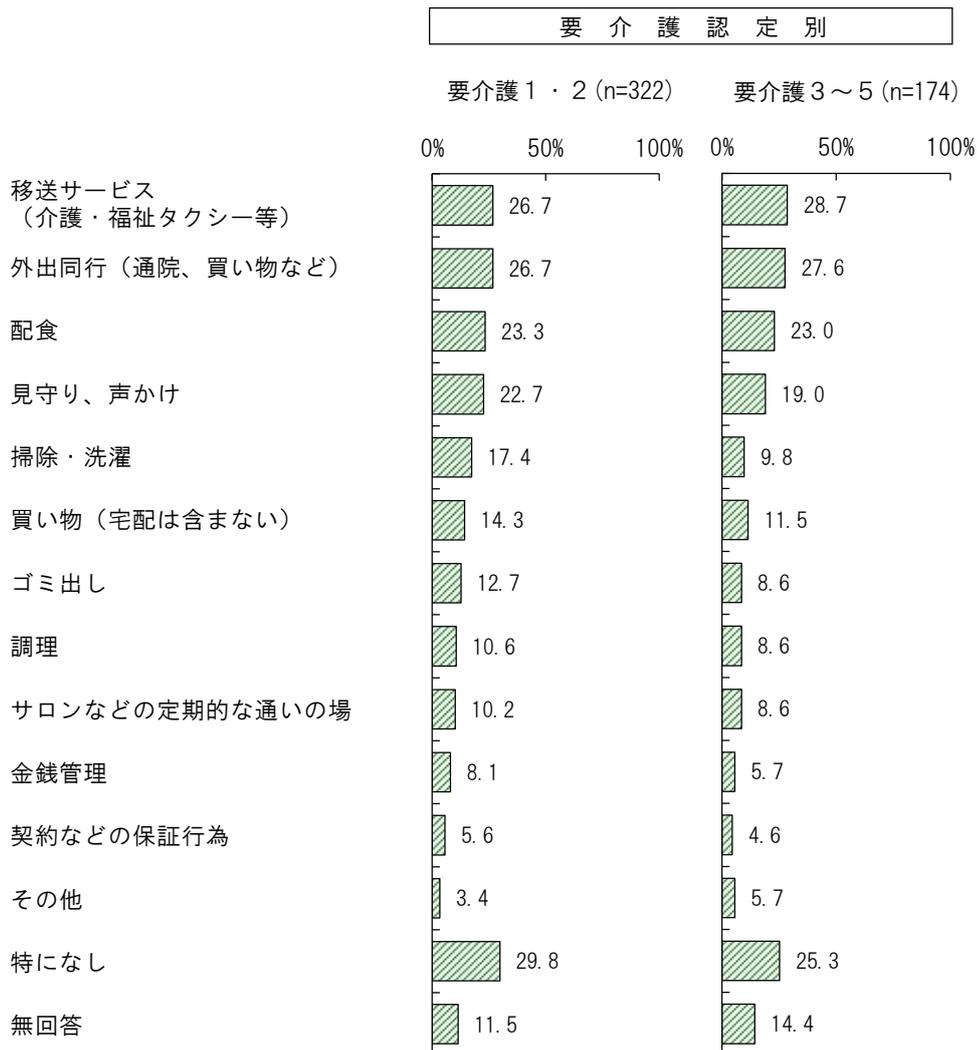
問7 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください。（いくつでも）





Ⅲ 要介護認定者調査結果



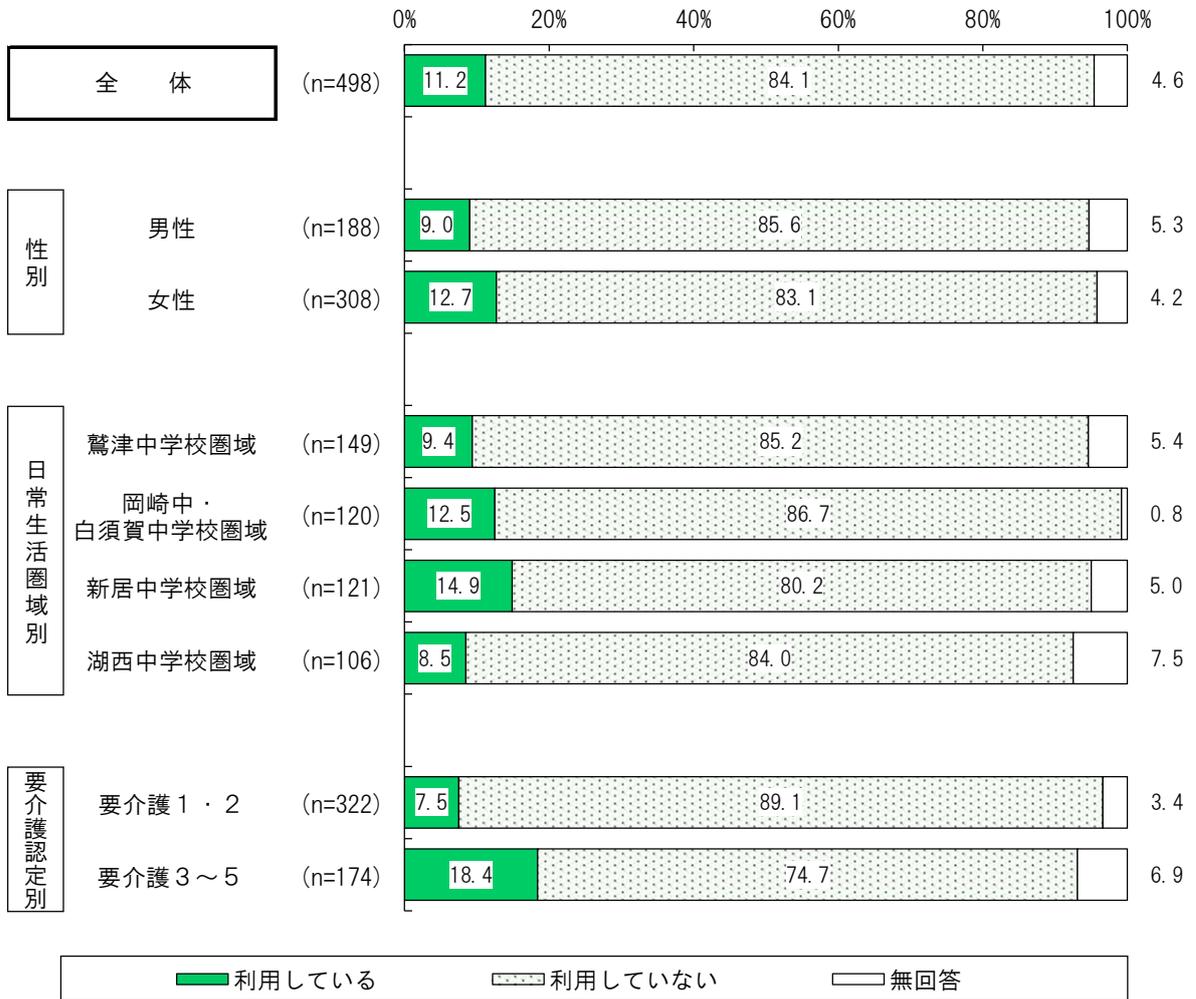


今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスは、「移送サービス (介護・福祉タクシー等)」が27.5%と最も多く、次いで「外出同行 (通院、買い物など)」が27.1%、「配食」が23.3%などとなっています。また、「特になし」が28.3%となっています。

日常生活圏域別にみると、“鷺津中学校圏域”では「外出同行 (通院、買い物など)」が31.5%と最も多くなっています。

19. 医師による訪問診療の利用状況

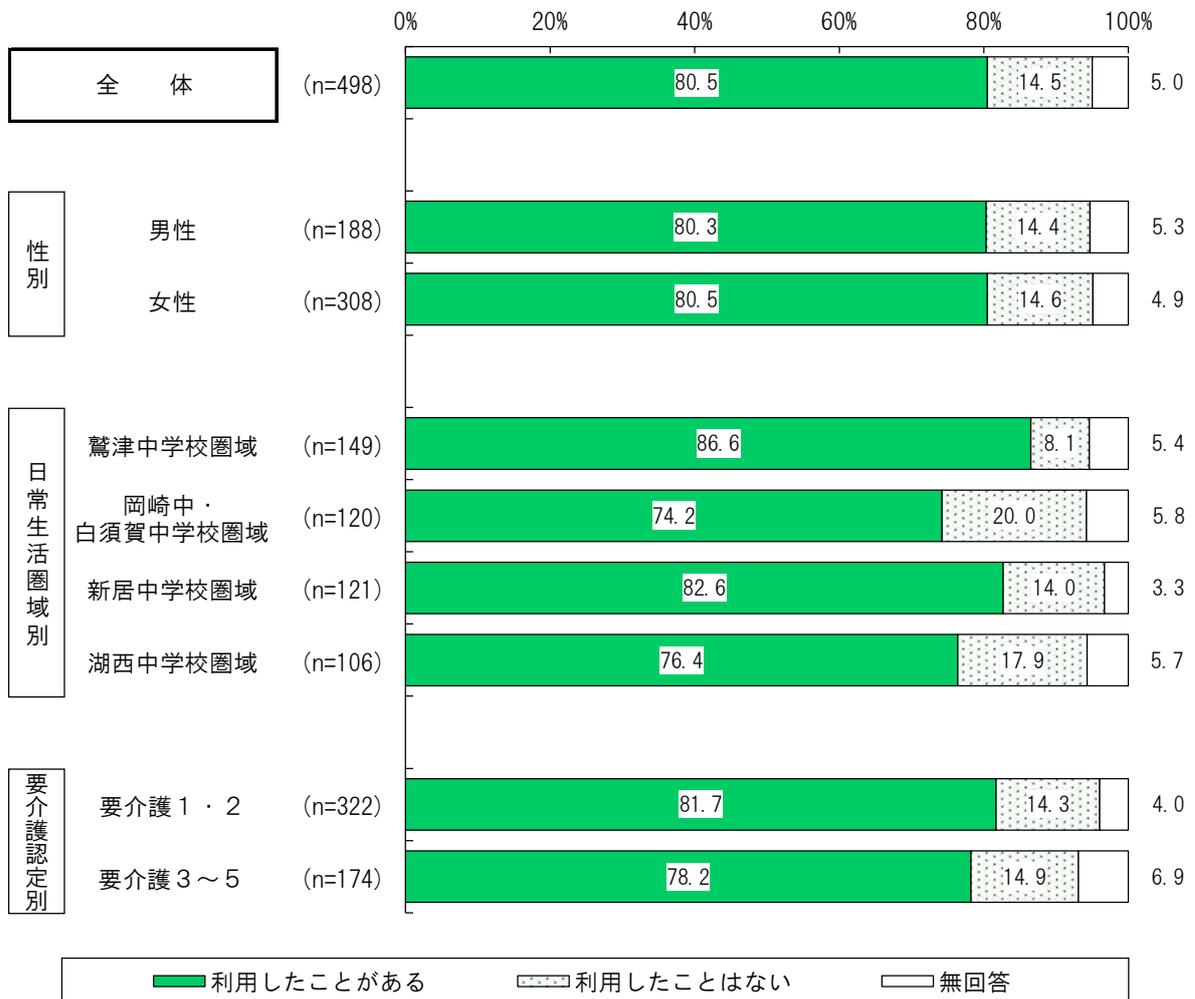
問 8 ご本人は、現在、医師による訪問診療（往診）を利用していますか。（1つを選択）



医師による訪問診療の利用状況は、「利用している」が11.2%、「利用していない」が84.1%となっています。

20. 介護保険サービスの利用の有無

問9 介護保険サービスを利用したことがありますか。(1つを選択)



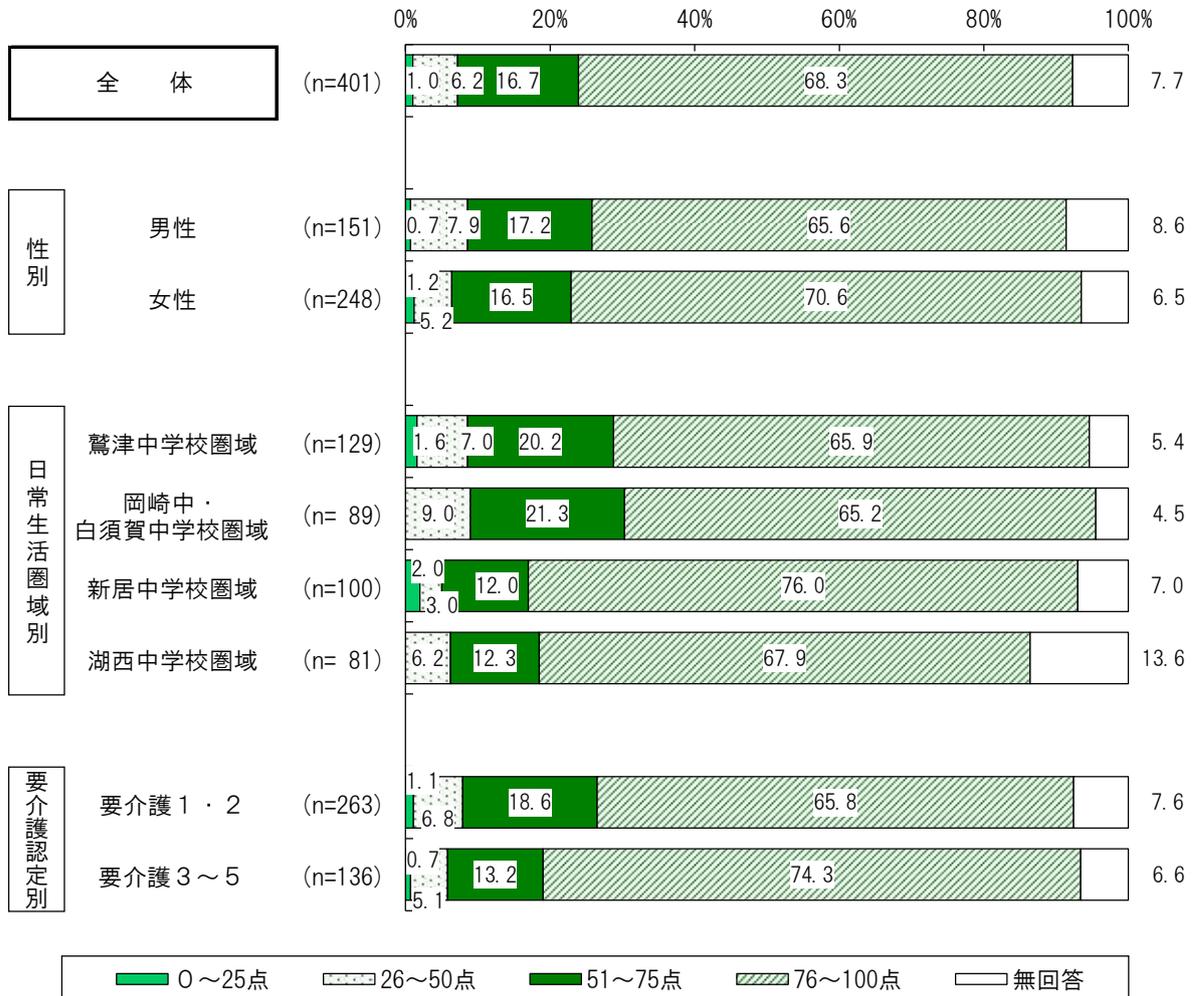
介護保険サービスの利用の有無は、「利用したことがある」が80.5%、「利用したことはない」が14.5%となっています。

21. 現在の介護度で使えるサービスについての満足度

問9で「1. 利用したことがある」を選択した方

問10 現在の介護度で使えるサービスについて満足度は100点満点で何点だと思いますか。

(点数を記入)

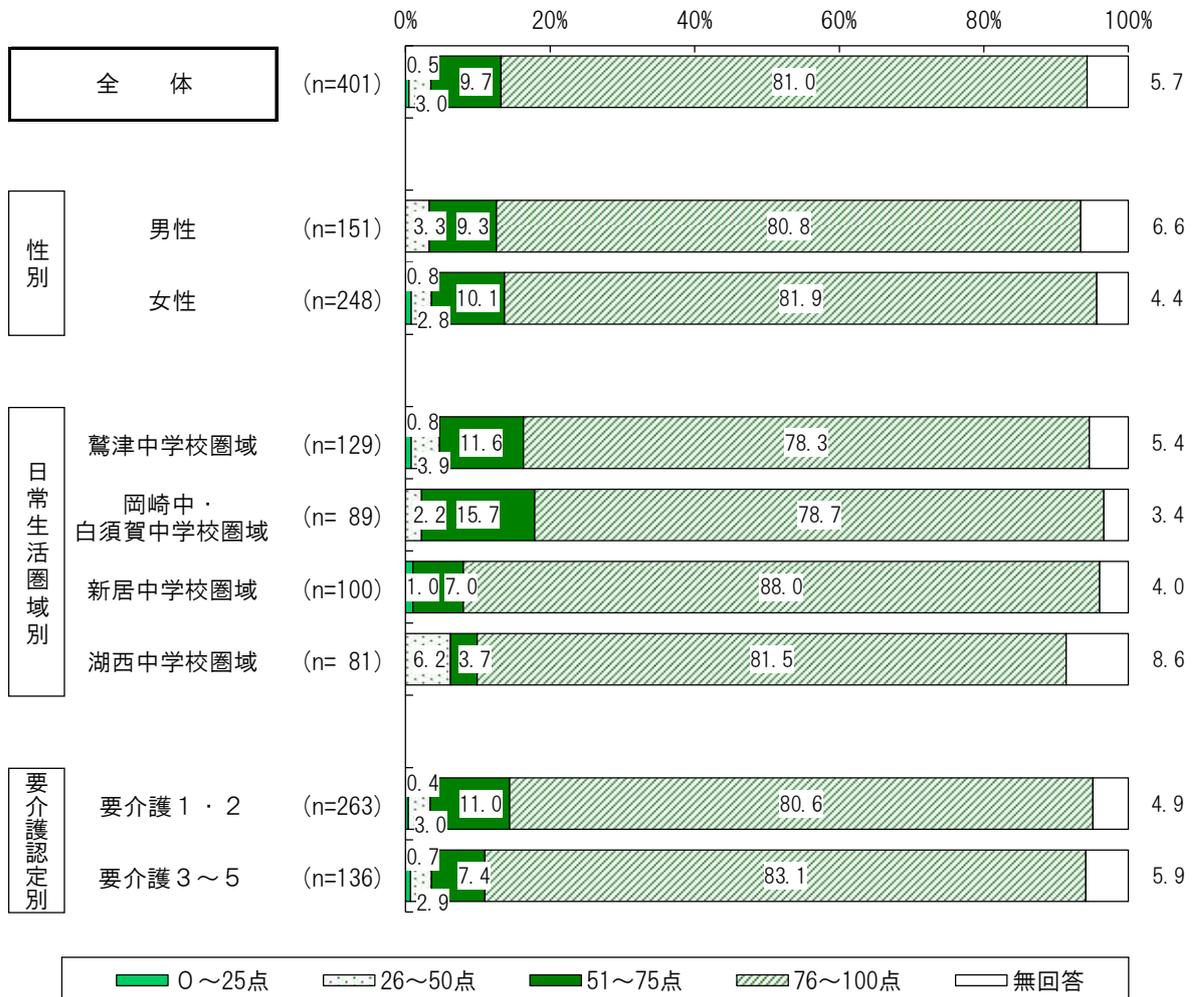


現在の介護度で使えるサービスについての満足度は、「0~25点」が1.0%、「26~50点」が6.2%、「51~75点」が16.7%、「76~100点」が68.3%となっています。

22. 現在のケアマネジャーへの満足度

問9で「1. 利用したことがある」を選択した方

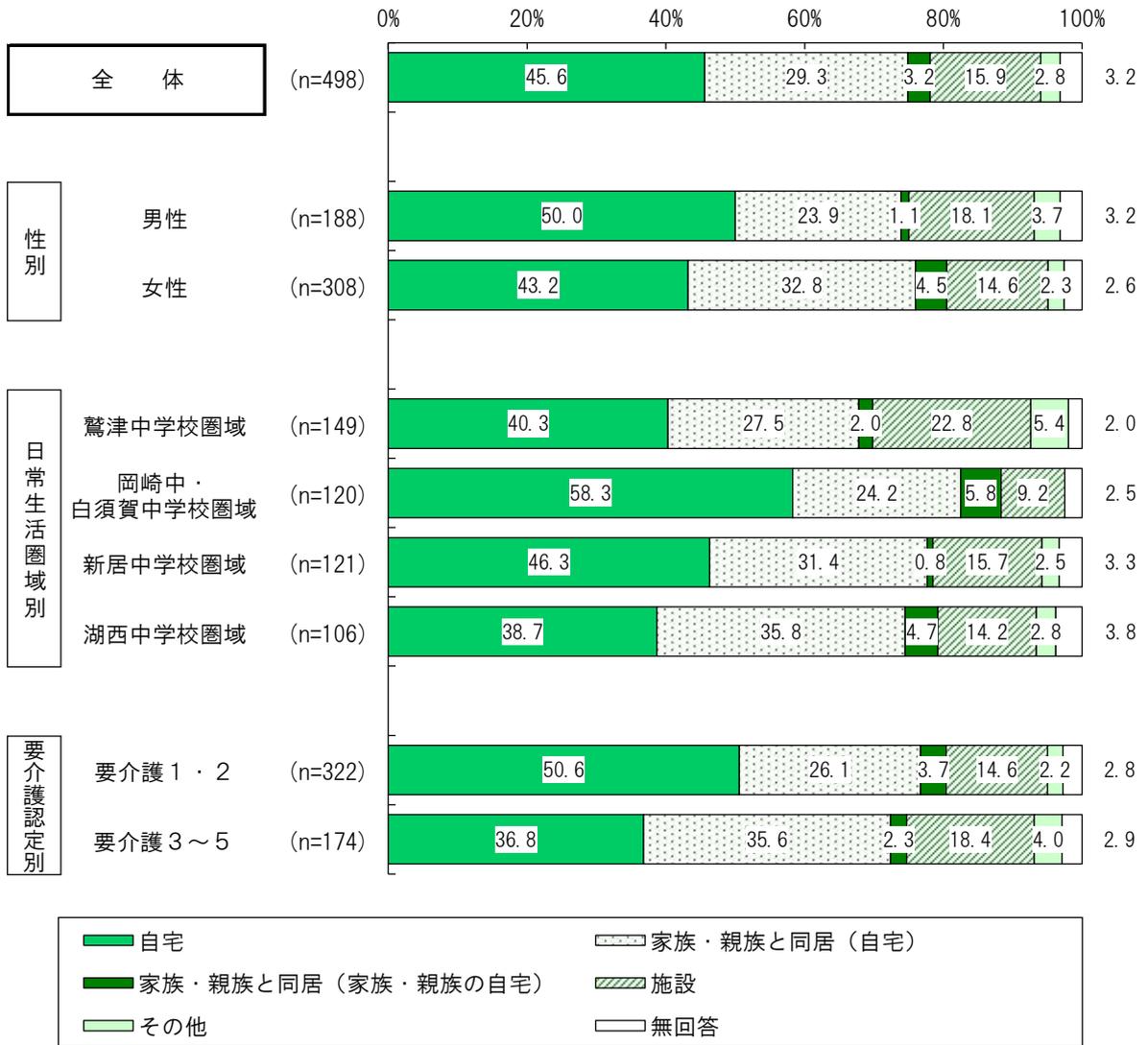
問11 現在のケアマネジャーへの満足度は100点満点で何点だと思いますか。(点数を記入)



現在のケアマネジャーへの満足度は、「0~25点」が0.5%、「26~50点」が3.0%、「51~75点」が9.7%、「76~100点」が81.0%となっています。

23. 今後暮らしたい場所

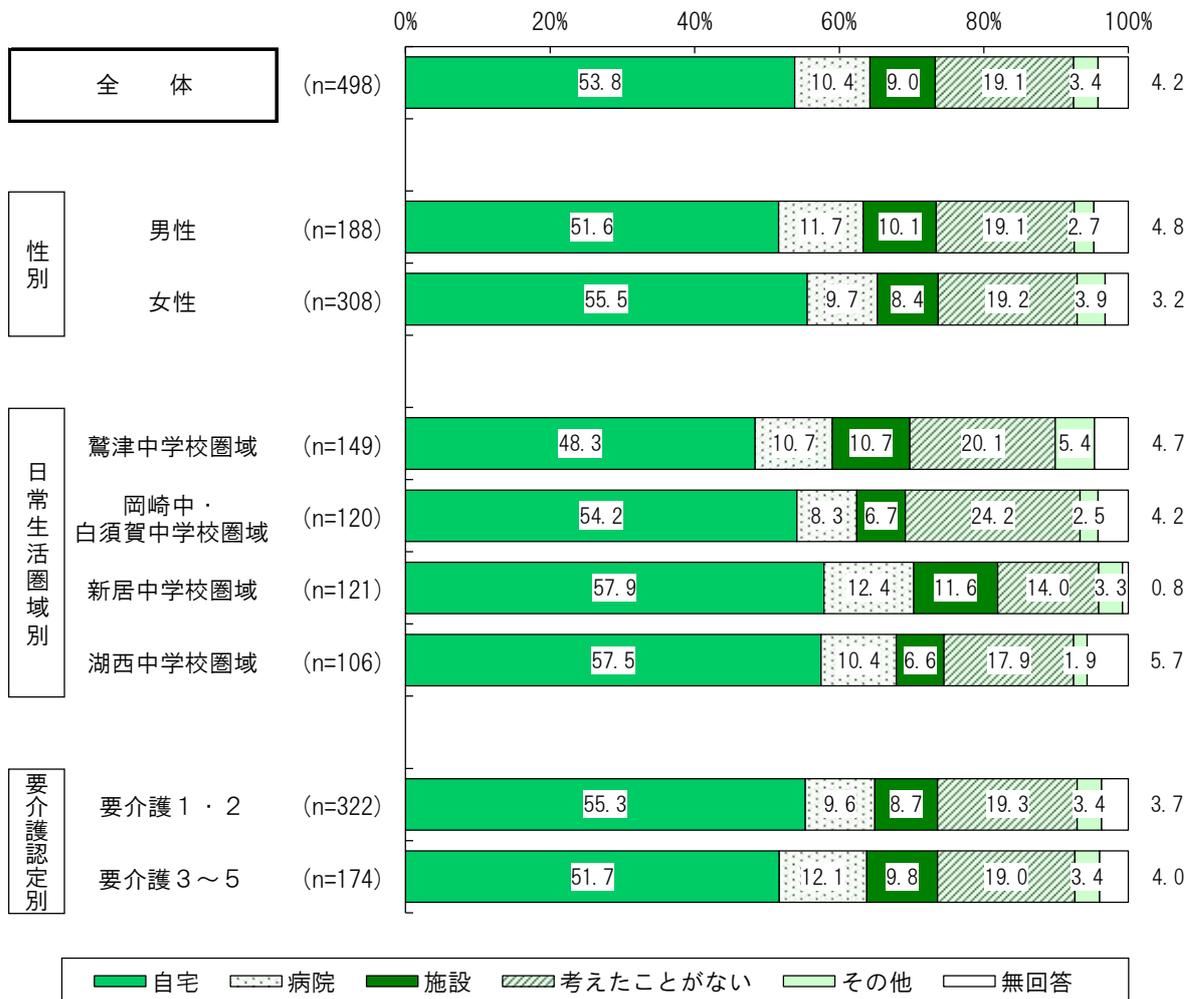
問12 今後、どこで暮らしたいですか。(1つを選択)



今後暮らしたい場所は、「自宅」が45.6%と最も多く、次いで「家族・親族と同居（自宅）」が29.3%、「施設」が15.9%などとなっています。

24. 最後を迎えたい場所

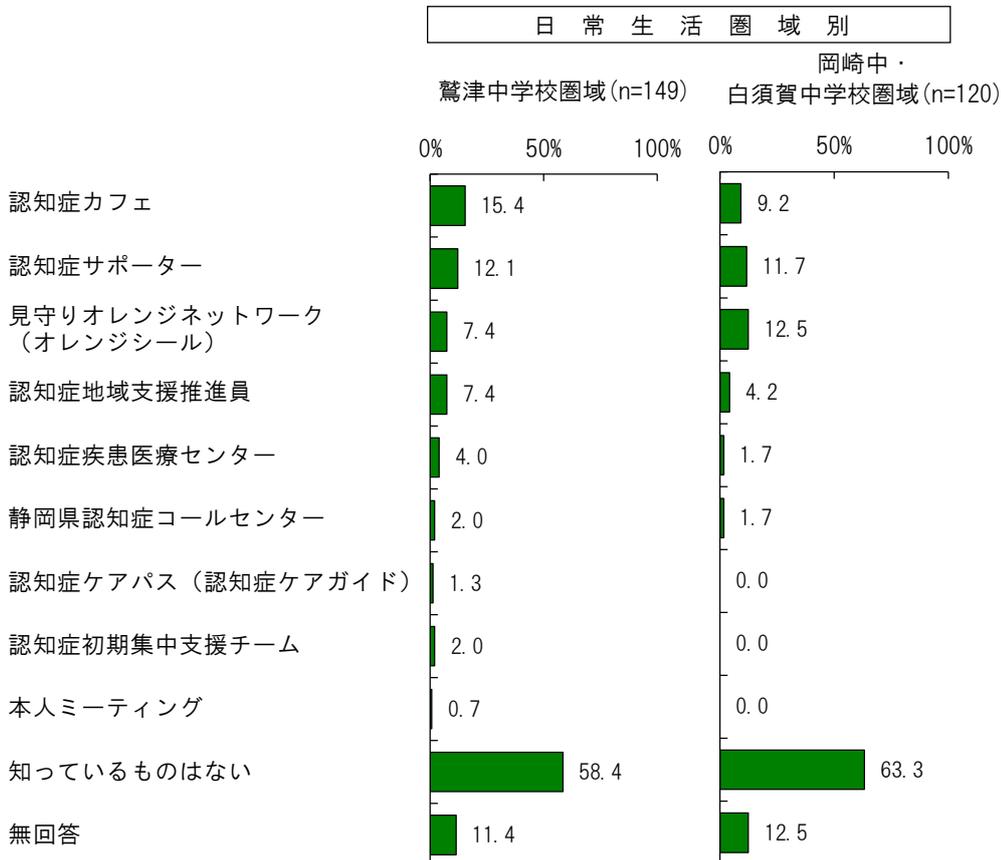
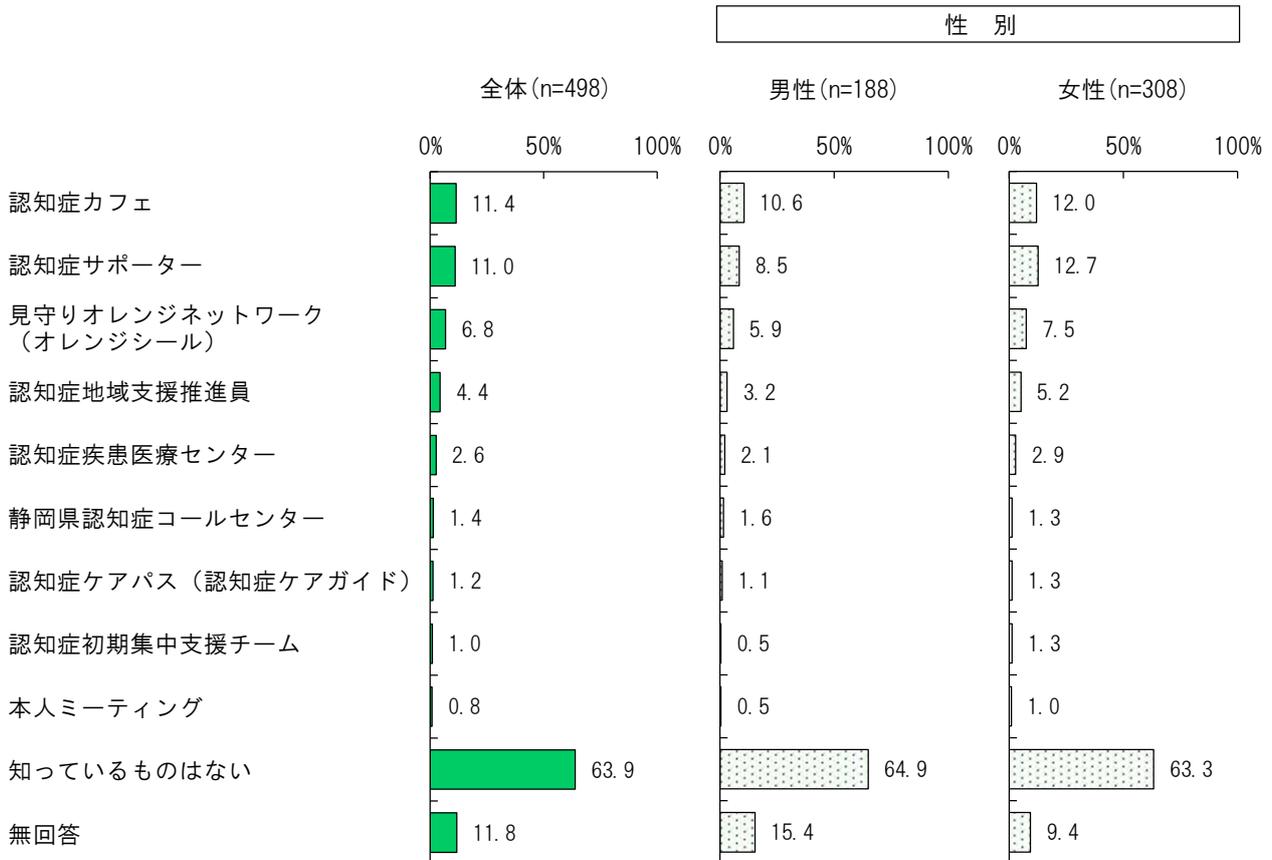
問13 ご自身の最後はどこで迎えたいと考えていますか。(1つを選択)



最後を迎えたい場所は、「自宅」が53.8%と最も多く、次いで「考えたことがない」が19.1%、「病院」が10.4%などとなっています。

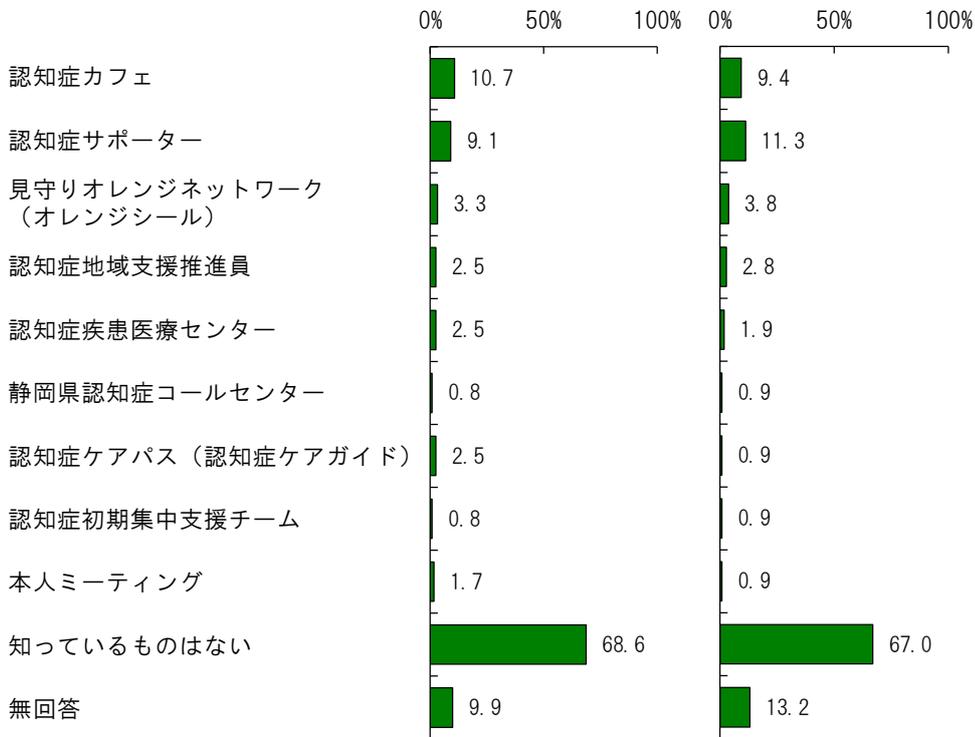
25. 認知症支援について知っている取り組み

問15 認知症支援について以下の取り組みを知っていますか。(いくつでも)

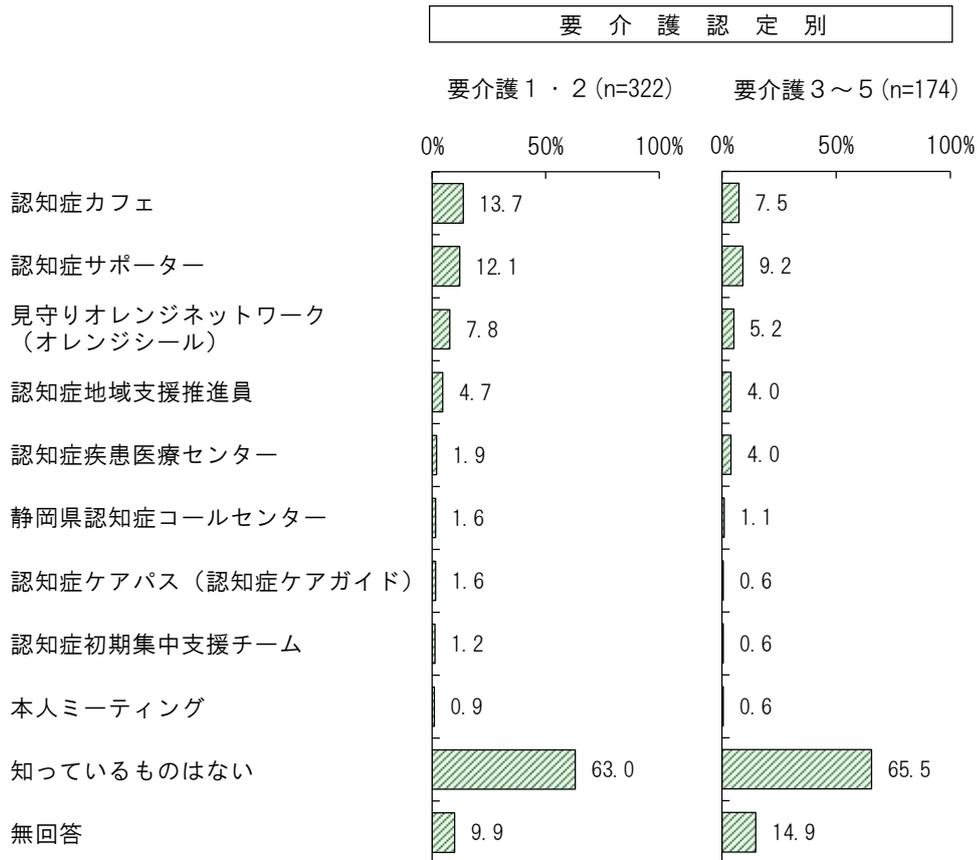


日常生活圏域別

新居中学校圏域(n=121) 湖西中学校圏域(n=106)



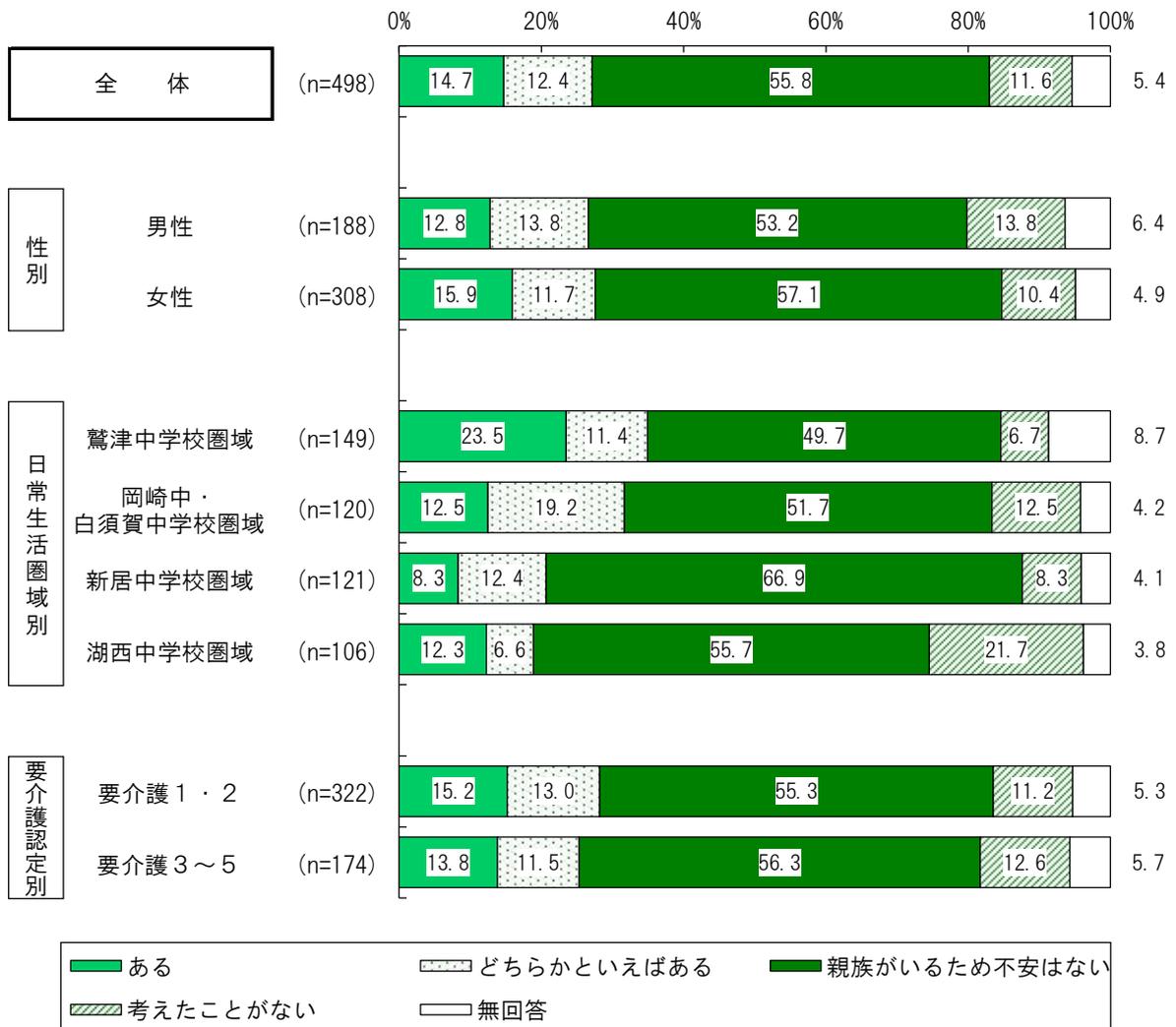
Ⅲ 要介護認定者調査結果



認知症支援について知っている取り組みは、「認知症カフェ」が11.4%と最も多く、次いで「認知症サポーター」が11.0%、「見守りオレンジネットワーク (オレンジシール)」が6.8%などとなっています。また、「知っているものはない」が63.9%となっています。

26. 将来の金銭管理や契約行為に不安を感じること

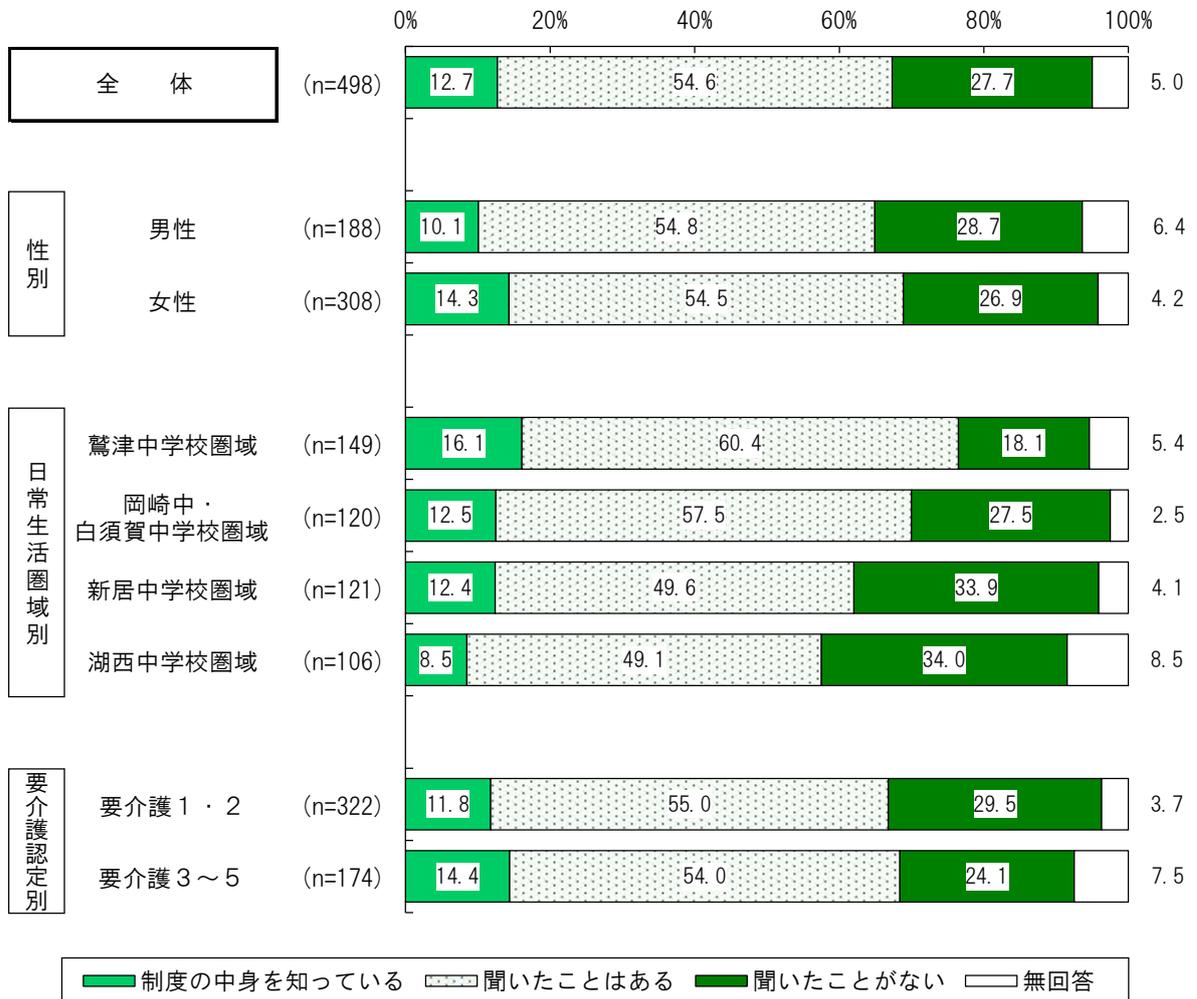
問16 将来の金銭管理や契約行為について、不安を感じることはありますか。(1つを選択)



将来の金銭管理や契約行為に不安を感じることは、「ある」が14.7%、「どちらかといえばある」が12.4%、「親族がいるため不安はない」が55.8%、「考えたことがない」が11.6%となっています。

27. 成年後見制度の認知度

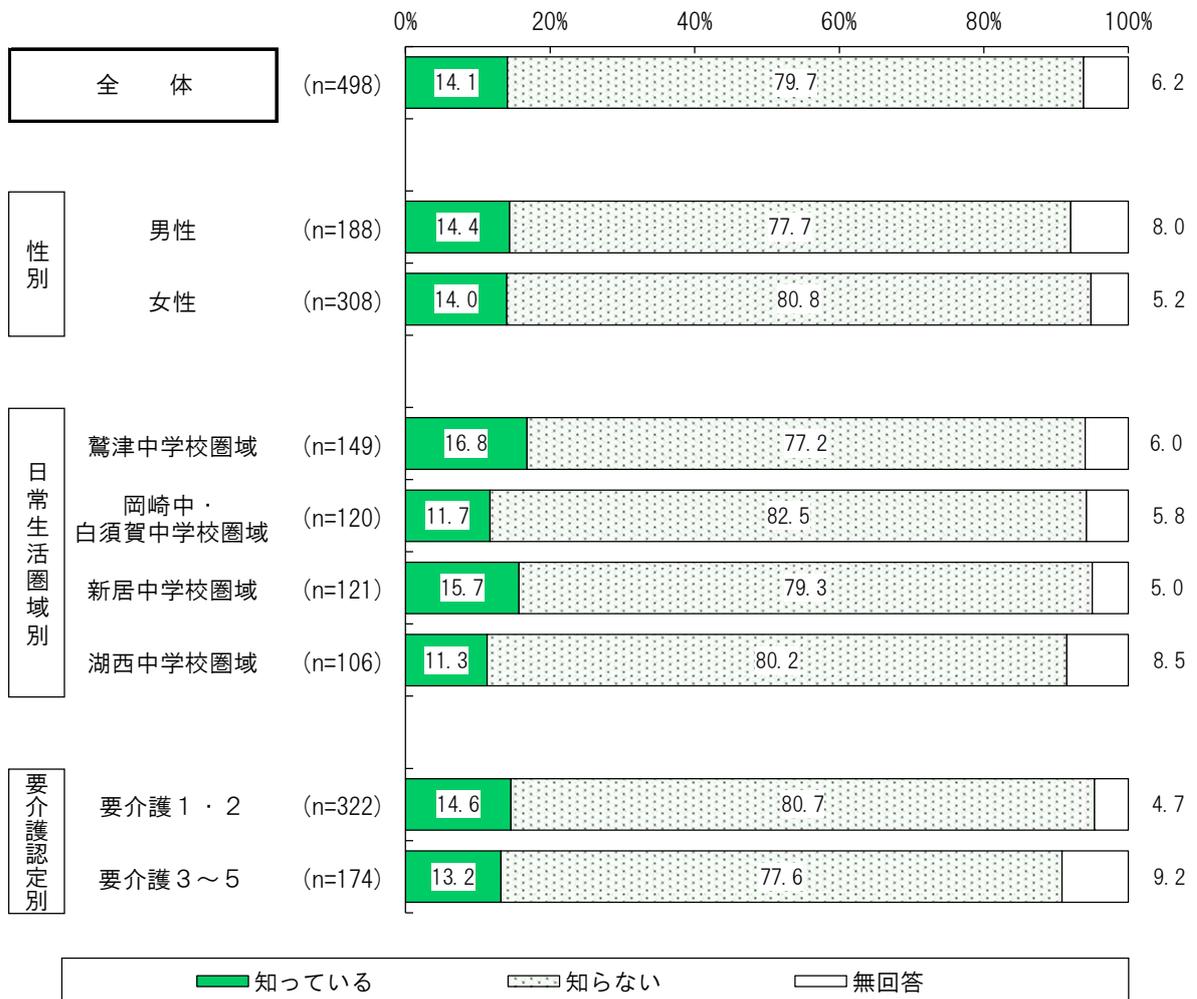
問17 第三者に金銭管理や契約行為を支援してもらうことのできる成年後見制度を知っていますか。(1つを選択)



成年後見制度の認知度は、「制度の中身を知っている」が12.7%、「聞いたことはある」が54.6%、「聞いたことがない」が27.7%となっています。

28. 成年後見制度についての相談先の認知度

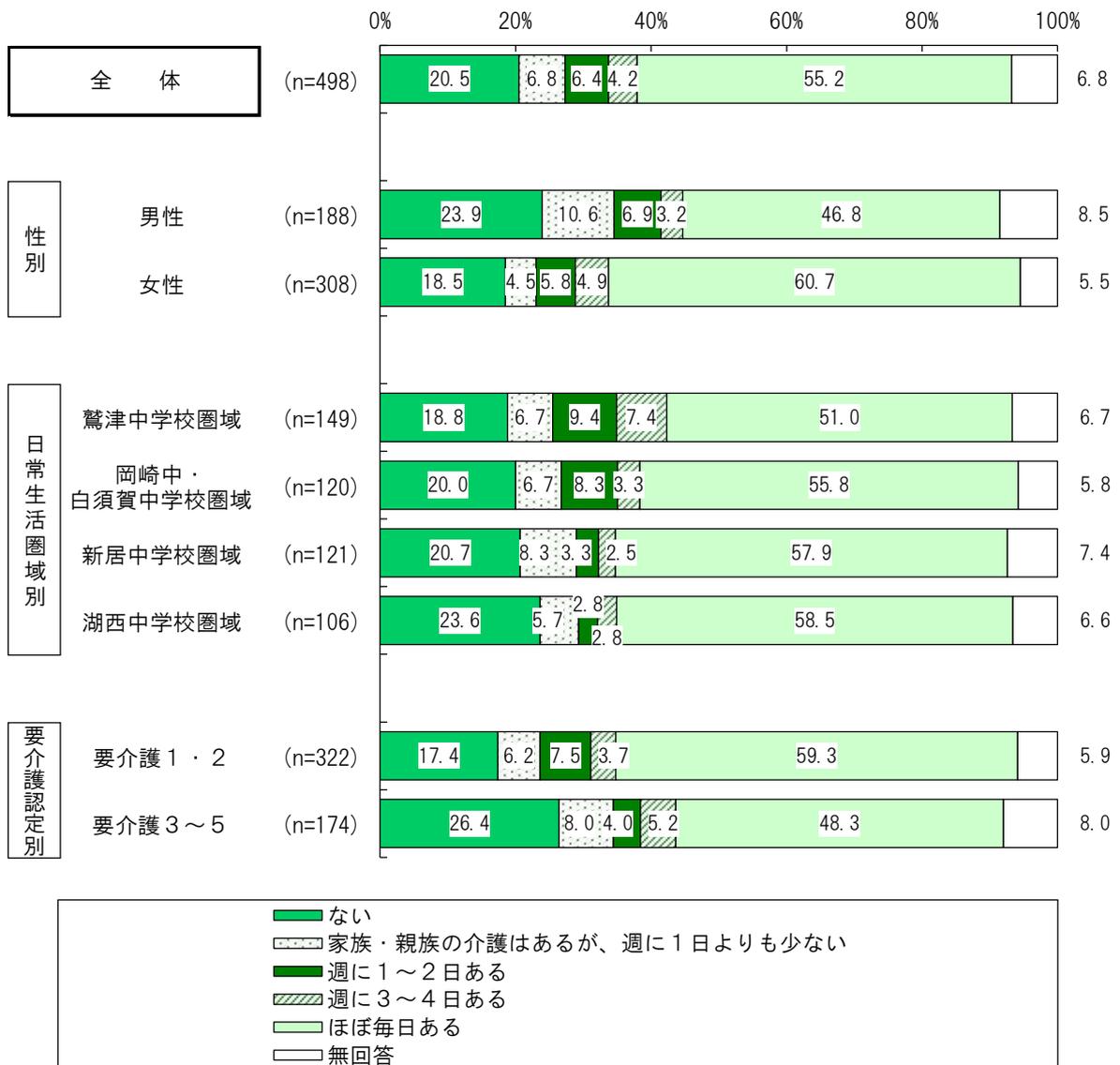
問18 成年後見制度についての相談先を知っていますか。(1つを選択)



成年後見制度についての相談先の認知度は、「知っている」が14.1%、「知らない」が79.7%となっています。

29. 家族や親族からの介護の頻度

問20 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）。（1つを選択）



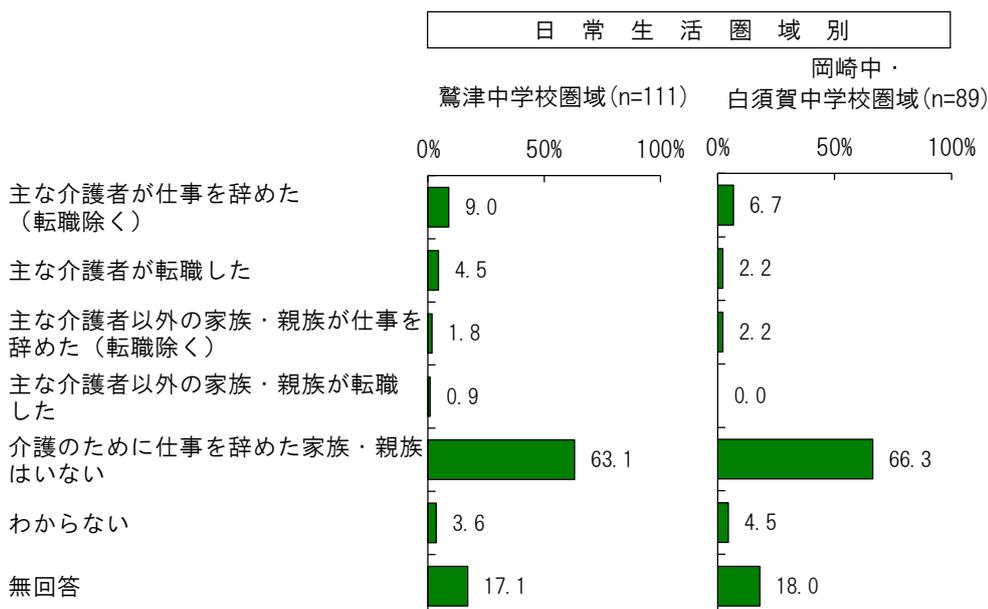
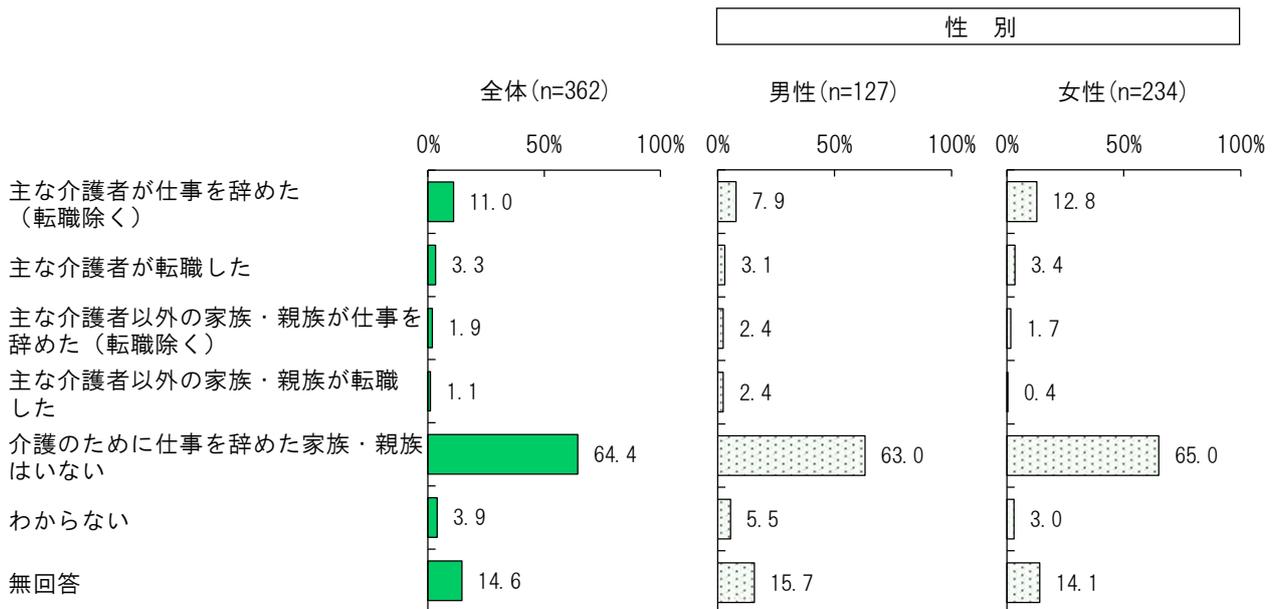
家族や親族からの介護の頻度は、「ほぼ毎日ある」が55.2%と最も多く、次いで「ない」が20.5%、「家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない」が6.8%などとなっています。

3 主な介護者の方について

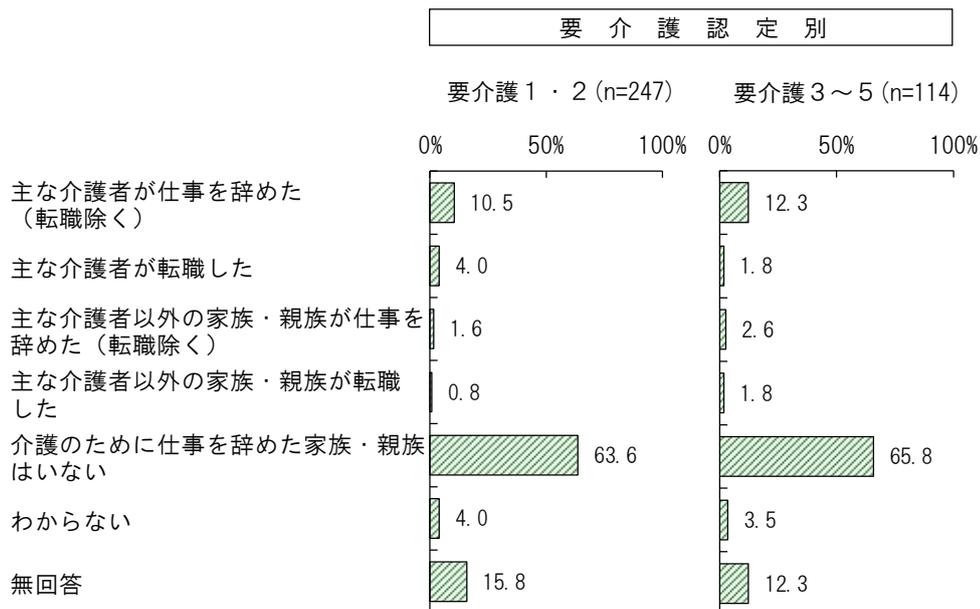
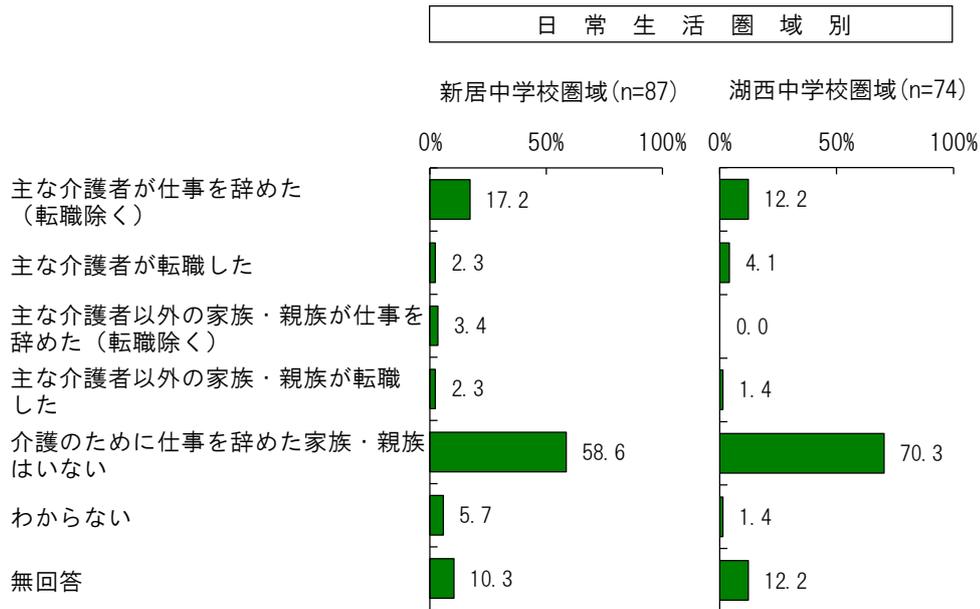
A票の間20で「2.」～「5.」を選択された方

1. 家族や親族の中で介護を主な理由として仕事を辞めた人の有無

問1 ご家族やご親族の中で、ご本人様（認定調査対象者様）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）。（いくつでも）



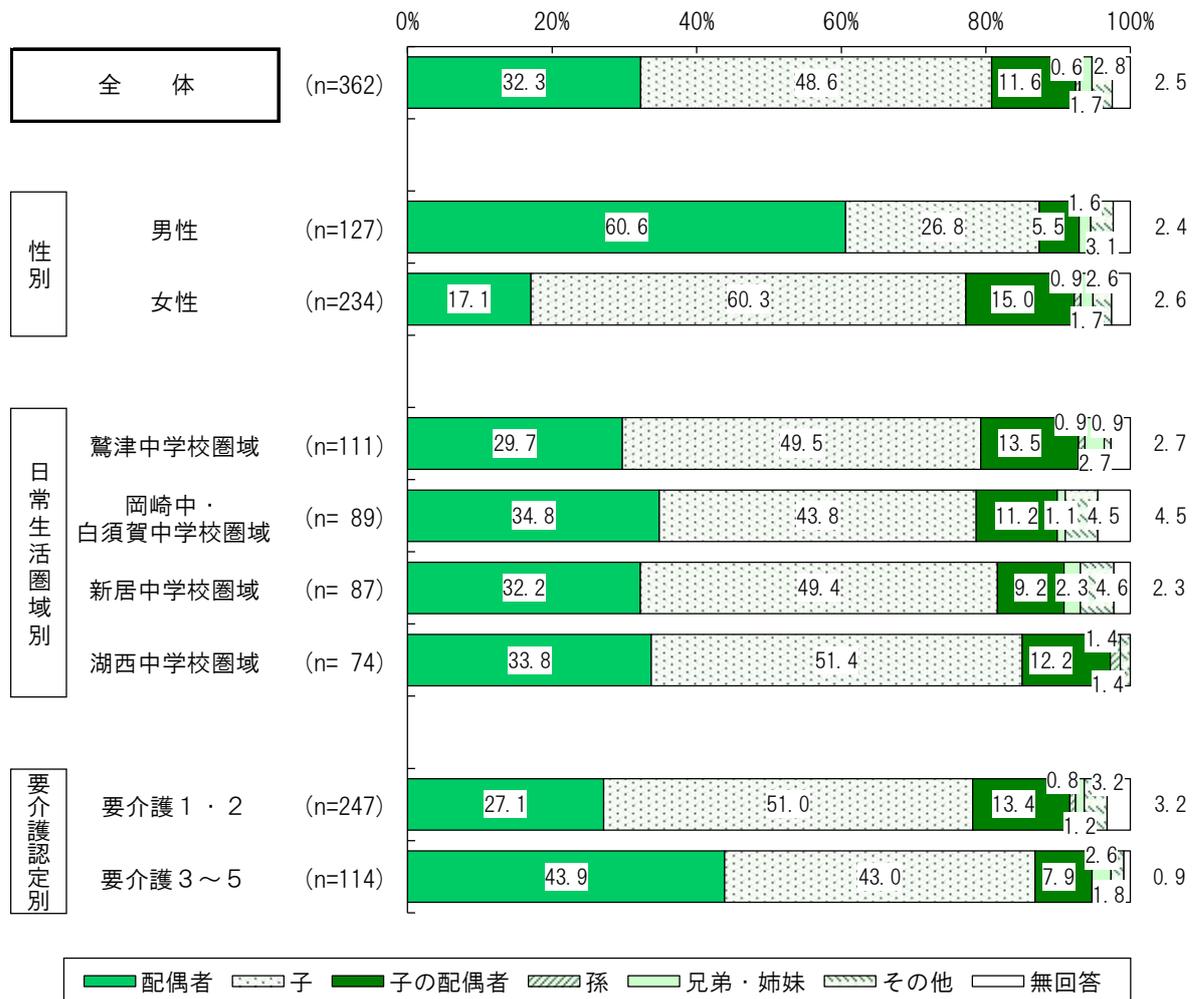
Ⅲ 要介護認定者調査結果



家族や親族の中で介護を主な理由として仕事を辞めた人の有無は、「主な介護者が仕事を辞めた (転職除く)」が11.0%と最も多く、次いで「主な介護者が転職した」が3.3%、「主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた (転職除く)」が1.9%などとなっています。また、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が64.4%、「わからない」が3.9%となっています。

2. 主な介護者

問2 主な介護者の方は、どなたですか。(1つを選択)

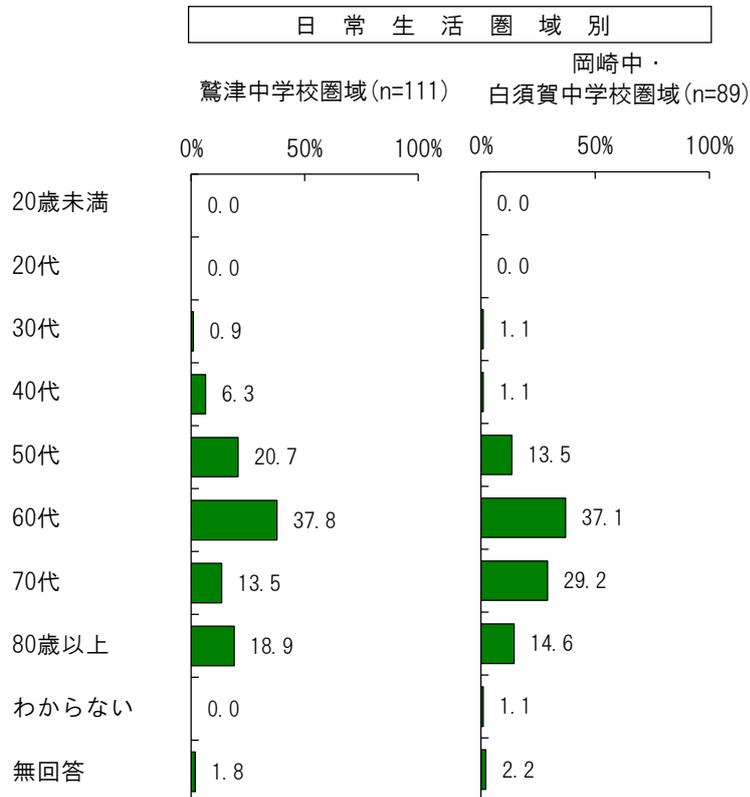
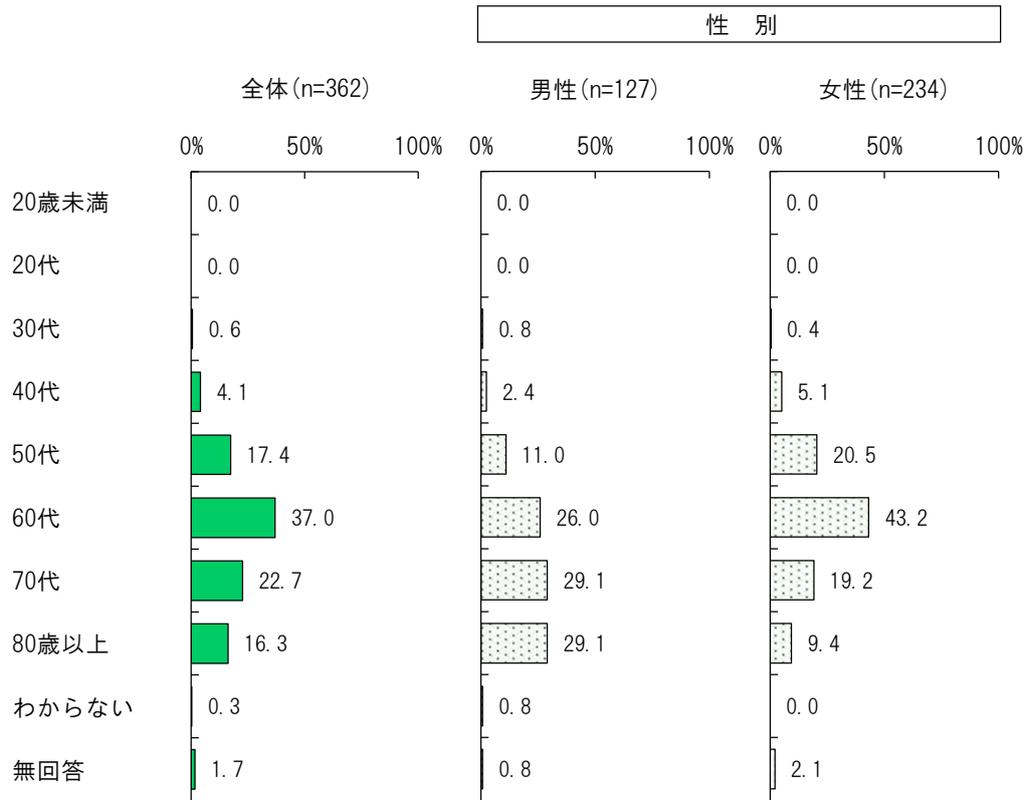


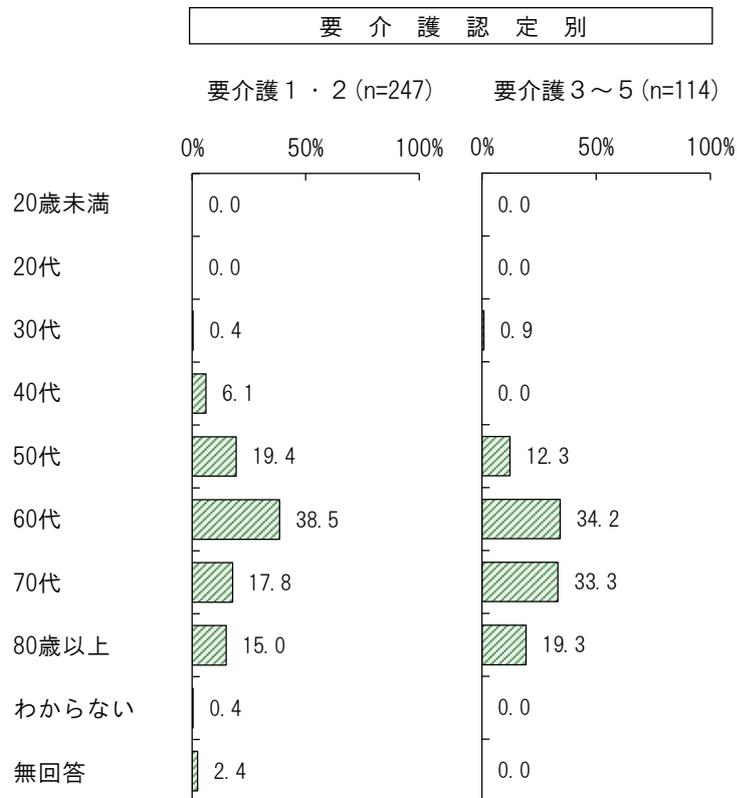
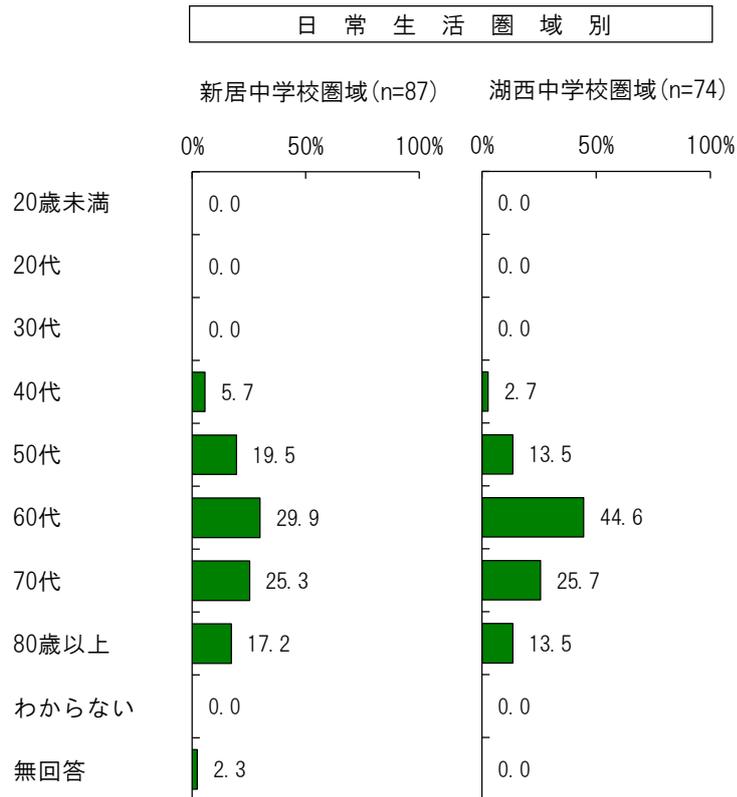
主な介護者は、「子」が48.6%と最も多く、次いで「配偶者」が32.3%、「子の配偶者」が11.6%などとなっています。

性別にみると、「男性」では「配偶者」が60.6%と最も多くなっています。

3. 主な介護者の年齢

問3 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。(1つを選択)

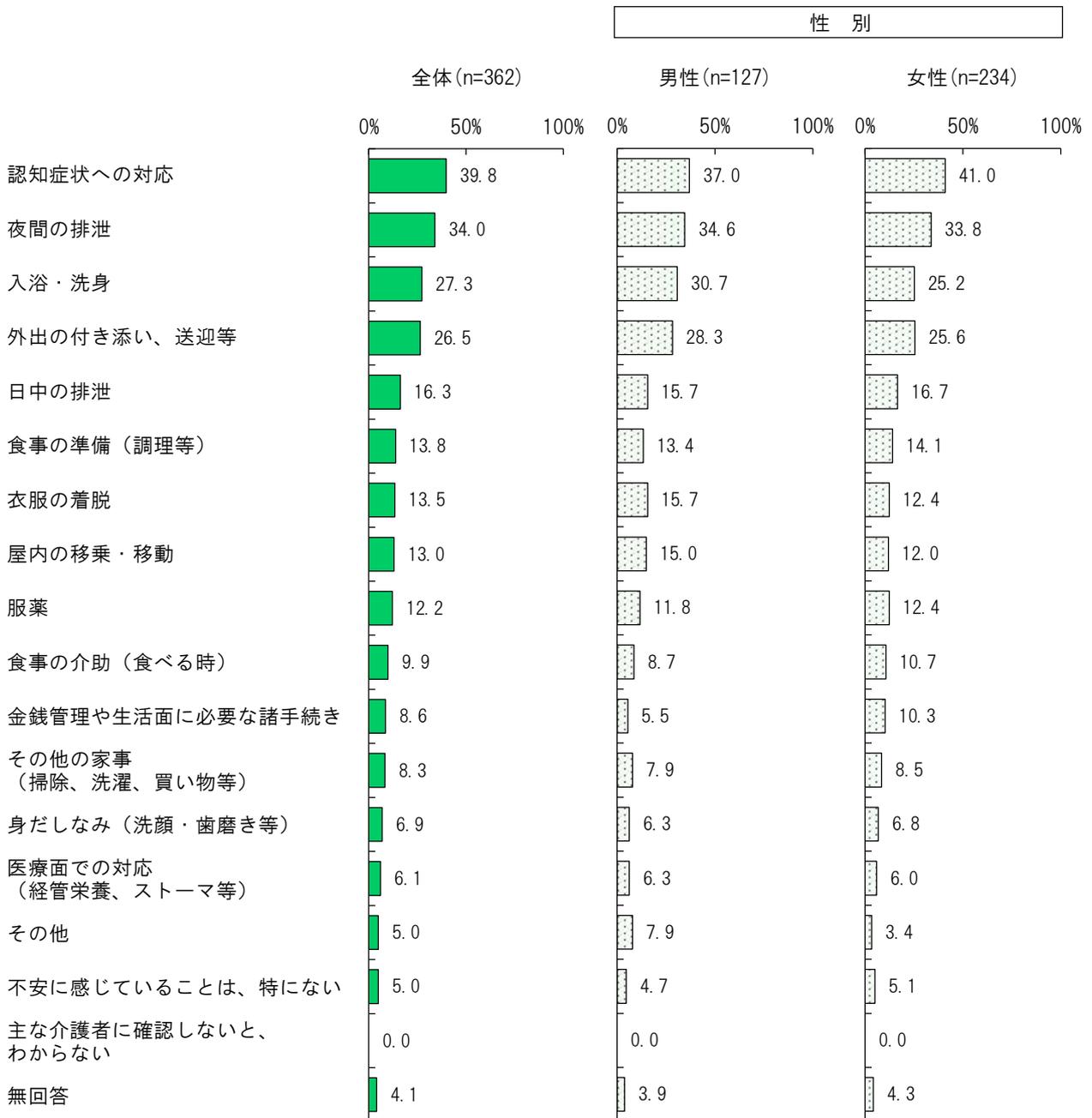


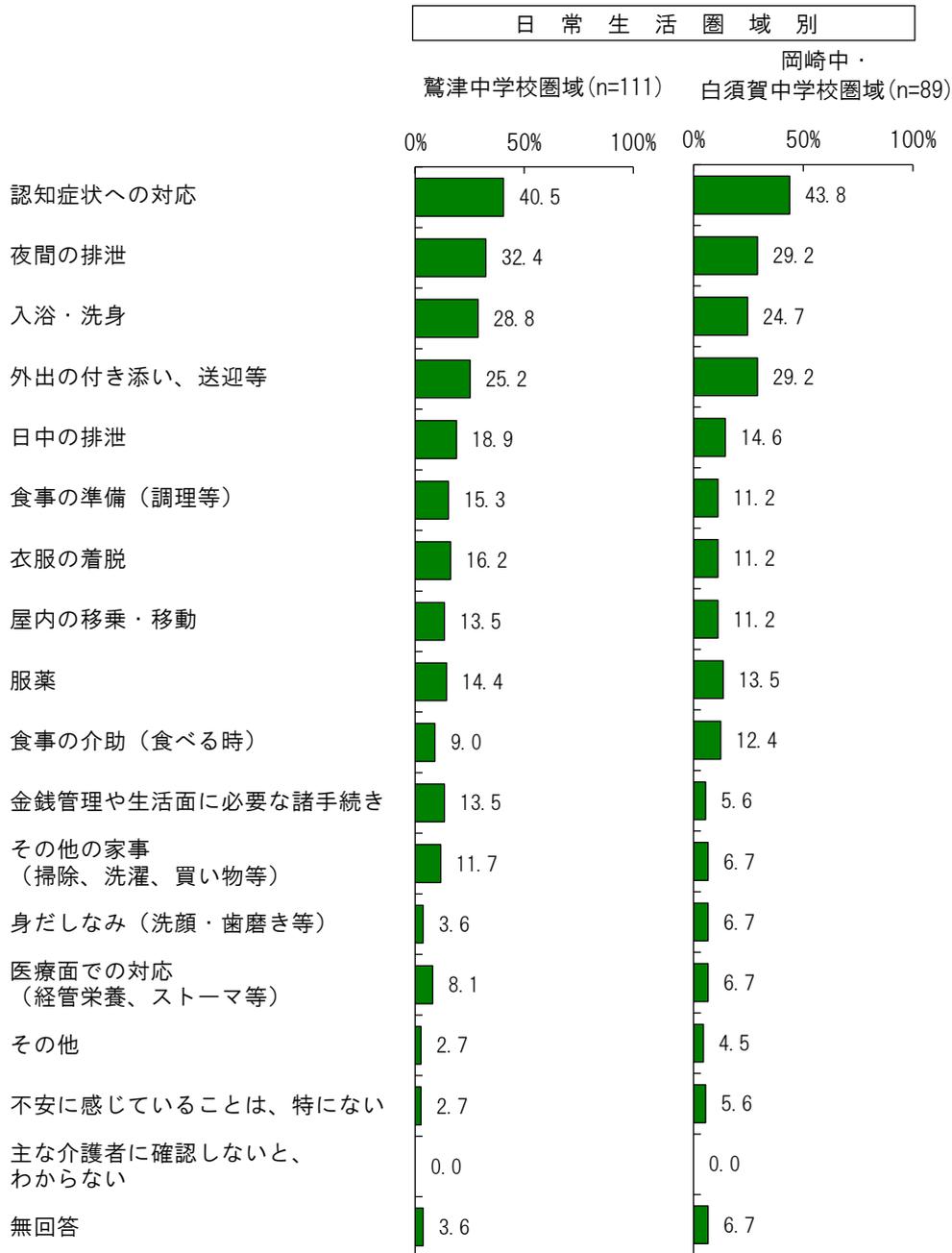


主な介護者の年齢は、「60代」が37.0%と最も多く、次いで「70代」が22.7%、「50代」が17.4%などとなっています。

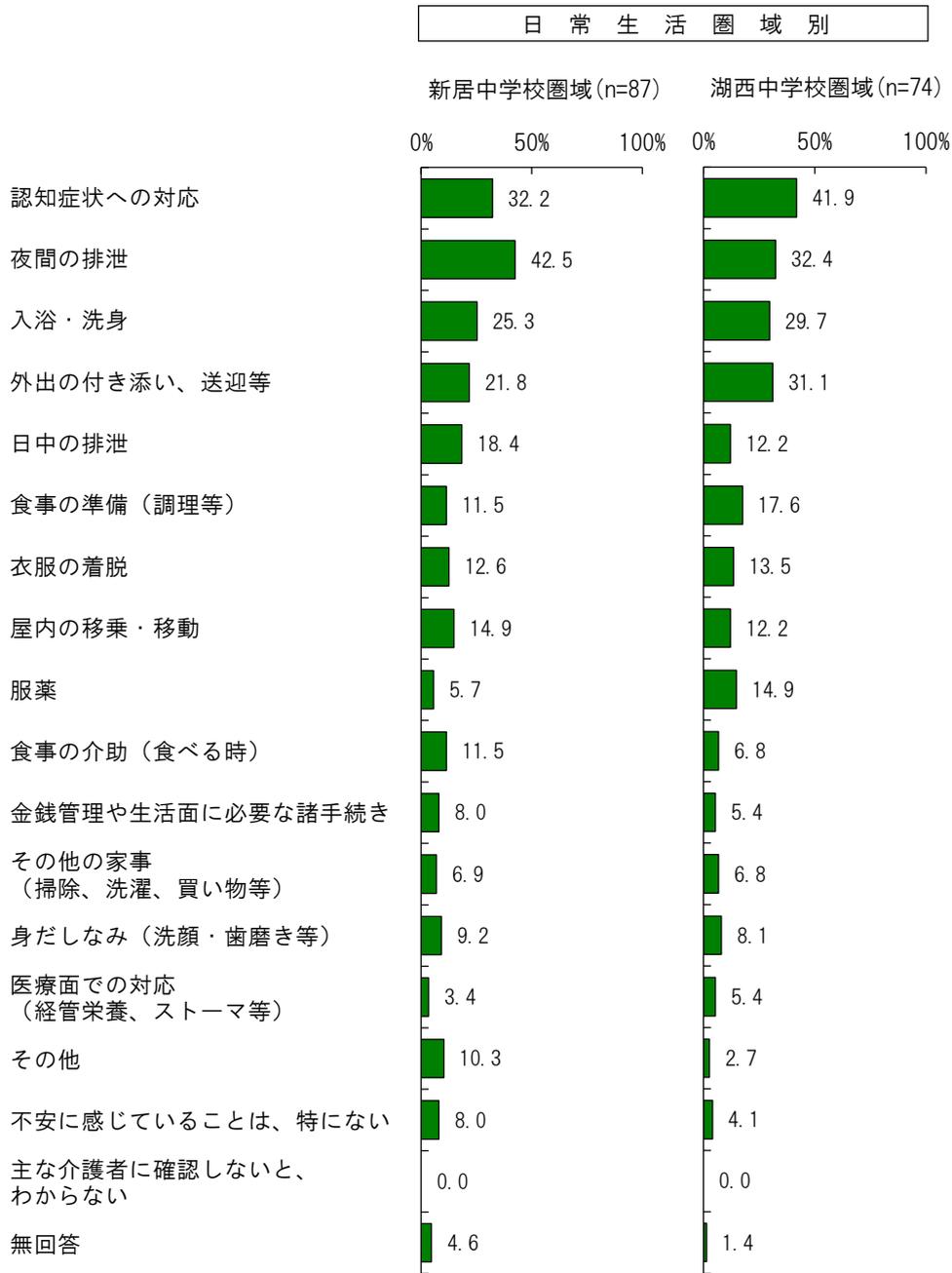
4. 主な介護者が不安に感じる介護等

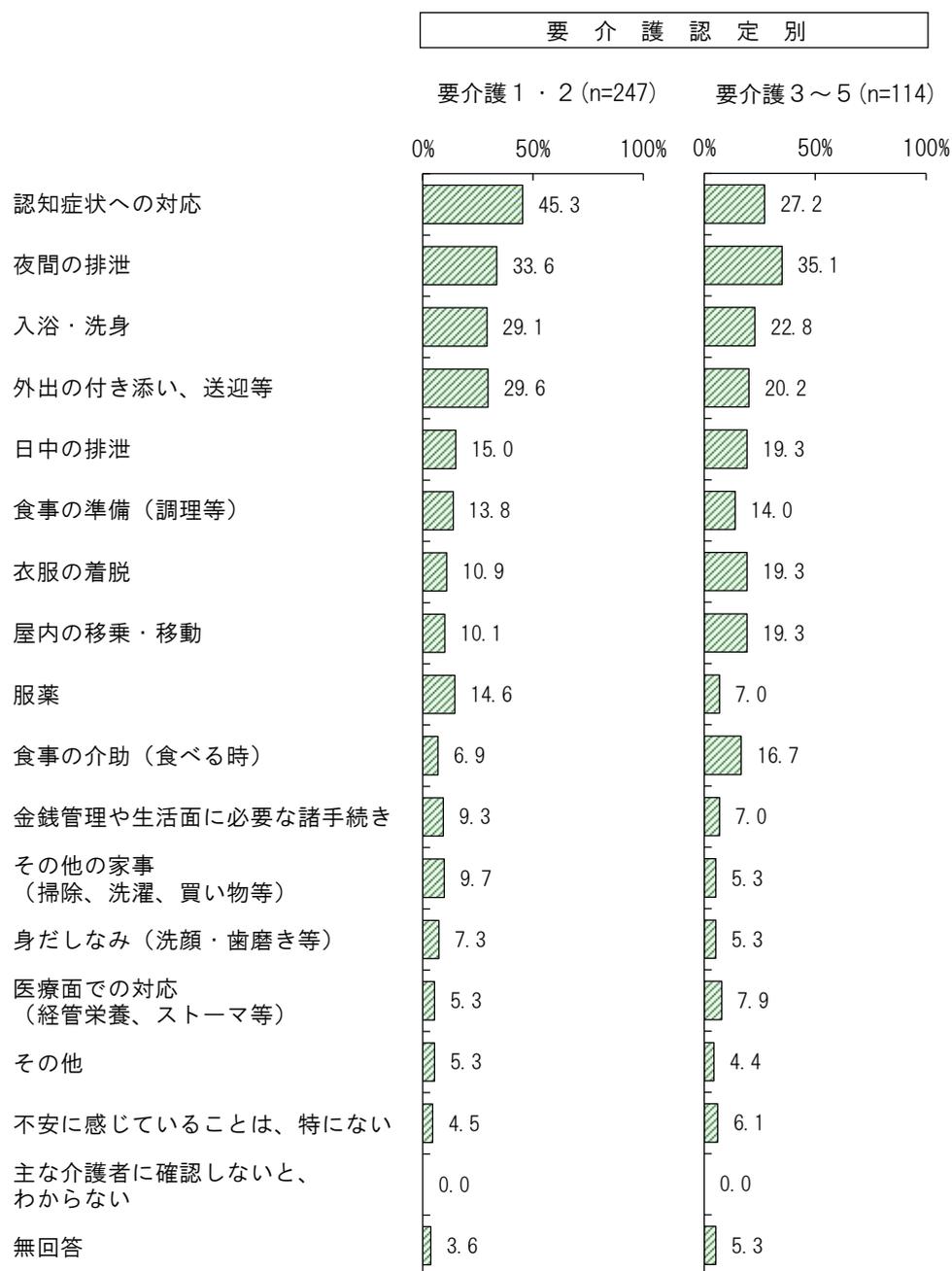
問4 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）。（3つまで）





Ⅲ 要介護認定者調査結果





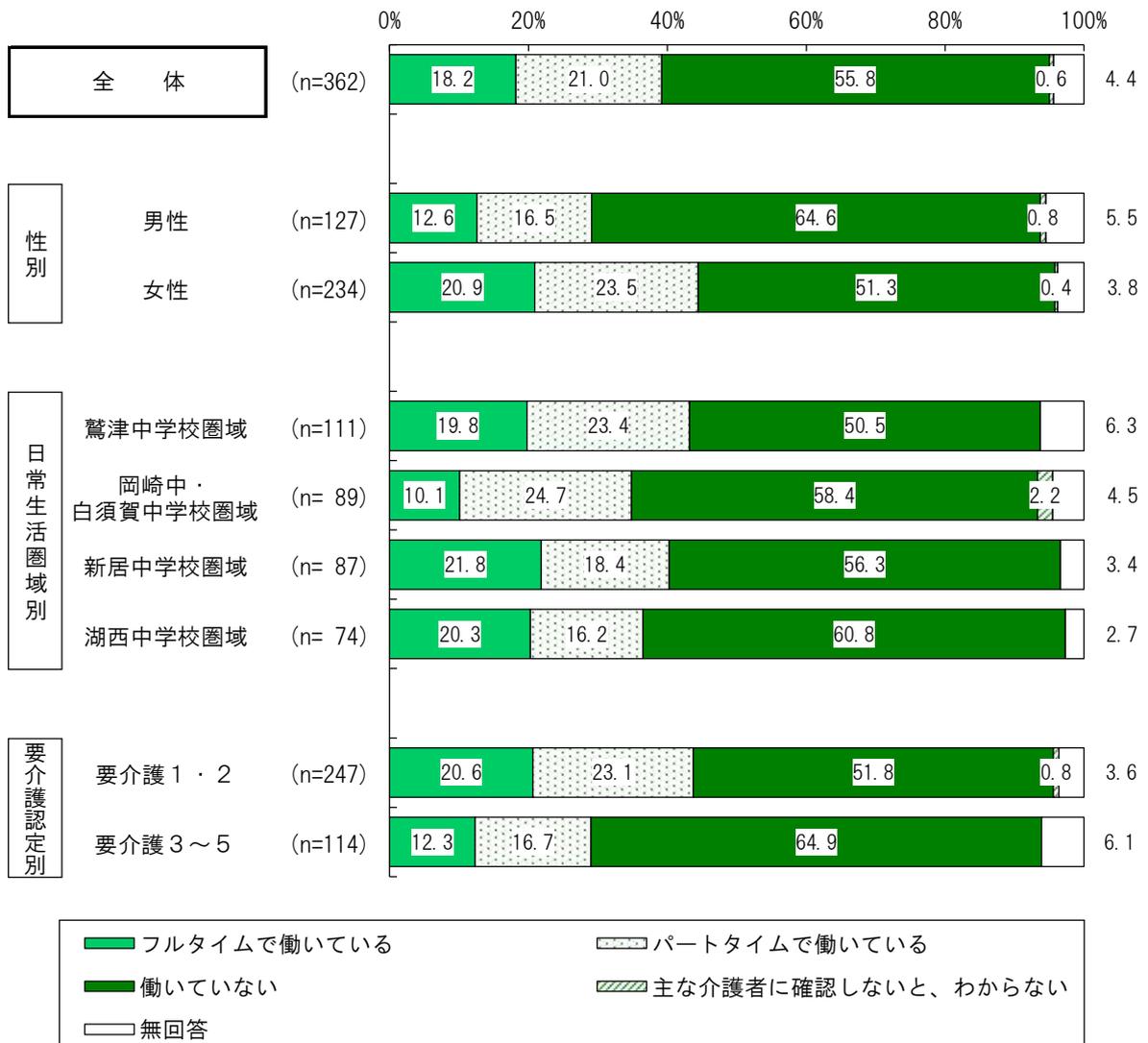
主な介護者が不安に感じる介護等は、「認知症状への対応」が39.8%と最も多く、次いで「夜間の排泄」が34.0%、「入浴・洗身」が27.3%などとなっています。

日常生活圏域別にみると、“新居中学校圏域”では「夜間の排泄」が42.5%と最も多くなっています。

介護度別にみると、“要介護3～5”では「夜間の排泄」が35.1%と最も多くなっています。

5. 主な介護者の勤務形態

問5 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。(1つを選択)



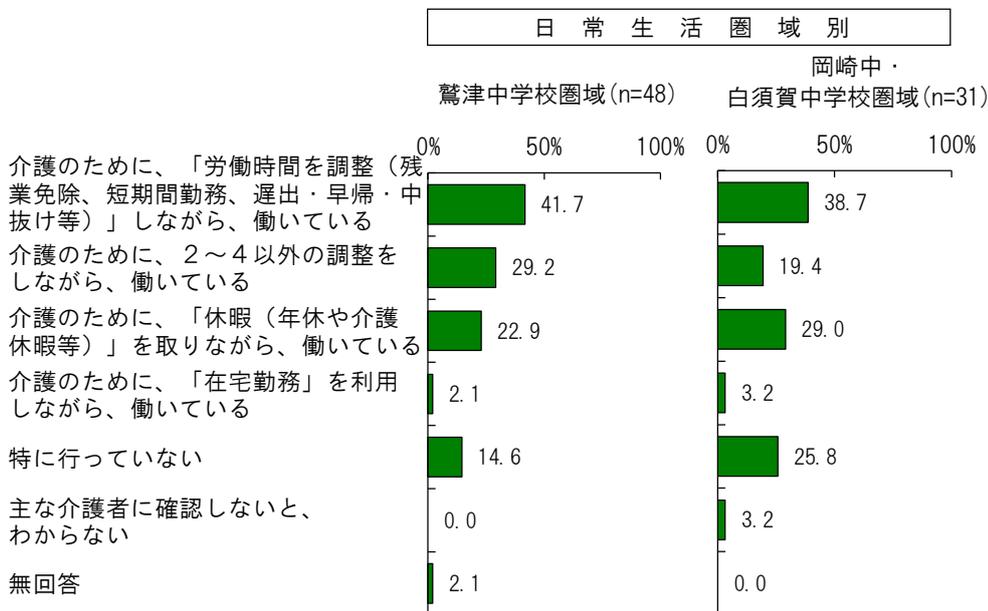
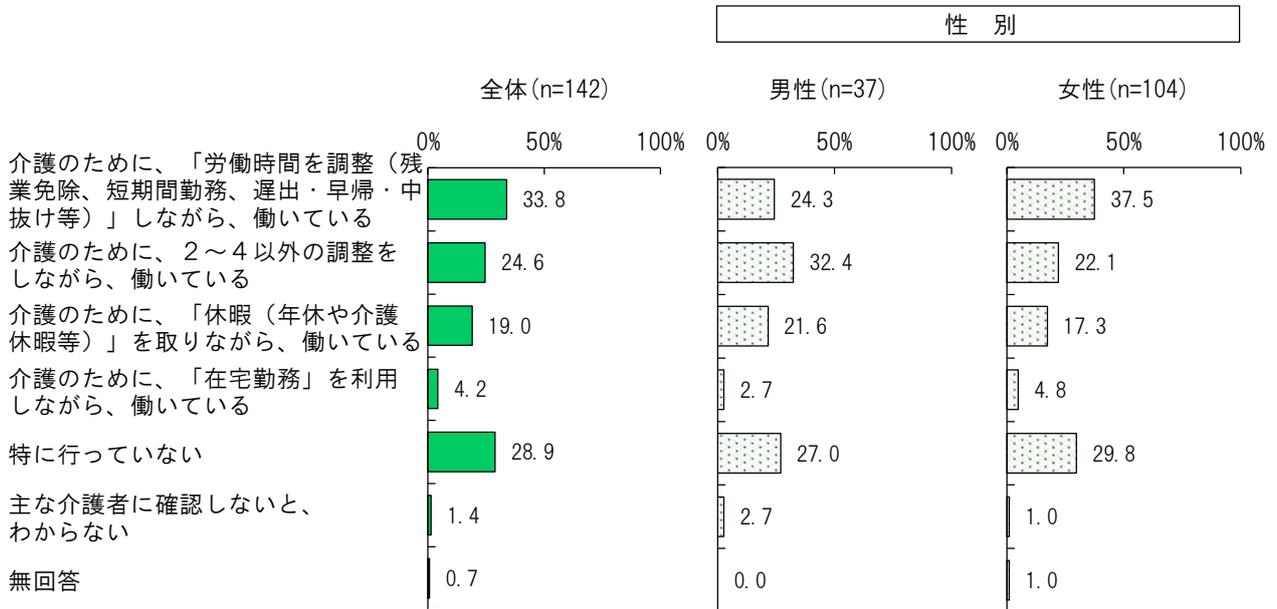
主な介護者の勤務形態は、「フルタイムで働いている」が18.2%、「パートタイムで働いている」が21.0%、「働いていない」が55.8%、「主な介護者に確認しないと、わからない」が0.6%となっています。

6. 主な介護者の働き方についての調整等の状況

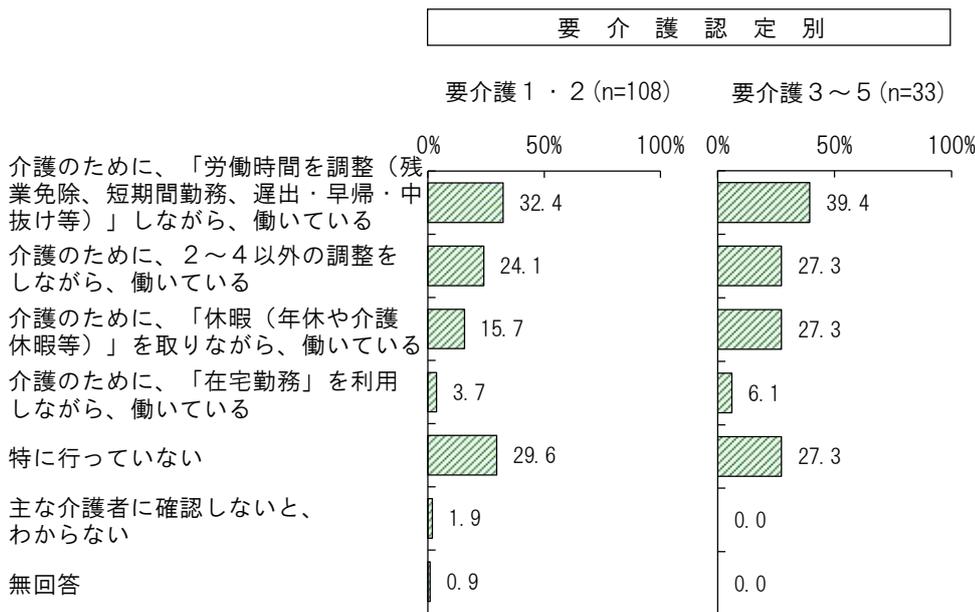
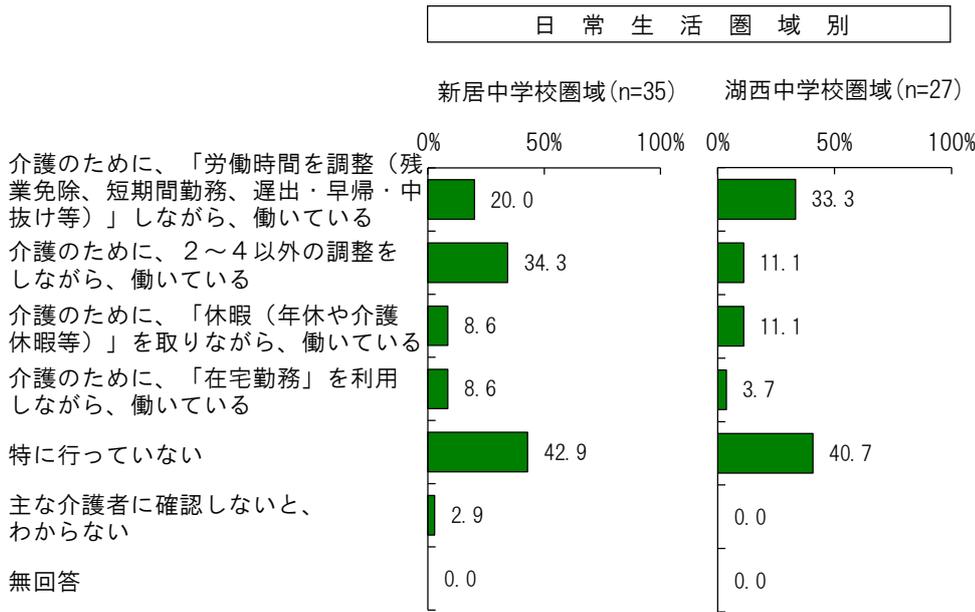
問5で「1. フルタイムで働いている」「2. パートタイムで働いている」を選択した方

問6 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。

(いくつでも)



Ⅲ 要介護認定者調査結果



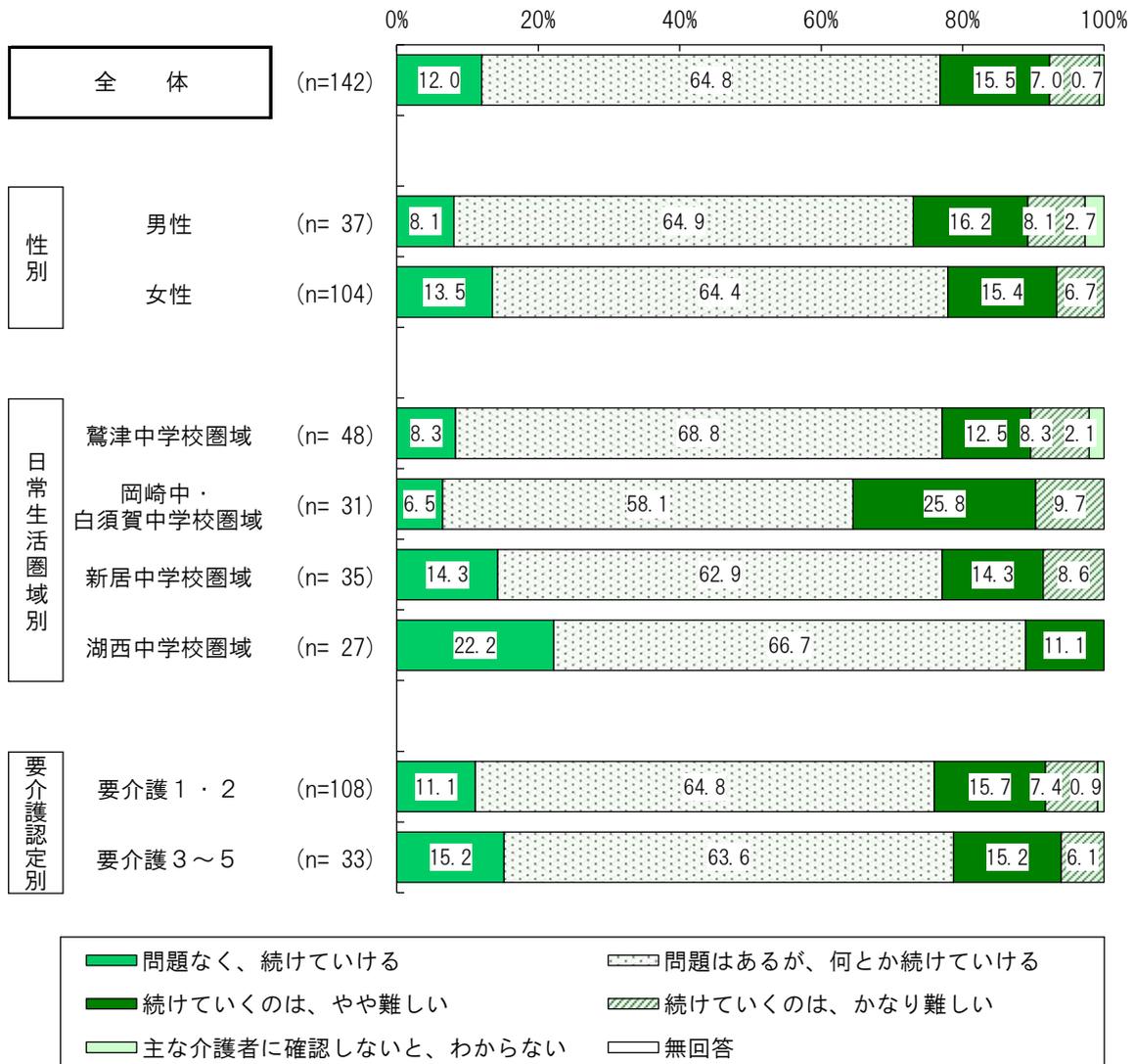
主な介護者の働き方についての調整等の状況は、「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短期間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が33.8%と最も多く、次いで「介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている」が24.6%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が19.0%などとなっています。また、「特に行っていない」が28.9%となっています。

性別にみると、“男性”では「介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている」が32.4%と最も多くなっています。

7. 主な介護者は今後も働きながら介護を続けていけそうか

問5で「1. フルタイムで働いている」「2. パートタイムで働いている」を選択した方

問7 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(1つを選択)



主な介護者は今後も働きながら介護を続けていけそうかは、「問題はあるが、何とか続けていける」が64.8%と最も多く、次いで「続けていくのは、やや難しい」が15.5%、「問題なく、続けていける」が12.0%などとなっています。